博多 II

福岡市埋蔵文化財調査報告書第86集

—図版編—

1982

福岡市教育委員会

博　多　Ⅱ

福岡市埋蔵文化財調査報告書第86集

—図　版　編—

1982

福　岡　市　教　育　委　員　会

序　　文

聖福寺を中心とする旧博多地区は，中世における大陸文化の門戸として栄えたところとして知られています。

地下鉄路線内の埋蔵文化財の調査が，昭和52年12月から店屋町や祇園町付近におよぶようになった頃から，この一帯の再開発事業が活発となり，埋蔵文化財の危機が叫ばれるようになりました。

福岡市教育委員会では市街地の再開発に伴い，やむを得ず消滅してゆく埋蔵文化財について，昭和54年度から国庫補助事業として「博多遺跡群」の記録保存に努めています。本書は昭和56年度とそれ以前の調査の記録を収録したものです。

昭和52年以来の「博多遺跡群」の調査は第17次を数え，膨大な量の中国産陶磁器類が出土するなど，国内だけでなく，海外からもその成果が注目されています。

本書が，研究資料として市民の皆さまに幅広く活用されるとともに，埋蔵文化財への御理解を深めていただくための一助となれば幸甚です。

現場の発掘調査から報告書の作成にいたるまで，多くの人々のご協力をいただきました。記して深い感謝の意を表するものであります。

昭和57年3月31日

福岡市教育委員会

教育長　西津茂美

挿　図　目　次

頁

遺　構　編　1

Fig. 1　B－Ⅲ区 123, 124, 125号土壙……2

Fig. 2　B－Ⅳ区 150号土壙, D－Ⅱ区 202号土壙……3

Fig. 3　D－Ⅰ区 194号土壙, C－Ⅰ区 204号土壙……4

Fig. 4　B－Ⅲ区３号住居址……5

Fig. 5　B, C－Ⅲ区１号土壙（井戸）, C－Ⅲ区２号土壙（井戸）……6

Fig. 6　C－Ⅲ区５号土壙（井戸B）, C－Ⅲ区５号土壙（井戸A）……7

Fig. 7　D－Ⅳ区 162号土壙（井戸）, C－Ⅳ区 180号土壙（井戸）……8

Fig. 8　E－Ⅳ区 206号土壙（井戸）, E－Ⅳ区 207号土壙（井戸）……9

Fig. 9　B－Ⅳ区 151号土壙（井戸）, E－Ⅱ区（換気塔部）８, 11号土壙（井戸）……10

Fig. 10　E－Ⅱ区（換気塔部）10, 16, 17号土壙（井戸）……11

Fig. 11　B, C－Ⅲ区１号土壙（井戸）出土遺物（１）……12

Fig. 12　B, C－Ⅲ区１号土壙（井戸）出土遺物（２）……13

Fig. 13　C－Ⅲ区２号土壙（井戸）出土遺物……14

Fig. 14　E－Ⅳ区 206号土壙（井戸）出土遺物（１）……15

Fig. 15　E－Ⅳ区 206号土壙（井戸）出土遺物（２）……16

Fig. 16　E－Ⅳ区 207号土壙（井戸）出土遺物（１）……17

Fig. 17　E－Ⅳ区 207号土壙（井戸）出土遺物（２）……18

Fig. 18　１号溝出土遺物……19

Fig. 19　２号溝出土遺物……20

Fig. 20　４号溝出土遺物（１）……21

Fig. 21　４号溝出土遺物（２）……22

Fig. 22　４号溝出土遺物（３）……23

Fig. 23　４号溝出土遺物（４）……24

Fig. 24　E－Ⅱ区（換気塔部）10号土壙（井戸）出土遺物（１）……25

Fig. 25　E－Ⅱ区（換気塔部）10号土壙（井戸）出土遺物（２）……26

Fig. 26　E－Ⅰ区（換気塔部）16号土壙（井戸）出土銅銭（１）……27

Fig. 27　E－Ⅰ区（換気塔部）16号土壙（井戸）出土銅銭（２）……28

遺　物　編　29

Fig. 28　中国の陶磁器　唐草文梅瓶……30

Fig. 29　唐草文梅瓶……31

Fig. 30　中国の陶磁器　青白磁……32
Fig. 31　青白磁……33
Fig. 32　青白磁……34
Fig. 33　青白磁……35
Fig. 34　白　磁……36
Fig. 35　白　磁……37
Fig. 36　白　磁……38
Fig. 37　白　磁……39
Fig. 38　白　磁……40
Fig. 39　白　磁……41
Fig. 40　白　磁……42
Fig. 41　白　磁……43
Fig. 42　白　磁……44
Fig. 43　白　磁……45
Fig. 44　白　磁……46
Fig. 45　白　磁……47
Fig. 46　白　磁……48
Fig. 47　白　磁……49
Fig. 48　白　磁……50
Fig. 49　青　磁（耀州窯系，越州窯系）……51
Fig. 50　青　磁（龍泉窯系）……52
Fig. 51　青　磁（龍泉窯系）……53
Fig. 52　青　磁（龍泉窯系）……54
Fig. 53　青　磁（龍泉窯系）……55
Fig. 54　青　磁（龍泉窯系）……56
Fig. 55　青　磁（龍泉窯系）……57
Fig. 56　青　磁（龍泉窯系）……58
Fig. 57　青　磁（同安窯系）……59
Fig. 58　青　磁（同安窯系）……60
Fig. 59　青　磁（同安窯系）……61
Fig. 60　青　磁（同安窯系）……62
Fig. 61　黒釉磁，褐釉磁……63
Fig. 62　陶器碗……64

Fig. 63　中国の陶磁器　陶器皿……65
Fig. 64　十四世紀半ば以降に属する磁器……66
Fig. 65　陶　器（磁灶窯系）……67
Fig. 66　陶　器（磁灶窯系）……68
Fig. 67　陶　器（磁灶窯系）……69
Fig. 68　陶　器（磁灶窯系）……70
Fig. 69　陶　器（磁灶窯系）……71
Fig. 70　陶　器（磁灶窯系）……72
Fig. 71　陶　器（磁灶窯系）……73
Fig. 72　陶　器（磁灶窯系）……74
Fig. 73　陶　器（磁灶窯系）……75
Fig. 74　陶　器……76
Fig. 75　陶　器……77
Fig. 76　陶　器……78
Fig. 77　陶　器……79
Fig. 78　陶　器……80
Fig. 79　陶　器……81
Fig. 80　陶　器……82
Fig. 81　陶　器……83
Fig. 82　陶　器……84
Fig. 83　陶　器……85
Fig. 84　陶　器……86
Fig. 85　陶　器……87
Fig. 86　陶　器……88
Fig. 87　陶　器（擂鉢）……89
Fig. 88　陶　器（擂鉢）……90
Fig. 89　陶　器（擂鉢，坩堝）……91
Fig. 90　陶　器……92
Fig. 91　陶　器……93
Fig. 92　朝鮮の陶磁器……94
Fig. 93　朝鮮の陶磁器……95
Fig. 94　墨書のある陶磁器……96
Fig. 95　墨書のある陶磁器……97

Fig. 96　墨書のある陶磁器……98
Fig. 97　墨書のある陶磁器……99
Fig. 98　墨書のある陶磁器……100
Fig. 99　墨書のある陶磁器……101
Fig. 100　墨書のある陶磁器……102
Fig. 101　墨書のある陶磁器……103
Fig. 102　墨書のある陶磁器……104

図　版　目　次

PL. 1　（1）博多第４次調査地点遠景（航空写真）　（2）作業風景
PL. 2　（1）博多第４次調査地点遠景（東南より）
（2）Ａ－Ⅱ，Ｂ－Ⅱ区遠景（南より）
PL. 3　（1）Ｂ－Ⅲ，Ｃ－Ⅲ区遠景（南より）
（2）Ｂ－Ⅲ，Ｃ－Ⅲ区遠景（東より）
PL. 4　（1）Ａ－Ⅰ，Ｂ－Ⅰ区遠景（東より）
（2）Ｄ－Ⅰ，Ｄ－Ⅳ区遠景((南より）
PL. 5　（1）Ｃ－Ⅱ区遠景（東より）
（2）Ｅ－Ⅱ区（地下鉄，換気塔）遠景（西より）
PL. 6　（1）１号溝（Ｍ－１，方位東西）出土状態（南より）
（2）１号溝（Ｍ－１，方位東西）出土状態（南より）
PL. 7　（1）井戸（Ｄ－１）出土状態（東より）
（2）井戸（Ｄ－１）枠出土状態（南より）
PL. 8　４号溝出土状態（方位，現在の町並平行）
PL. 9　中国の陶磁器　唐草文梅瓶
PL. 10　青白磁
PL. 11　青白磁
PL. 12　白磁碗
PL. 13　白磁皿
PL. 14　白磁皿，白磁壺
PL. 15　白磁　その他の器形
PL. 16　青磁（耀州窯系，越州窯系，龍泉窯系）
PL. 17　青磁（龍泉窯系）

PL. 18　中国の陶磁器　青磁（龍泉窯系）
PL. 19　青磁（同安窯系）
PL. 20　青磁（同安窯系），黒釉磁，褐釉磁
PL. 21　陶器　碗・皿，十四世紀半ば以降に属する磁器
PL. 22　陶器（磁灶窯系）
PL. 23　一部施釉あるいは無釉の陶器
PL. 24　暗褐釉陶器
PL. 25　灰青釉陶器，褐釉陶器
PL. 26　擂鉢，坩堝
PL. 27　大型の陶製容器
PL. 28　朝鮮の陶磁器

例　　言

1．本書は，博多地区再開発ビル建設に伴い，福岡市教育委員会が国庫の補助を受けて，実施した中世の「博多」の緊急発掘調査の報告書である。

2．本書は，福岡市埋蔵文化財調査報告書第66集で報告した，博多第10次調査の博多A地点（博多区冷泉町474－9地内遺跡）と博多第4次調査の博多B地点（博多区冷泉町7－1地内遺跡）の内，博多第4次調査の博多区冷泉町7－1地内遺跡の遺構・遺物に関わる実測図・写真を主体とした「図版編」で，「博多」Ⅱとする。近々，「本文編」は刊行する予定である。

3．博多は，前回A・B・C……地点名で遺跡名を，調査地点として表現していたが，今回から，第1・2・3……次の調査順序に沿った調査次で調査地点を表現していくことに変更する。

4．本書に掲載された出土遺物・遺構遺物の実測図・記録写真は福岡市教育委員会文化部文化課・福岡市立歴史資料館・福岡市埋蔵文化財センターに，現在収蔵保管，展示されているが，将来，福岡市埋蔵文化財センターに一括保管される予定である。

5．各遺構の実測は折尾学・日野光嗣・信行千尋・日野孝司が行い，遺物の実測は森本朝子・田中克子・三好尚子・撫養久美子が行った。そして，遺構・遺物の製図（トレース）は池崎・田中克子が行った。

6．写真撮影・現像・焼付は白石公高が行った。

7．本書の編集は森本朝子・田中克子・池崎譲二・折尾学が行った。

8．題字「博多」の書は筑紫豊先生によるものであるが，先生は昭和57年1月1日未明に他界された。調査担当者一同，先生の御冥福を心よりお祈りすると共に先生の御遺志に1歩でも近づくよう努力していく所存である。

9．調査組織

福岡市教育委員会	教育長	西津茂美
	文化部長	志鶴幸弘
	文化課長	甲能貞行
	埋蔵文化財第1係長	柳田純孝
	埋蔵文化財第2係長	折尾　学
	（庶務担当）	古藤国生
	（調査担当）	浜石哲也・山崎龍雄・池崎譲二・折尾　学
	（整理担当補助員）	森本朝子・田中克子

挿　　図

FIGURES

― 遺　構　編 ―

Fig. 1　　B－Ⅲ区, 123, 124, 125号土壙

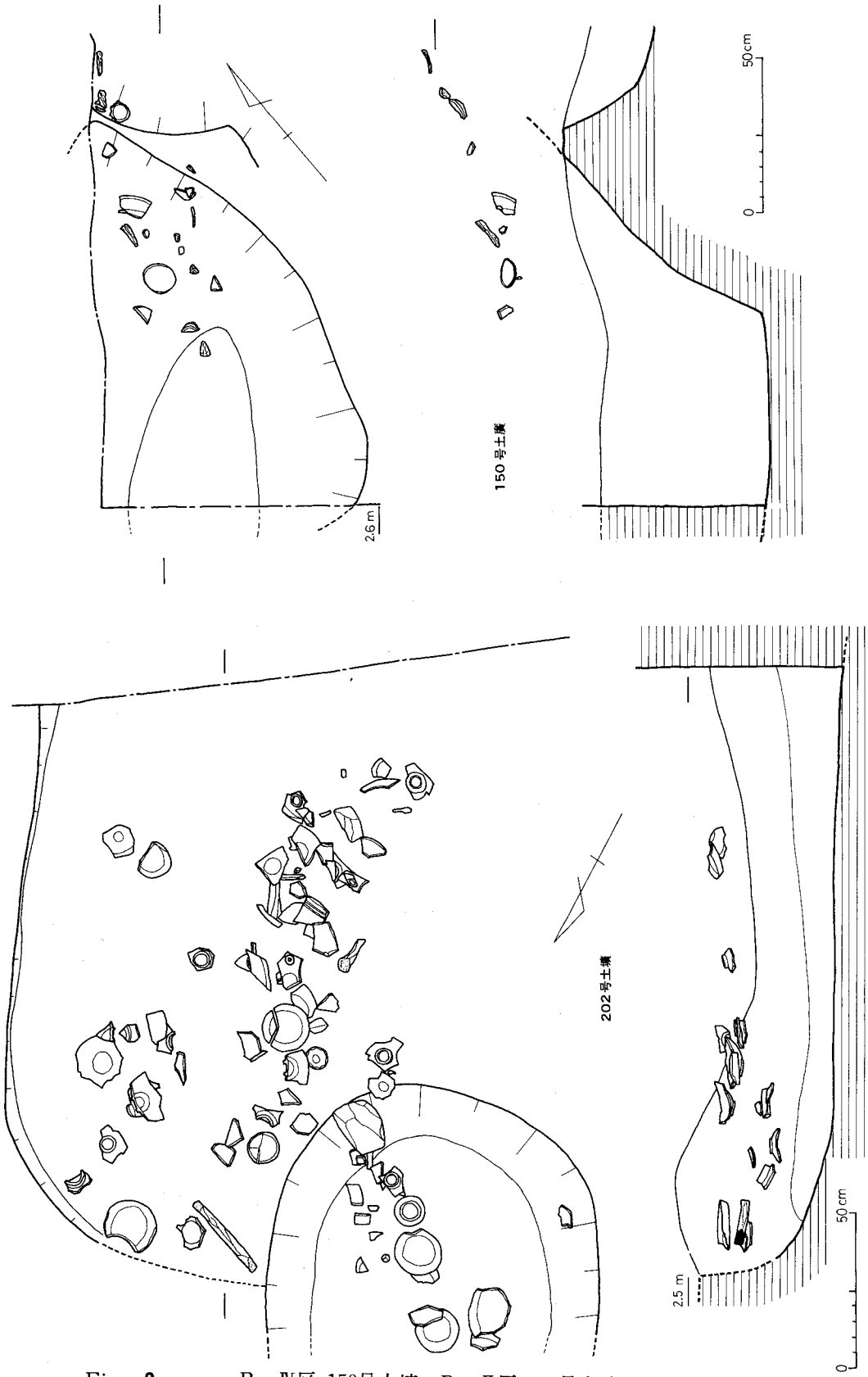


Fig. 2　　B－Ⅳ区 150号土壙，D－Ⅱ区 202号土壙

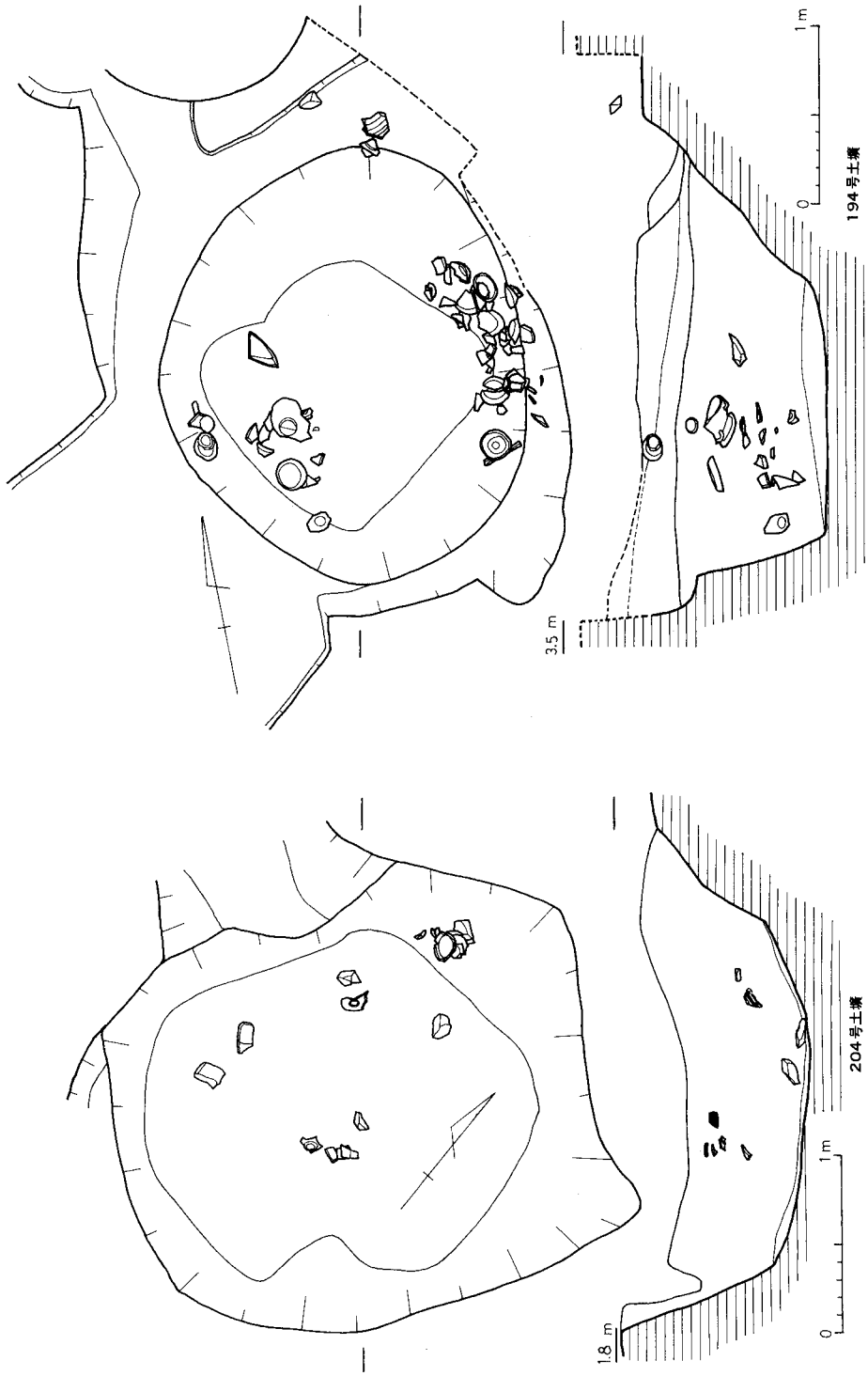


Fig. 3　　D－Ⅰ区 194号土壙，C－Ⅰ区 204号土壙

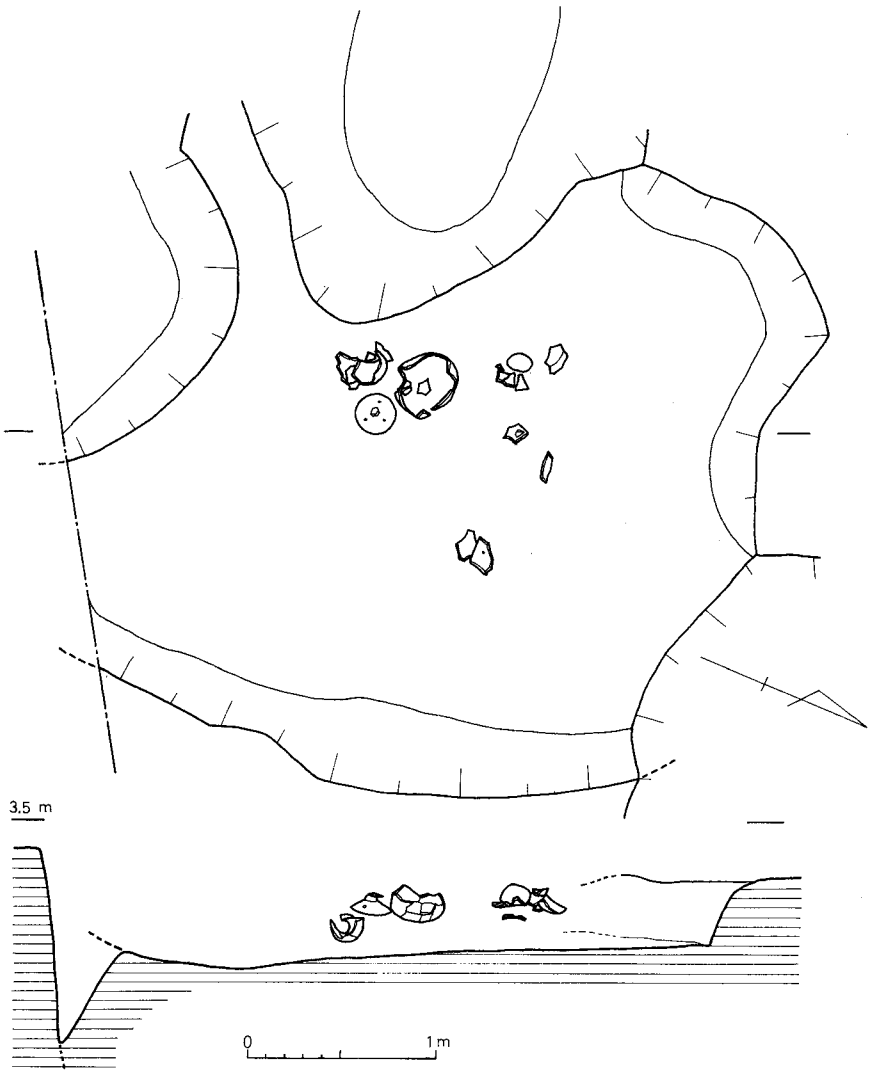


Fig. 4　　B－Ⅲ区３号住居址

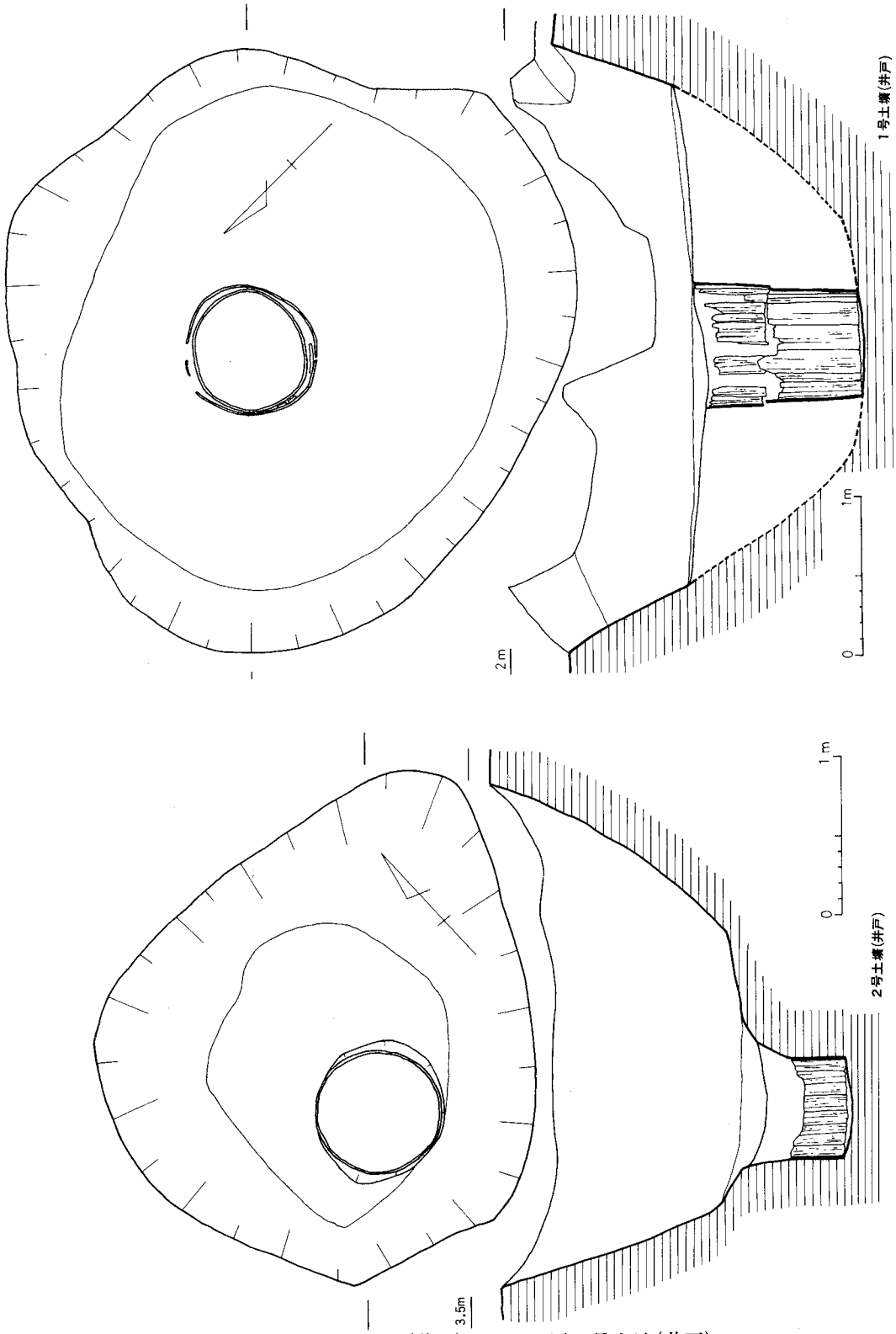


Fig. 5 B・C－Ⅲ区1号土壙（井戸），C－Ⅲ区2号土壙(井戸)

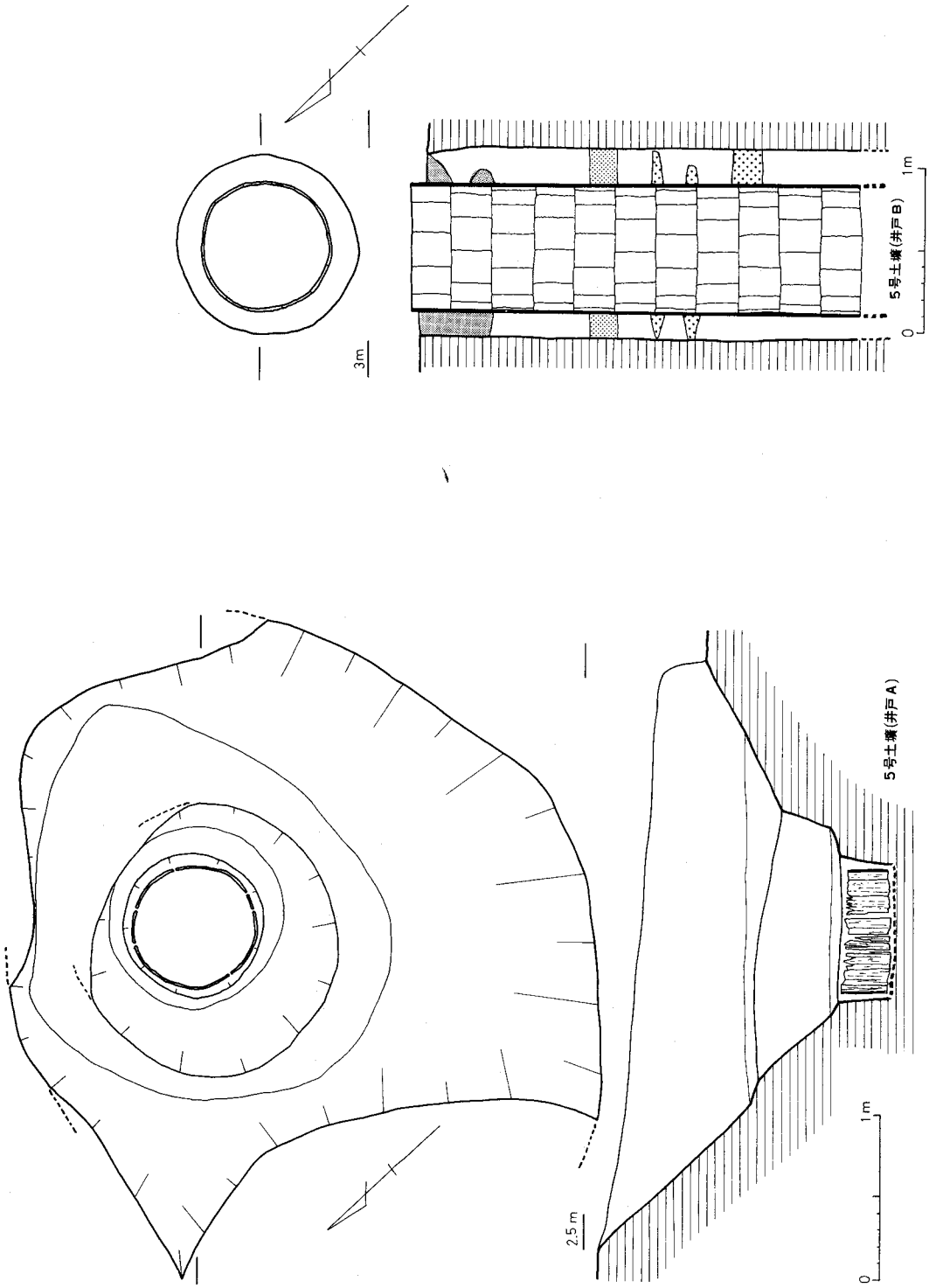
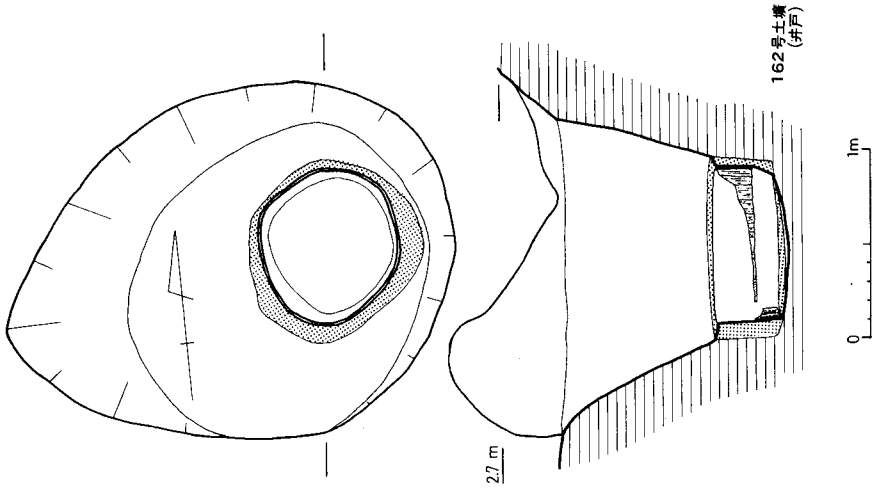


Fig. 6　C－Ⅲ区５号土壙（井戸B），C－Ⅲ区５号土壙（井戸A）



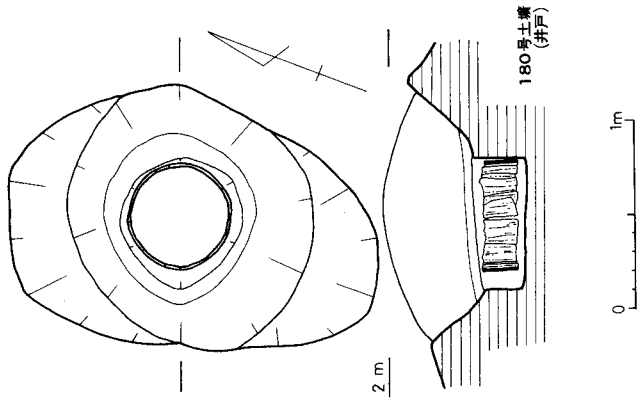


Fig. 7　D－Ⅳ区 162号土壙（井戸），C－Ⅳ区 180号土壙（井戸）

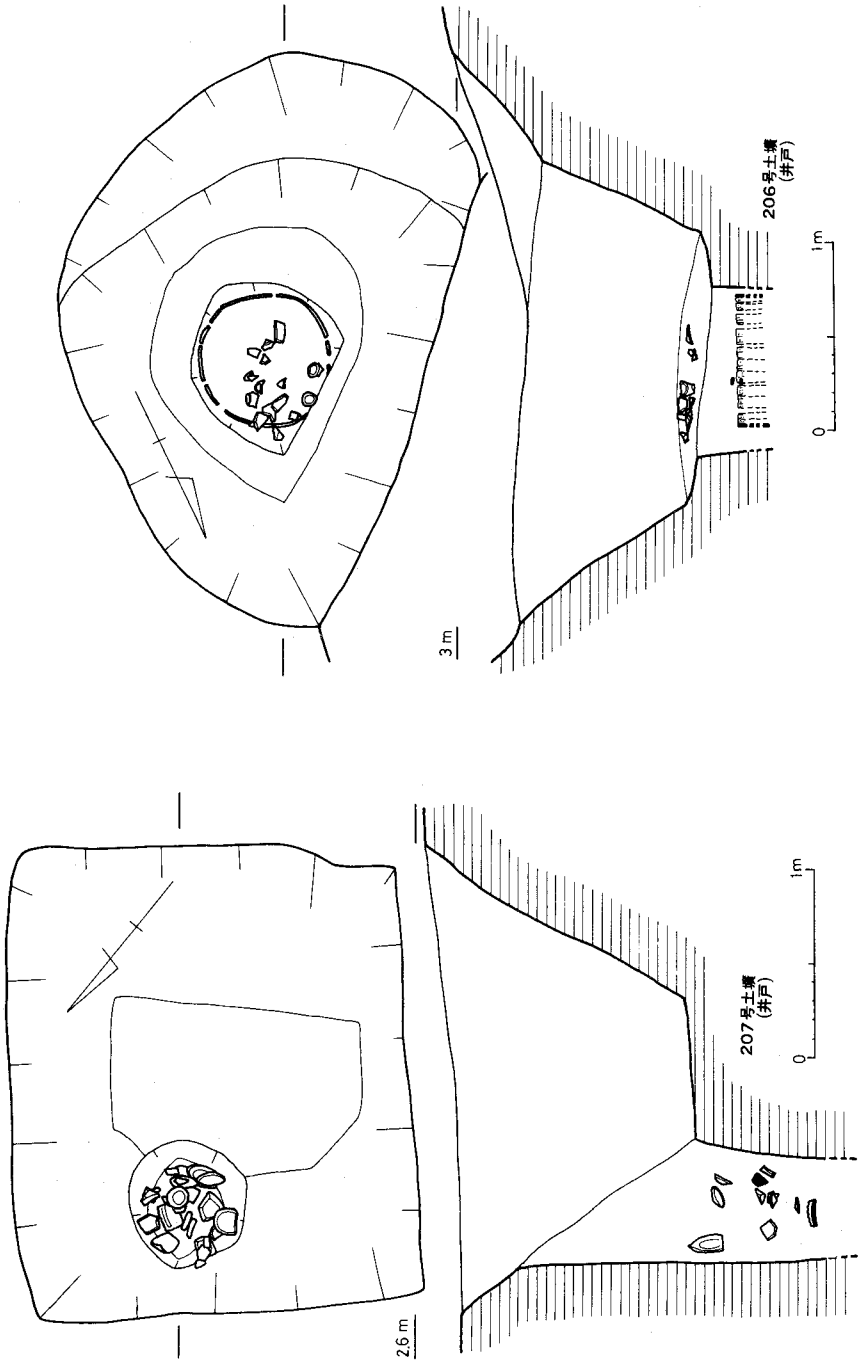


Fig. **8** E－Ⅳ区 206号土壙（井戸），E－Ⅳ区 207号土壙（井戸）

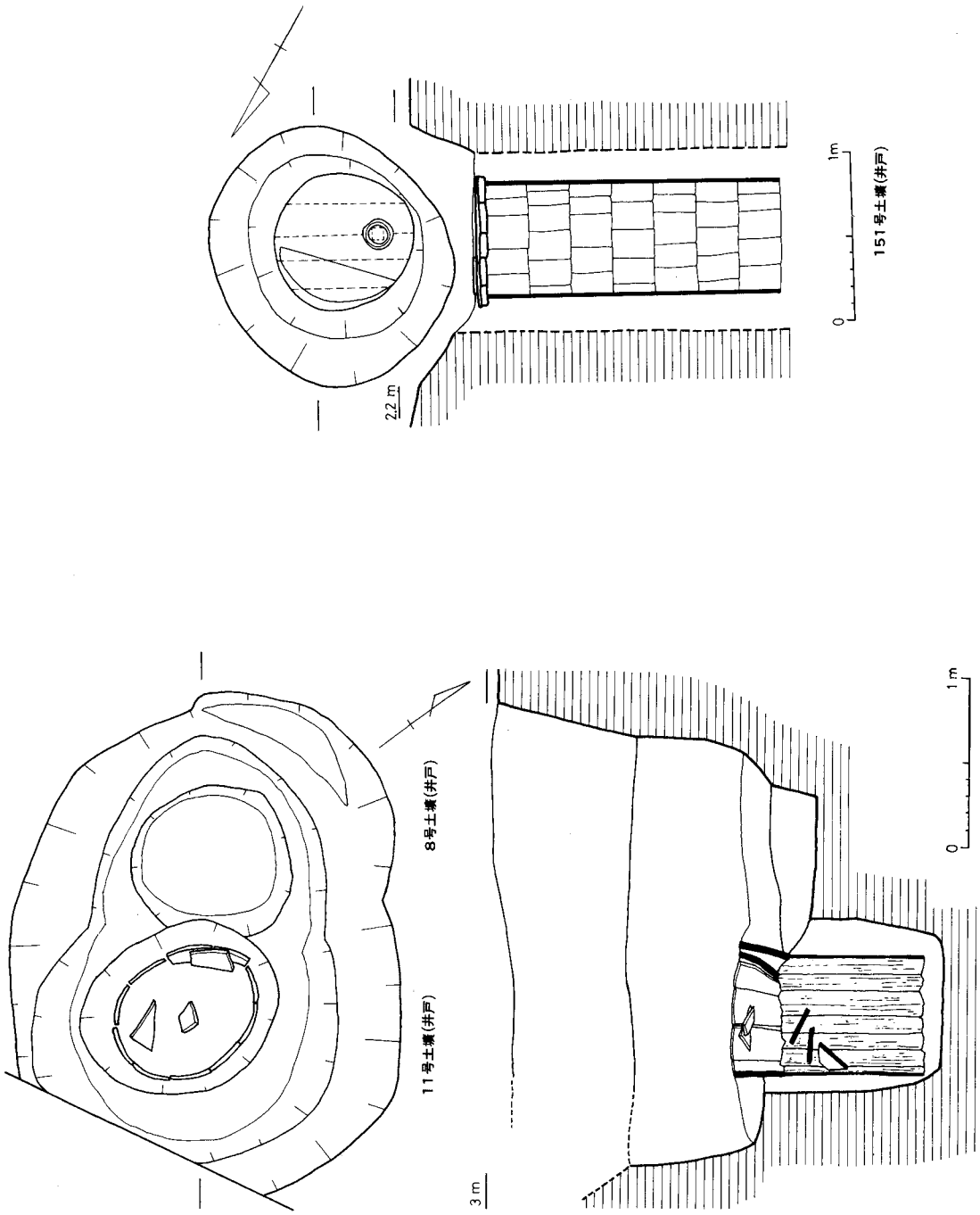


Fig. 9　B－Ⅳ区 151号土壙（井戸），E－Ⅱ区（換気塔部）8，11号土壙（井戸）

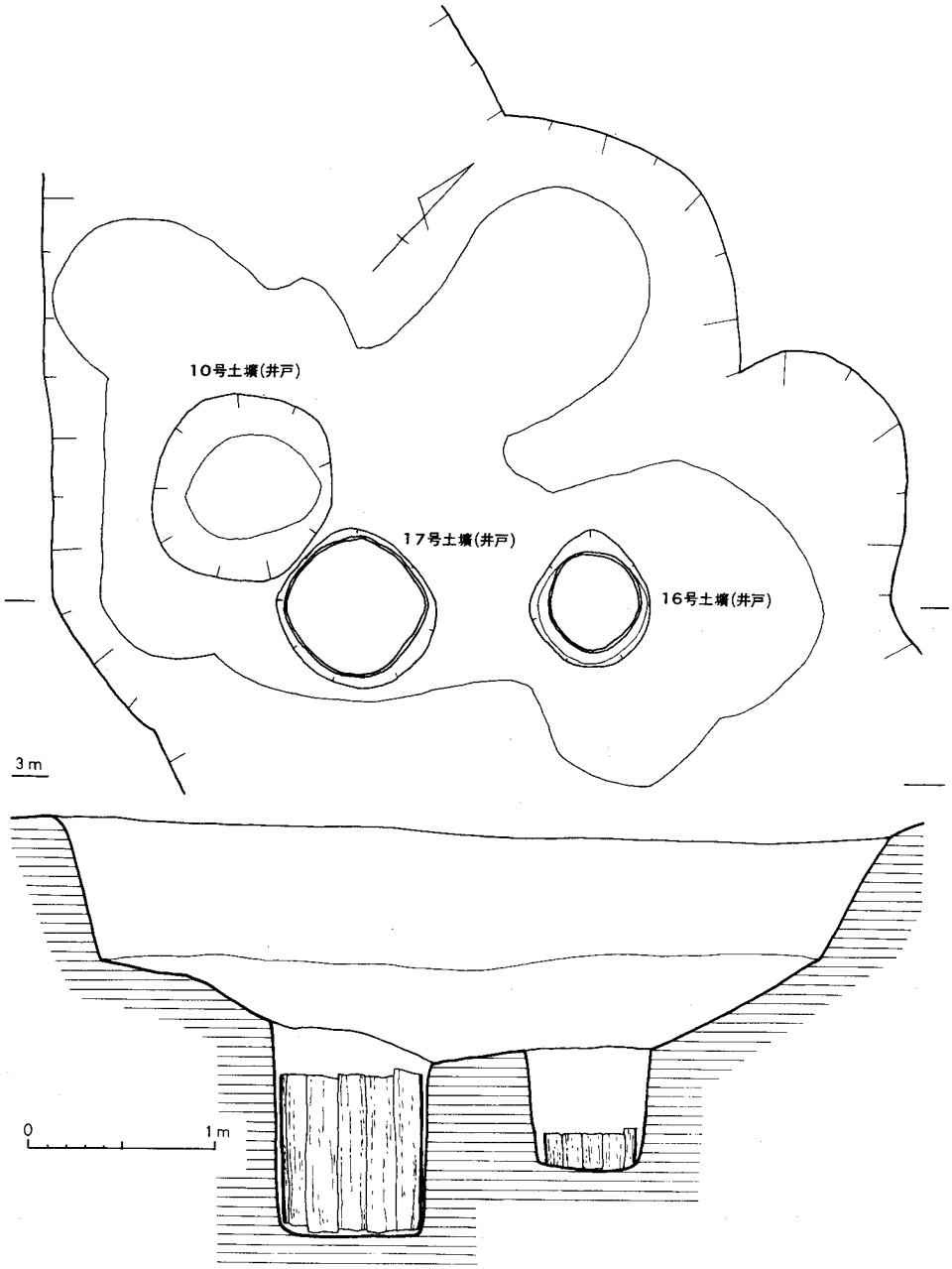


Fig. 10　　E－Ⅱ区（換気塔部）10, 16, 17号土壙（井戸）

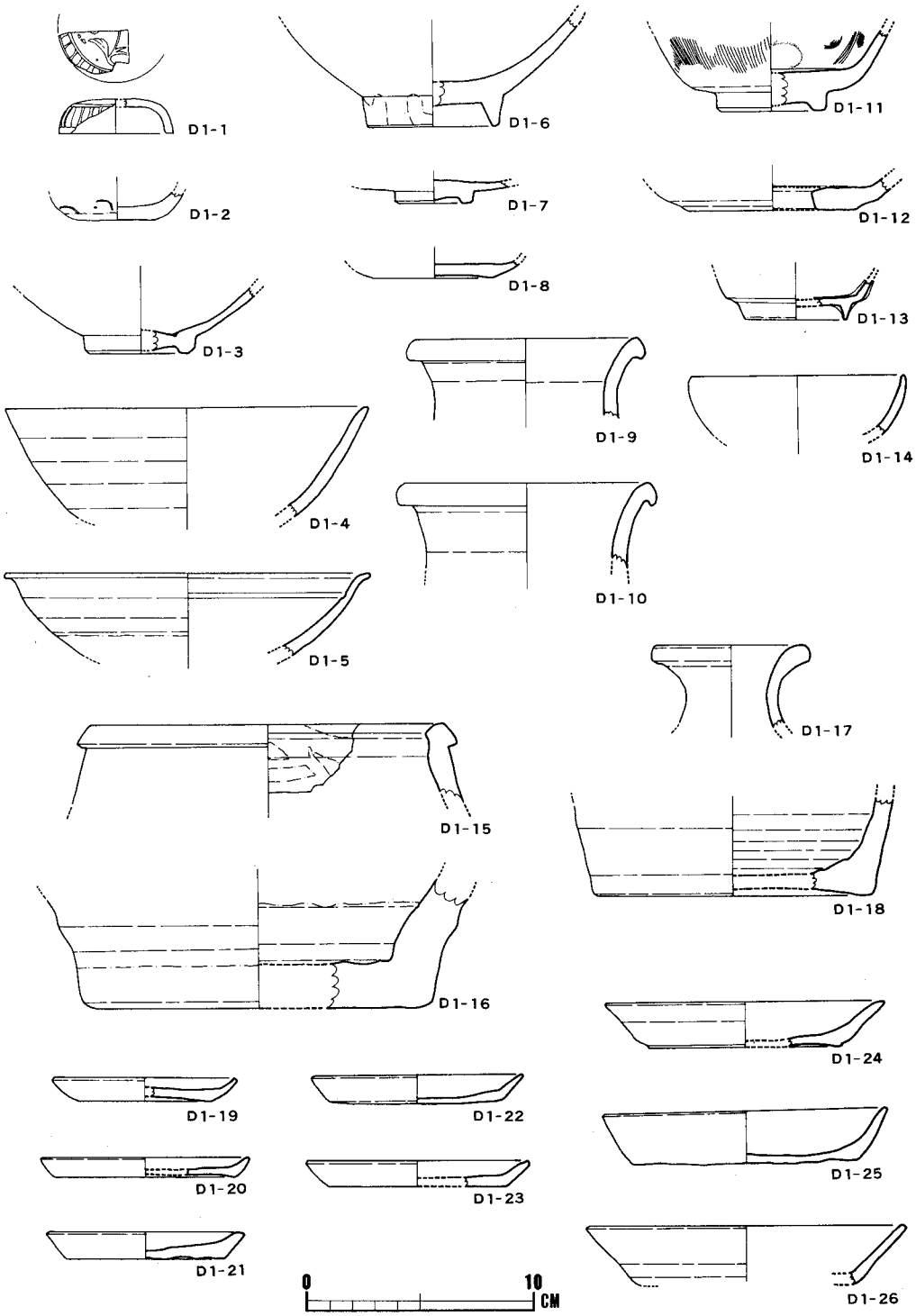
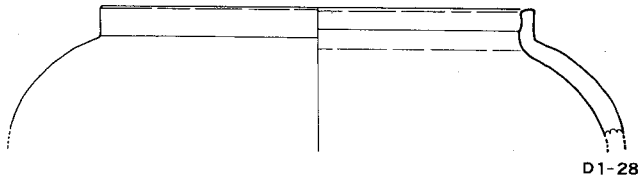
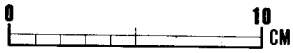


Fig. 11　B，C－Ⅲ区１号土壙（井戸）出土遺物（1）



この他に遺物編の
192



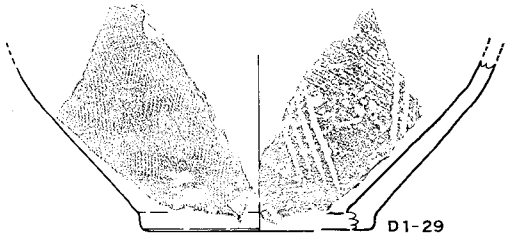
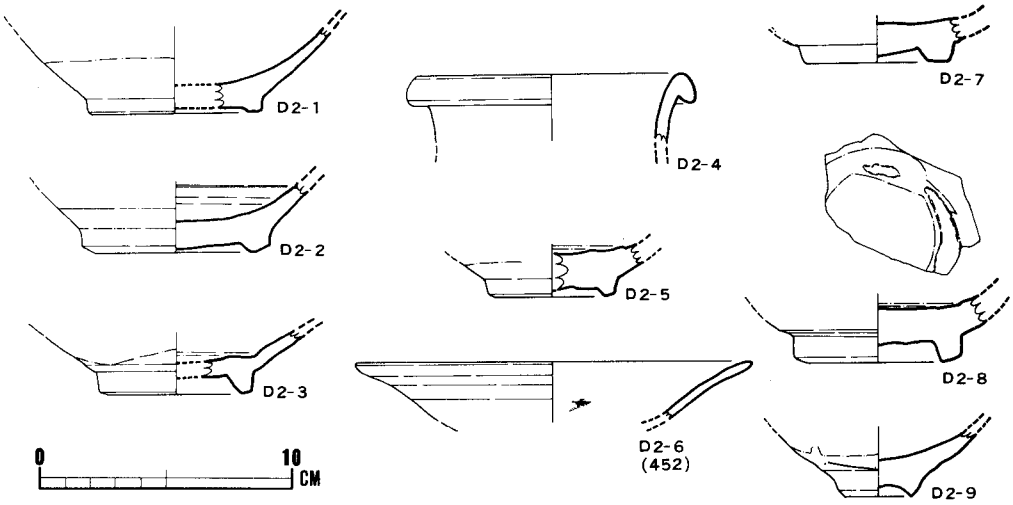


Fig. 12　　B，C－Ⅲ区１号土壙（井戸）出土遺物（２）



この他に遺物編の
228,657,725,798

Fig. 13　　C－Ⅲ区２号土壙（井戸）出土遺物

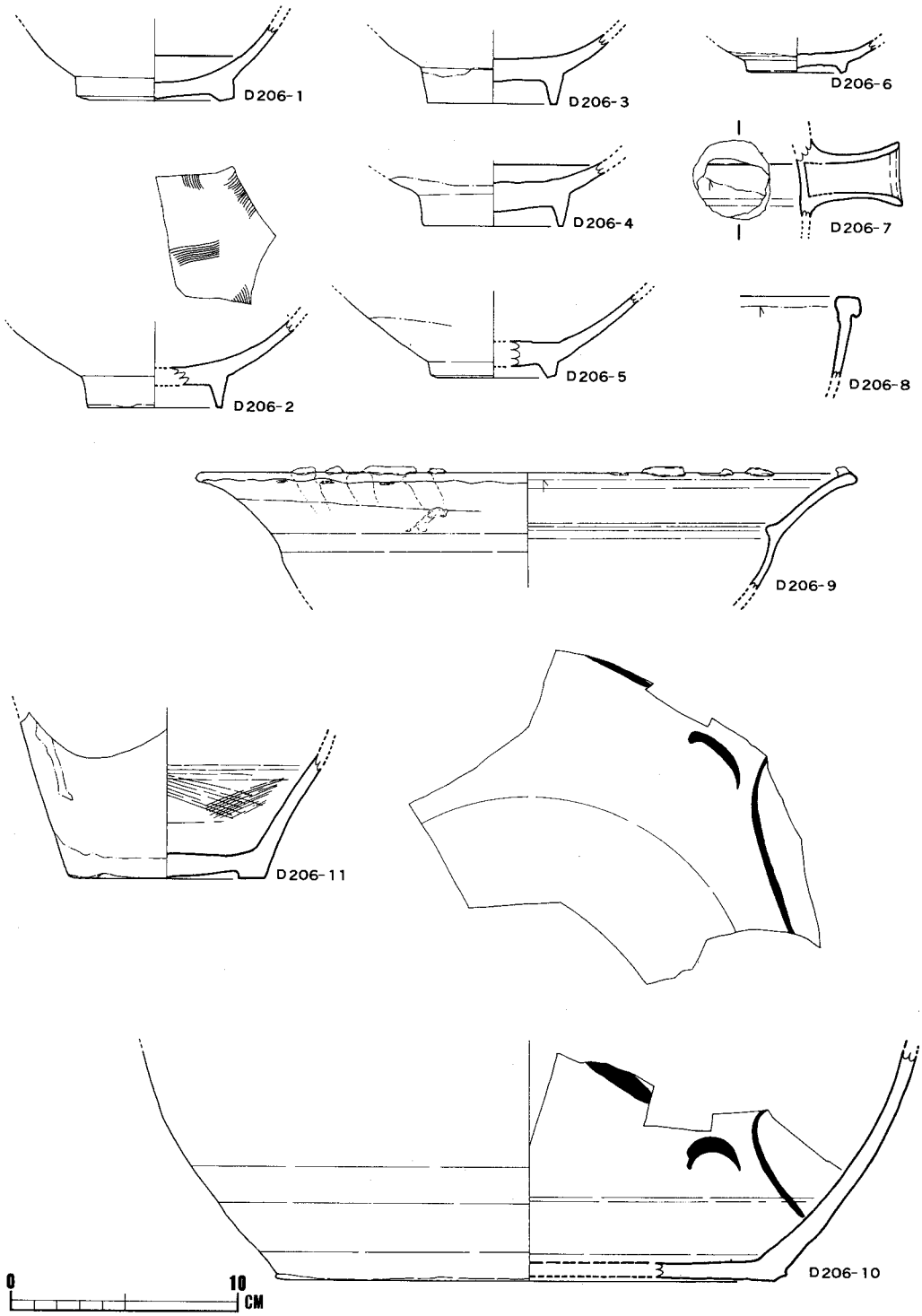


Fig. 14　　E－Ⅳ区 206号土壙（井戸）出土遺物（1）

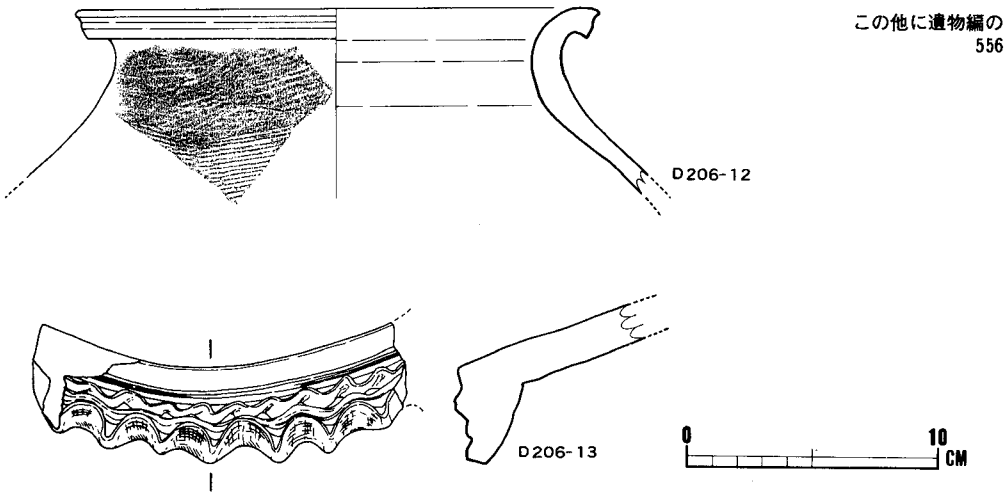


Fig. 15　　E－Ⅳ区 206号土壙（井戸）出土遺物（2）

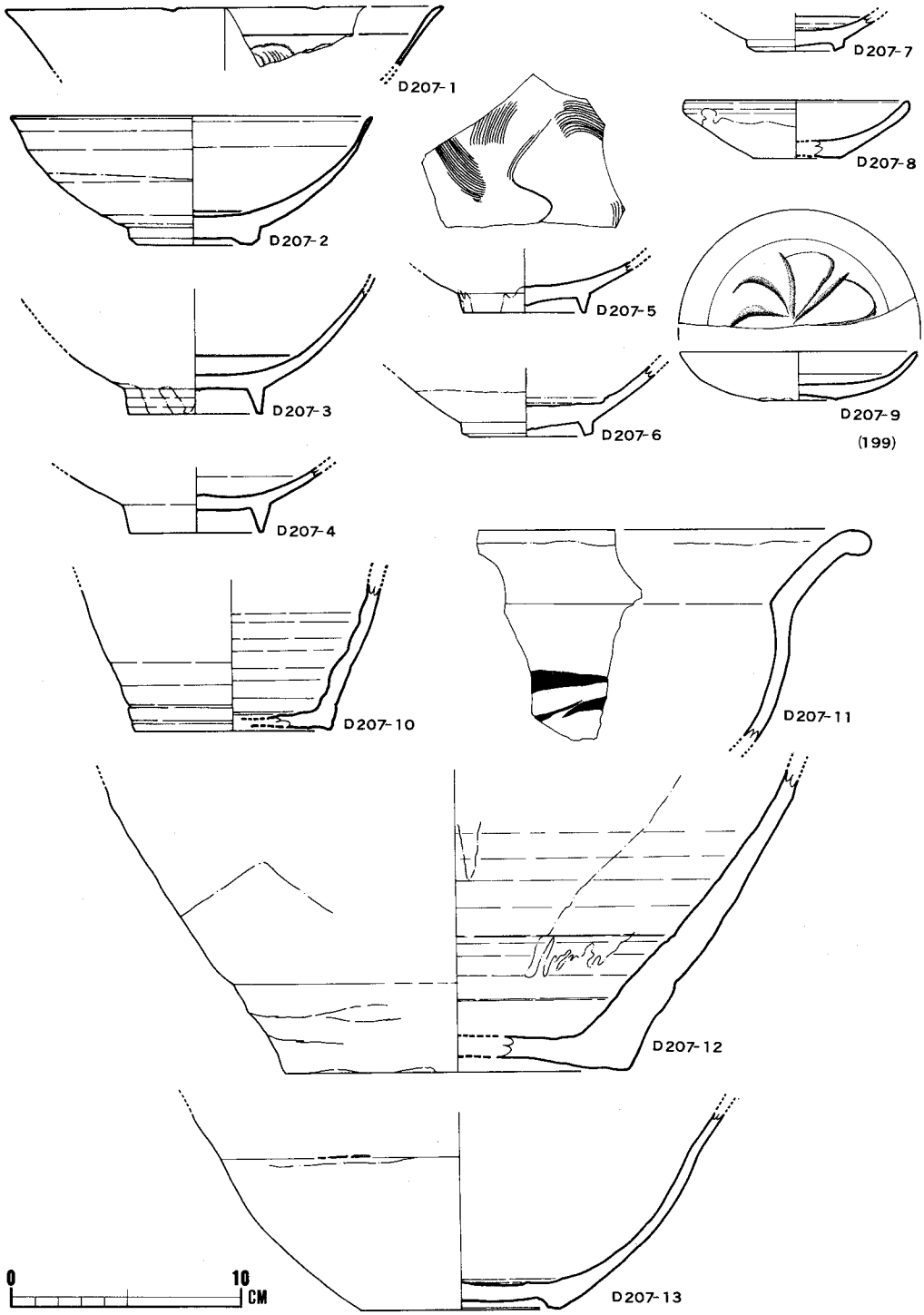


Fig. 16　　E－Ⅳ区 207号土壙（井戸）出土遺物（1）

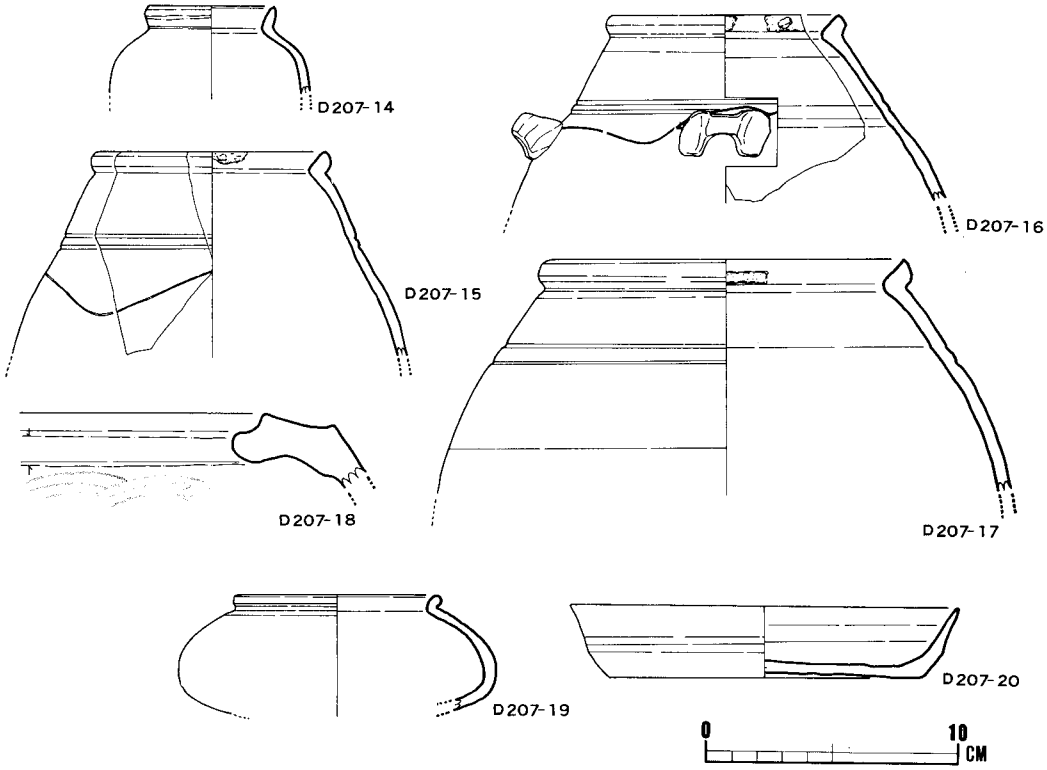


Fig. 17　　E－Ⅳ区 207号土壙（井戸）出土遺物（2）

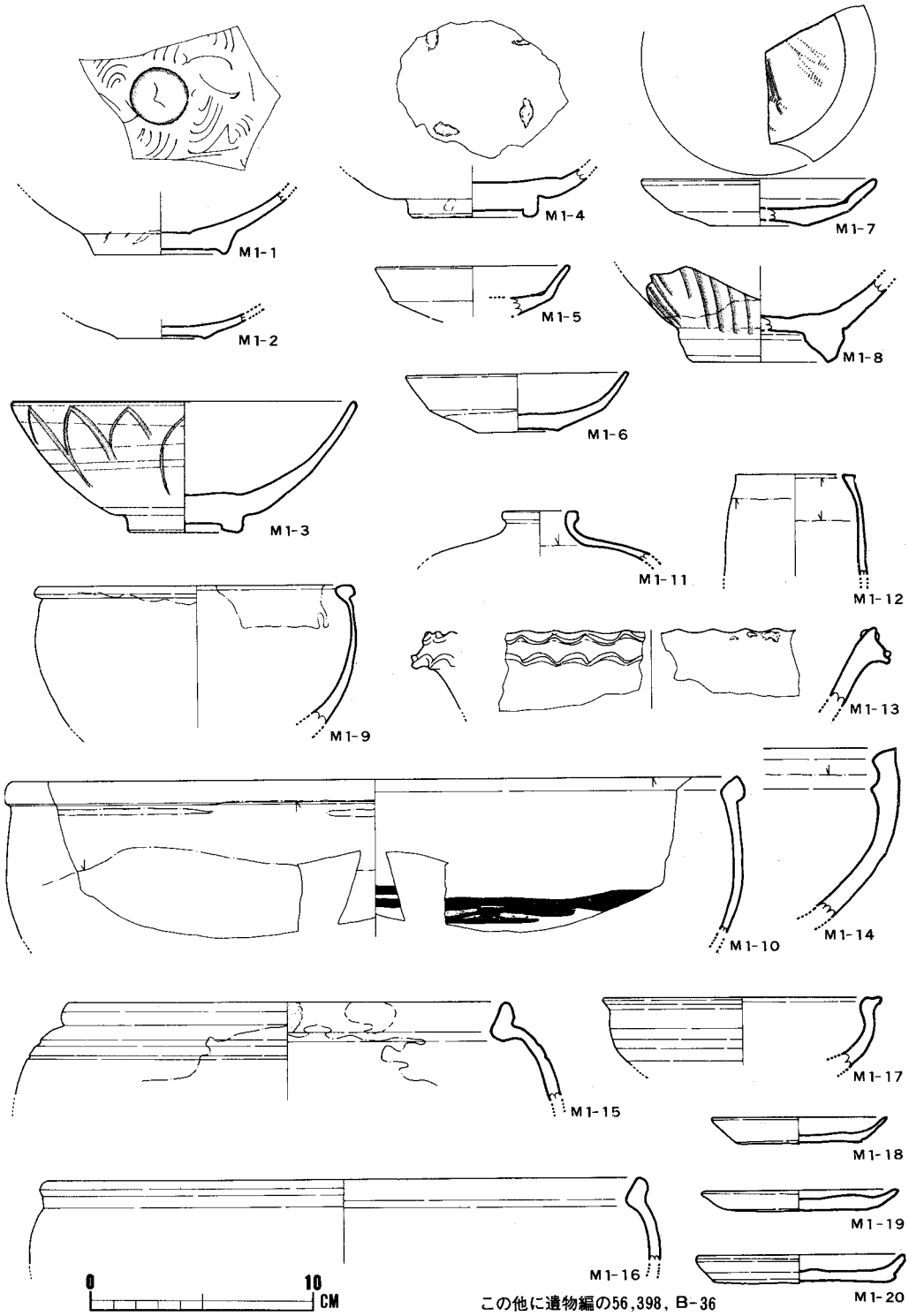


Fig. 18　　1号溝出土遺物

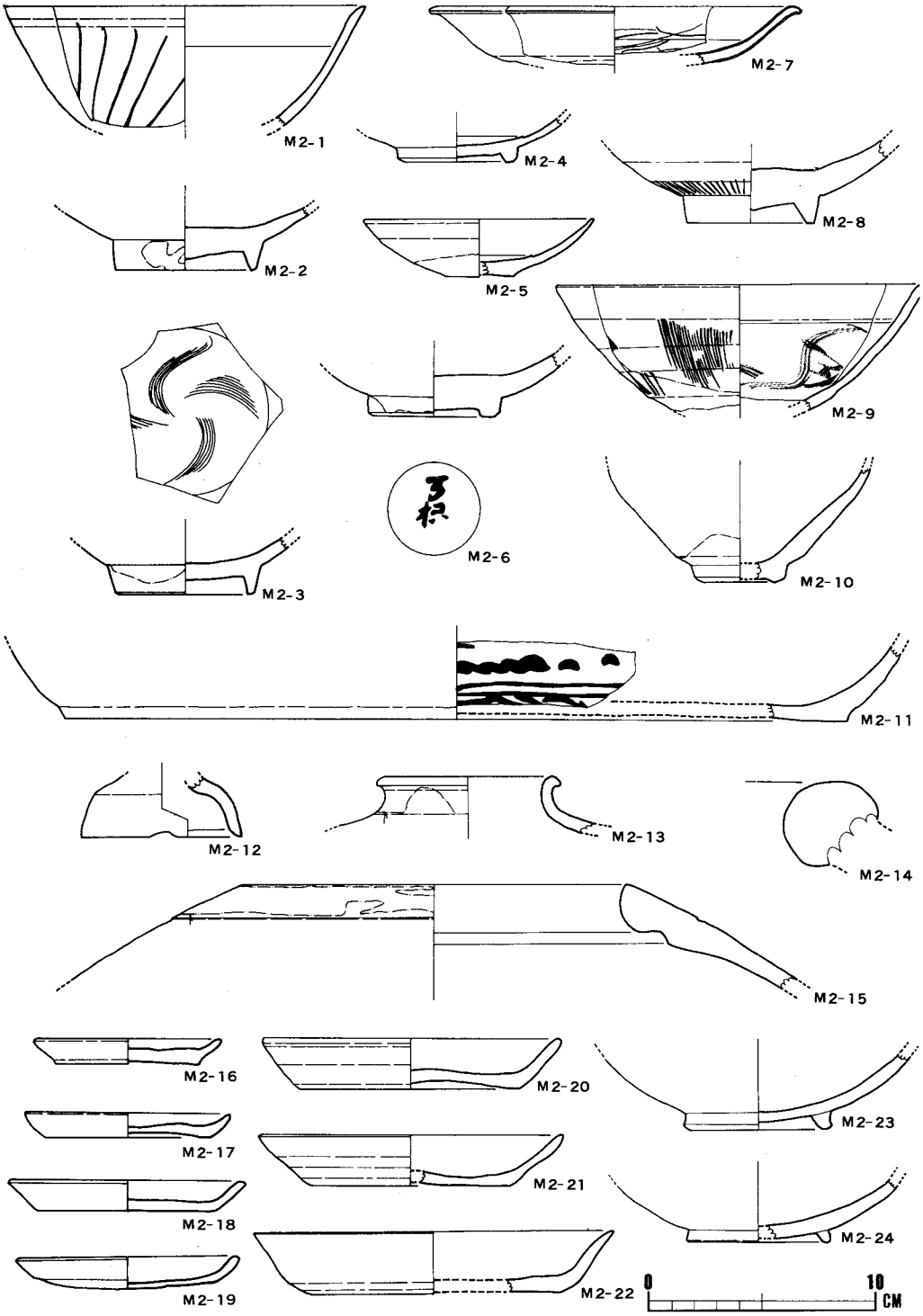


Fig. 19　　2号溝出土遺物

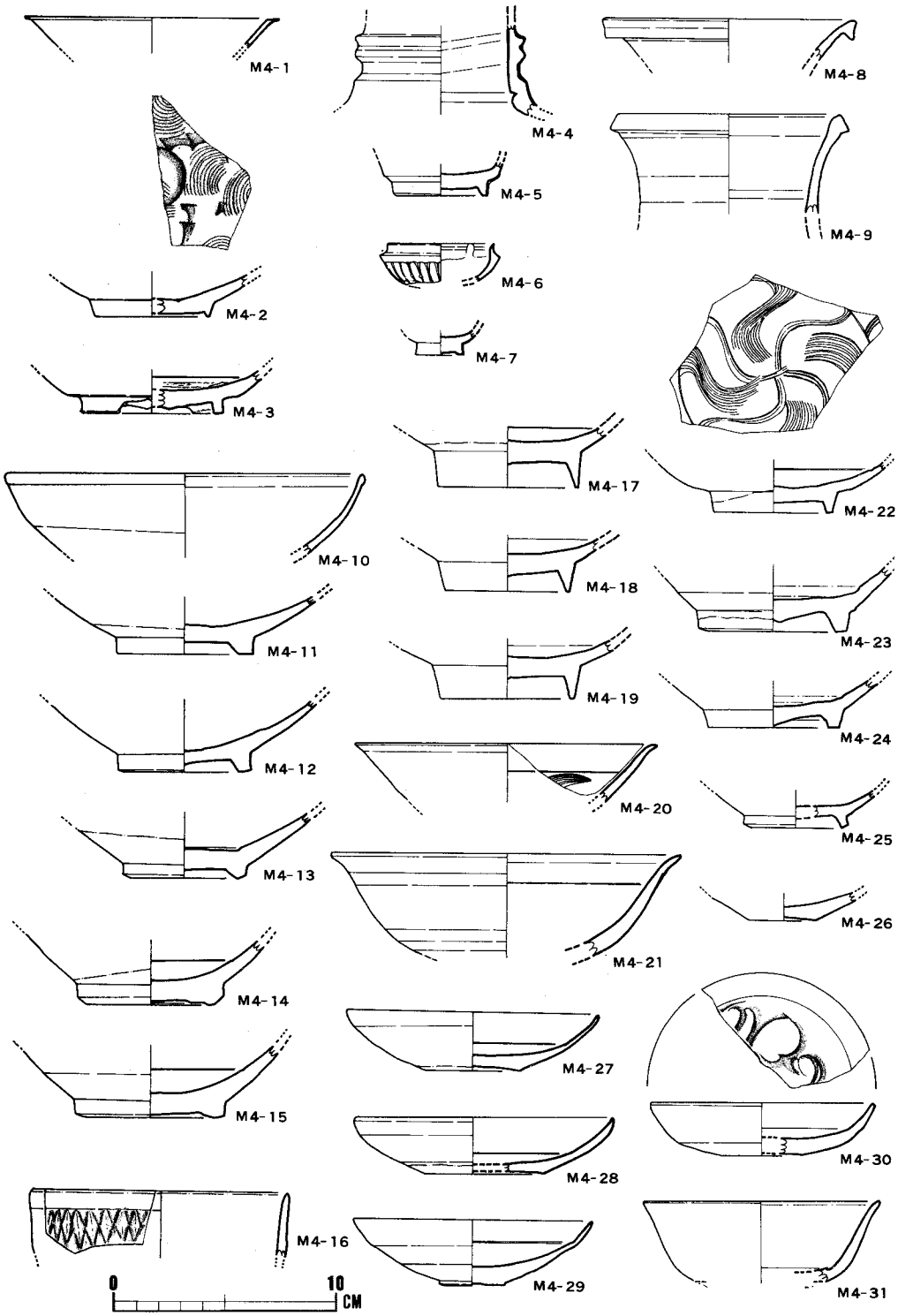


Fig. 20　　4号溝出土遺物（1）

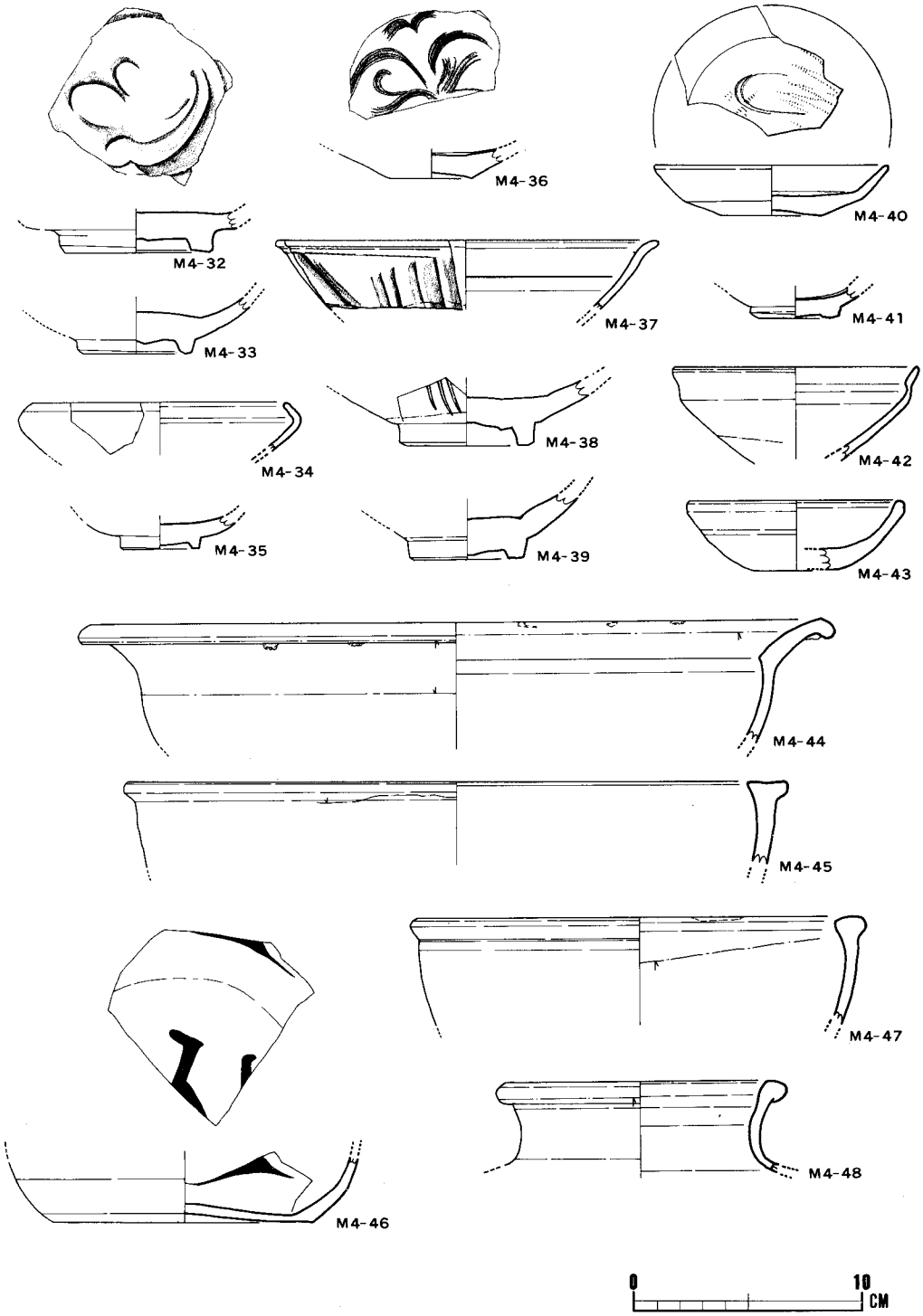


Fig. 21　　4号溝出土遺物（2）

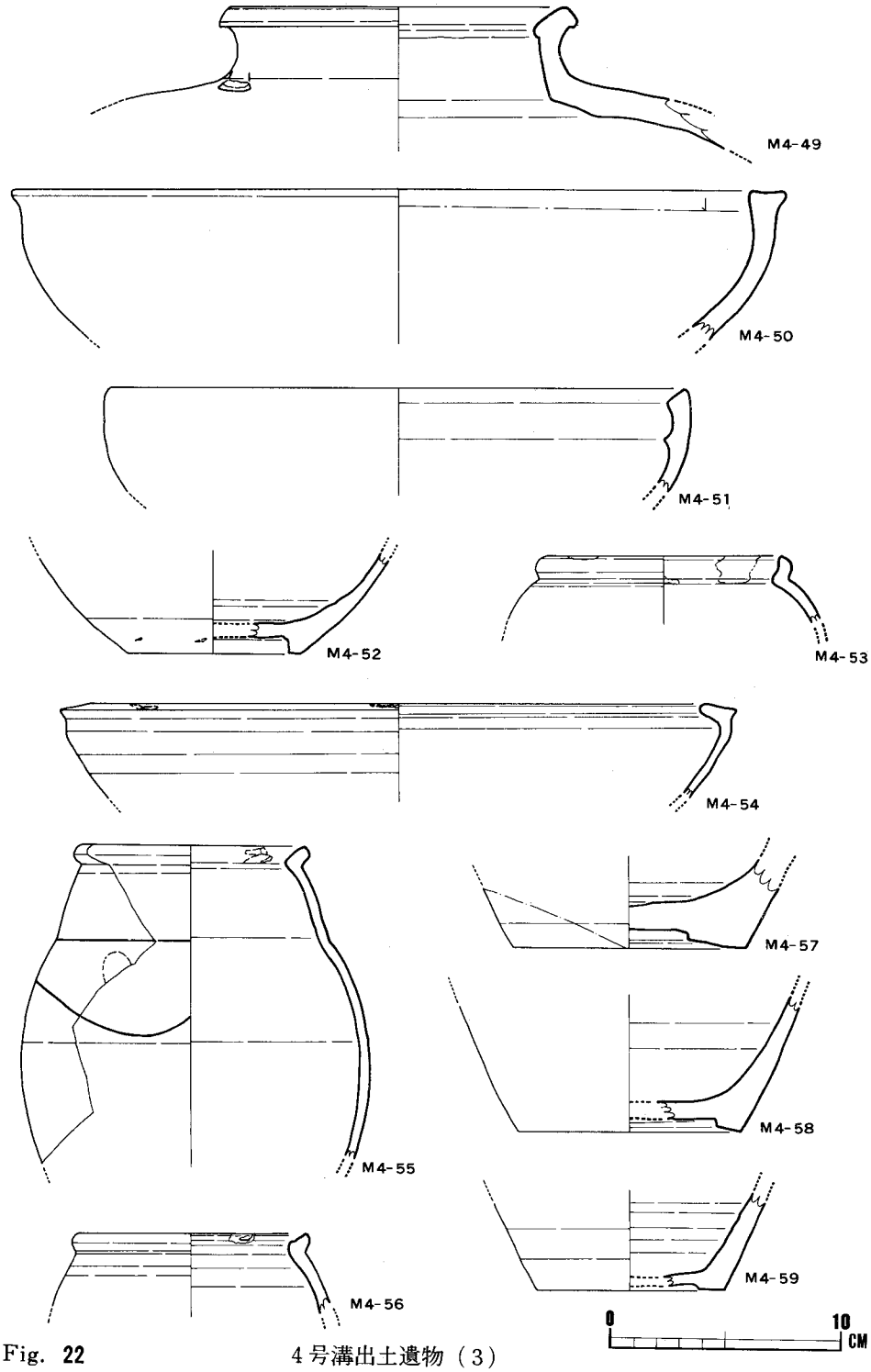
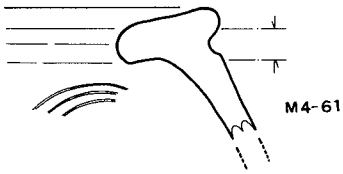
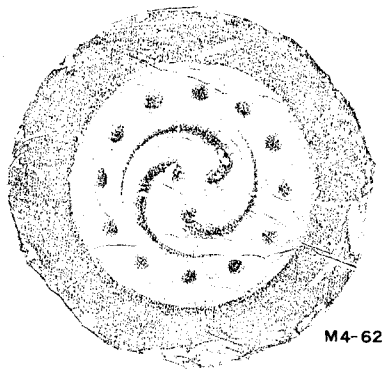
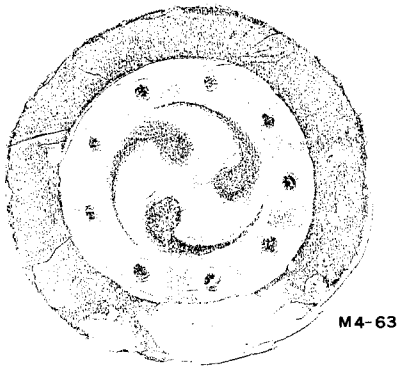


Fig. 22　　4号溝出土遺物（3）







この他に遺物編の
132,575,800
B-4,B-51, B-69

Fig. 23　　4号溝出土遺物（4）

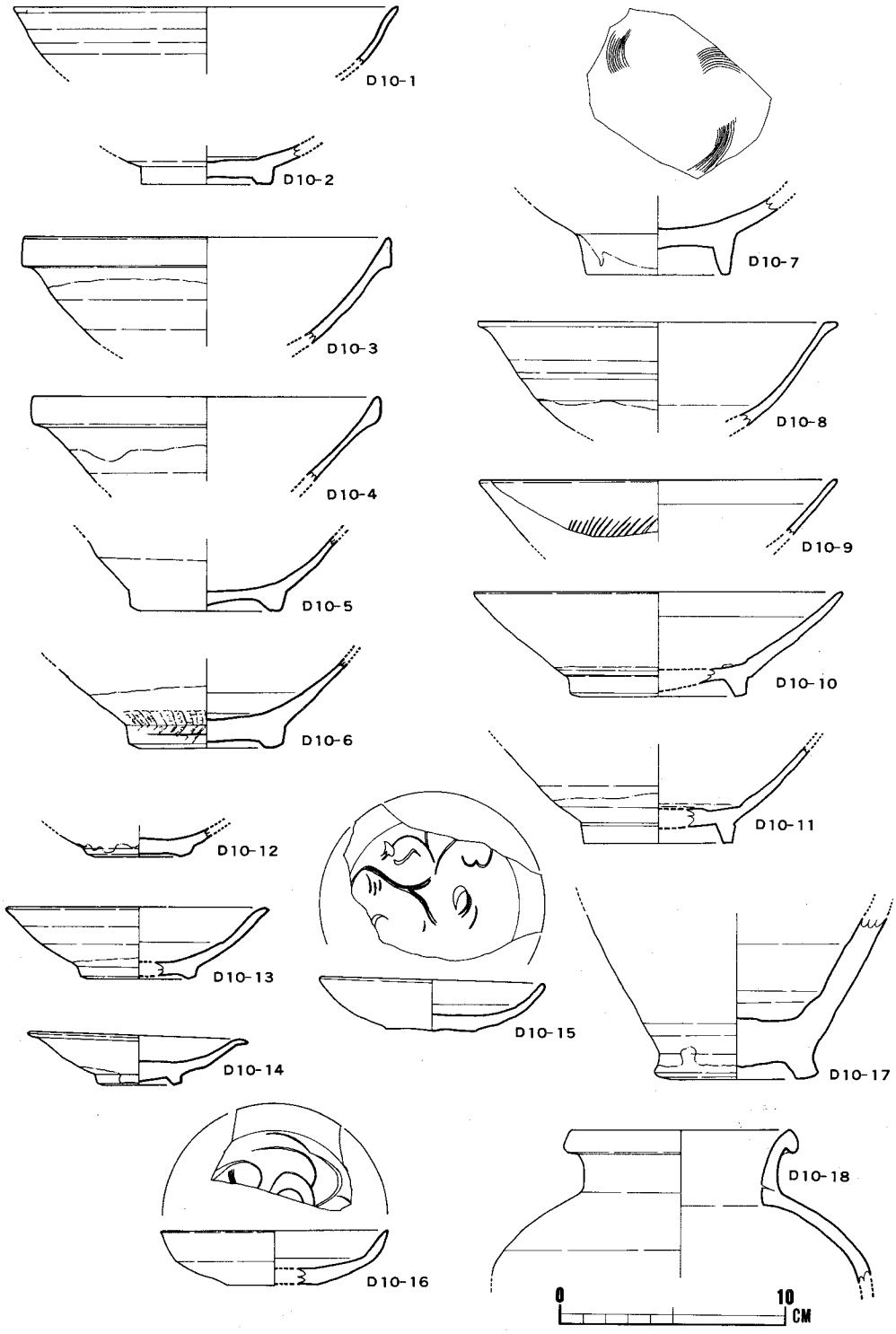
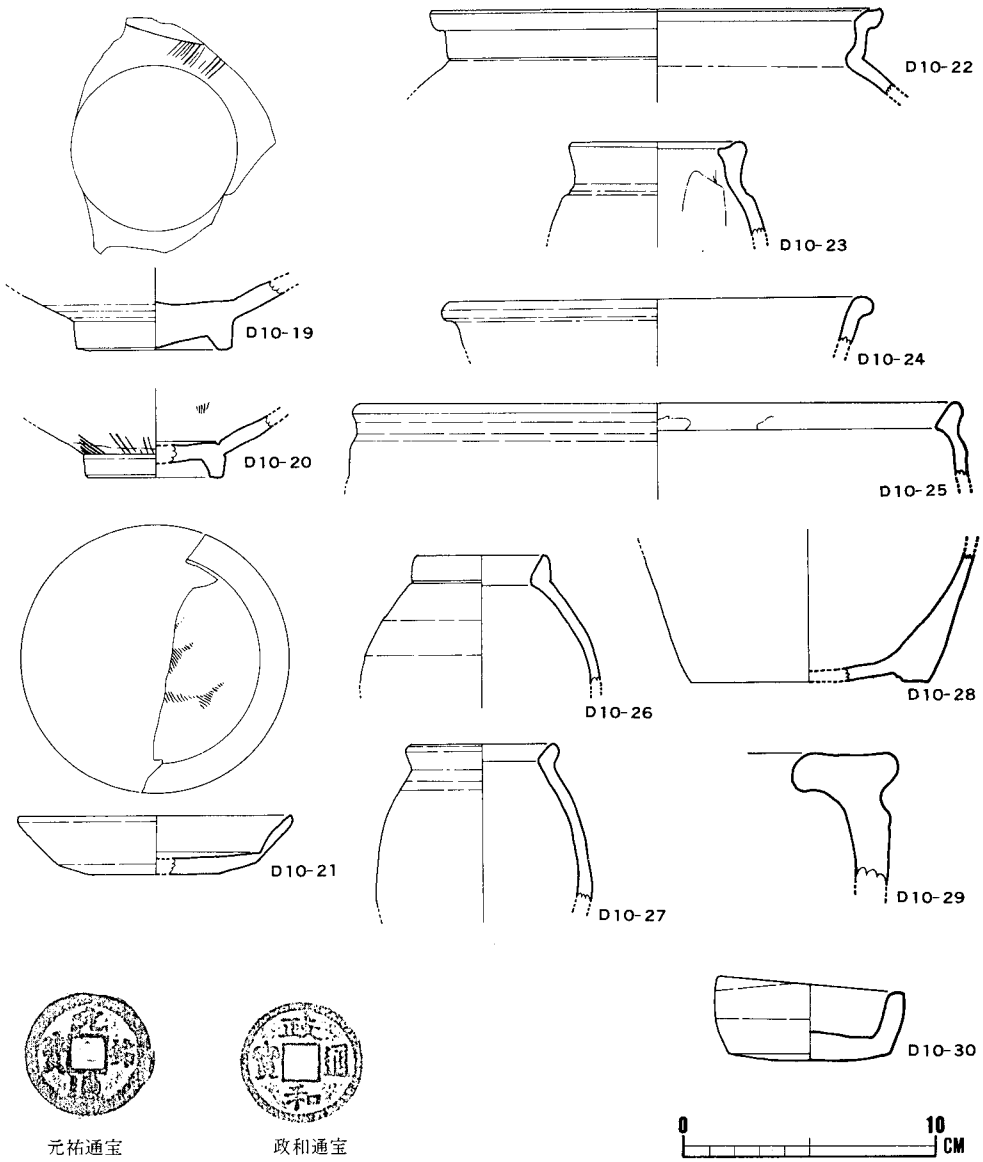


Fig. 24　E－Ⅱ区（換気塔部）10号土壙（井戸）出土遺物（1）



銭貨は実物の３分の２

この他に遺物編の
11,19,140,197,201
346,487,746,B-14

Fig. **25**　E－Ⅱ区（換気塔部）10号土壙（井戸）出土遺物（２）

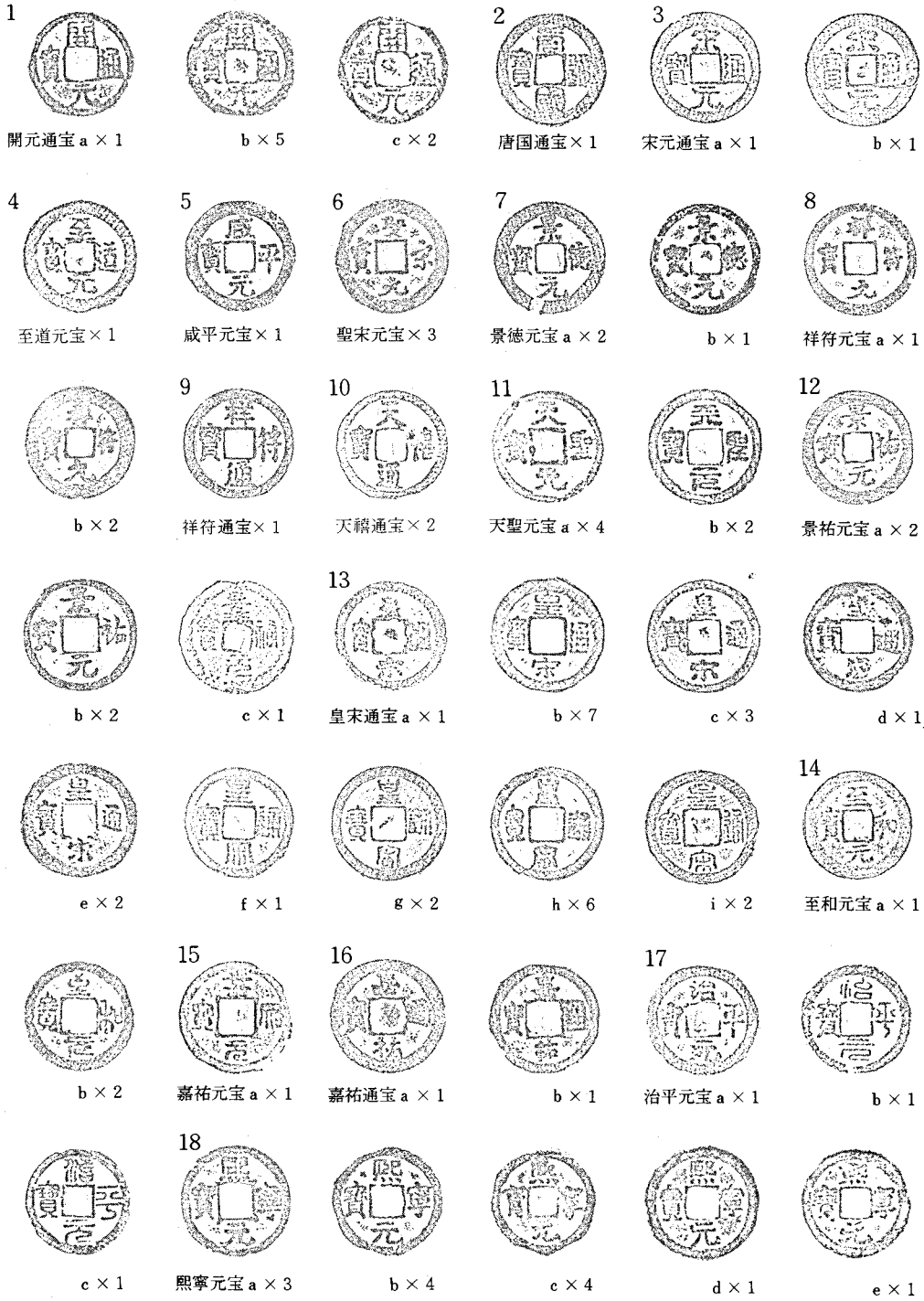
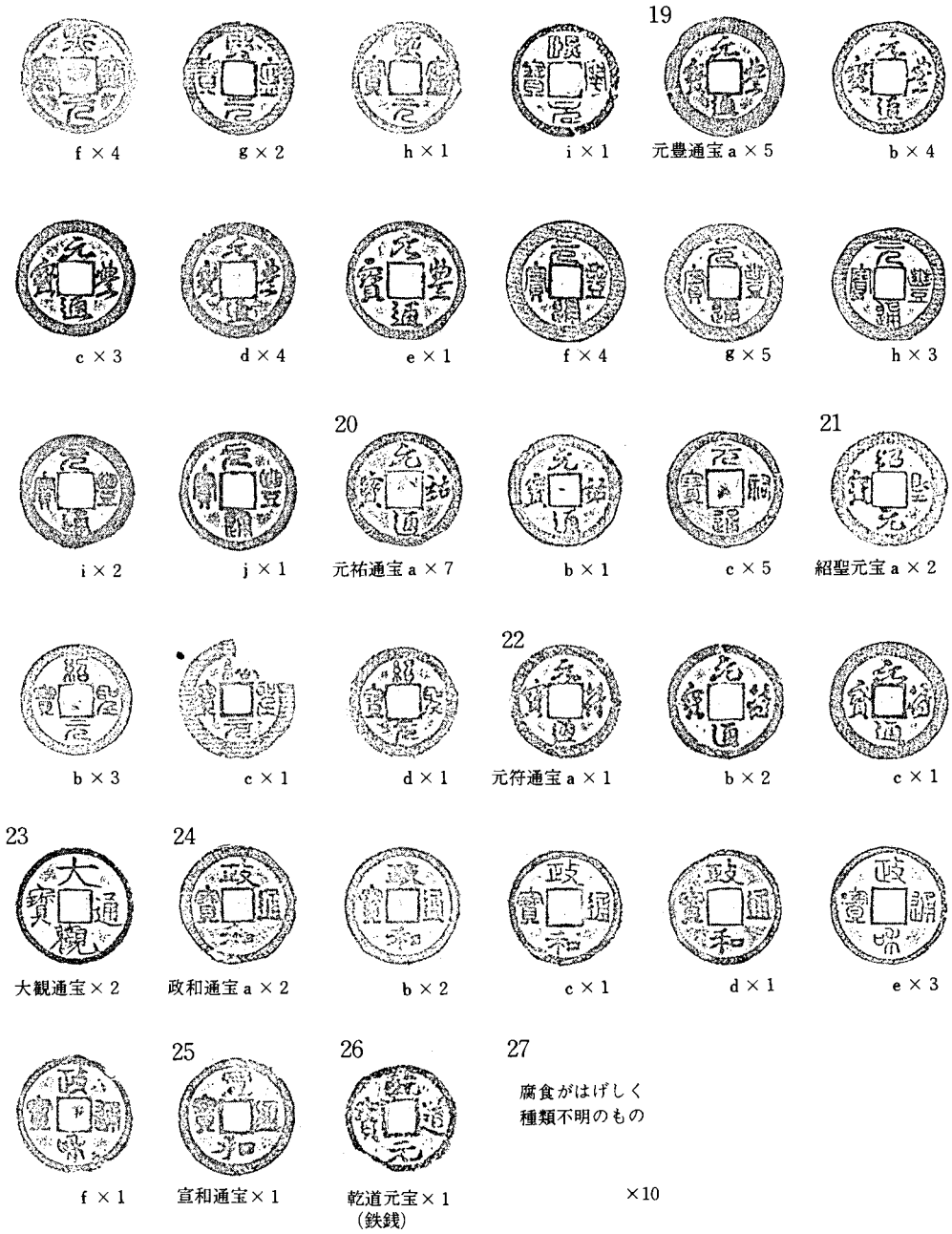


Fig. **26** E－Ⅰ区（換気塔部）16号土壙（井戸）出土銅銭（1）



• 大きさは実物の3分の2
• a, b, c,……はタイプを表わす
• ×1, 2, 3,……は枚数を示す

Fig. **27** E－Ⅰ区（換気塔部）16号土壙（井戸）出土銅銭（2）

遺　物　編

〔中国の陶磁器〕

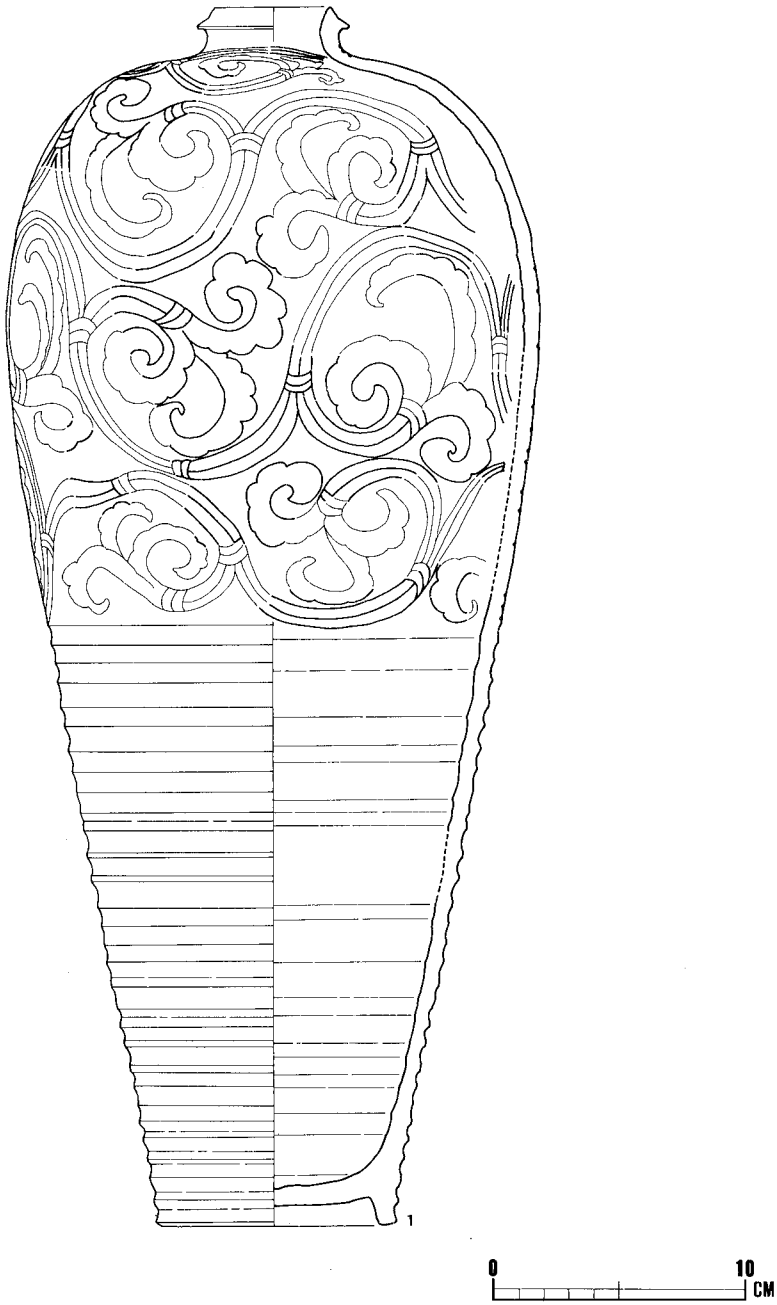
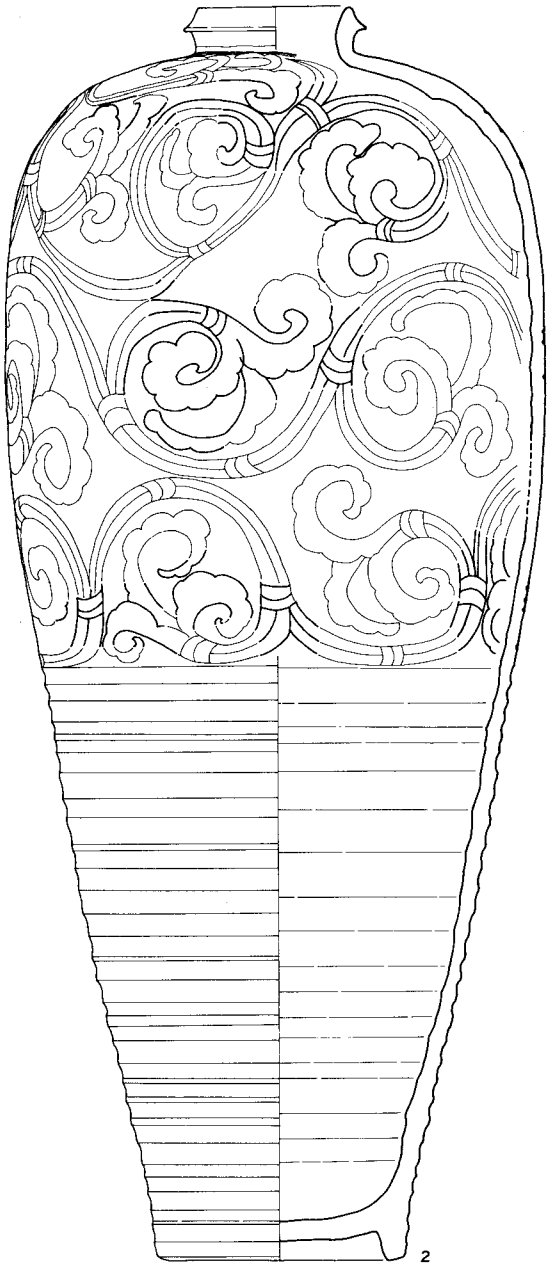


Fig. 28　　唐 草 文 梅 瓶



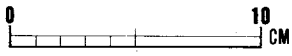


Fig. 29　　唐草文梅瓶

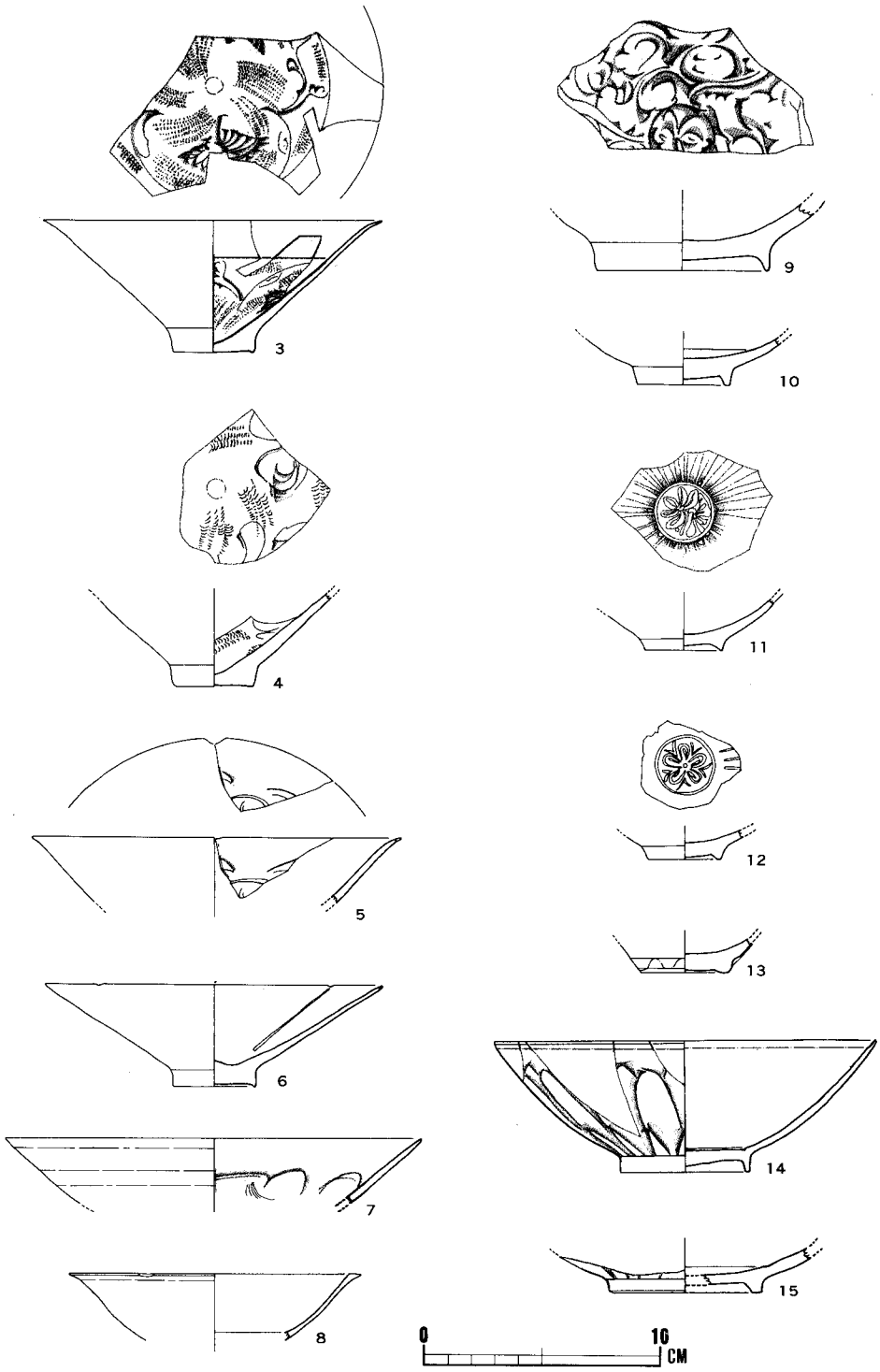


Fig. 30　　青　白　磁

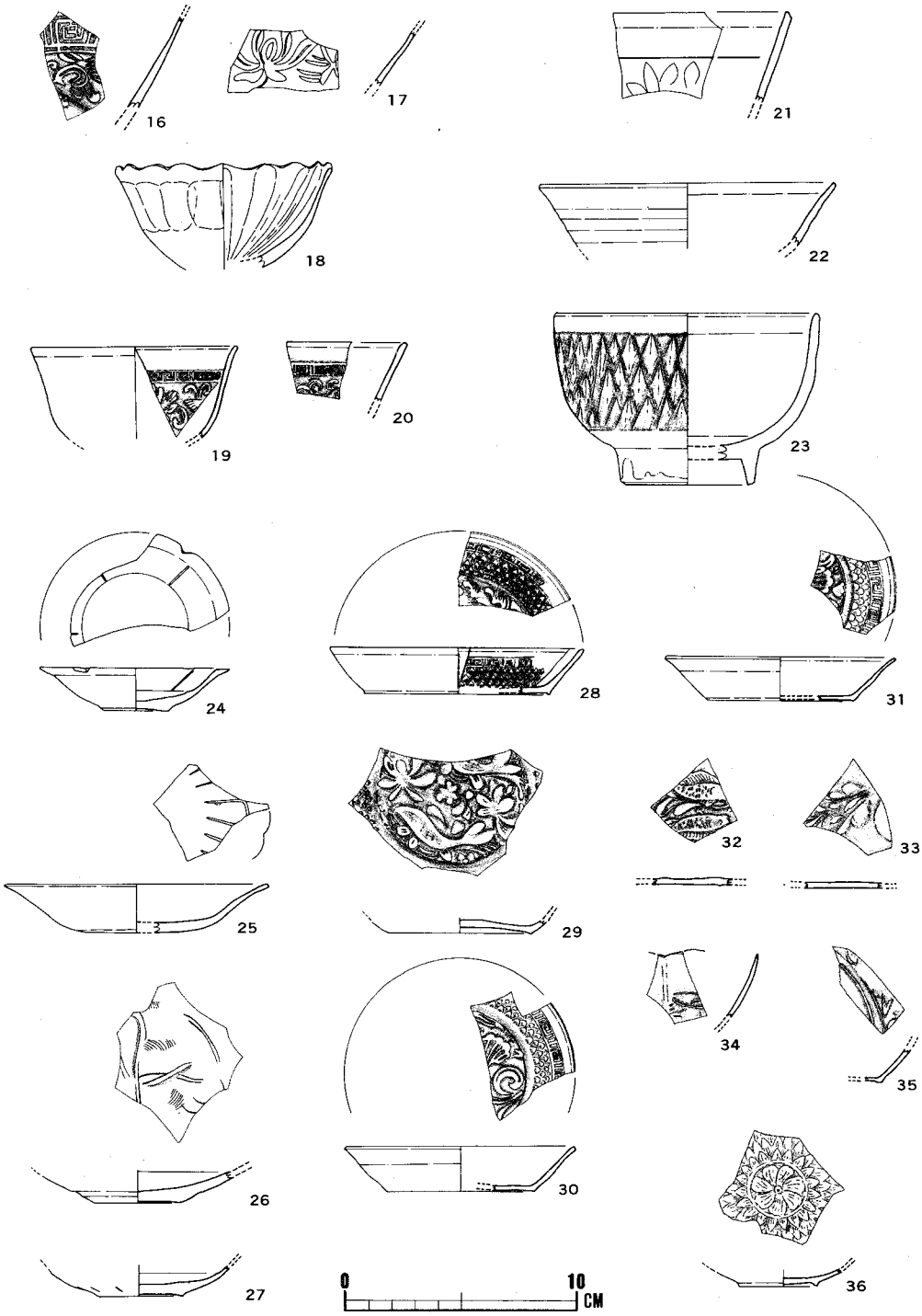


Fig. 31　　青　白　磁

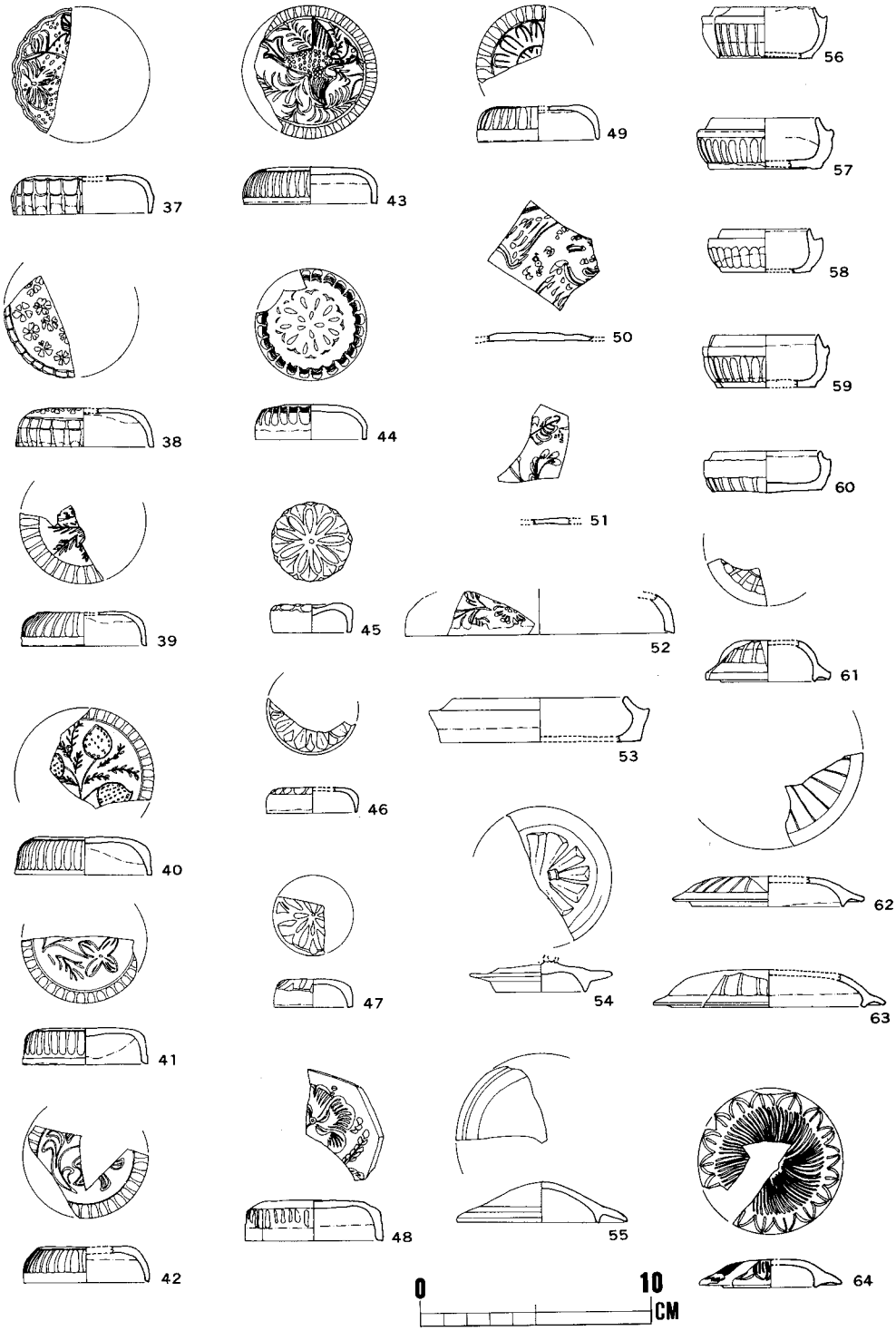

37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
0
10
CM

Fig. 32　　青　白　磁

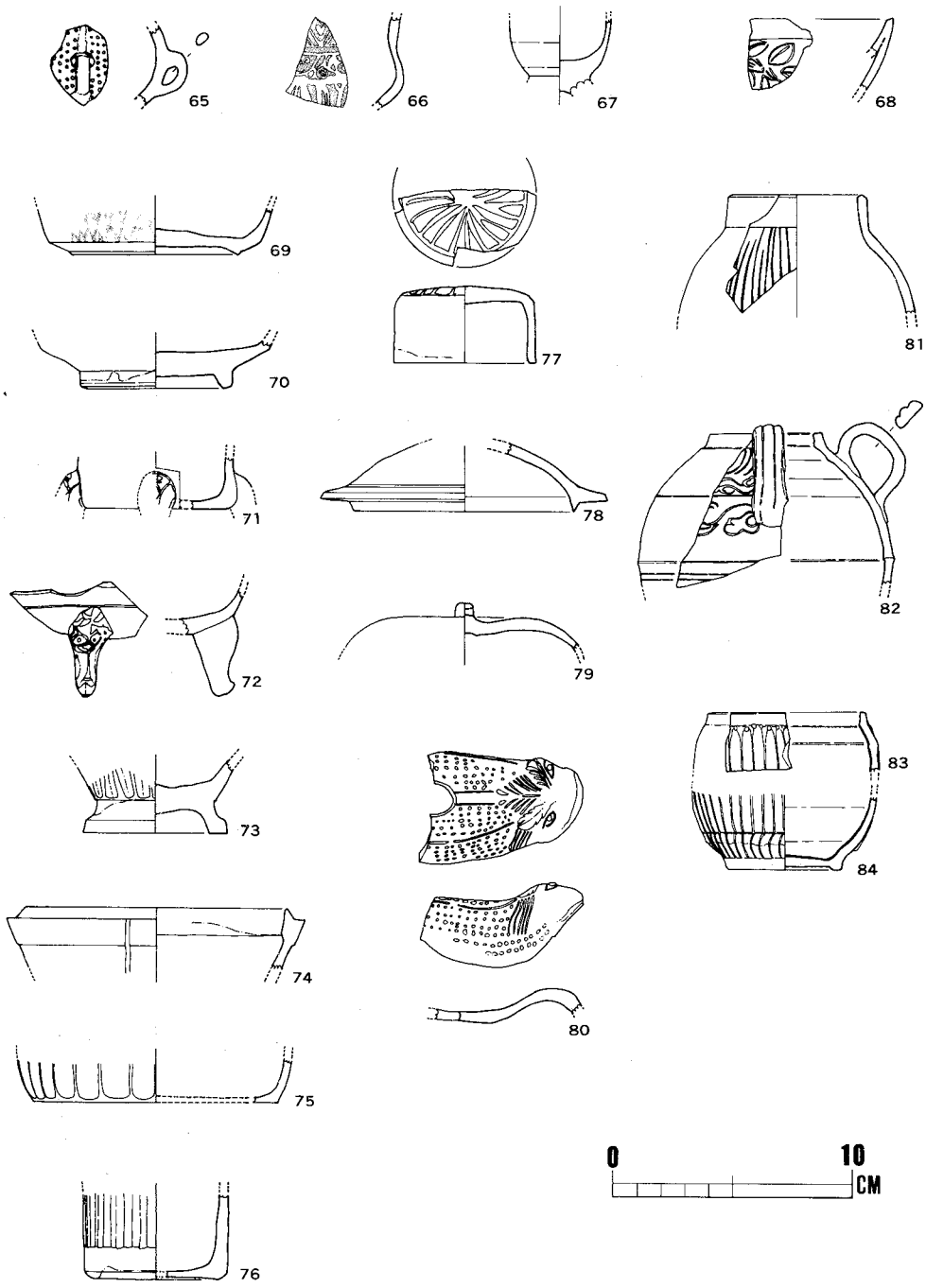


Fig. 33　　青　白　磁

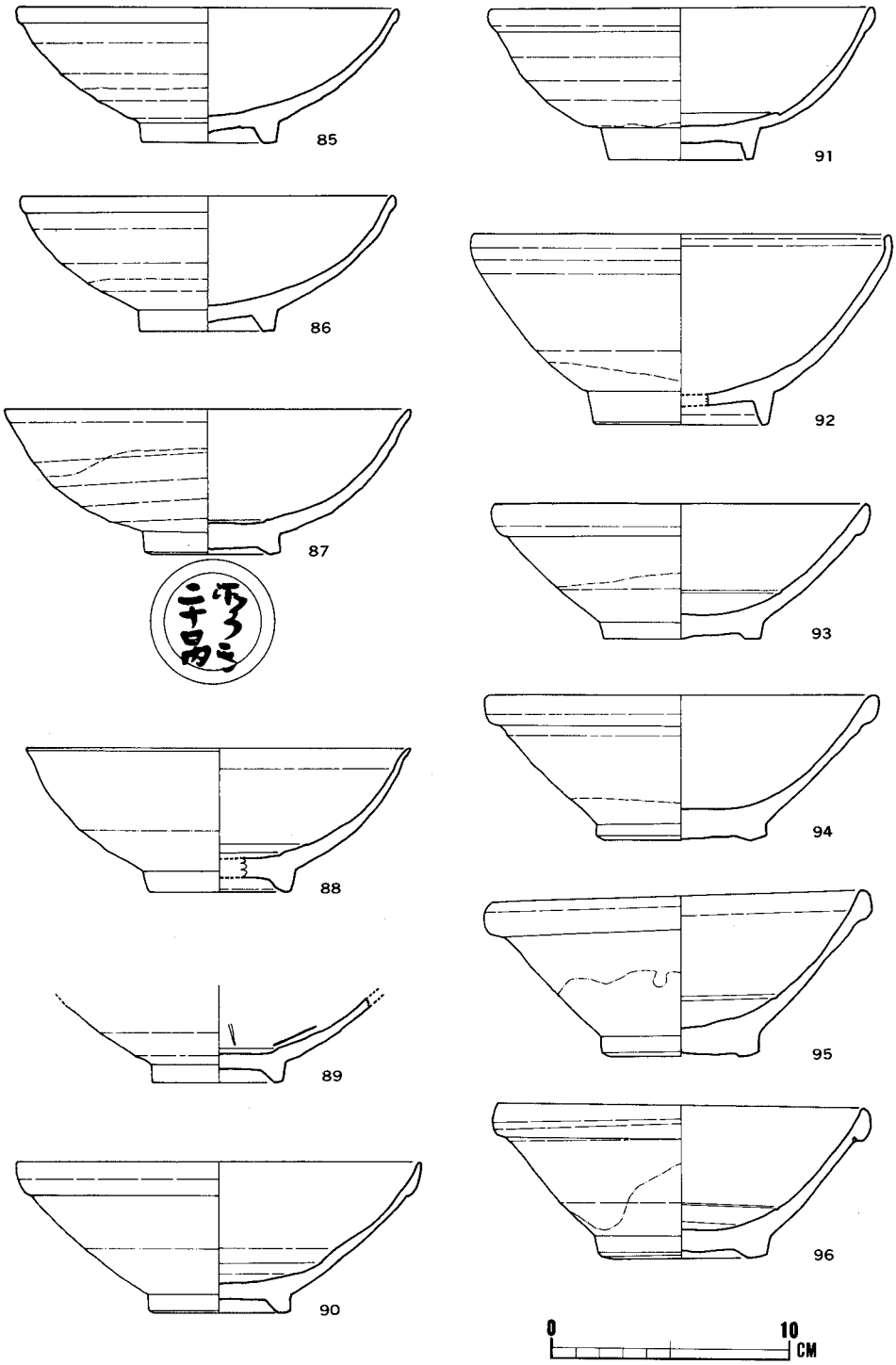


Fig. 34　　白　磁

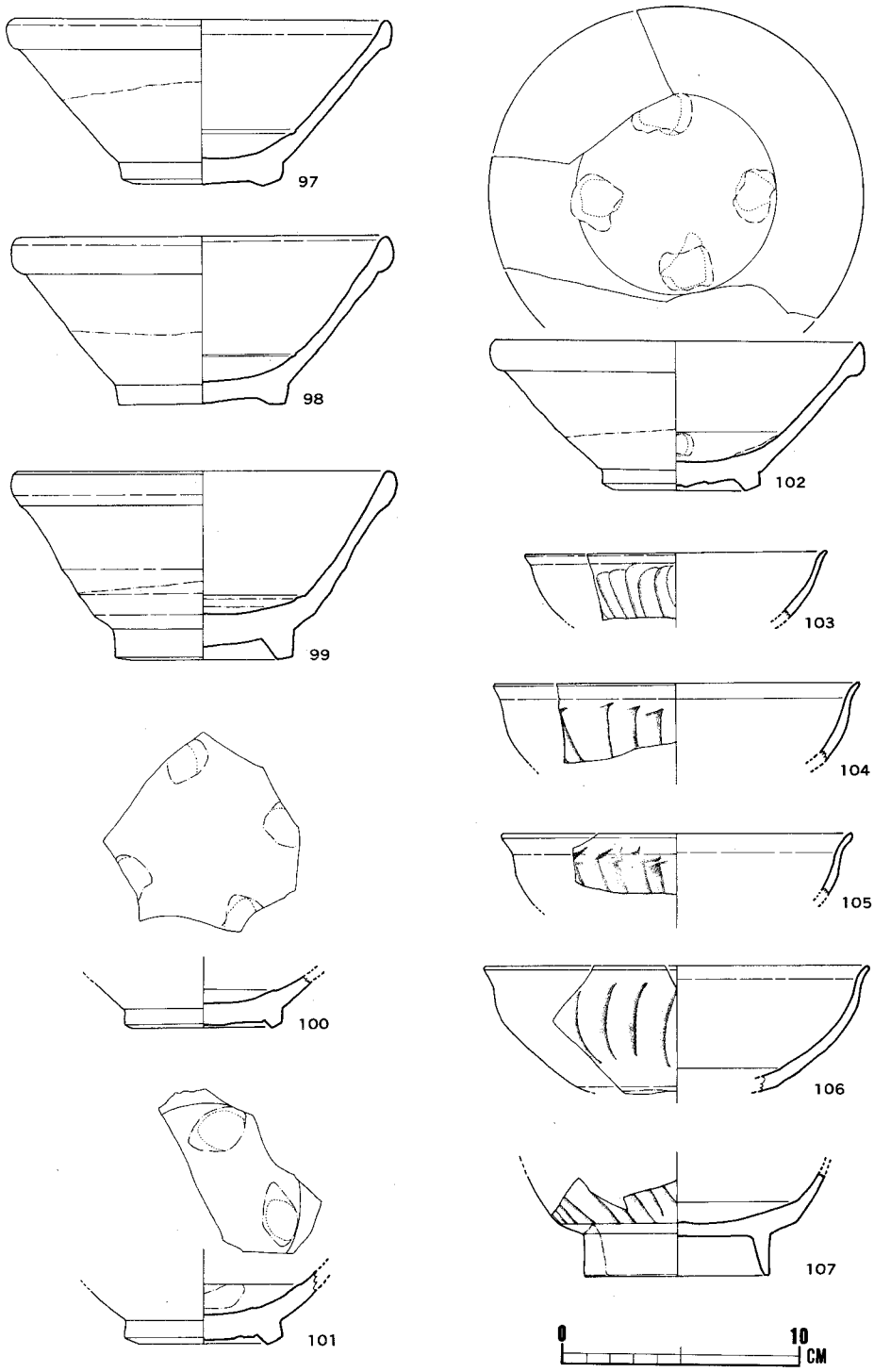


Fig. 35　　白　磁

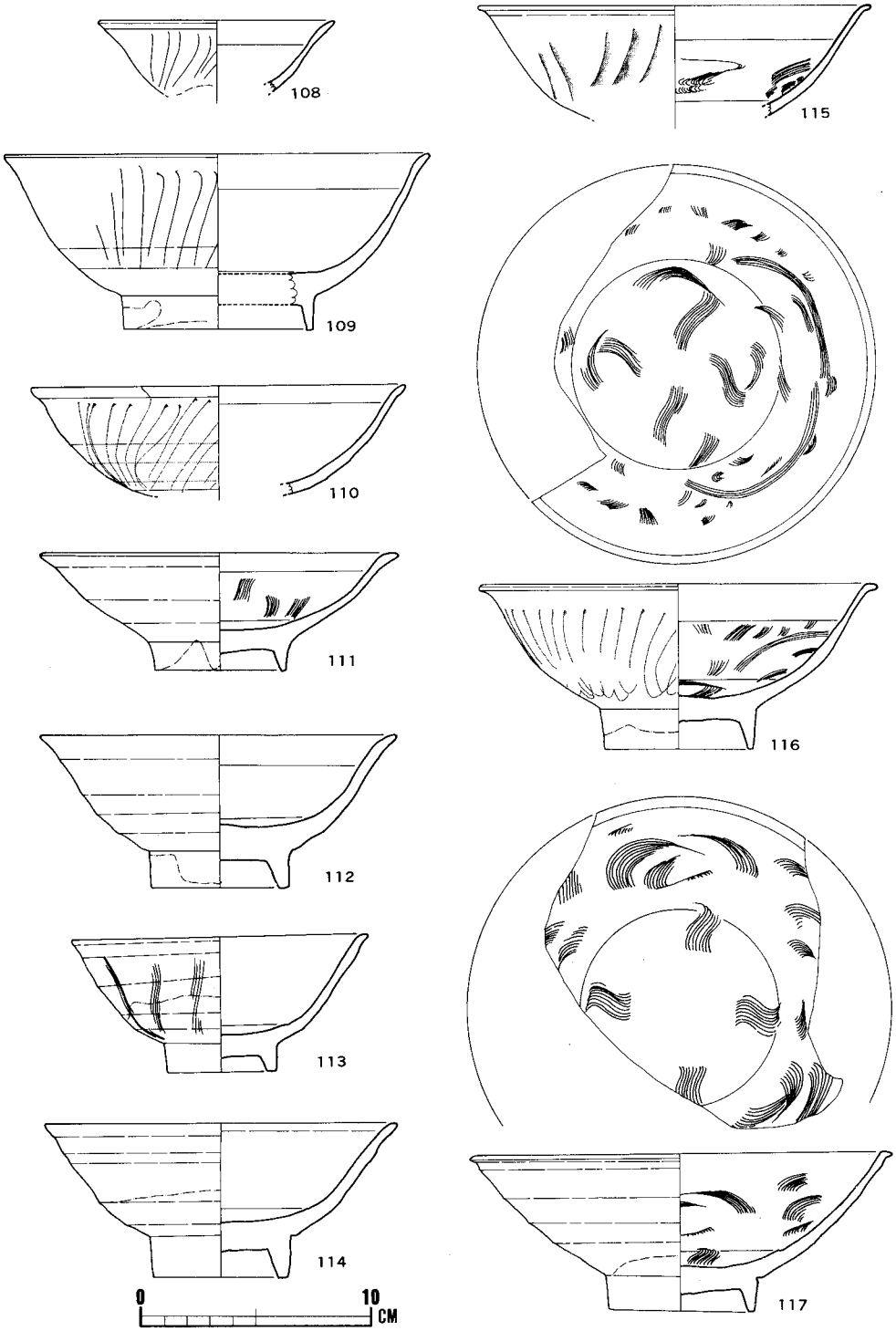


Fig. 36　　白　磁

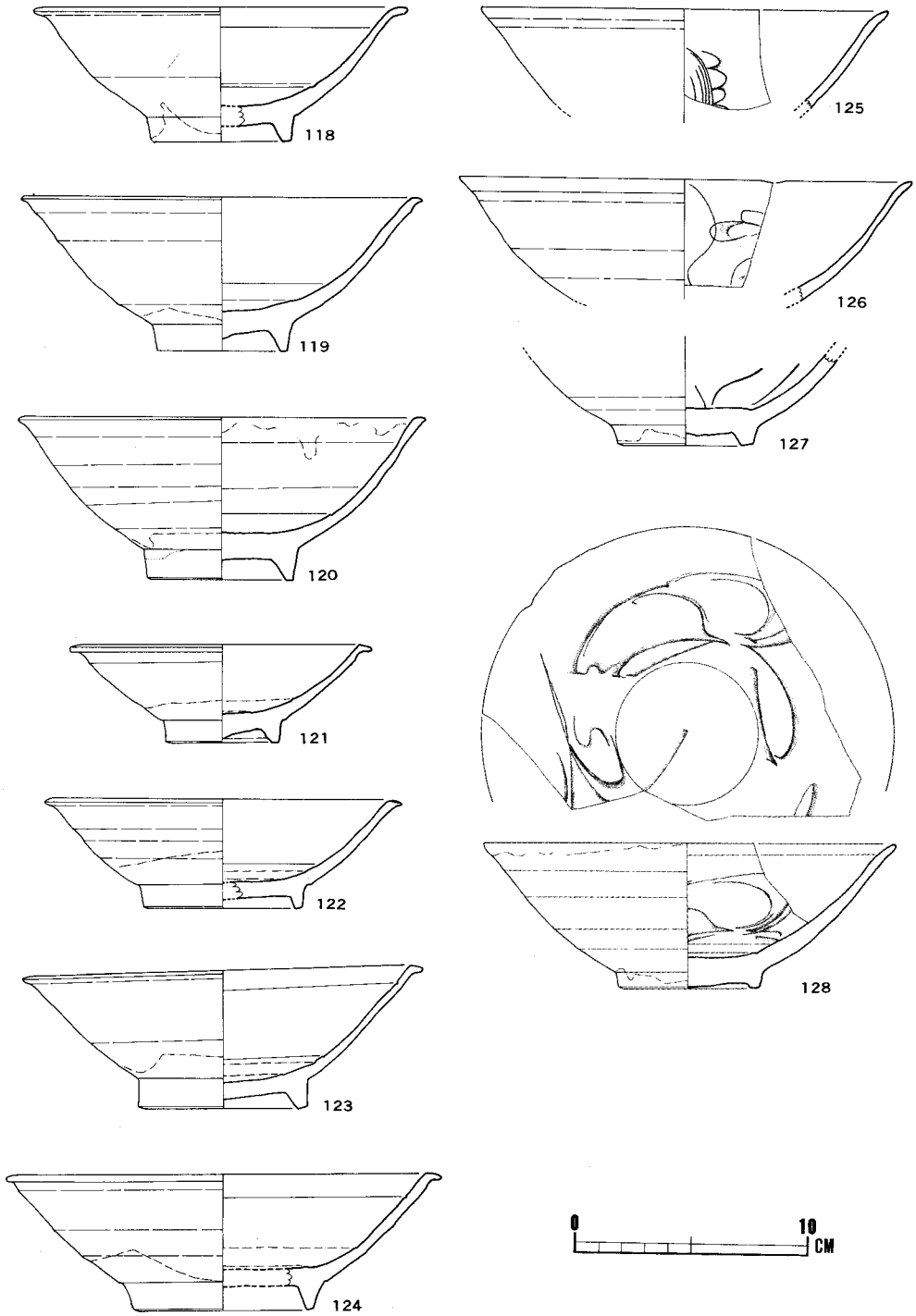


Fig. 37　　白　磁

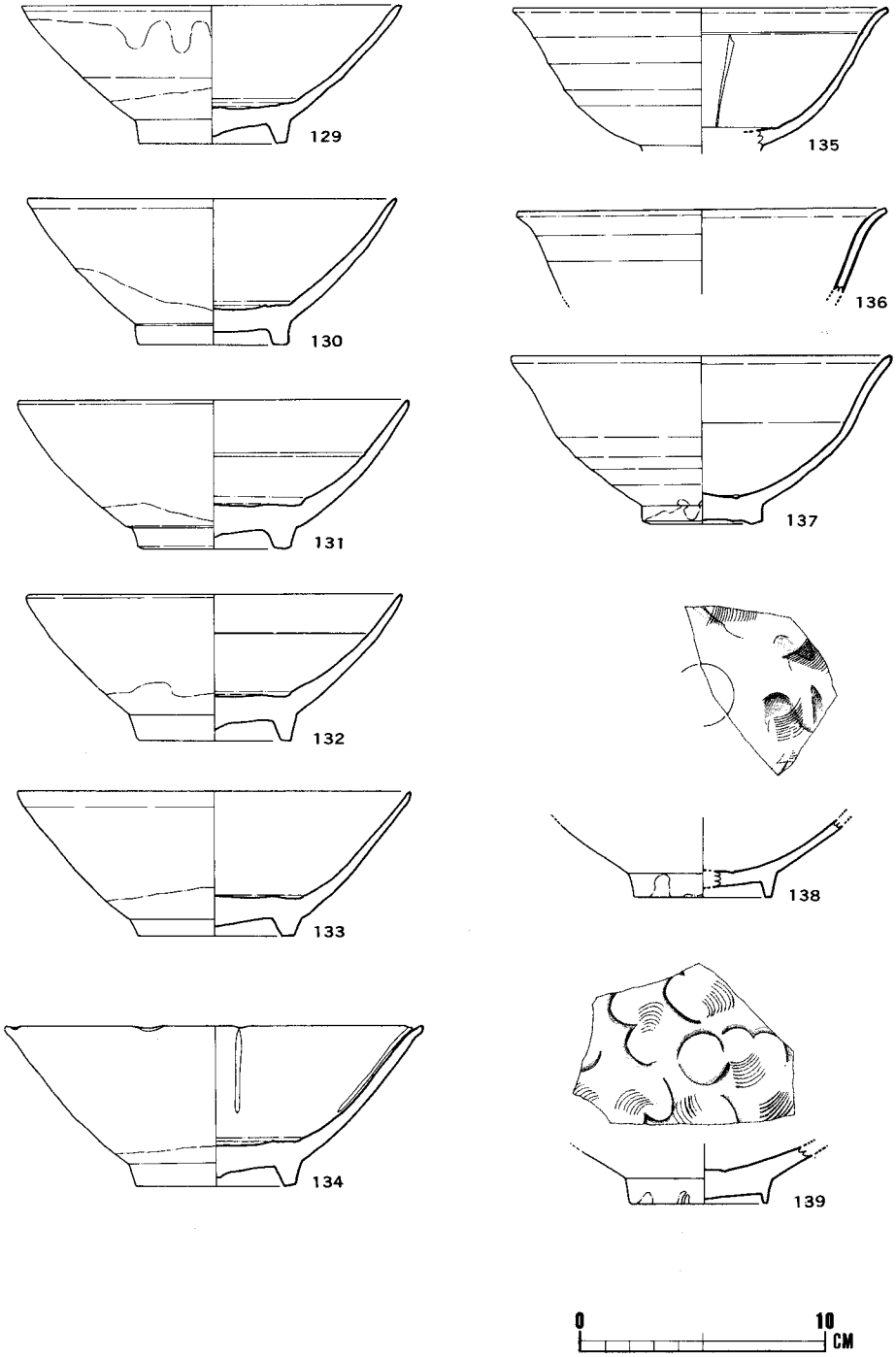


Fig. 38　　白　磁

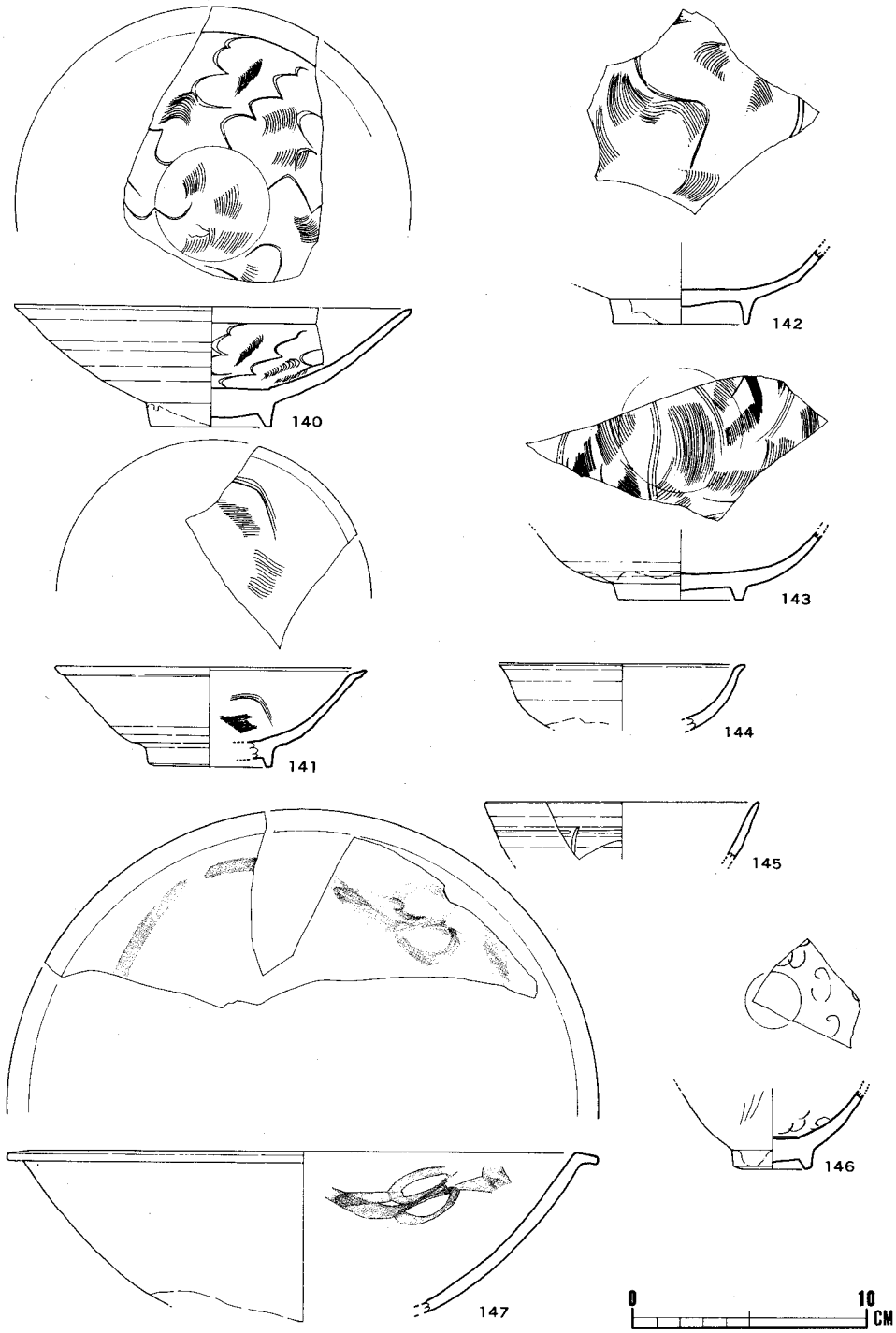


Fig. **39**　　白　磁

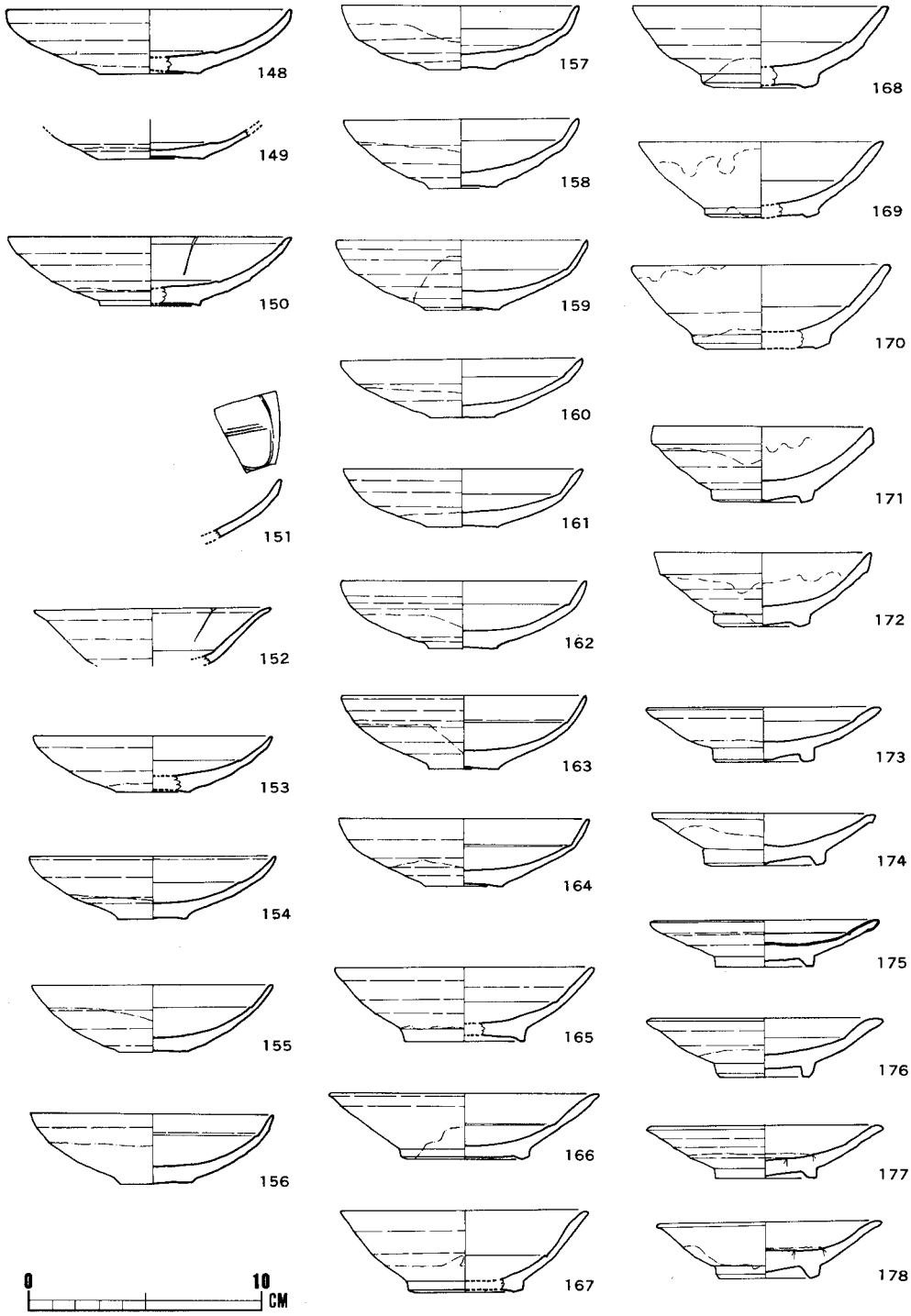

148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
0
10
CM

Fig. 40　　白　磁

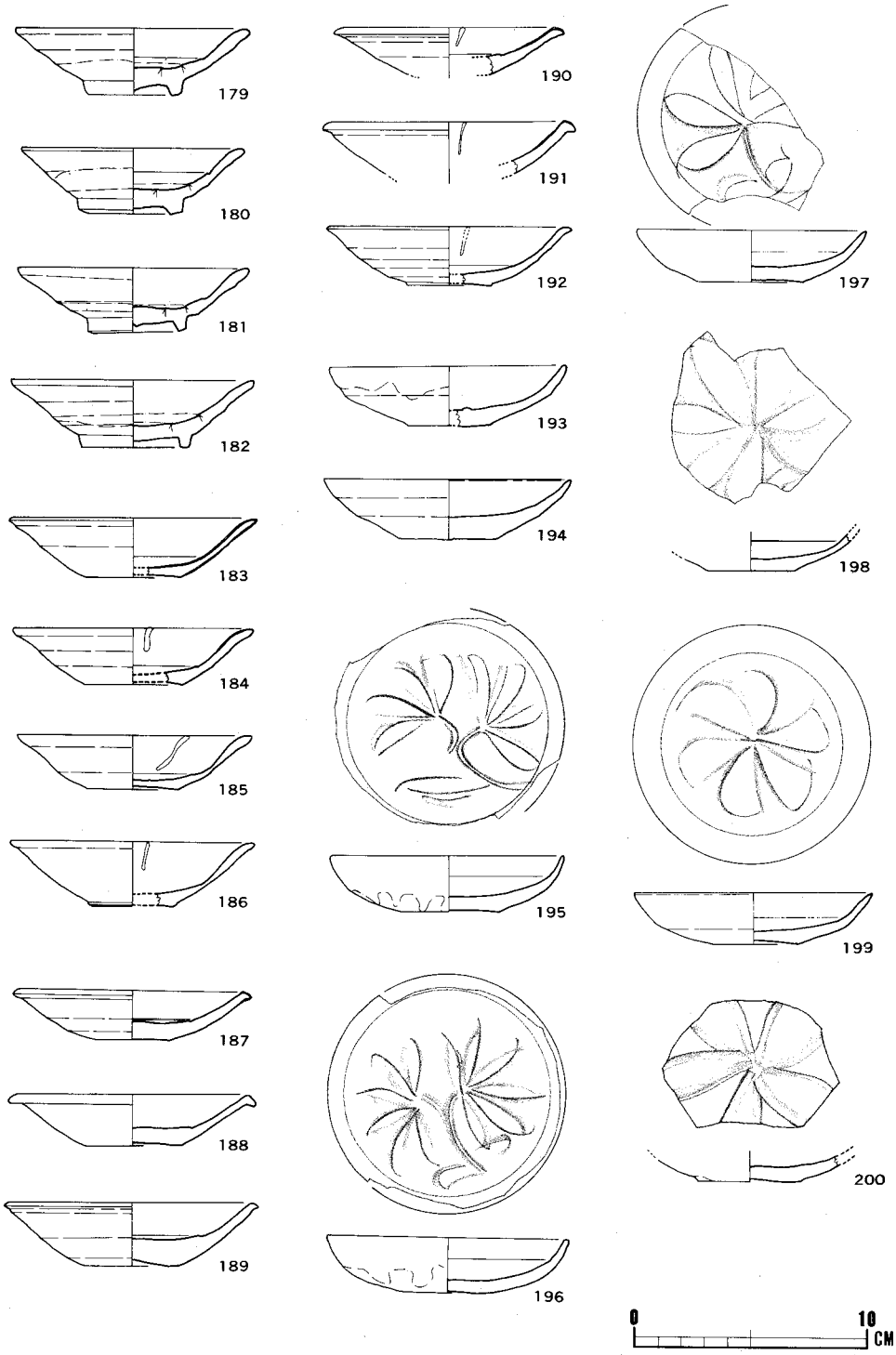

179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
0
10
CM

Fig. 41　　白　磁

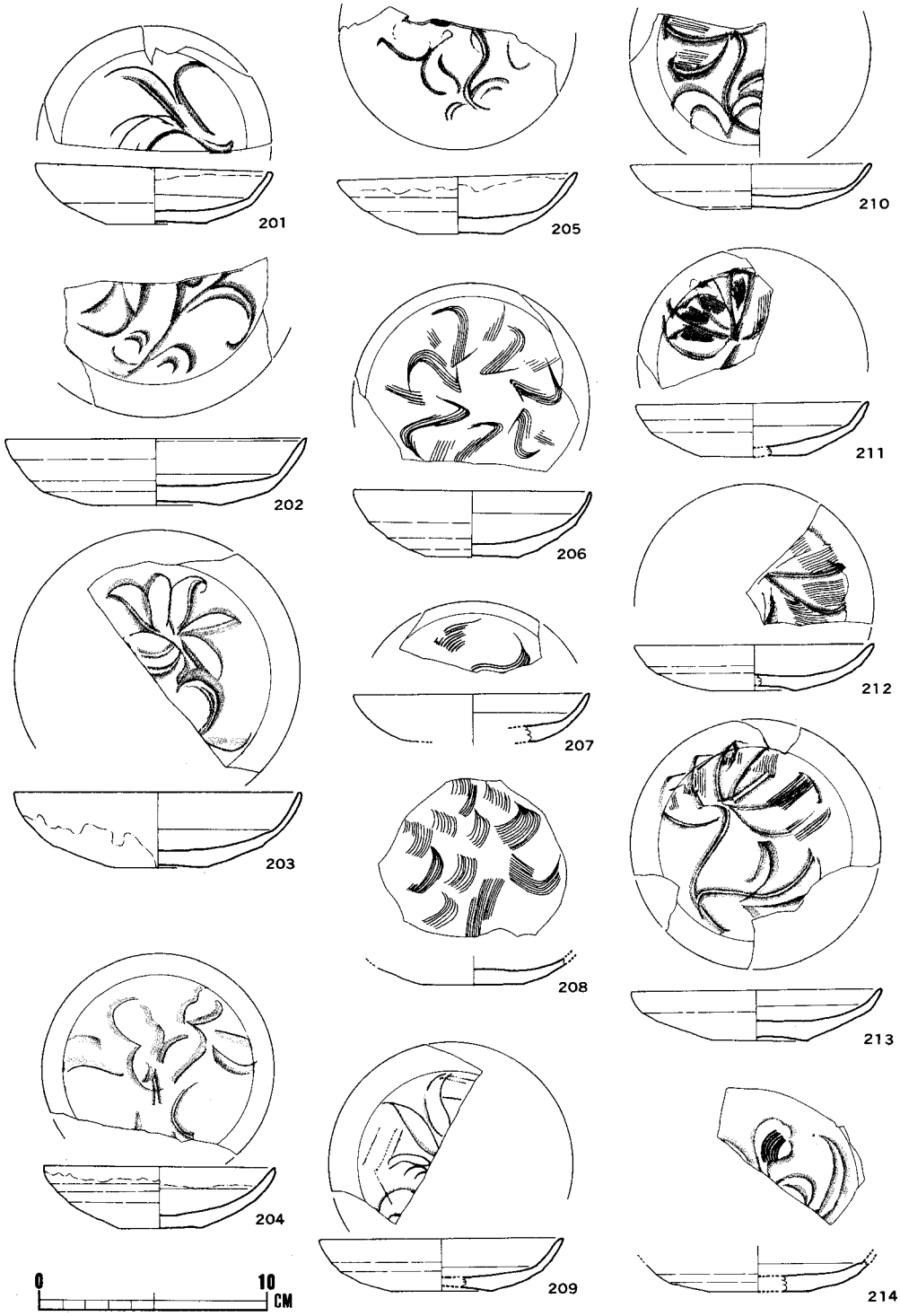


Fig. 42　　白　磁

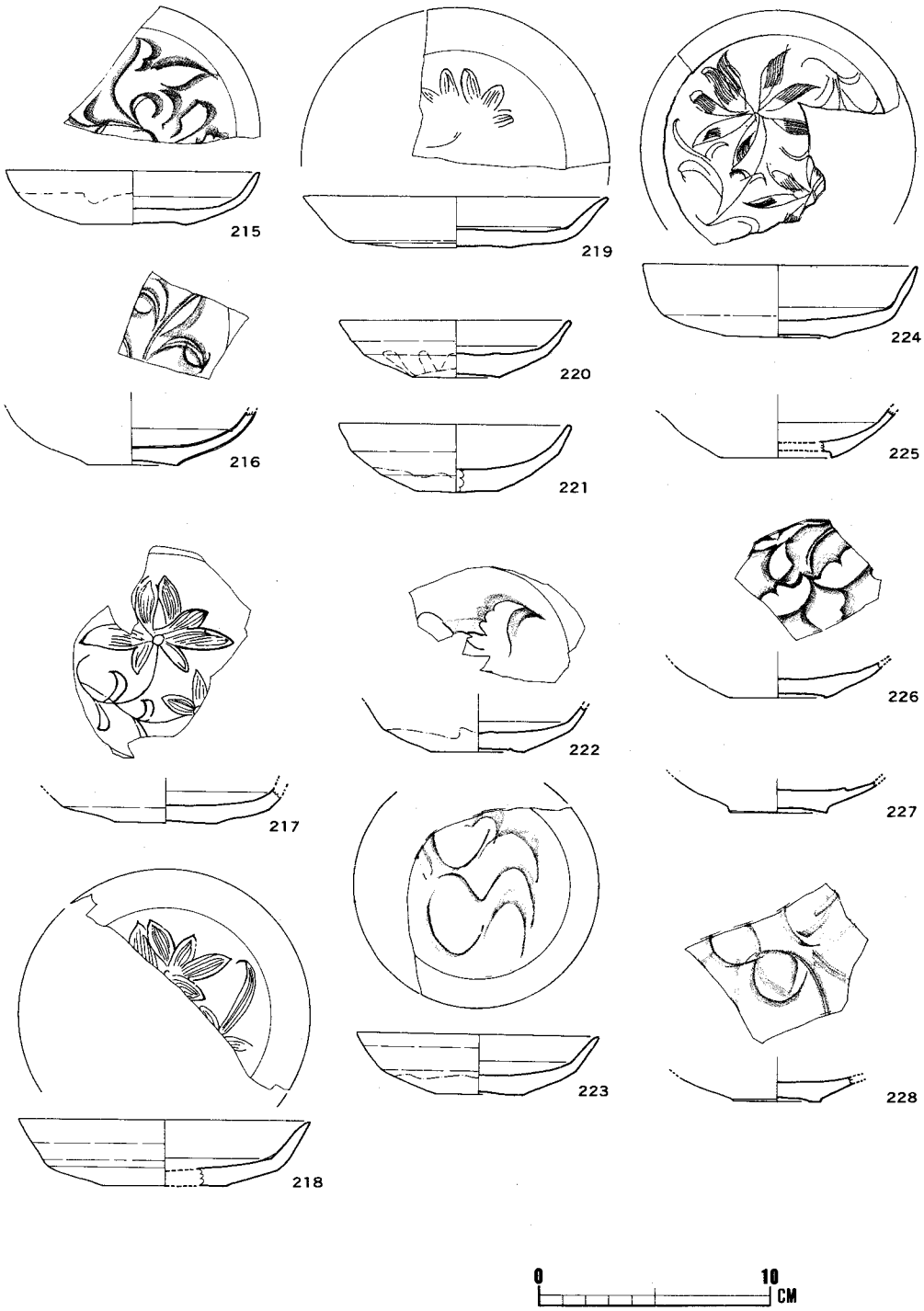


Fig. 43　　白　磁

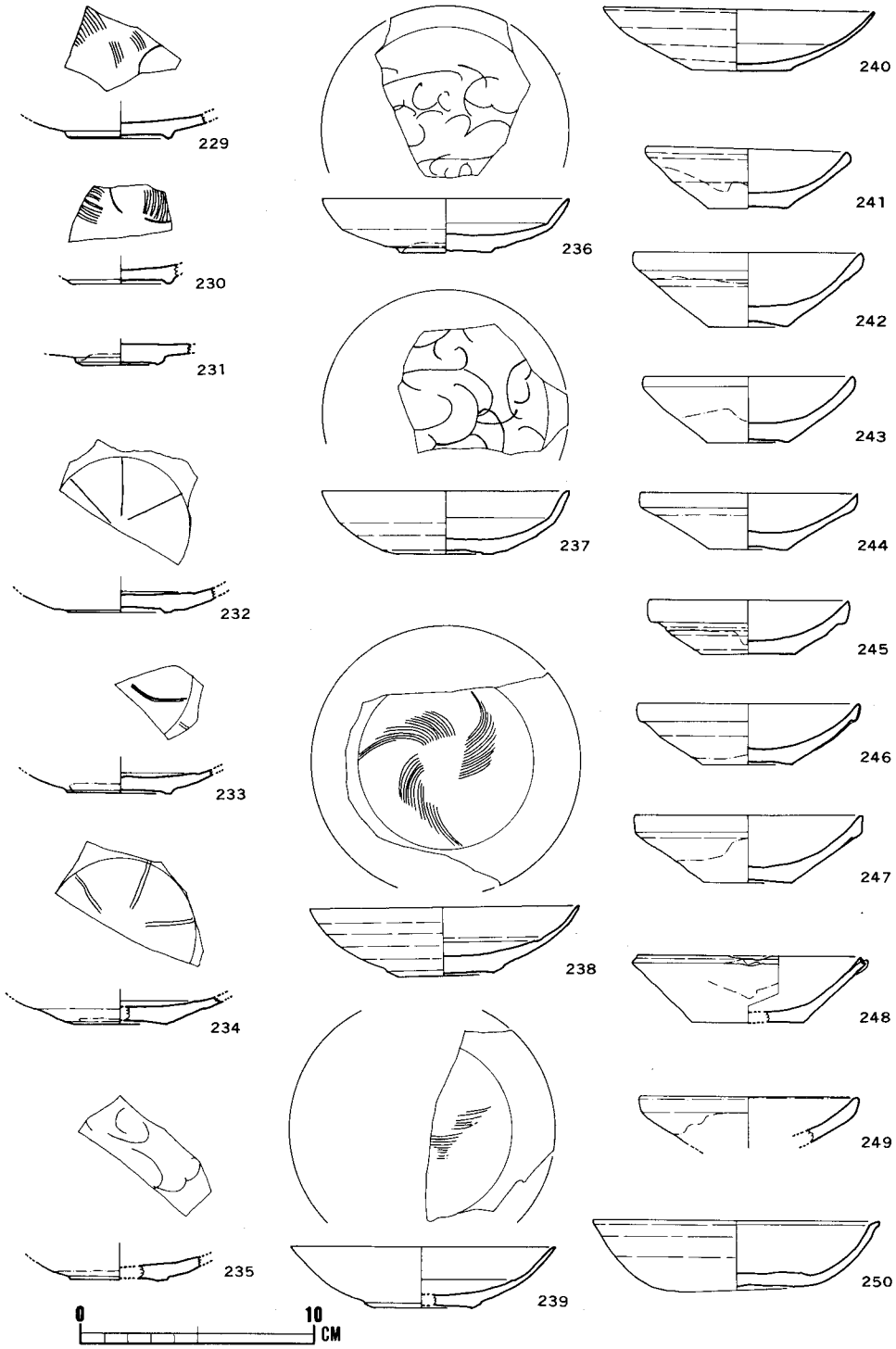

229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
0
10
CM

Fig. 44　　白　磁

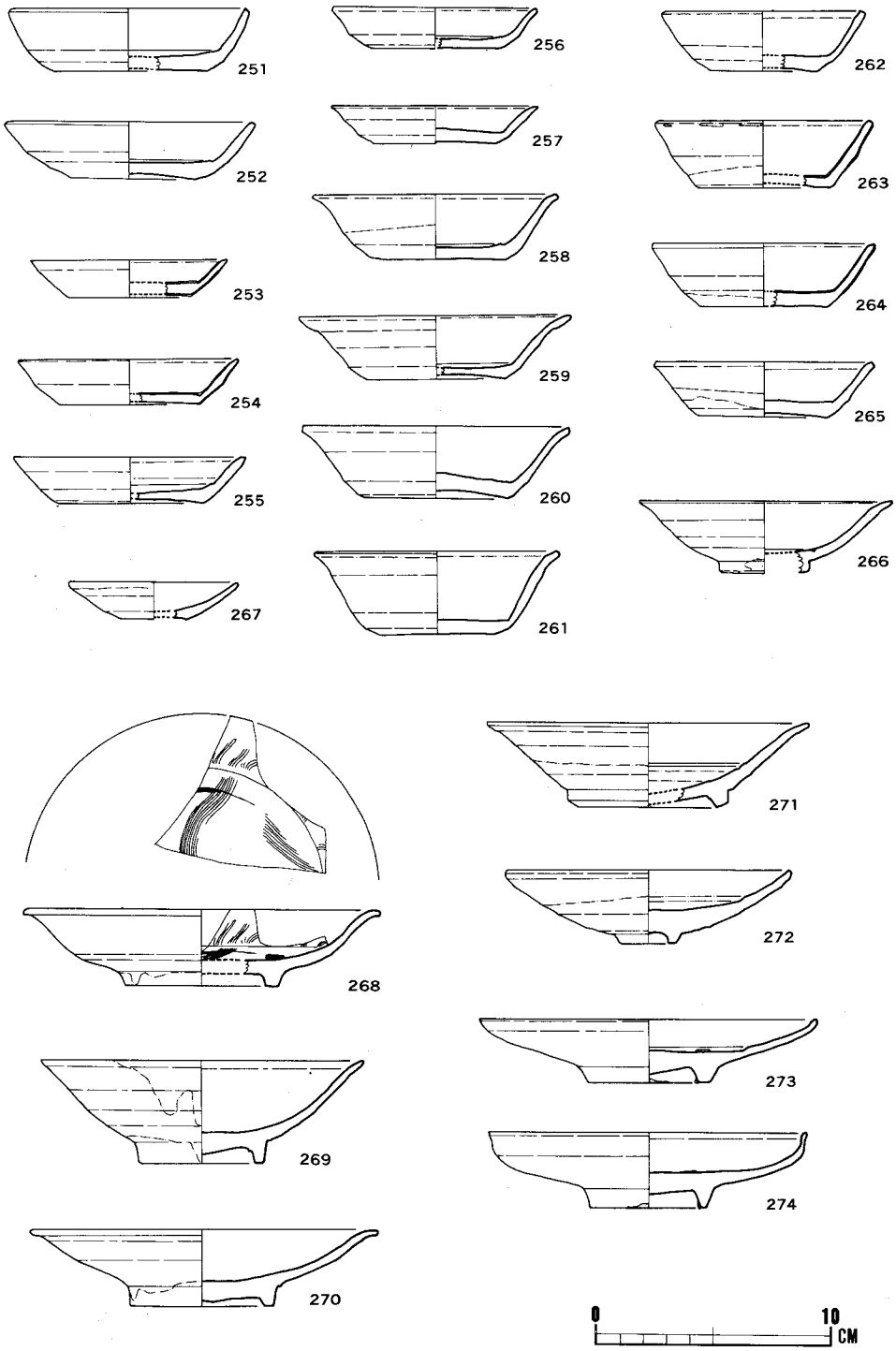

251
252
253
254
255
267
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
268
269
270
271
272
273
274
0
10
CM

Fig. 45　　白　磁

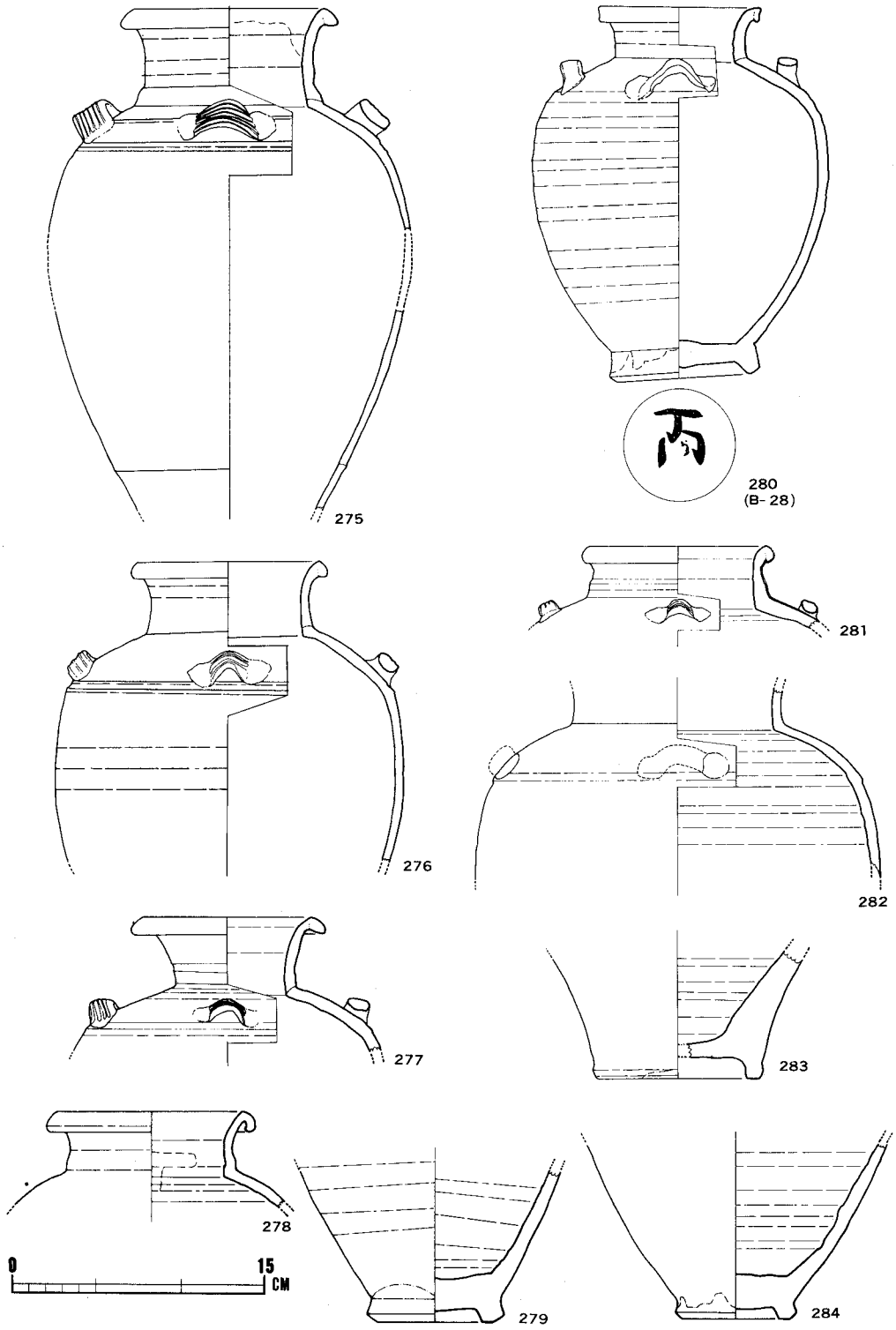


Fig. 46　　白　磁

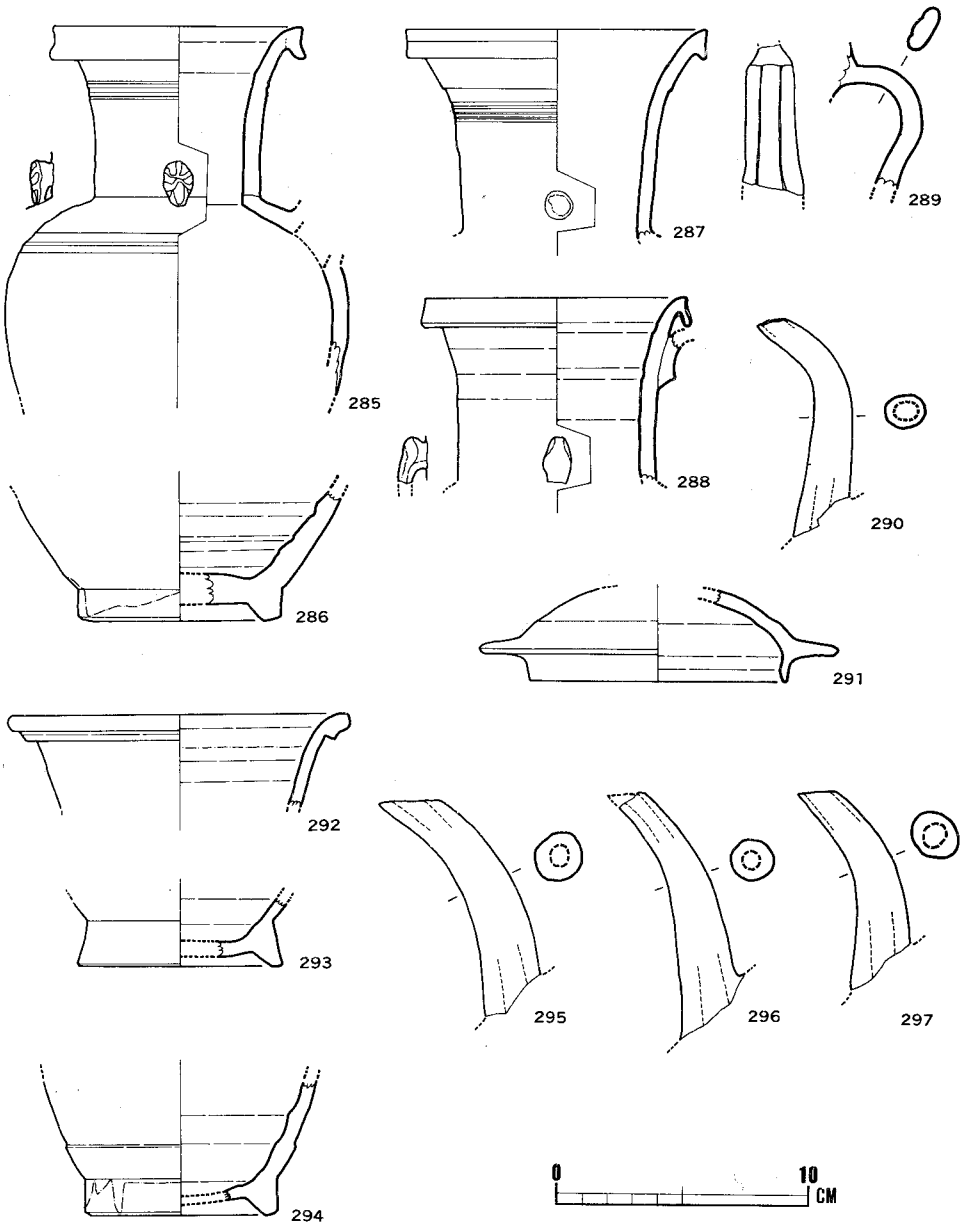


Fig. **47**　　白　磁

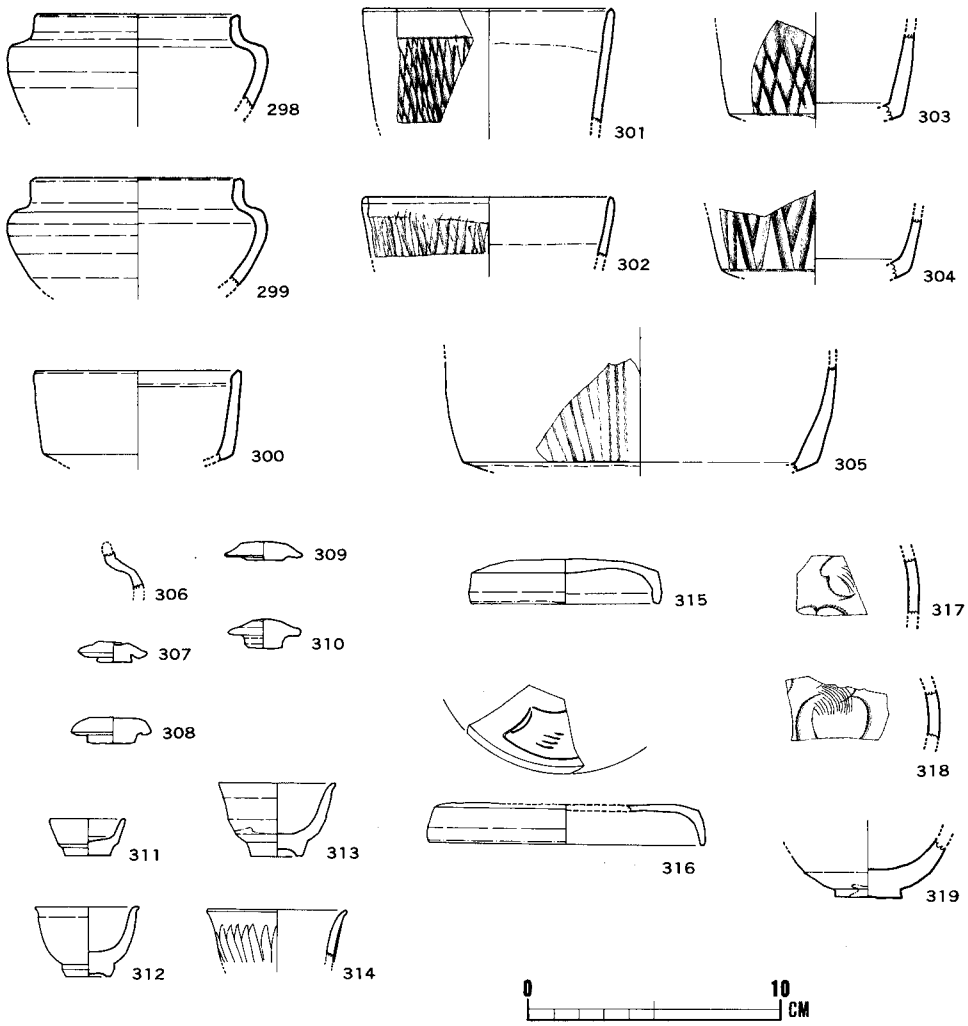

298
301
303
299
302
304
300
305
306
309
315
317
307
310
308
318
311
313
316
319
312
314
0
10
CM

Fig. 48　　白　磁

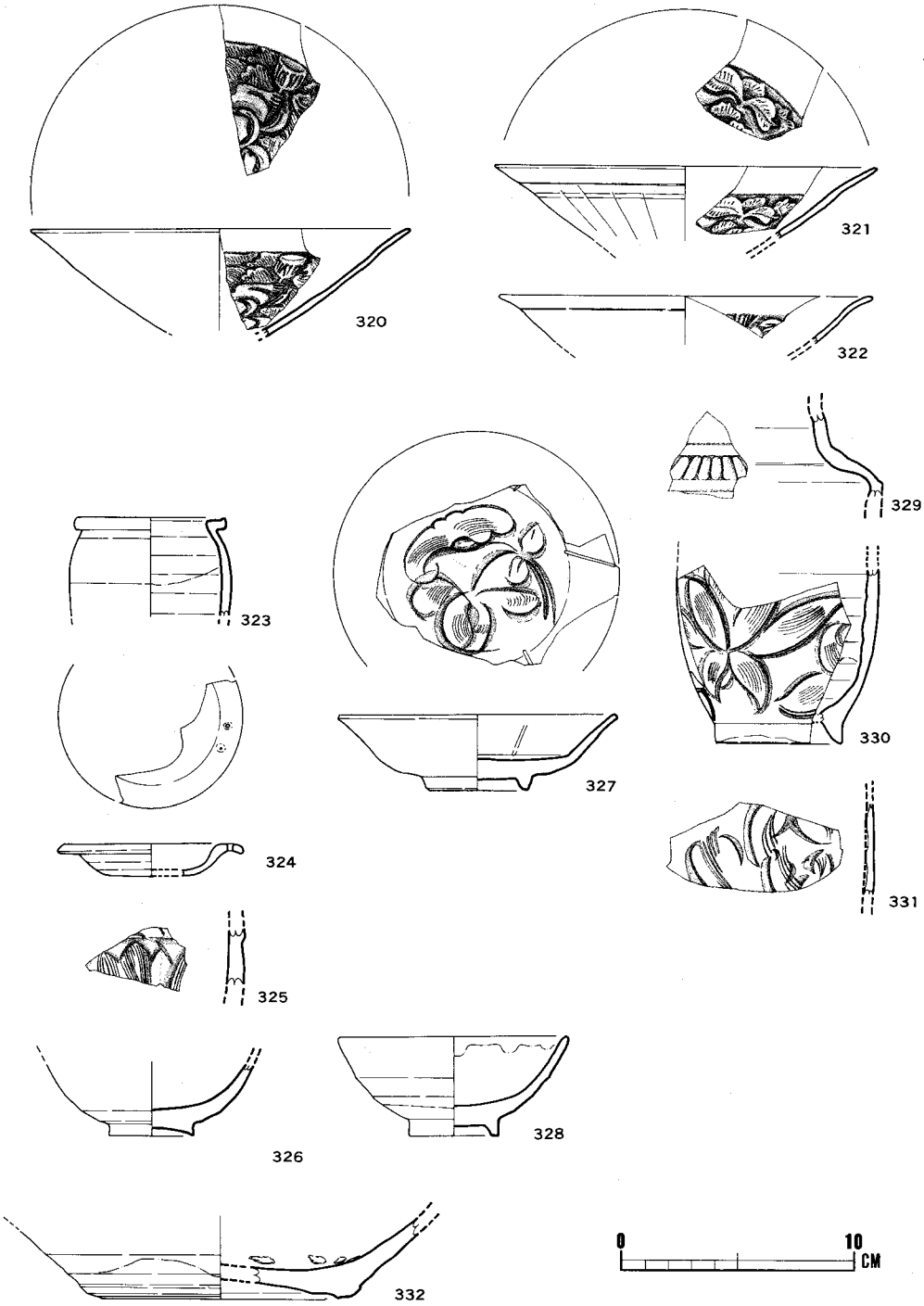


Fig. **49**　　青　磁（耀州窯系，越州窯系）

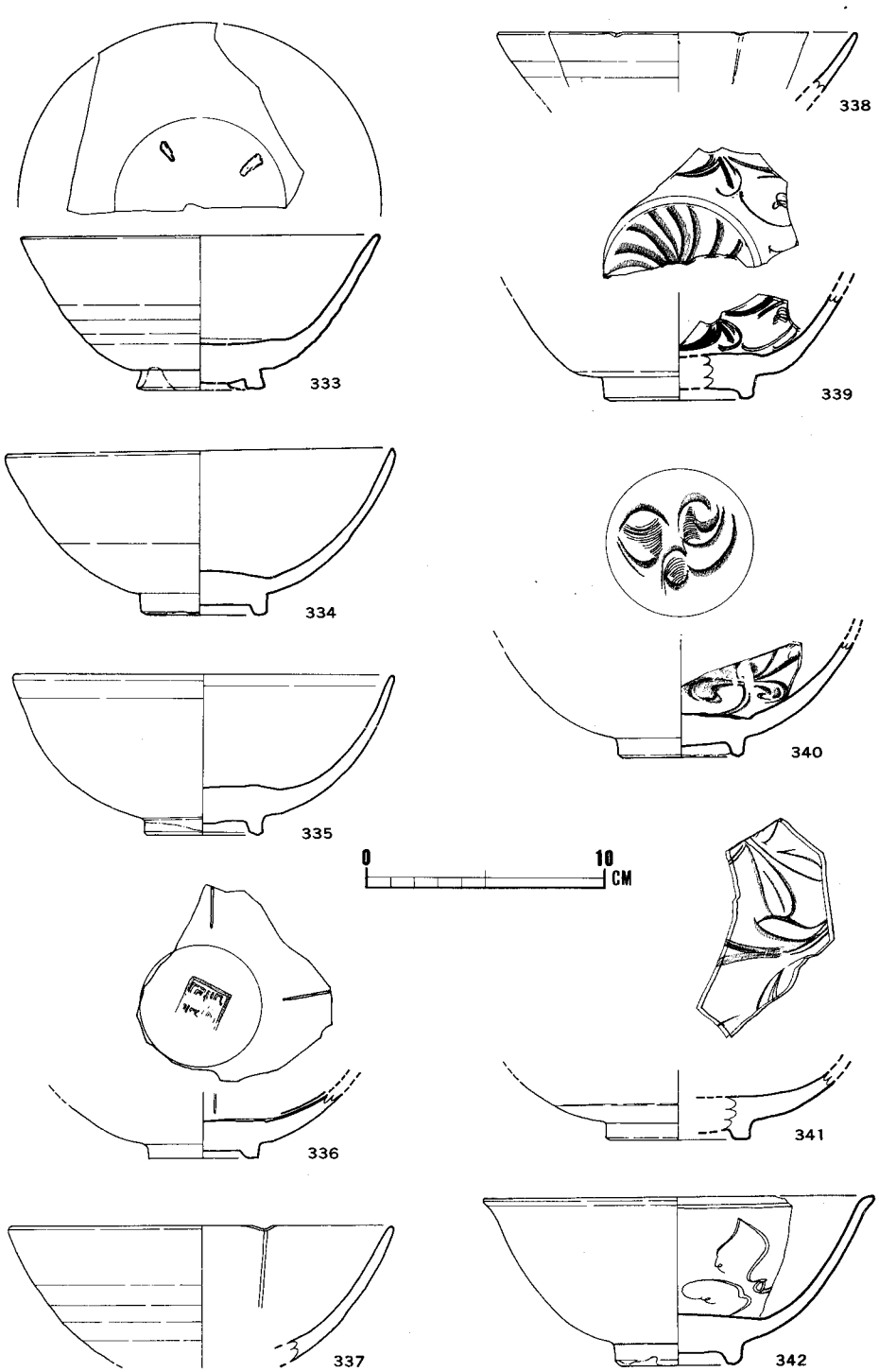
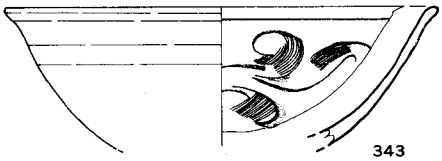
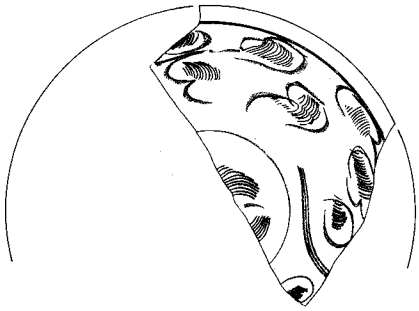
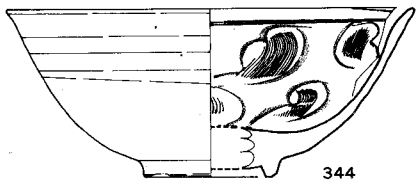
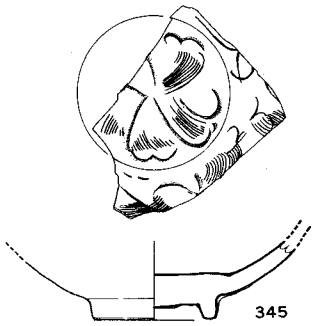


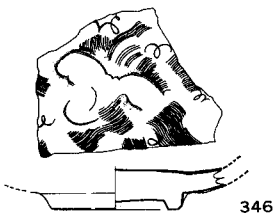
Fig. 50　　青　磁（龍泉窯系）

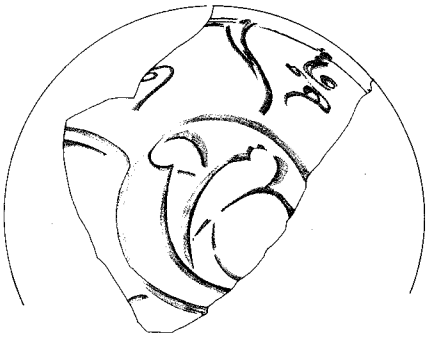


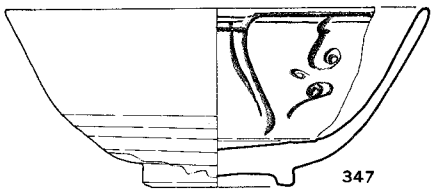


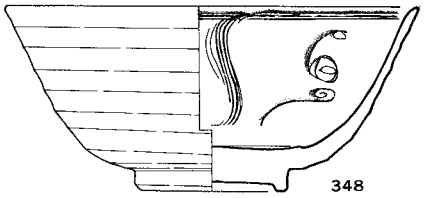


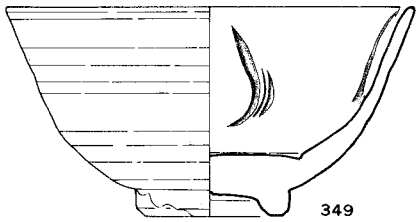












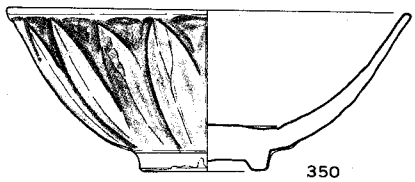


Fig. 51　　青　磁（龍泉窯系）

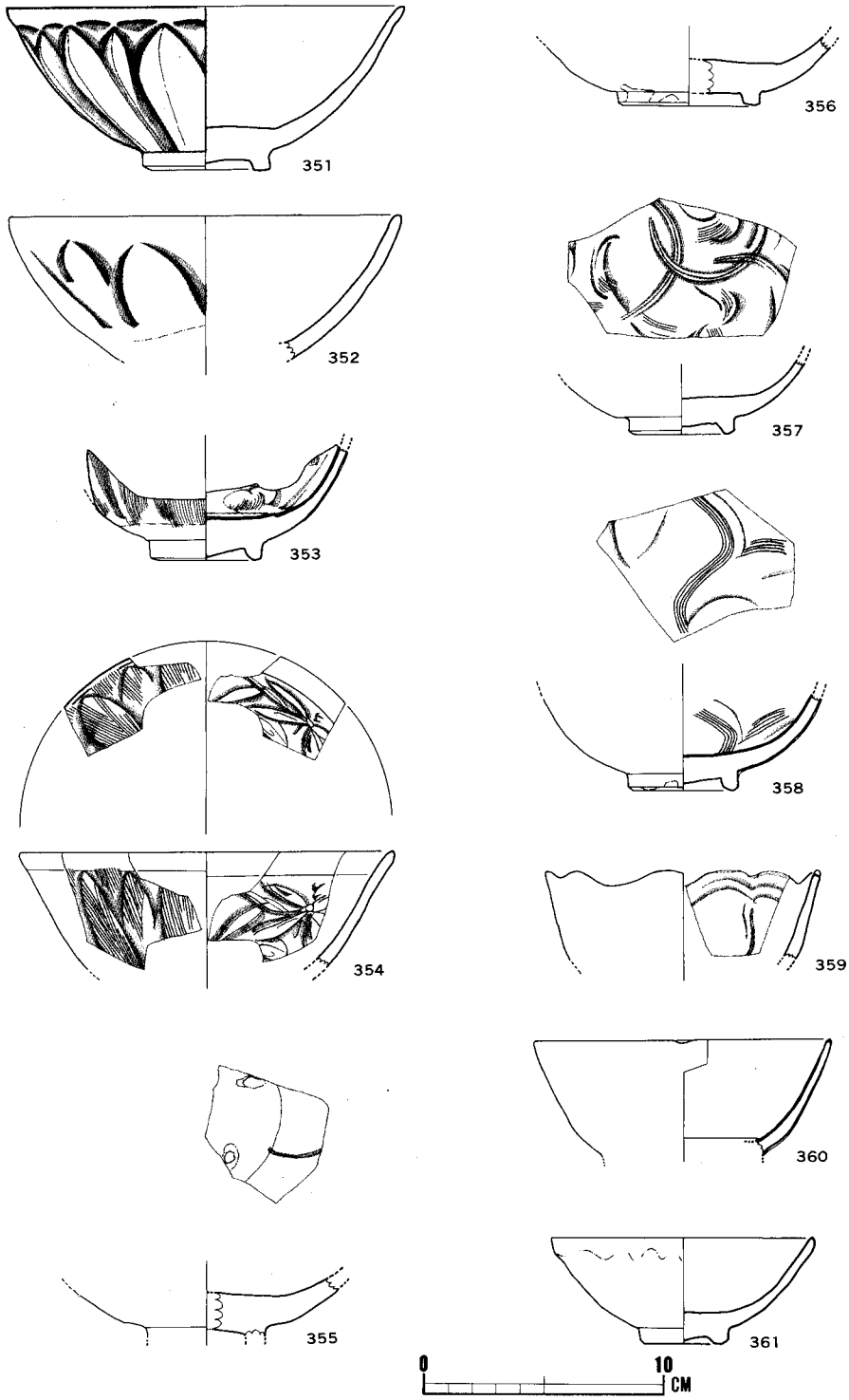


Fig. **52**　　青　磁（龍泉窯系）

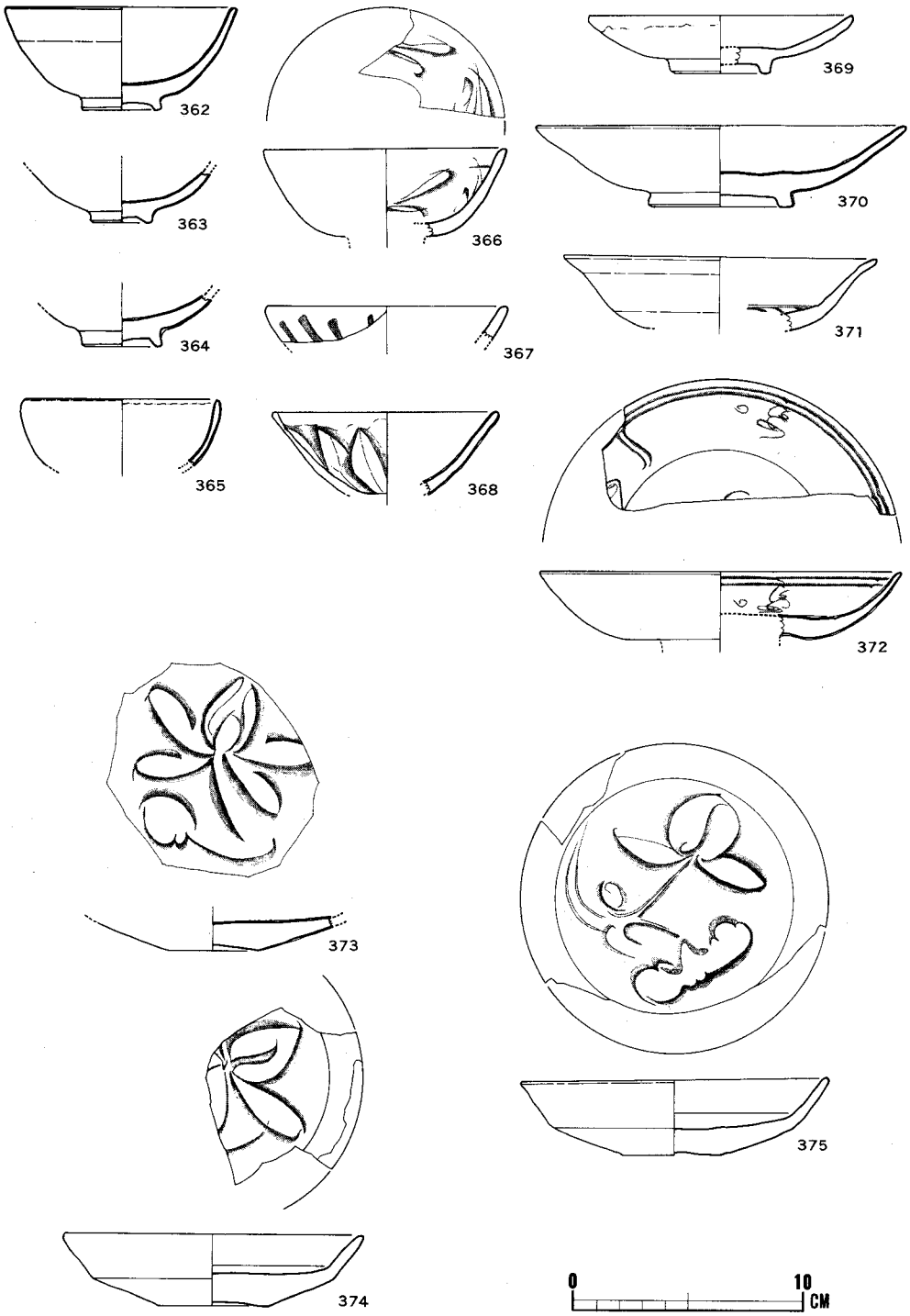


Fig. 53　　青　磁（龍泉窯系）

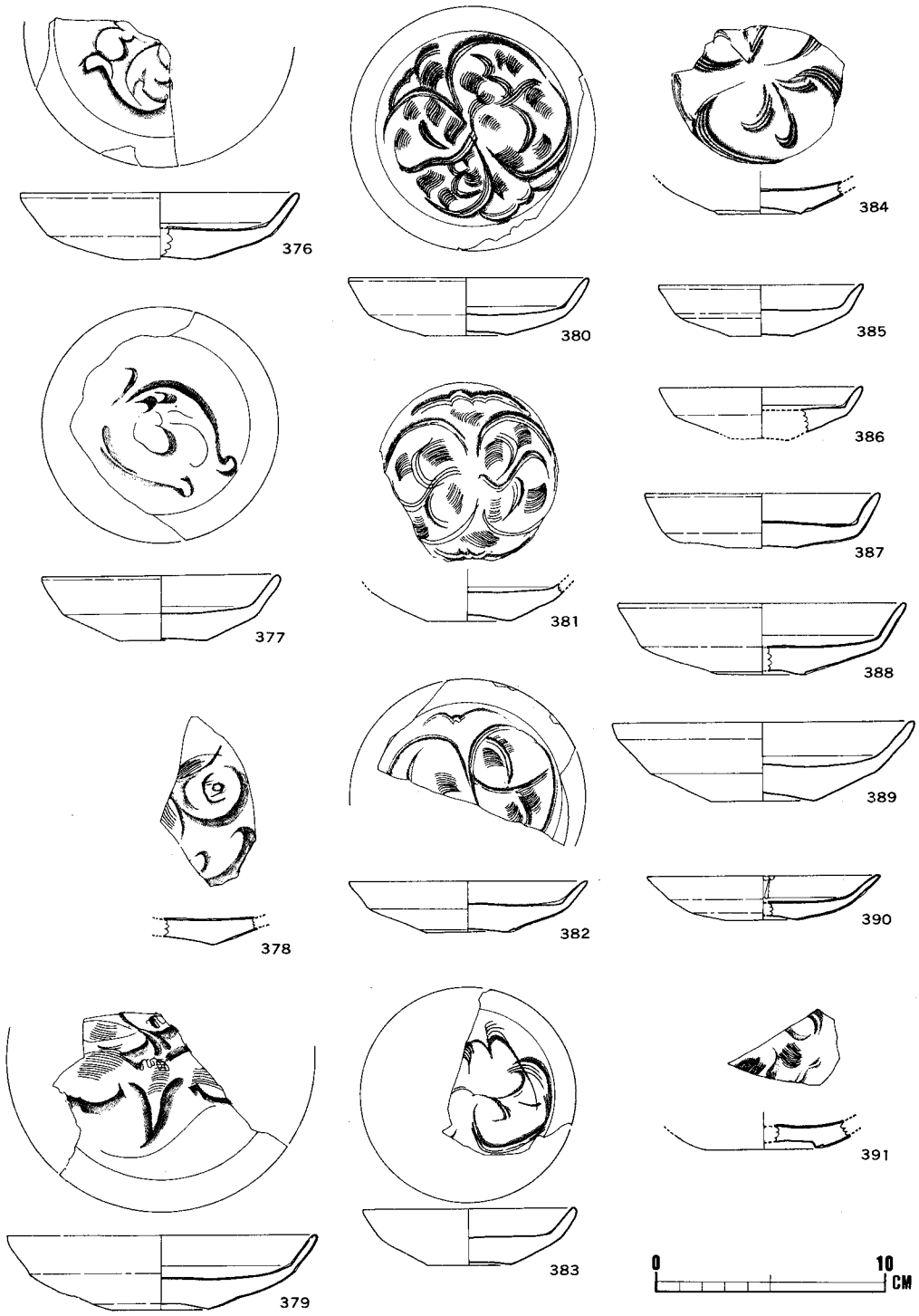


Fig. 54　　青　磁（龍泉窯系）

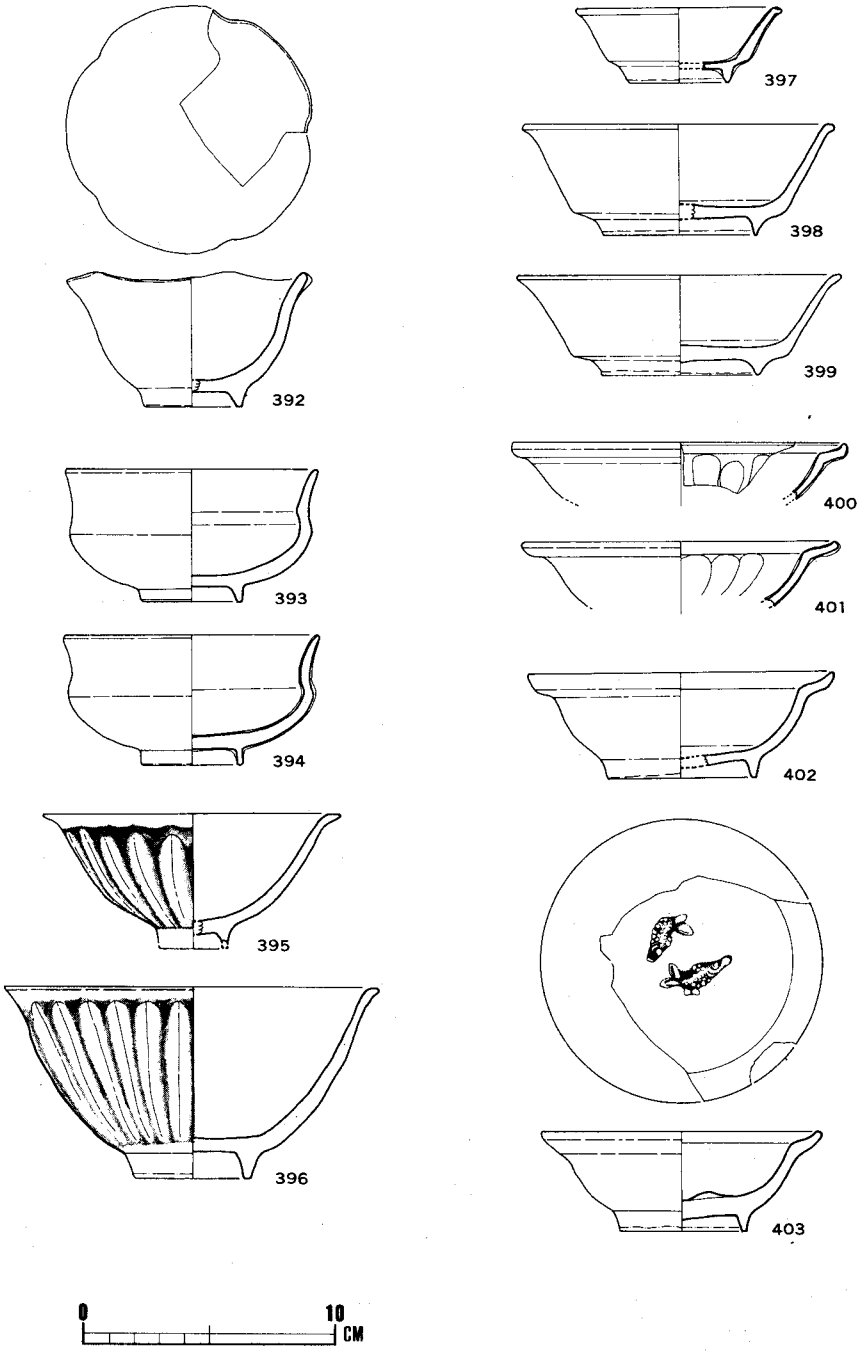


Fig. 55　　青　磁（龍泉窯系）

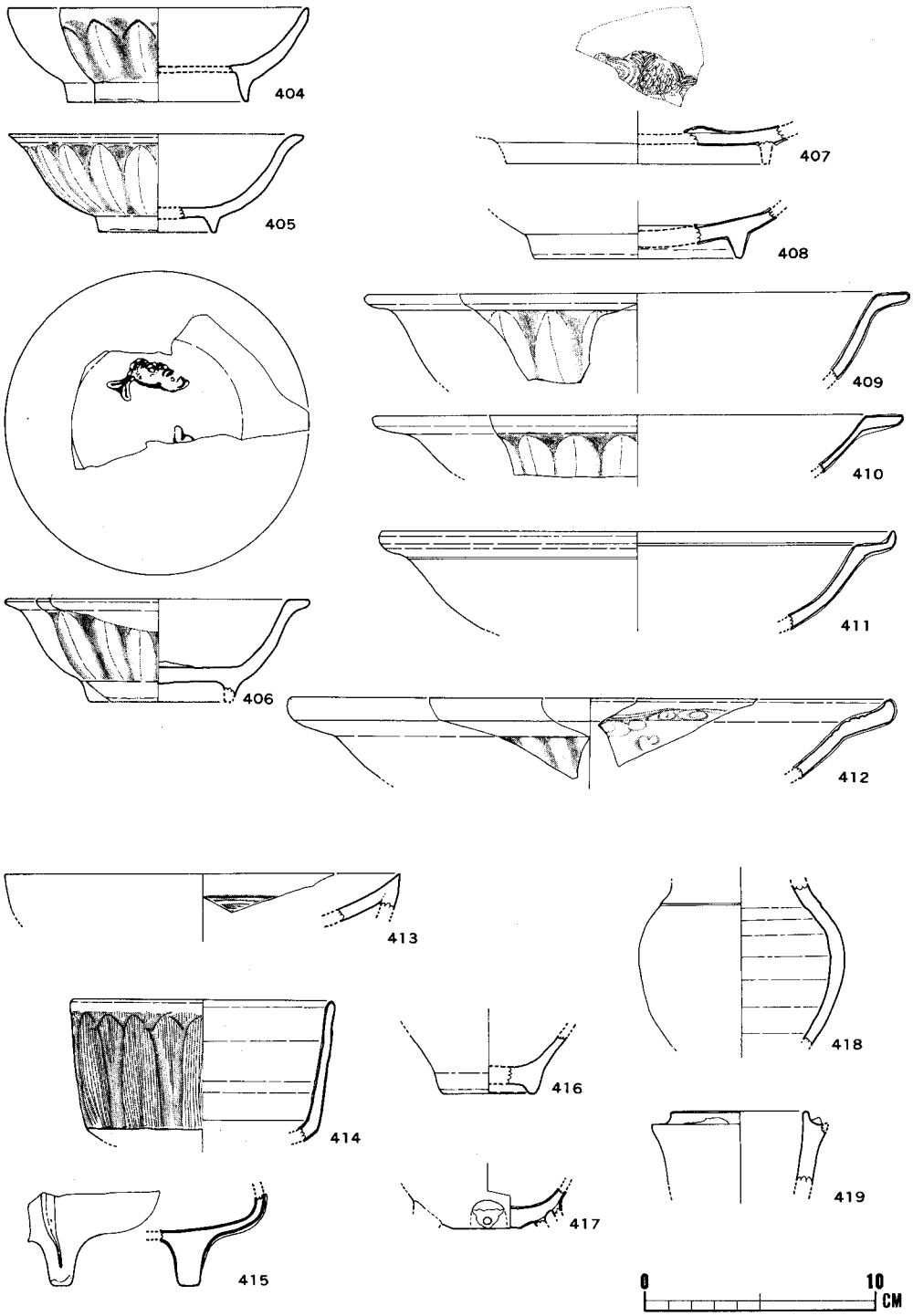


Fig. 56　　青　磁（龍泉窯系）

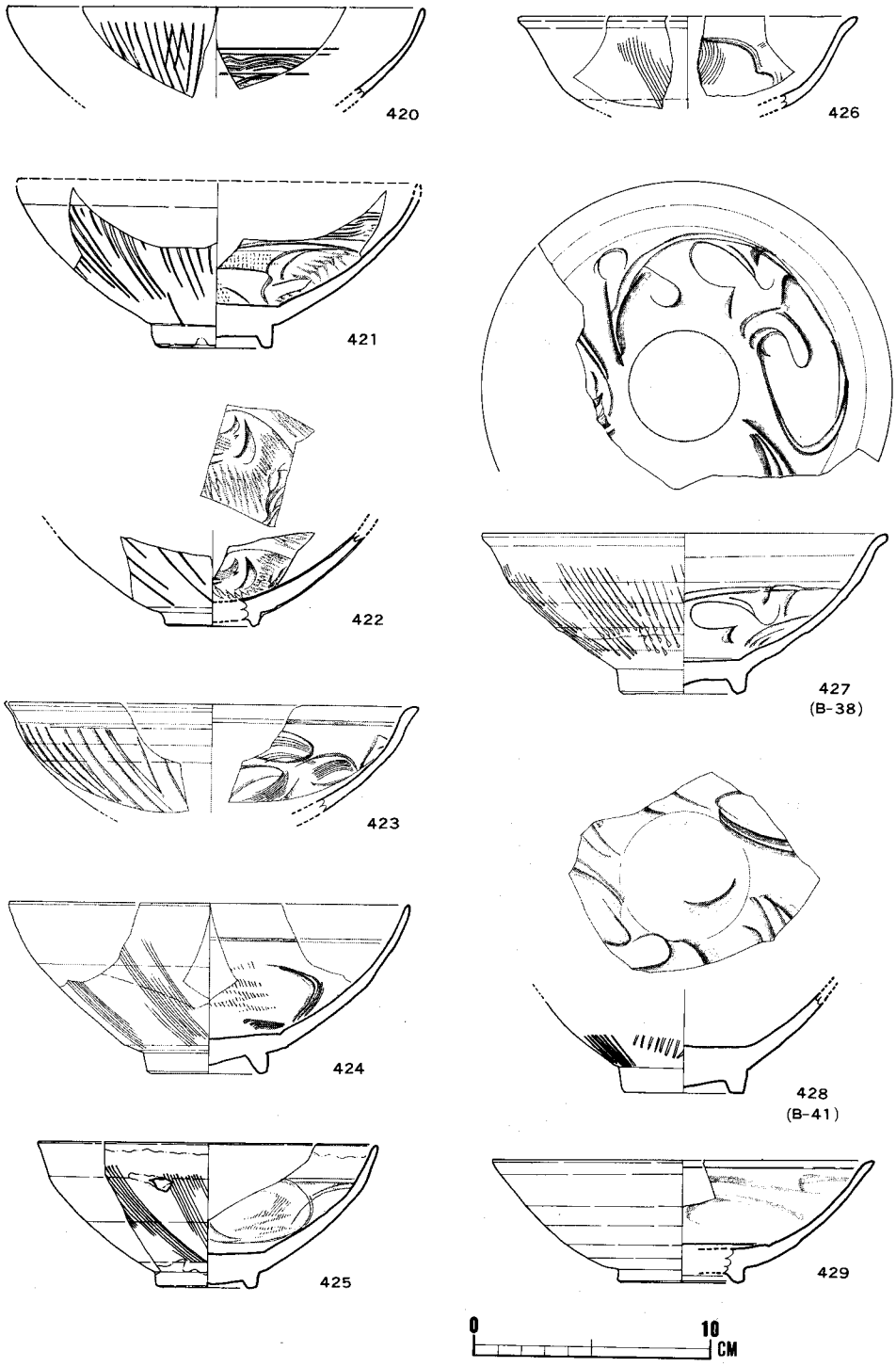


Fig. 57　　青　磁（同安窯系）

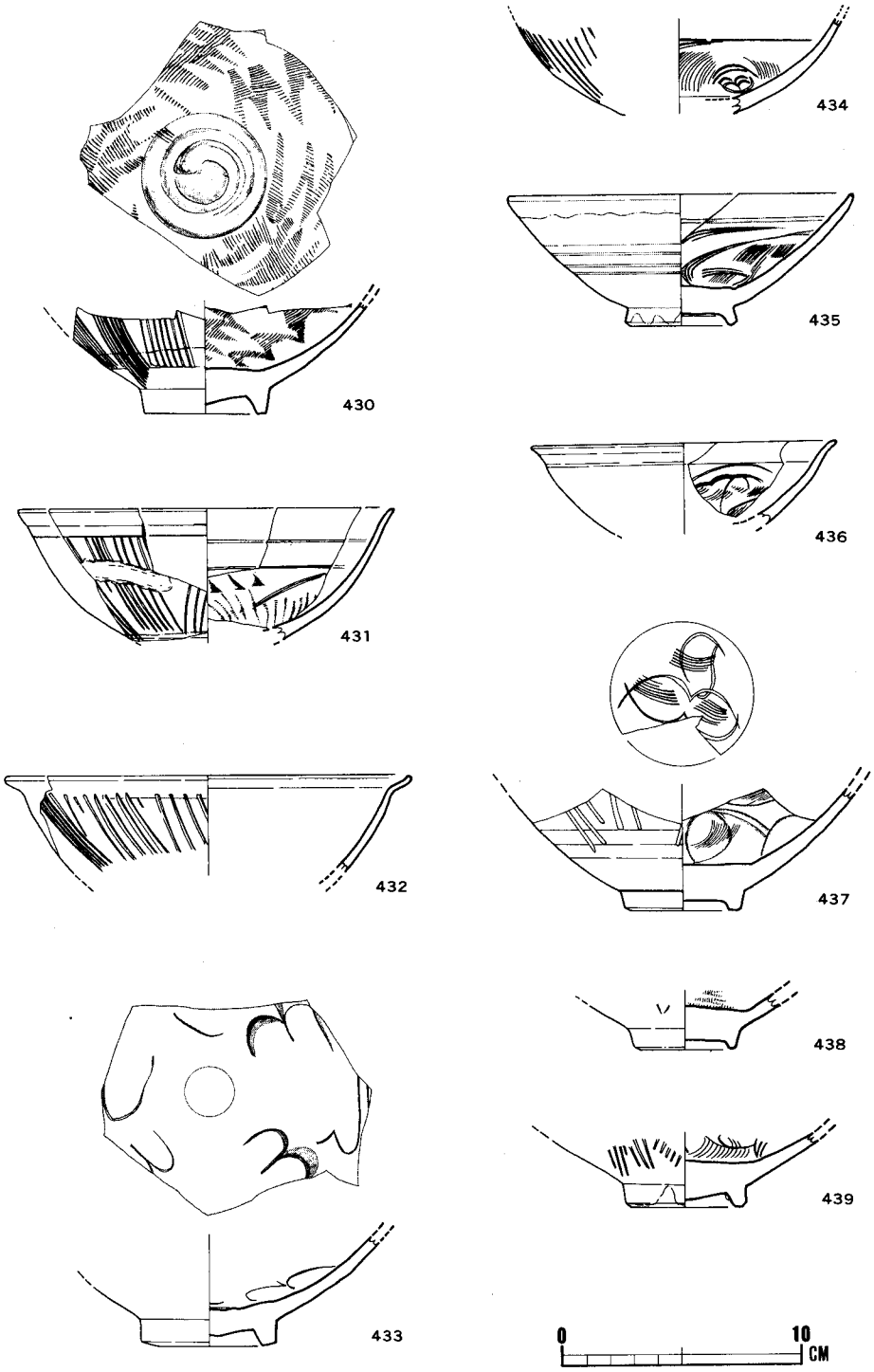


Fig. 58　　青　磁（同安窯系）

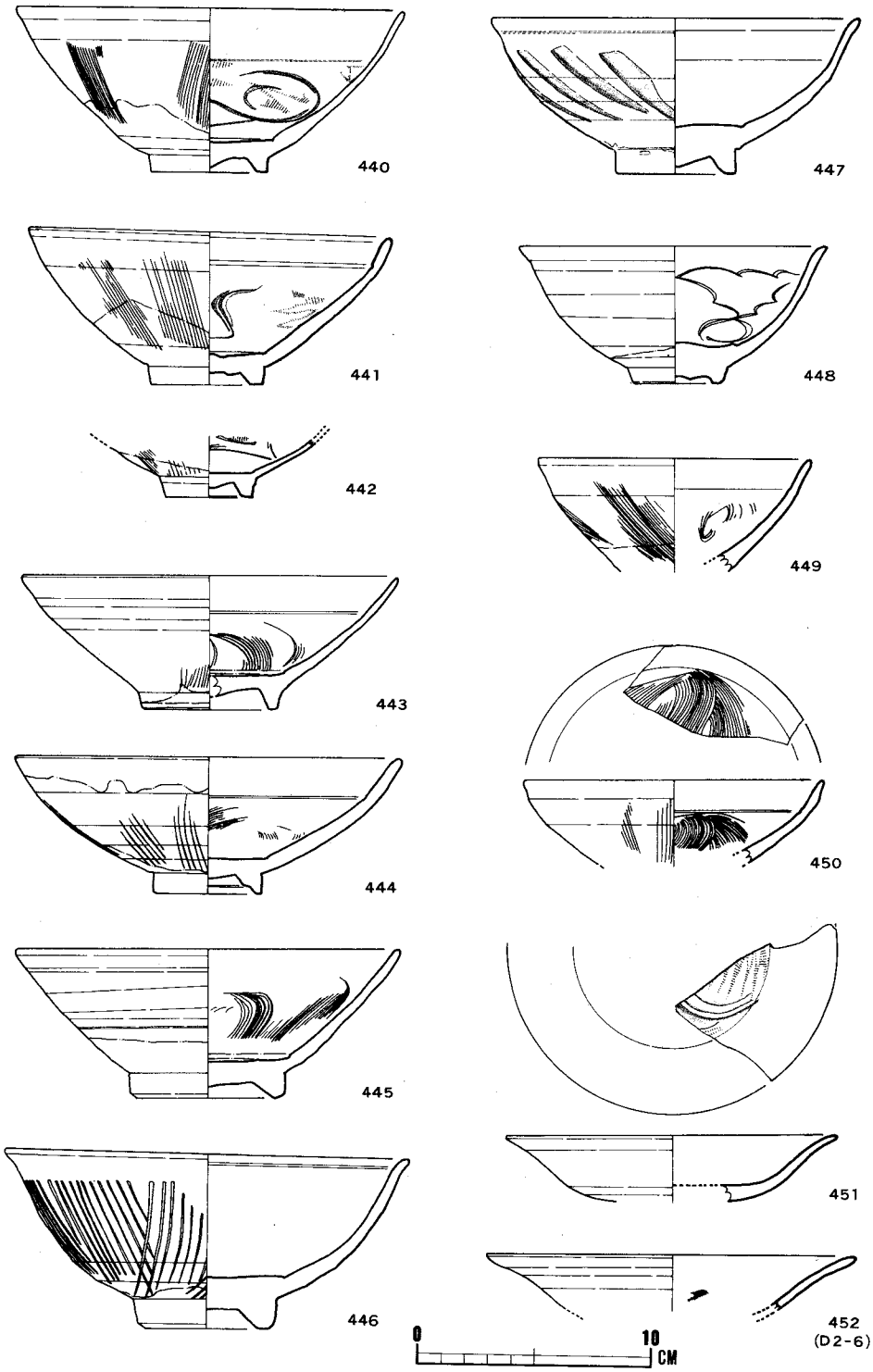


Fig. 59　　青　磁（同安窯系）

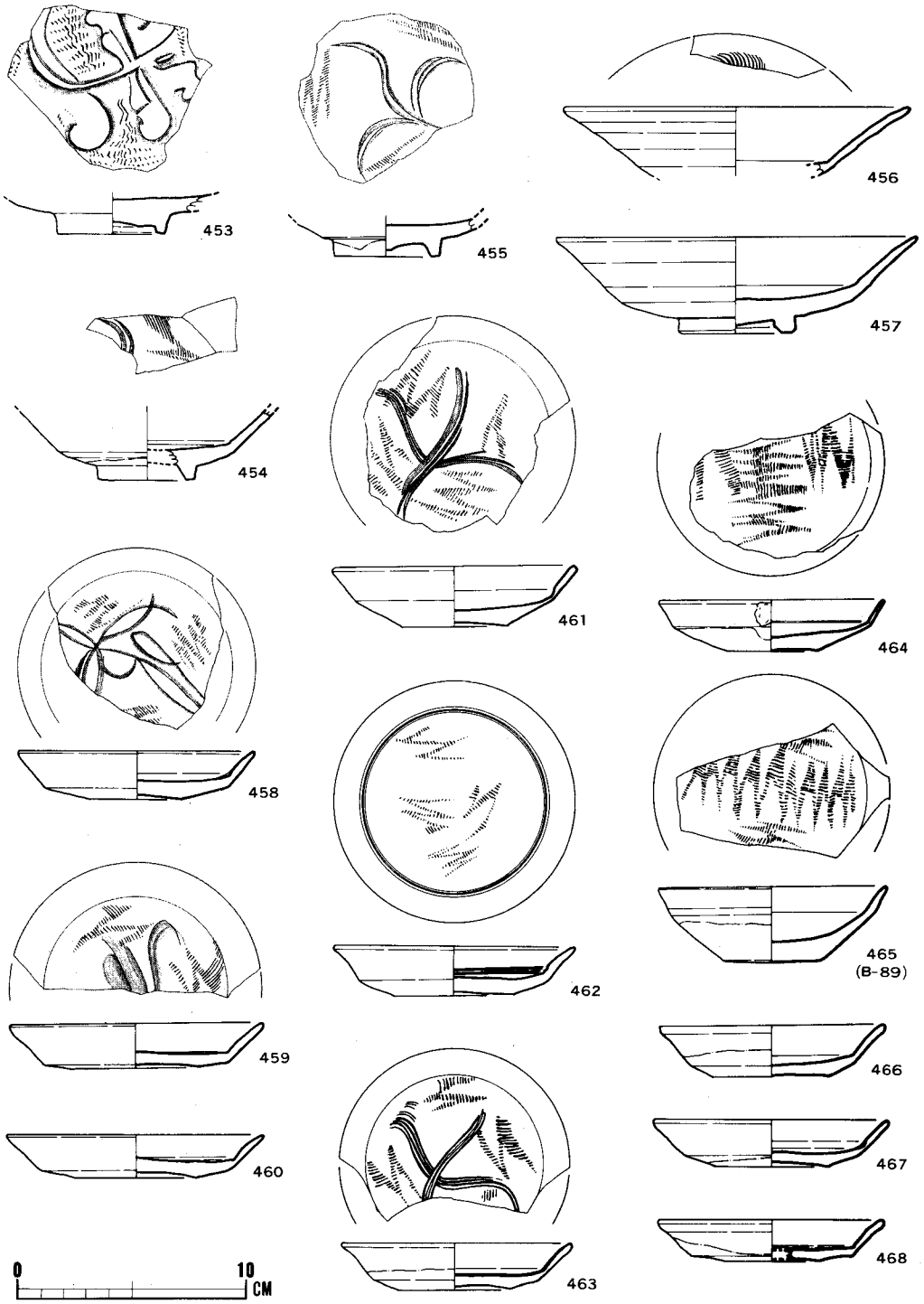


Fig. 60　　青　磁（同安窯系）

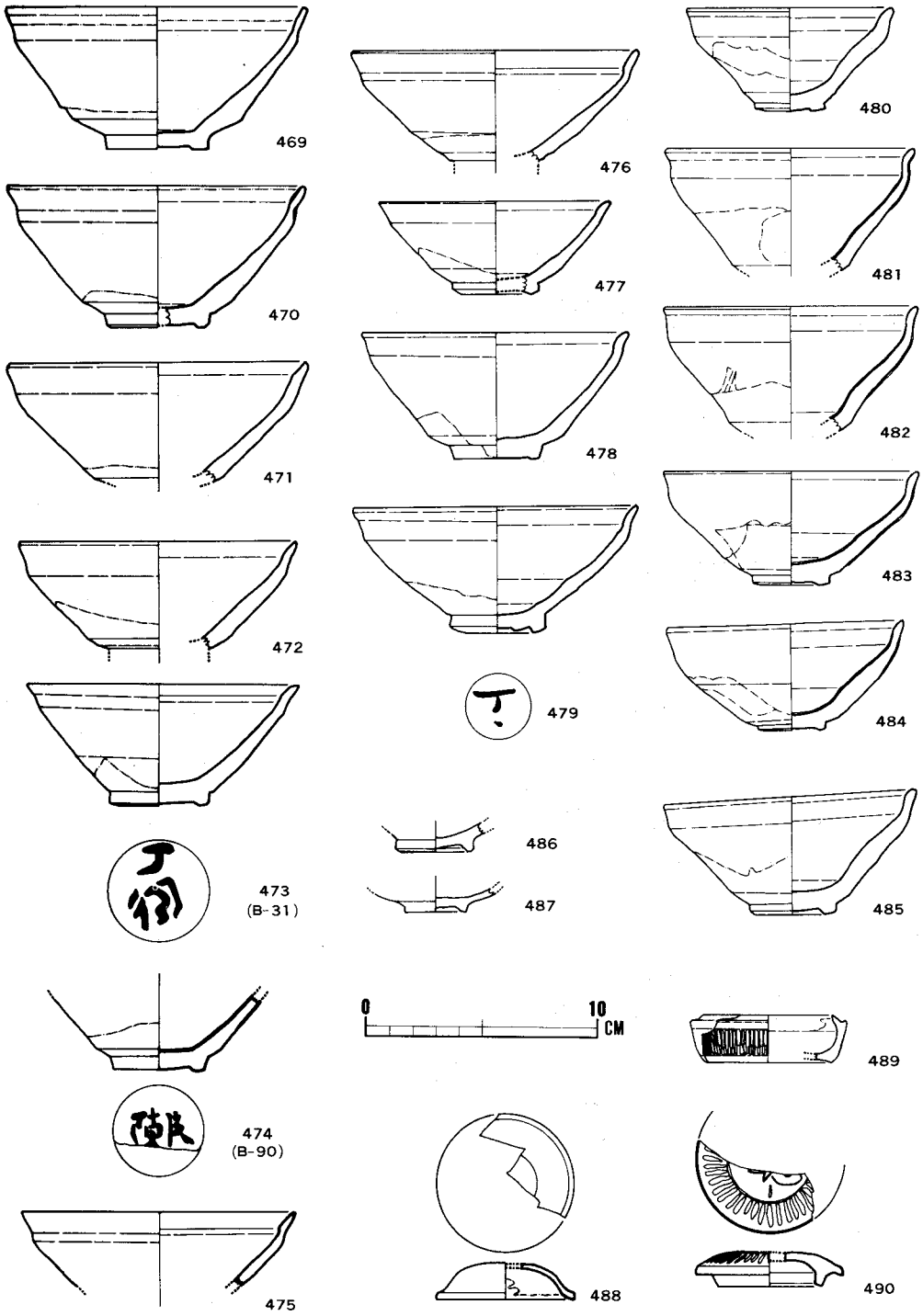


Fig. 61　　黑 釉 磁, 褐 釉 磁

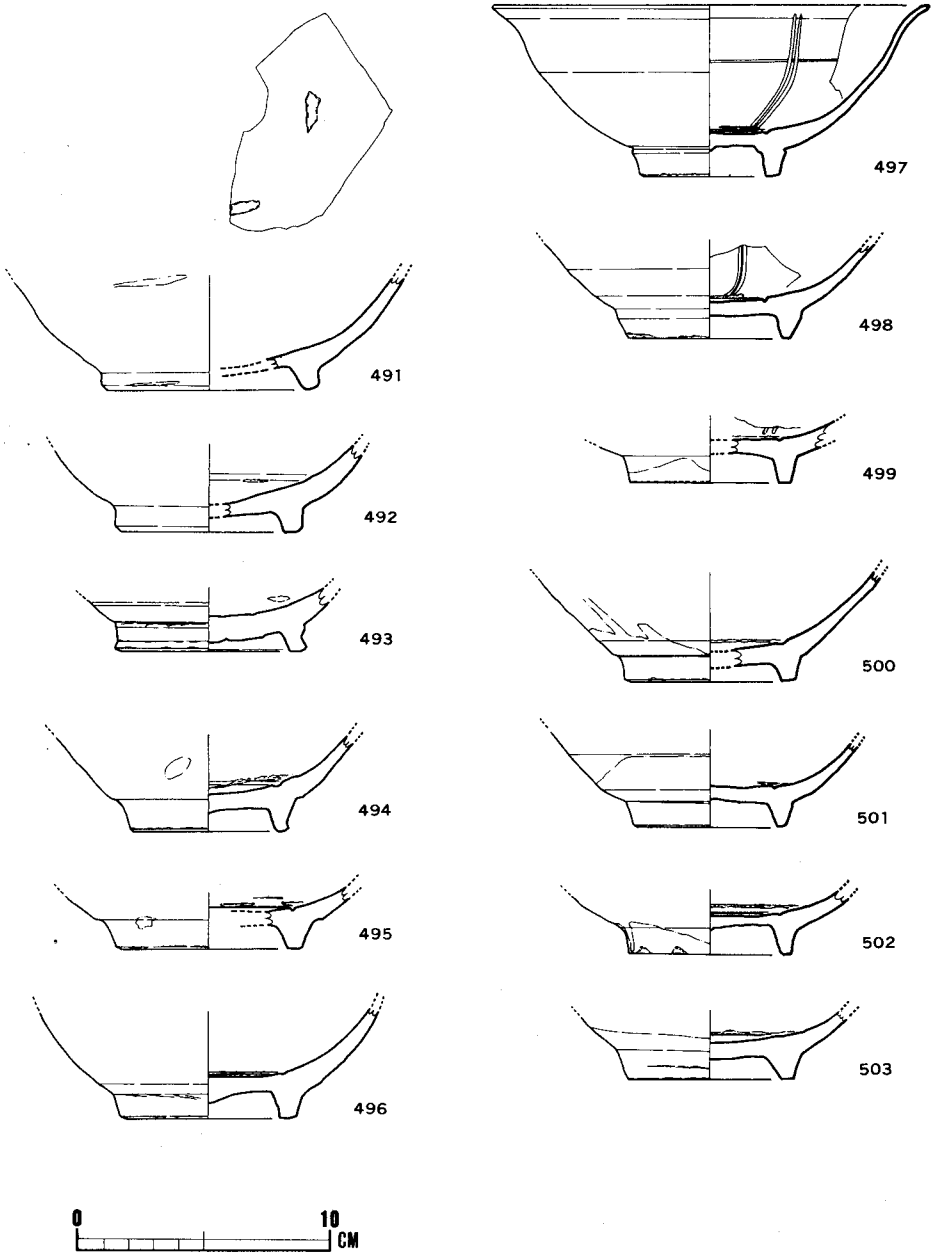


Fig. 62　　陶　器　碗

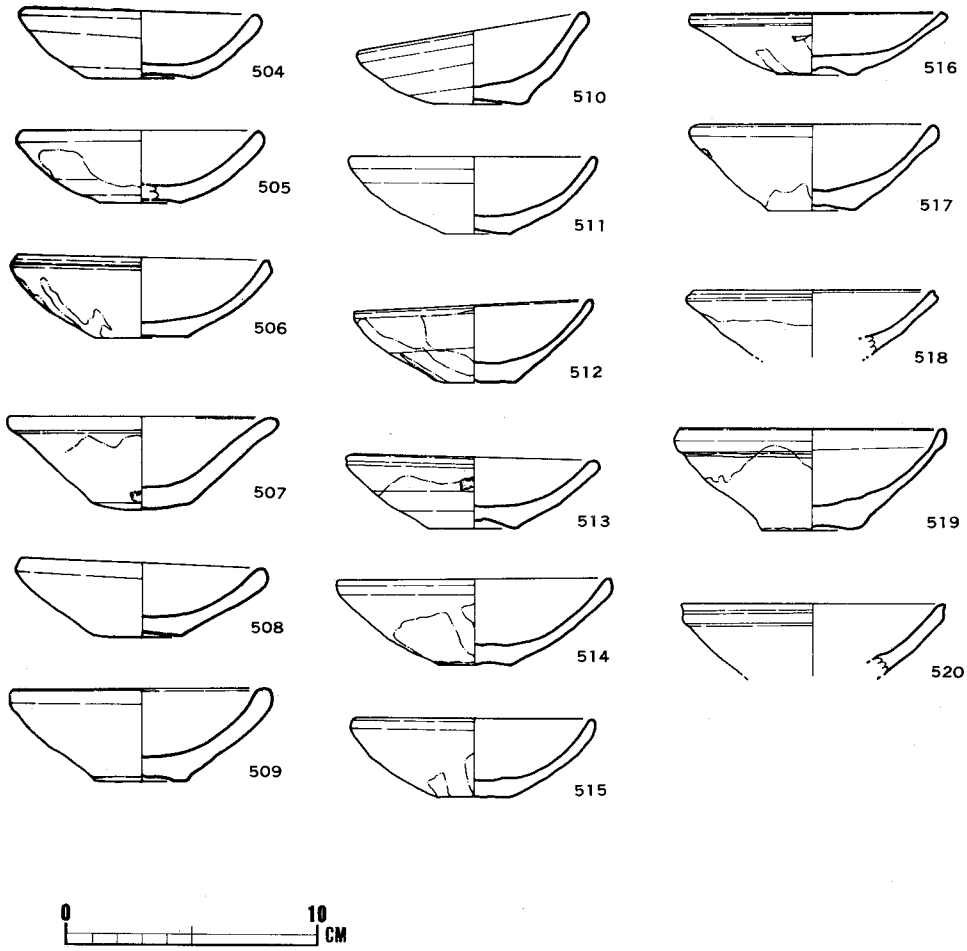

504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
0
10
CM

Fig. 63　　陶　器　皿

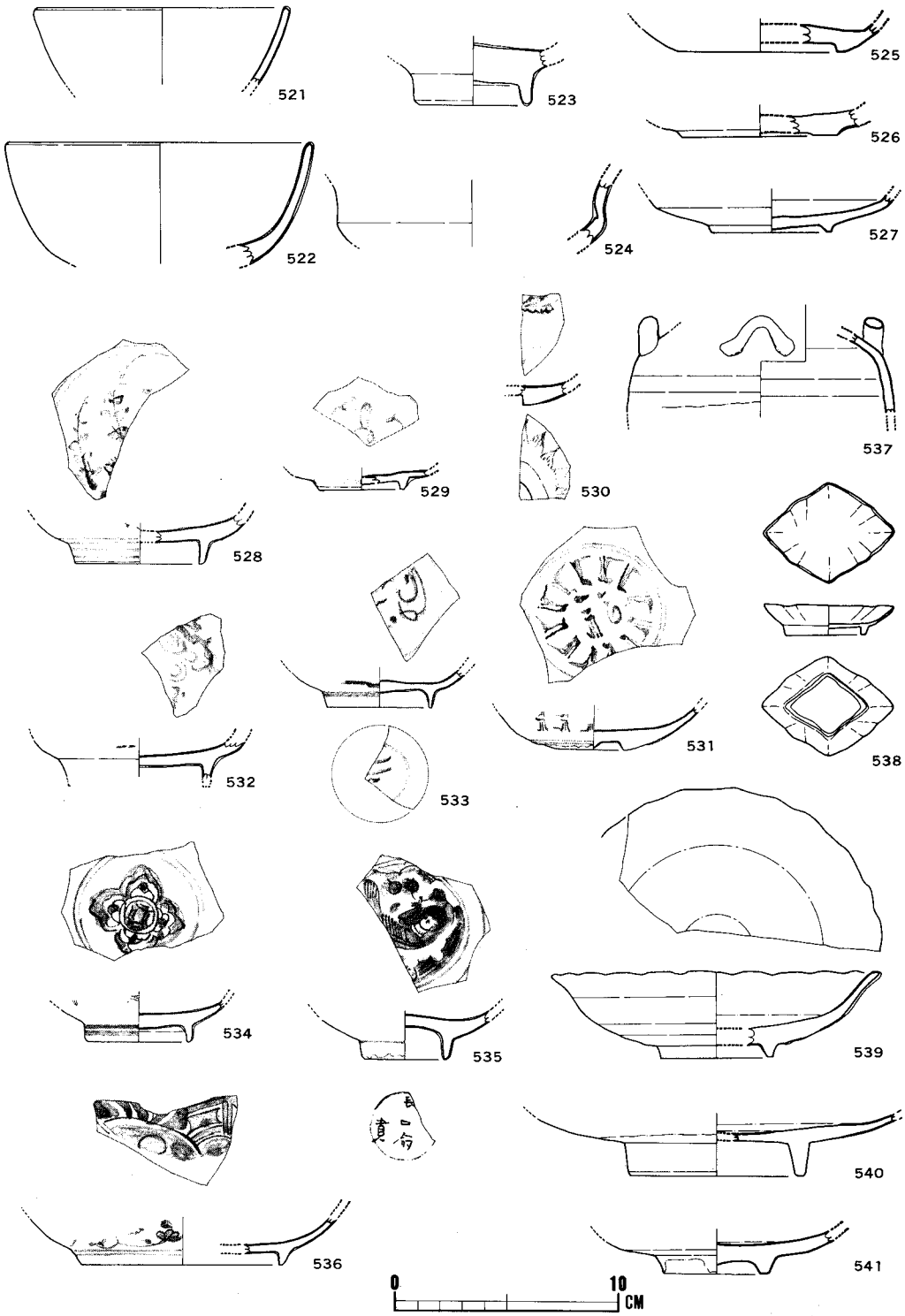


Fig. 64　　十四世紀半ば以降に属する磁器

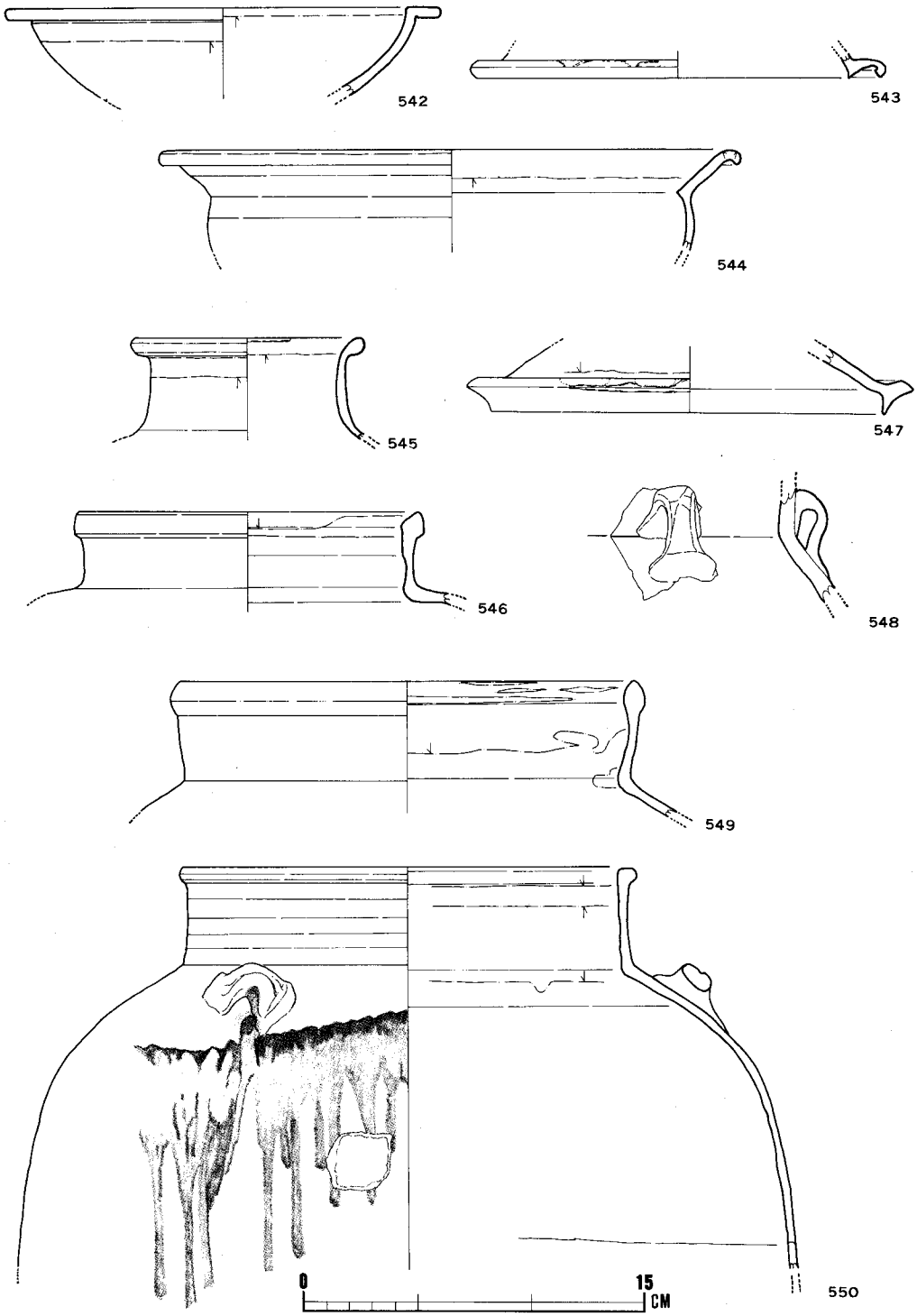


Fig. 65　　陶　　器（磁灶窯系）

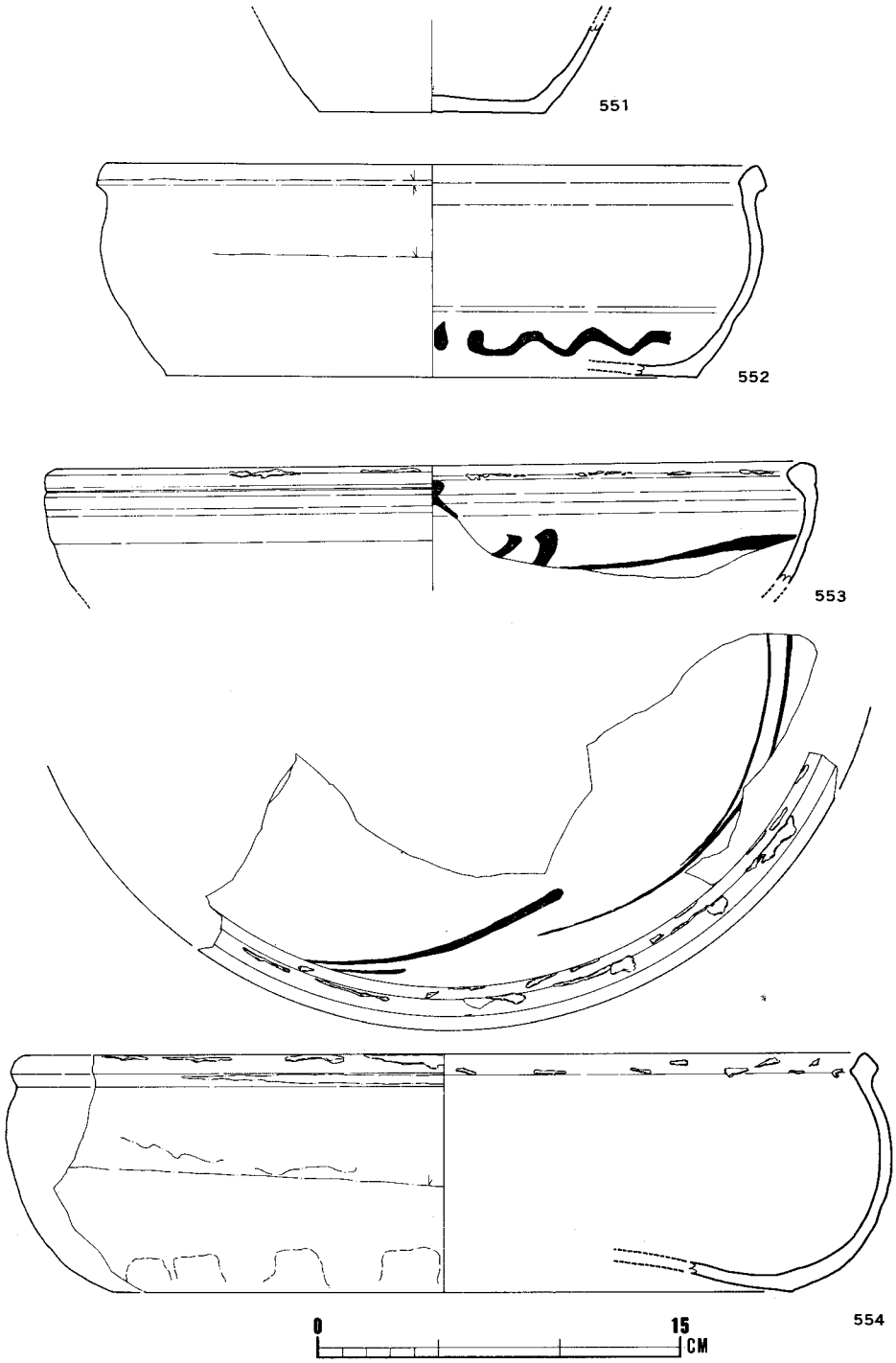
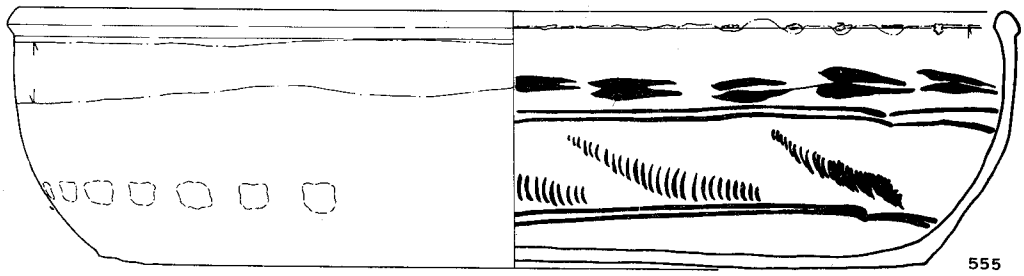


Fig. 66　　陶　　器（磁灶窯系）



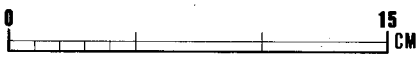


Fig. 67　　陶　　器（磁灶窯系）

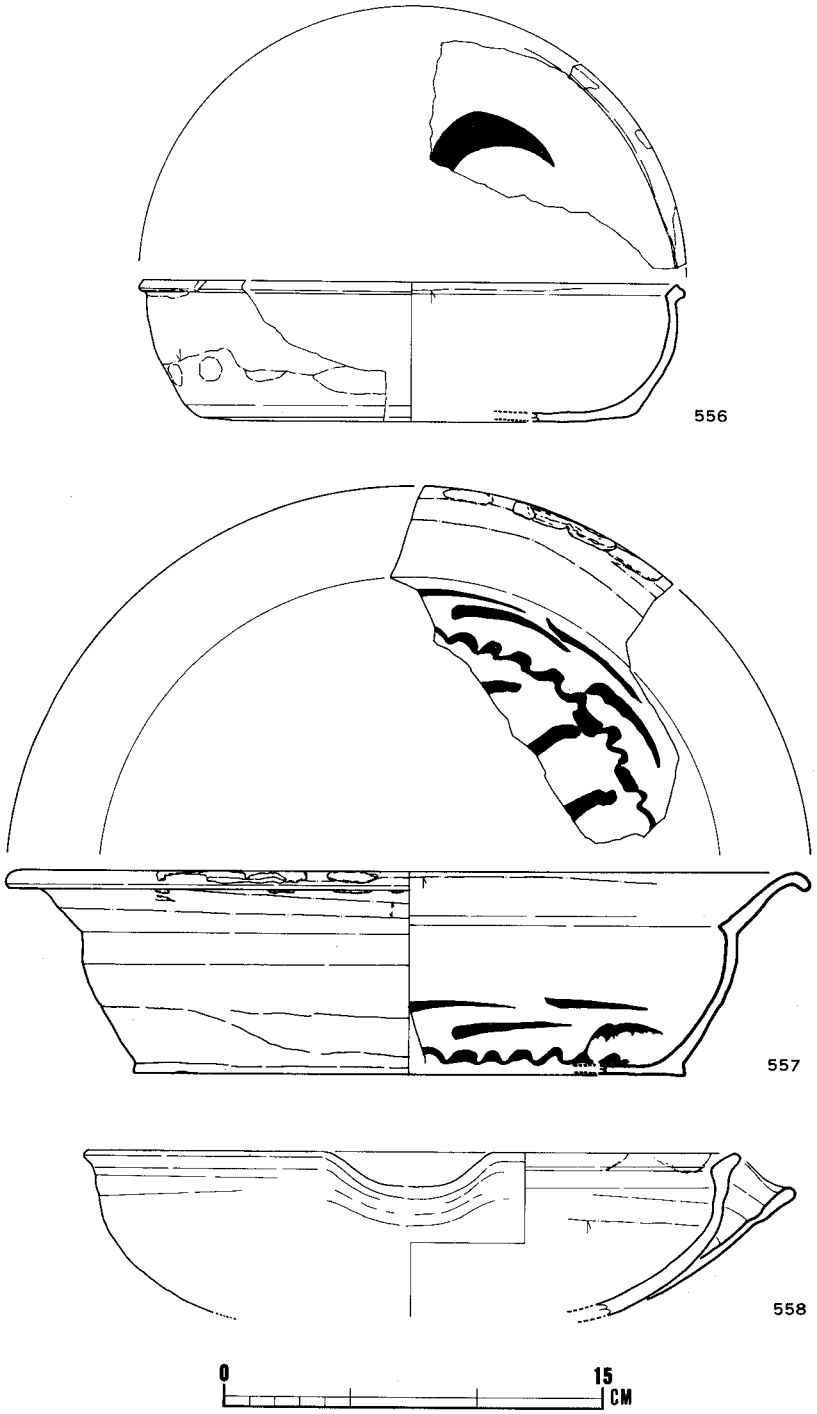


Fig. 68　　陶　　器（磁灶窯系）

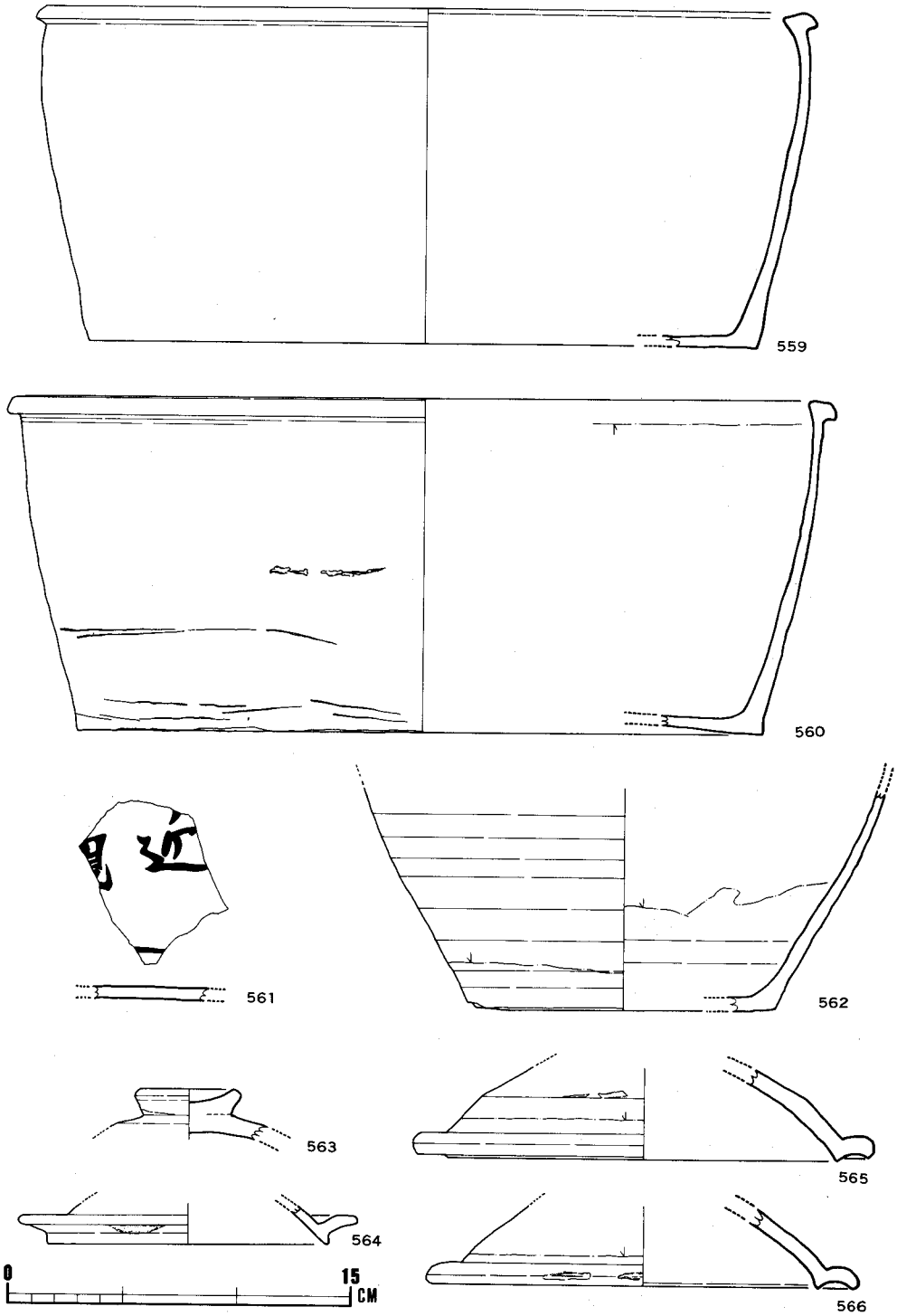


Fig. 69　　陶　器（磁灶窯系）

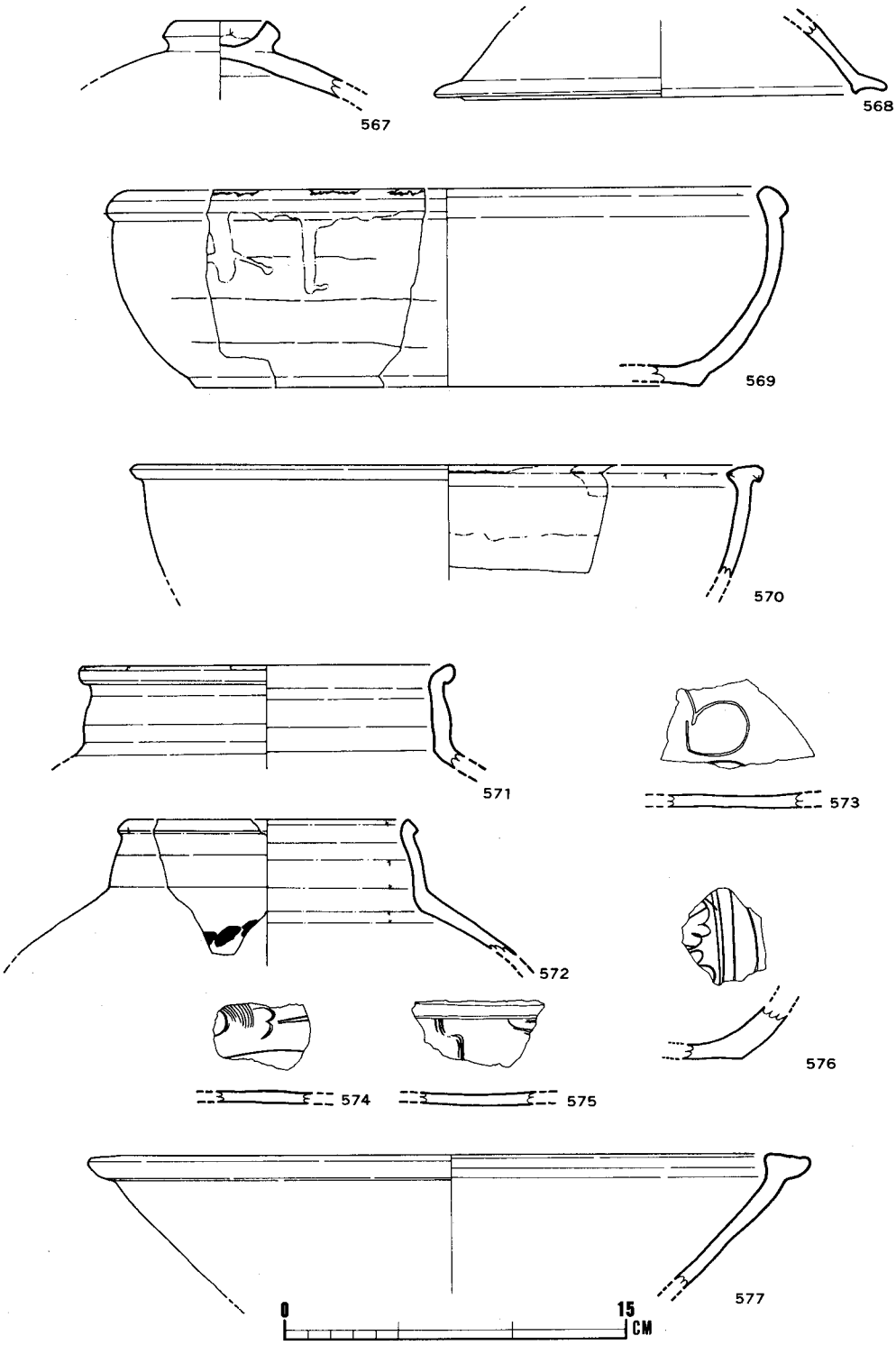


Fig. 70　　陶　器（磁灶窯系）

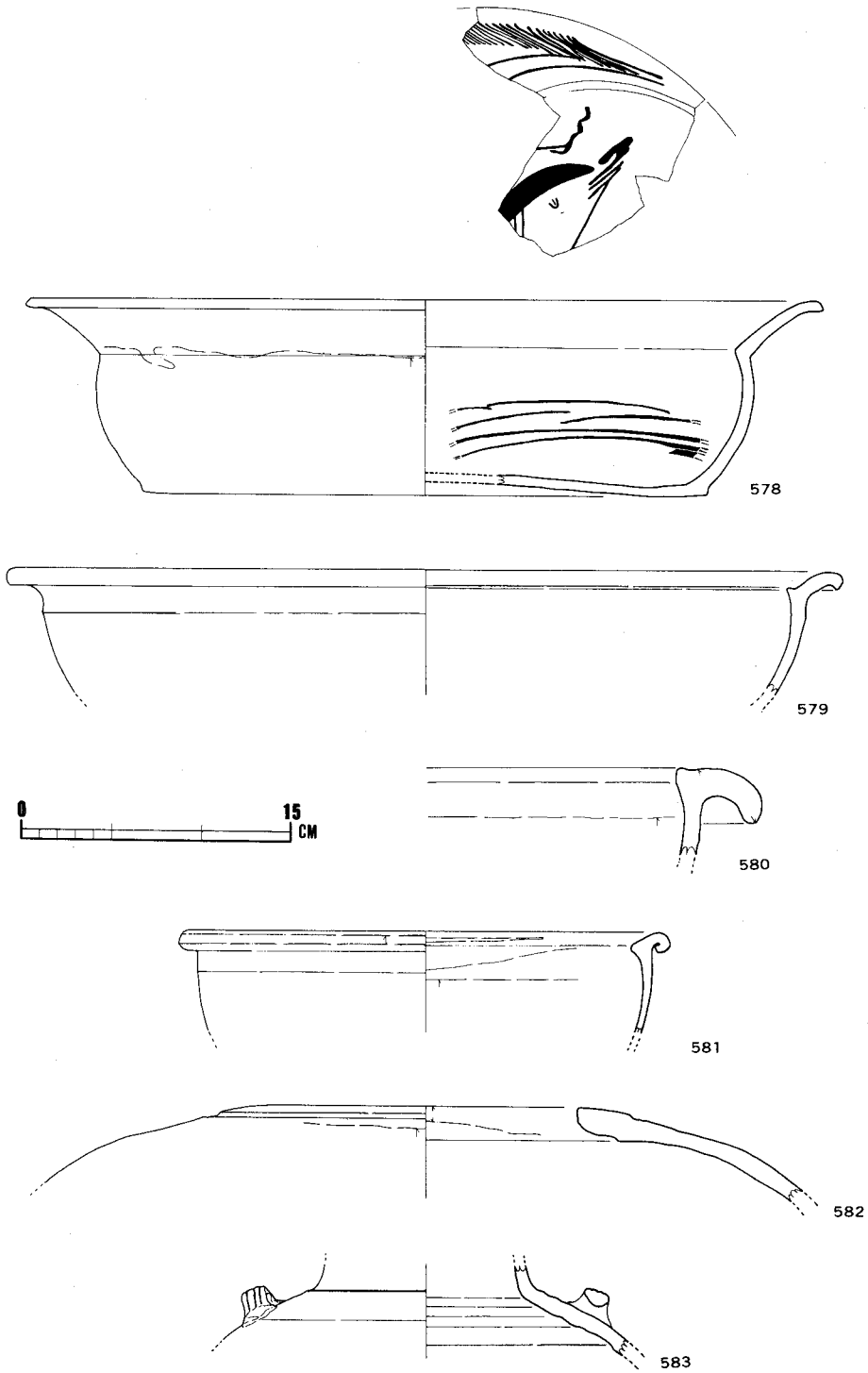


Fig. 71　　陶　器（磁灶窯系）

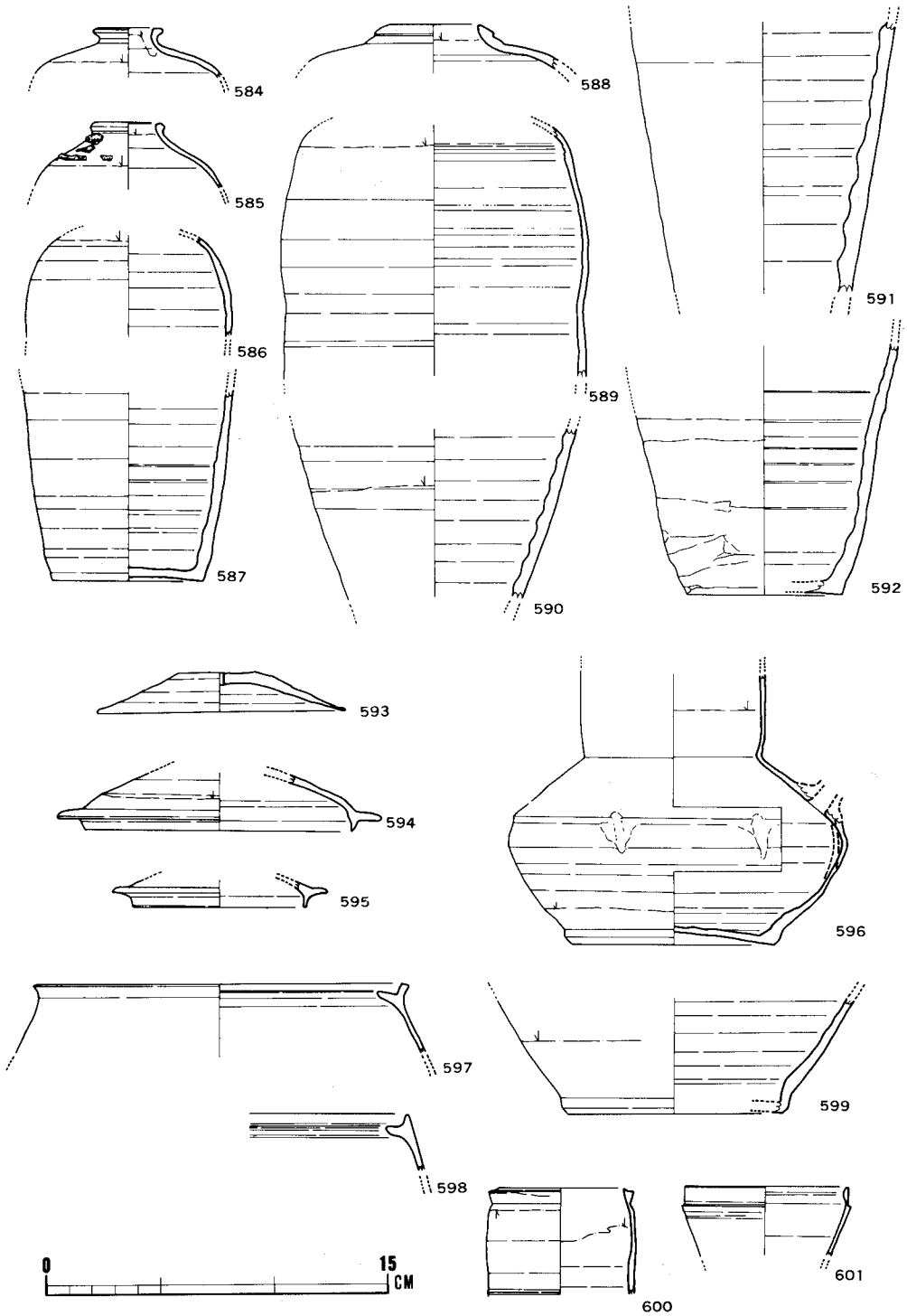


Fig. 72　　陶　　器（磁灶窯系）

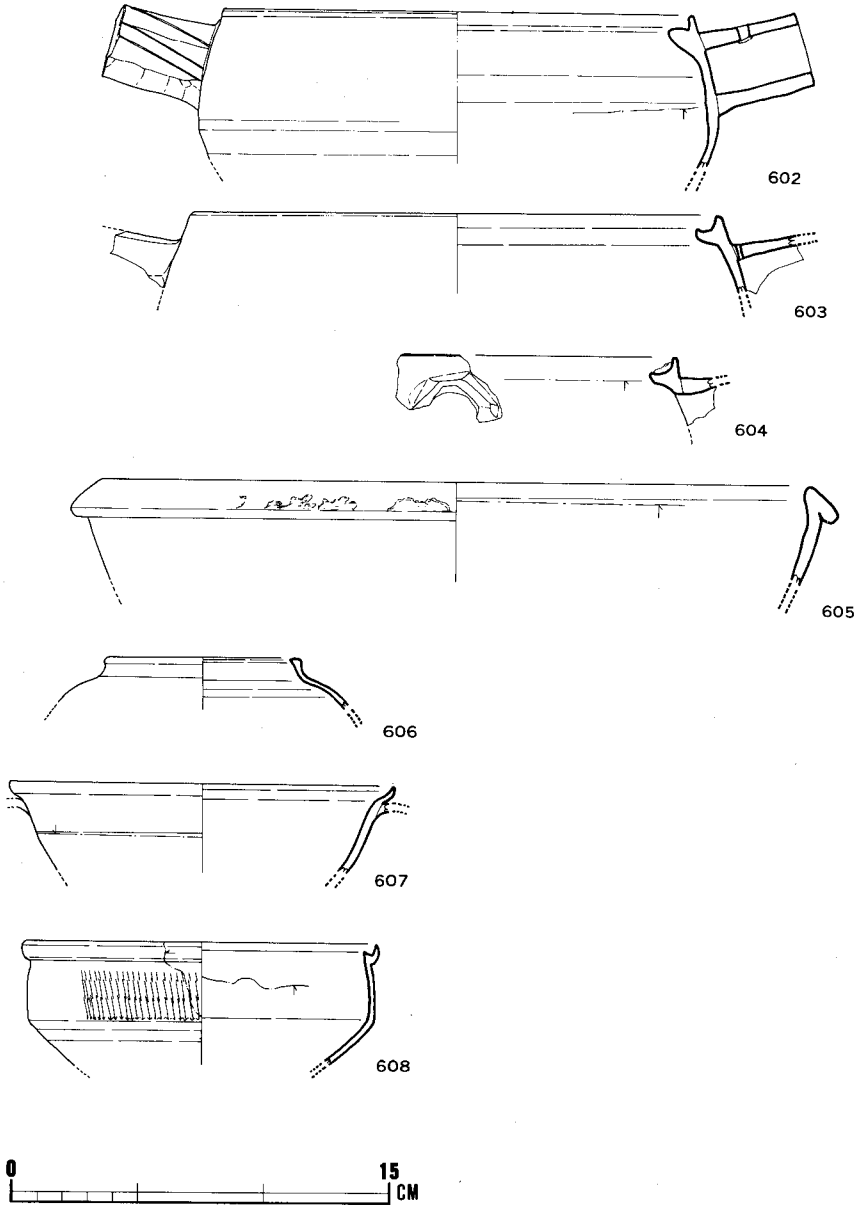


Fig. 73　　陶　器（磁灶窯系）

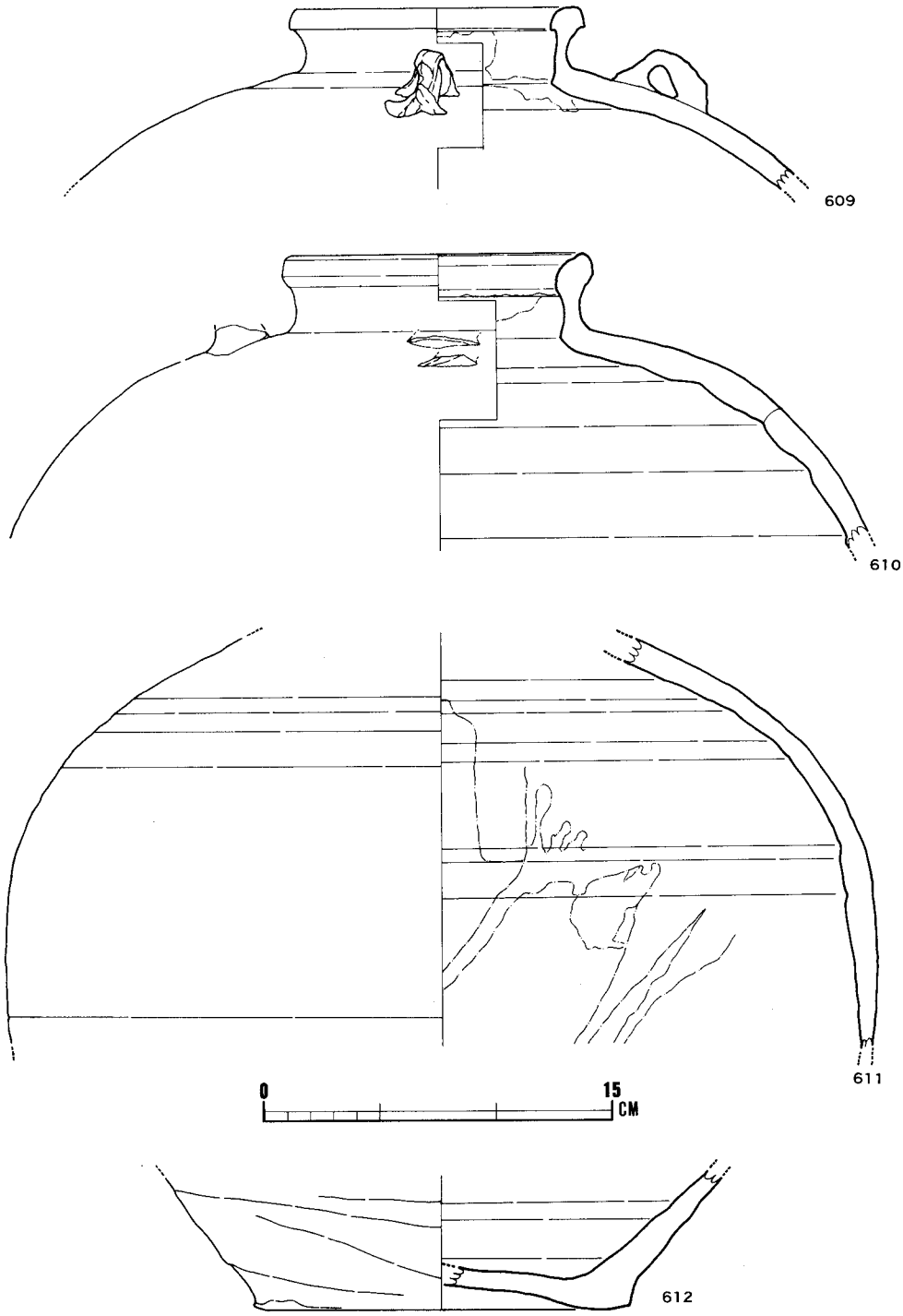


Fig. 74　　陶　器

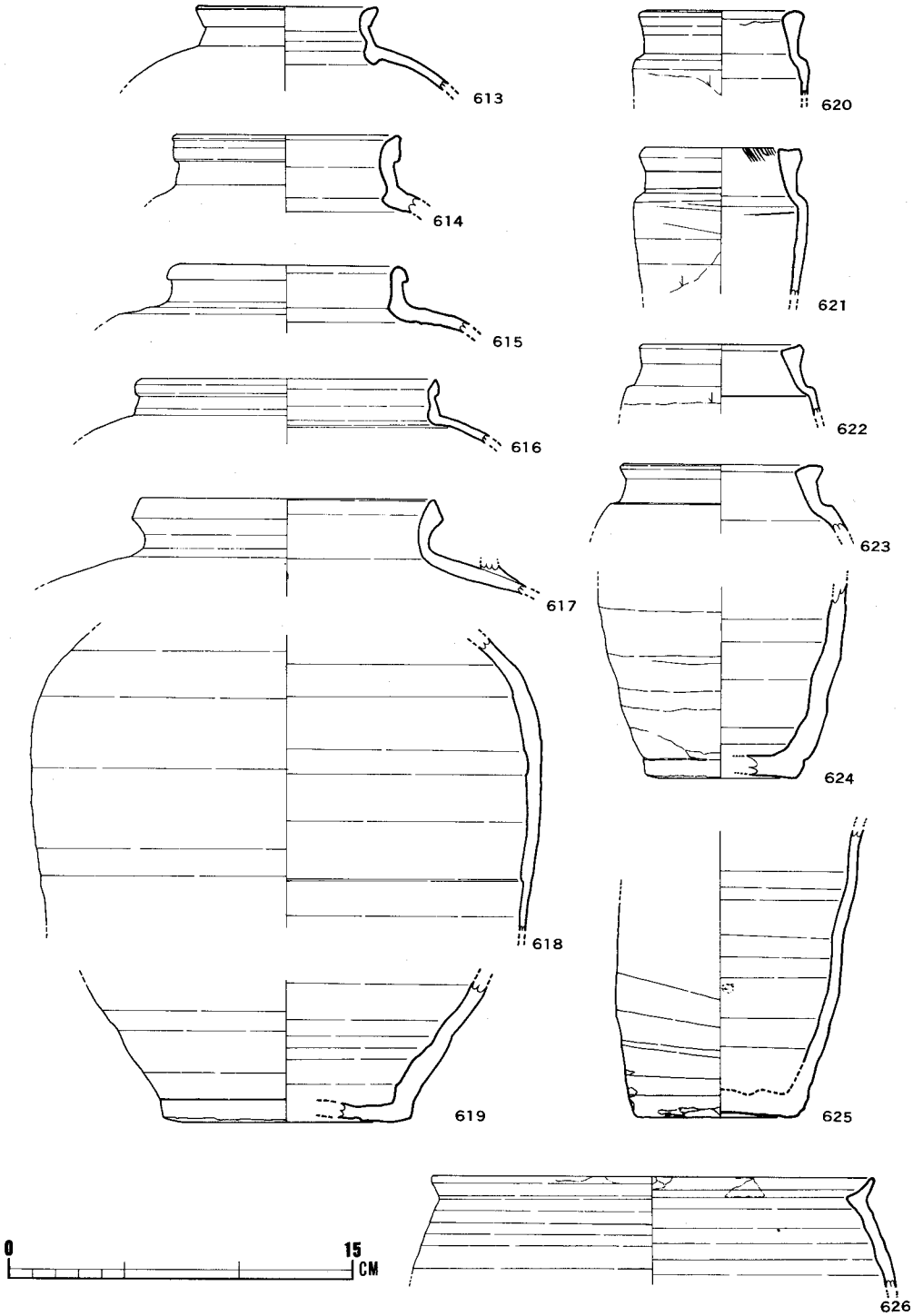


Fig. 75　　陶　器

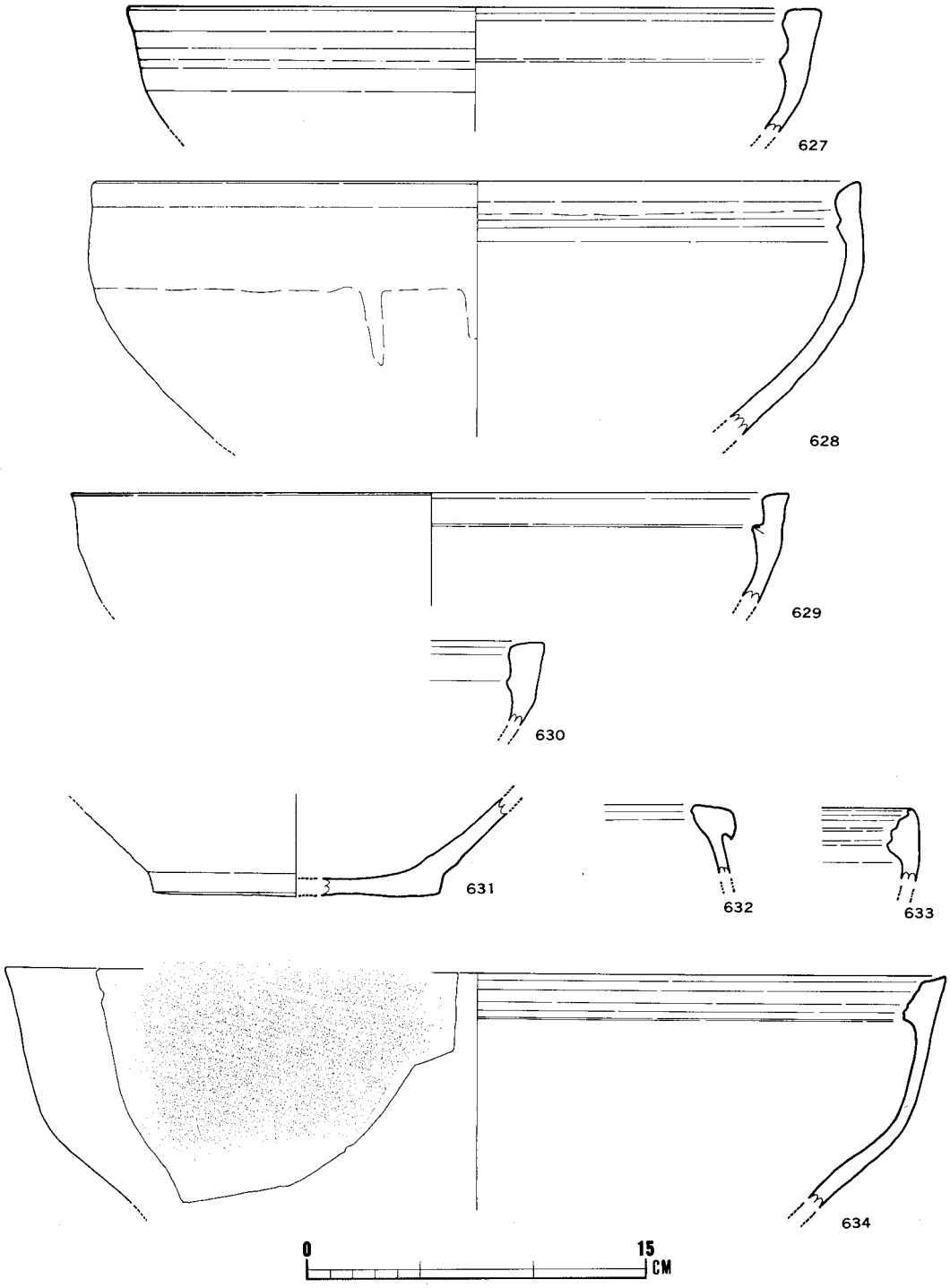


Fig. 76　　陶　器

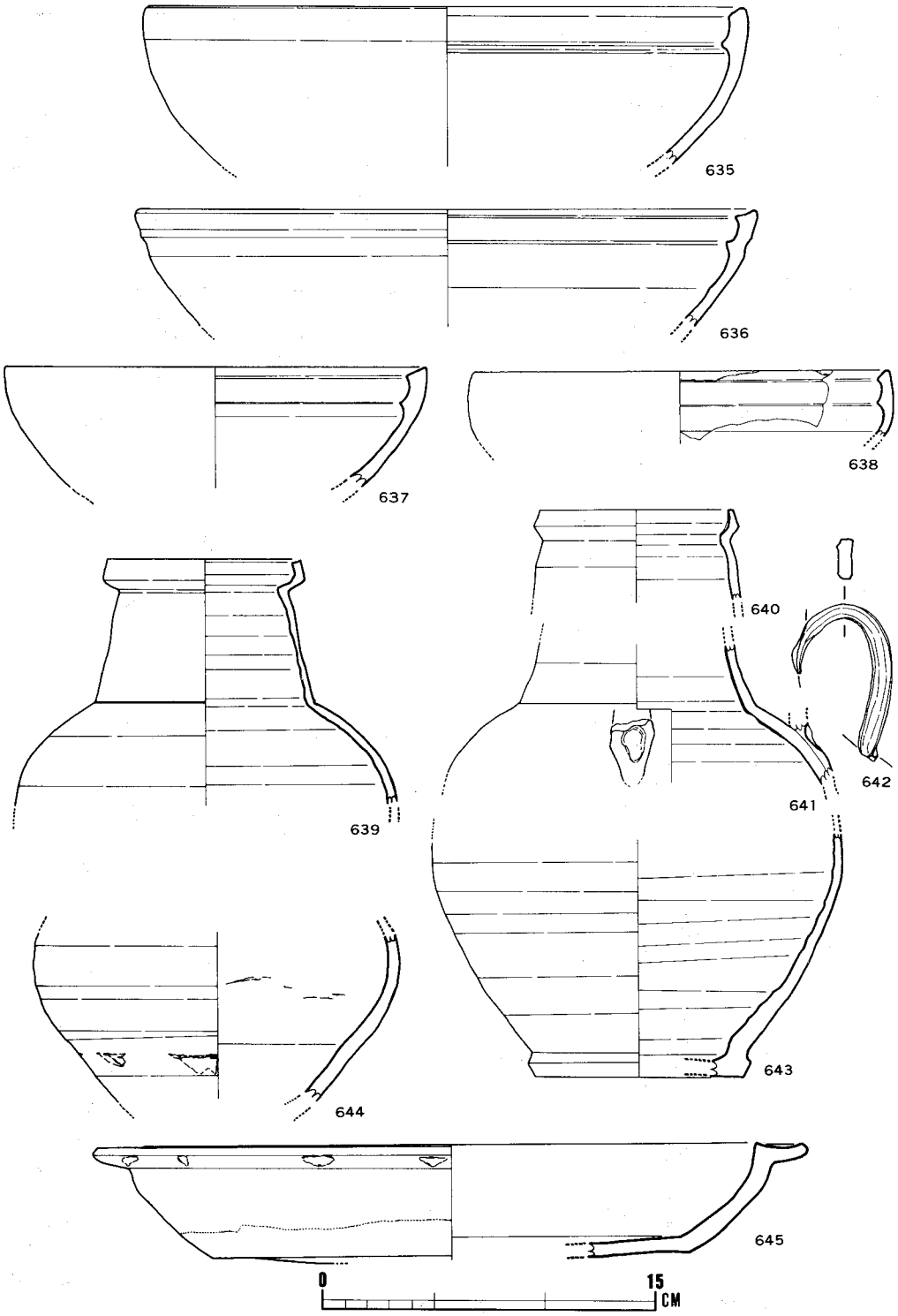


Fig. 77　　陶　器

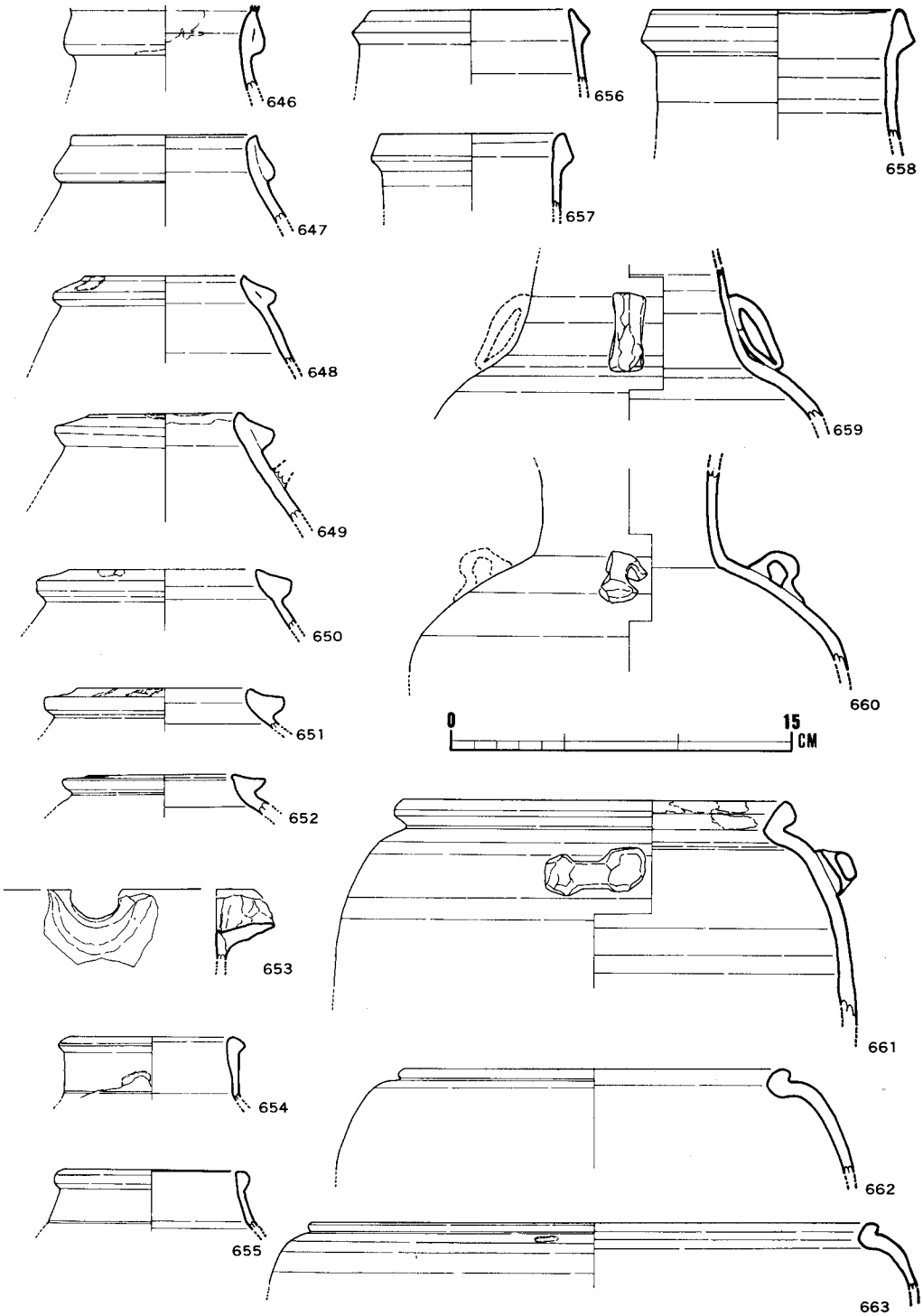

646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
0
15
CM

Fig. 78　　陶　器

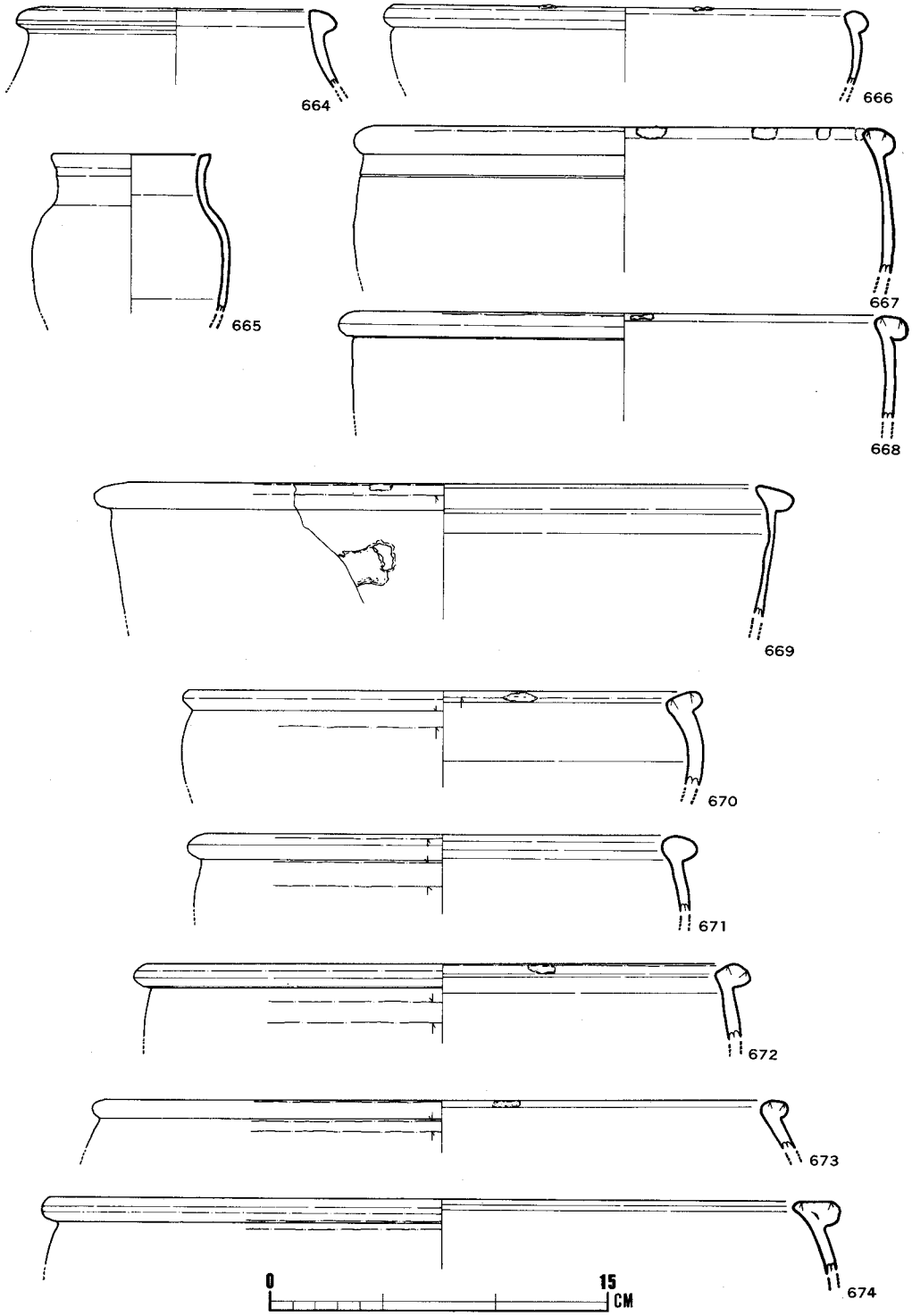


Fig. 79 陶　器

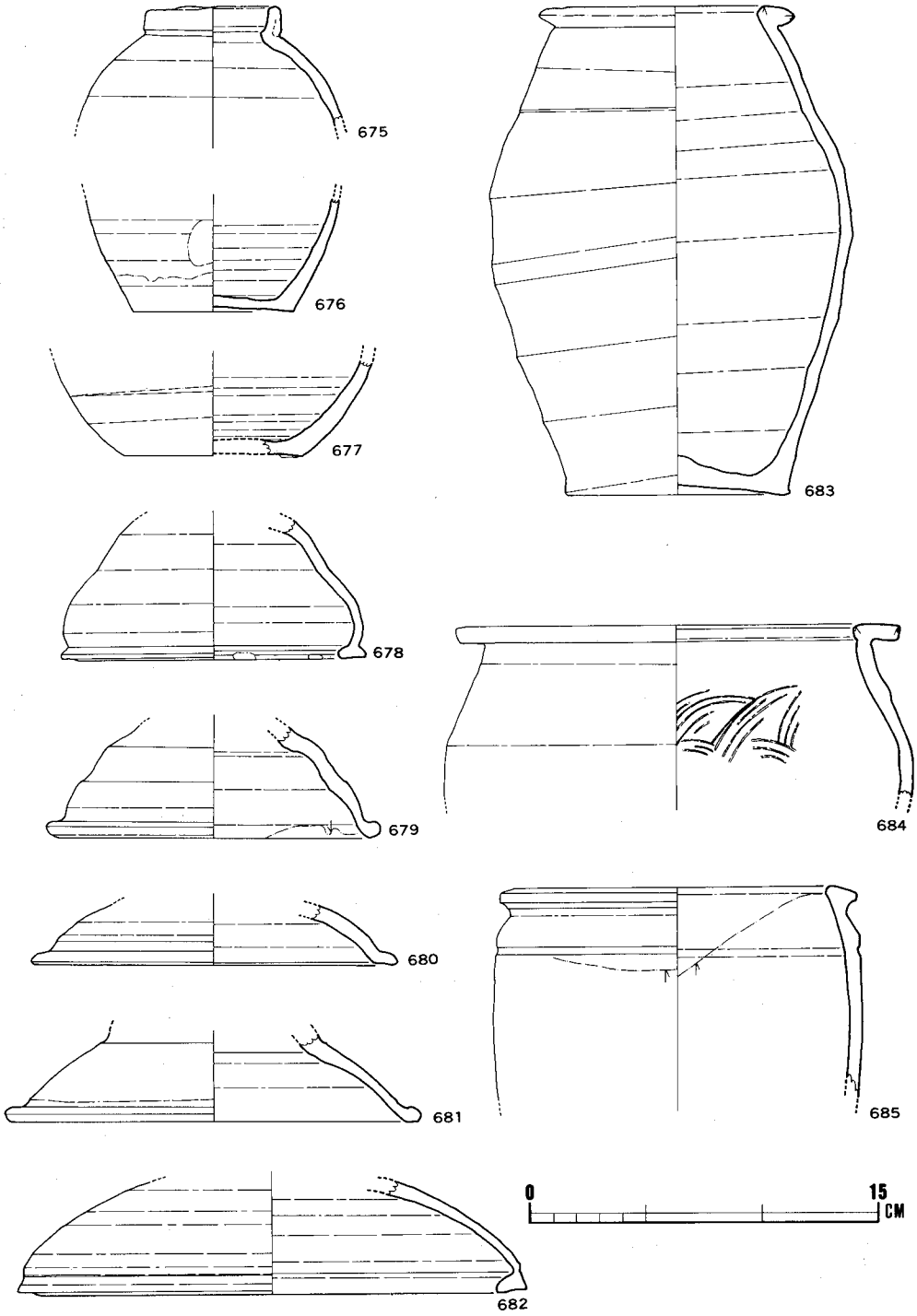


Fig. 80　　陶　器

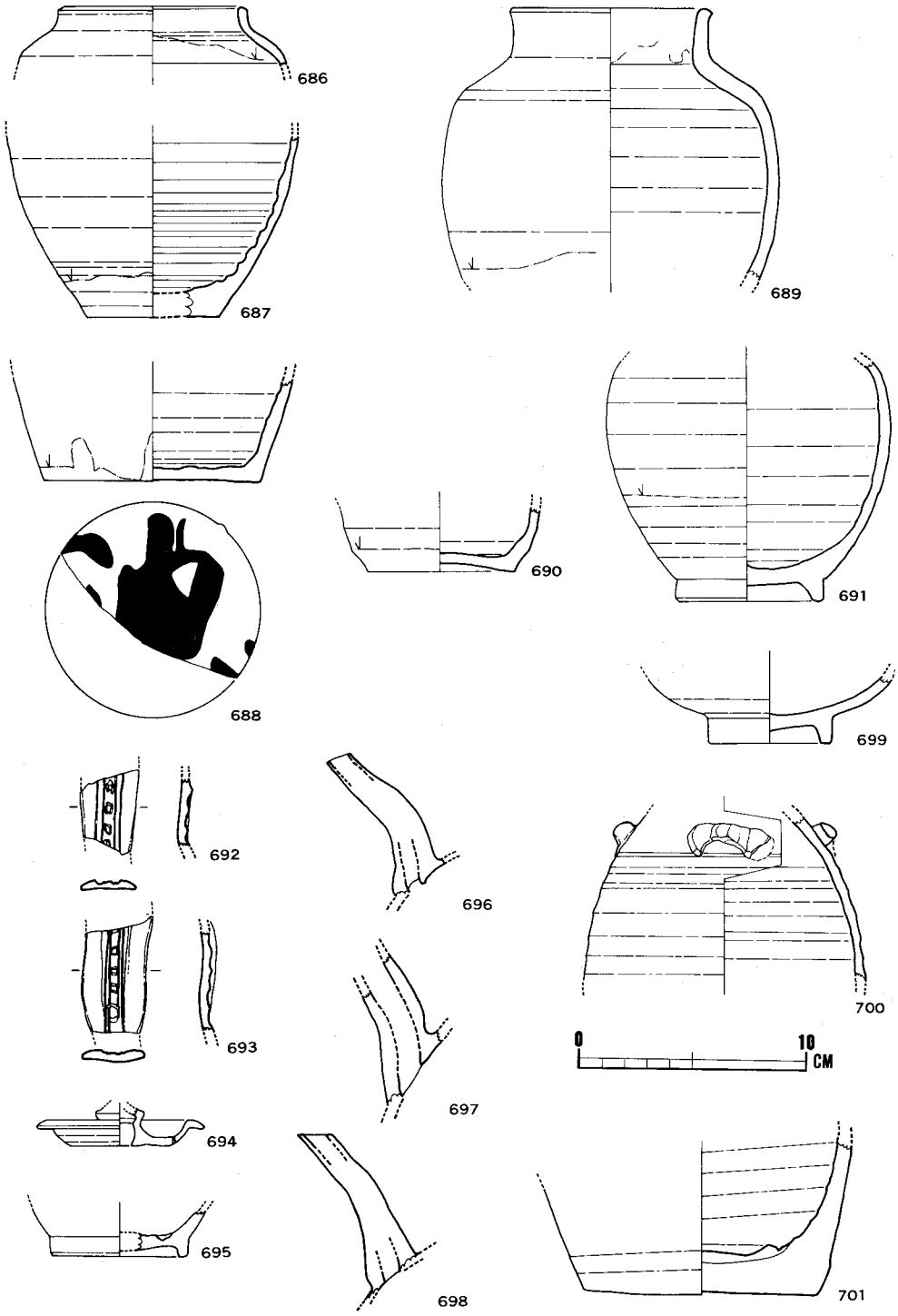

686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
0
10
CM

Fig. 81　　陶　器

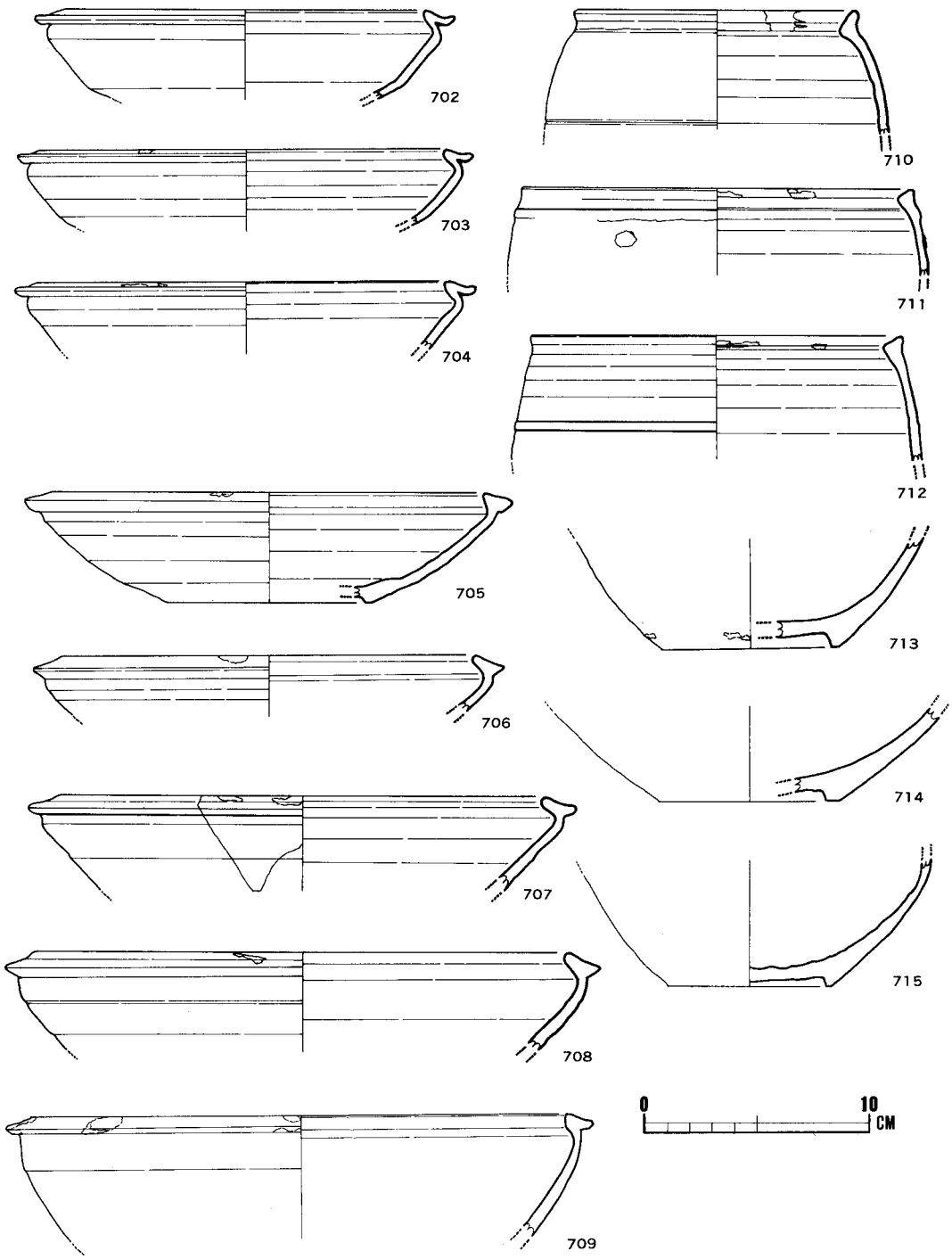
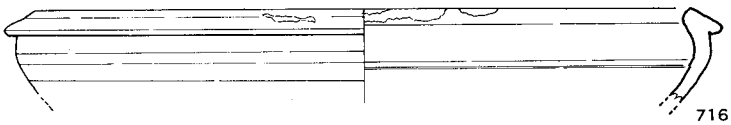
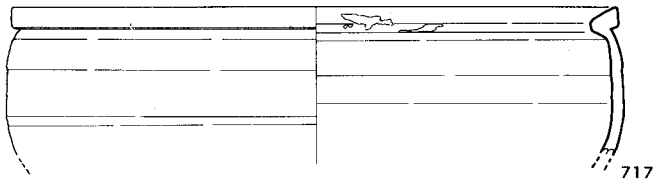
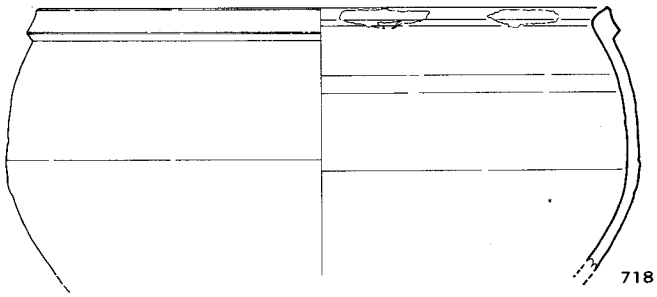
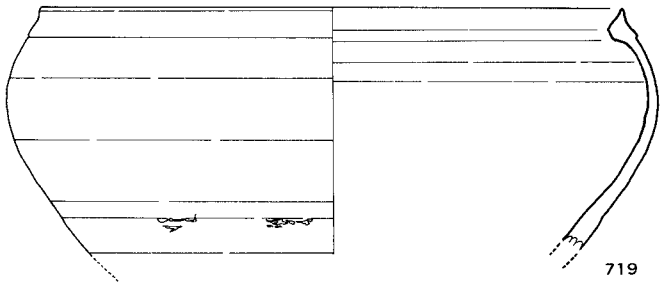


Fig. **82**　　陶　器









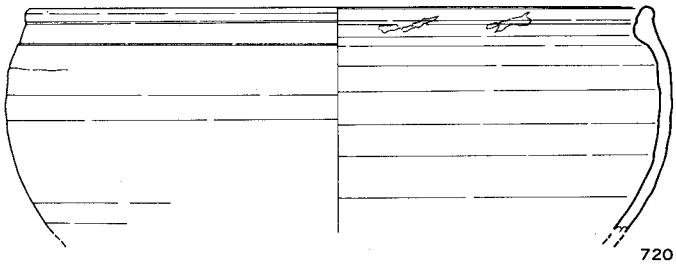


Fig. **83** 陶　器

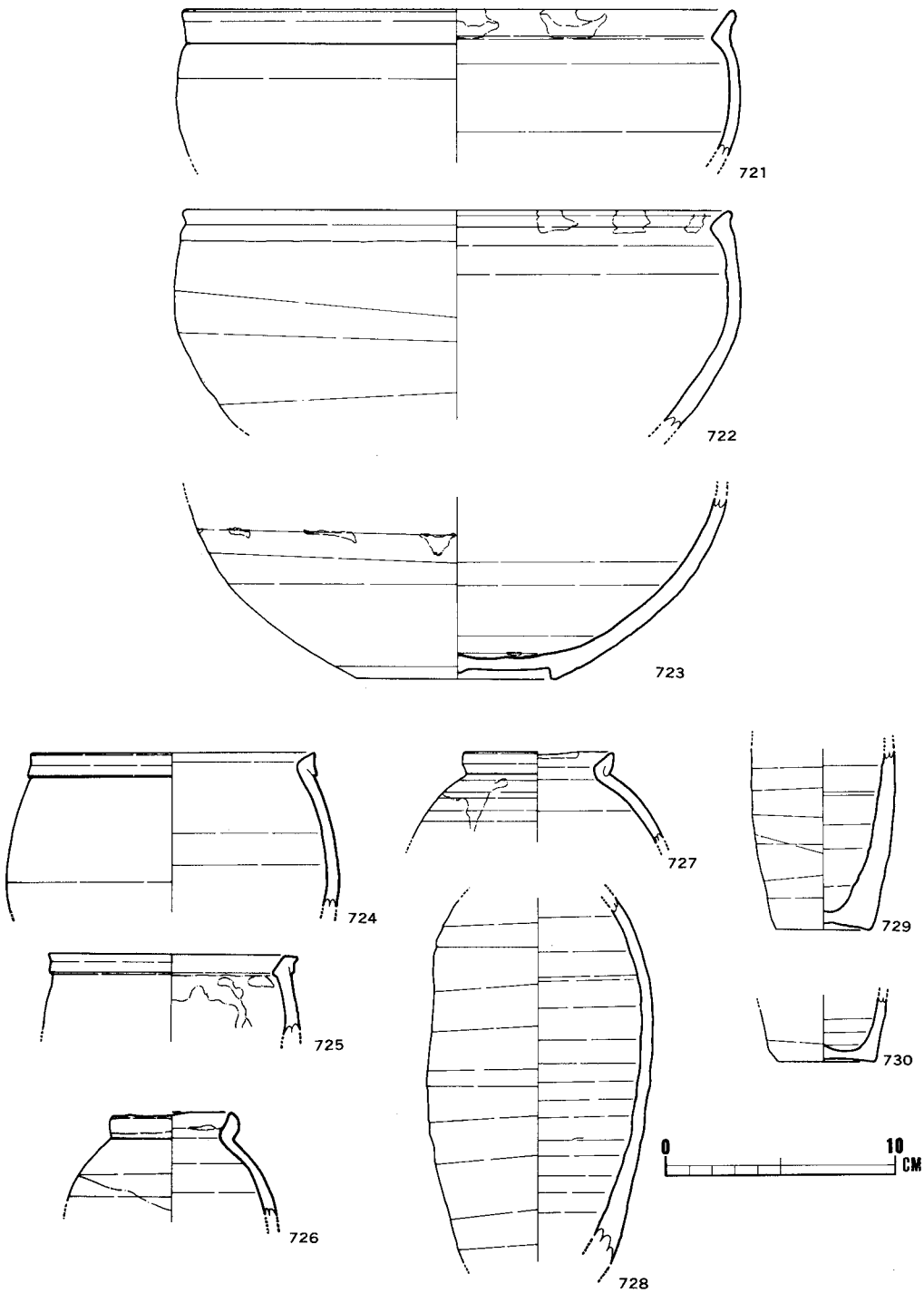


Fig. 84　　陶　器

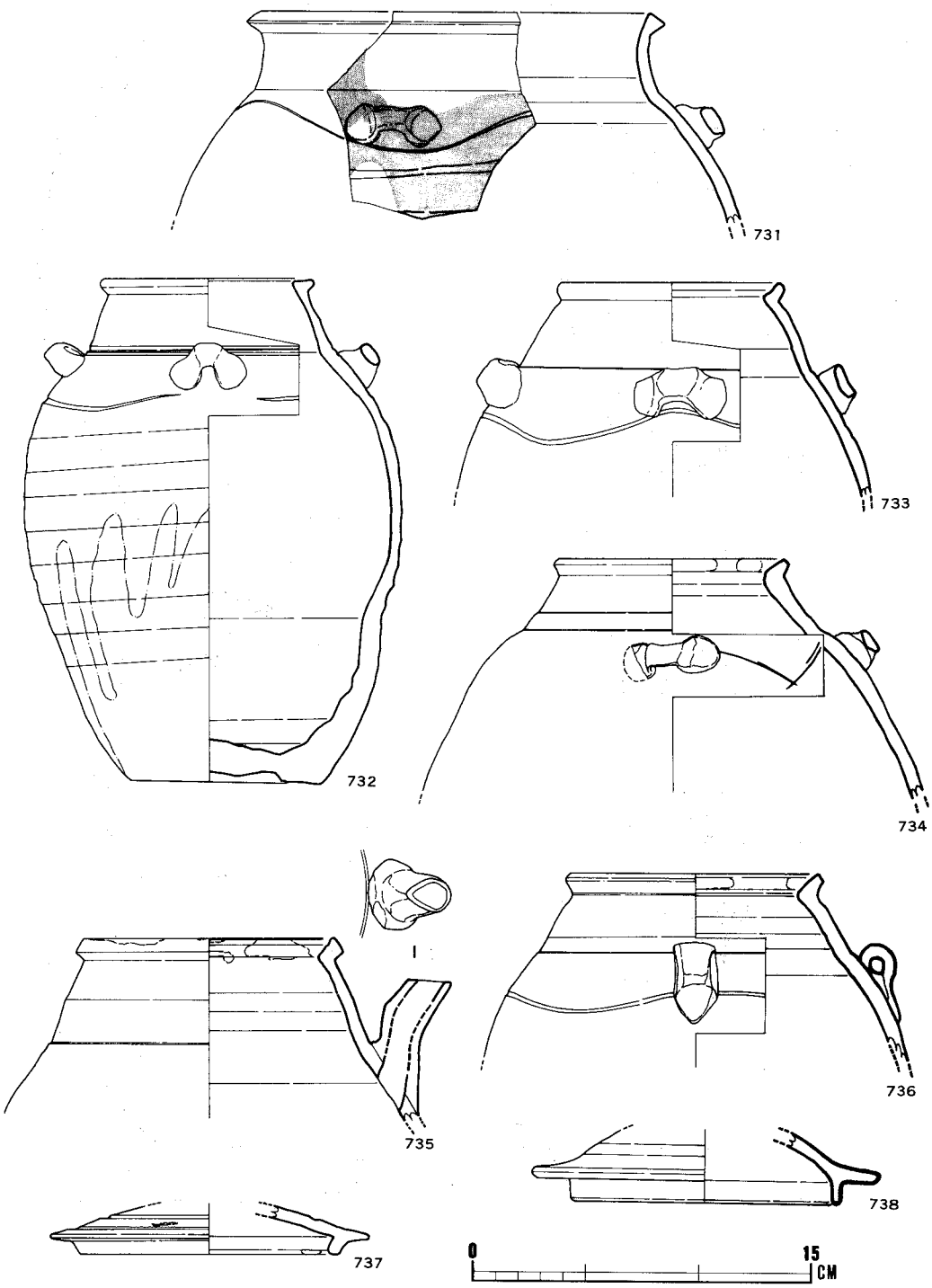


Fig. **85**　　陶　器

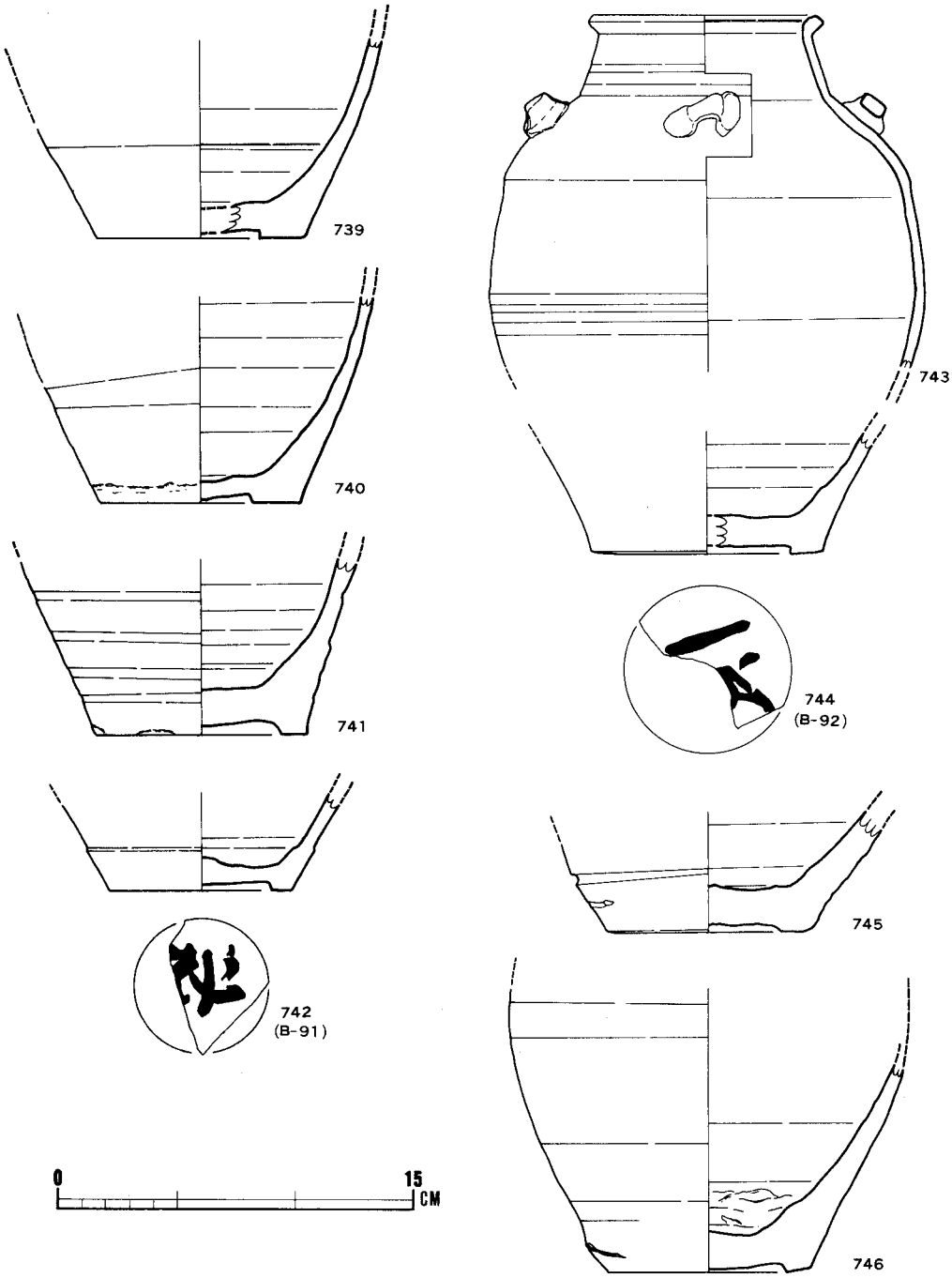


Fig. 86　　陶　器

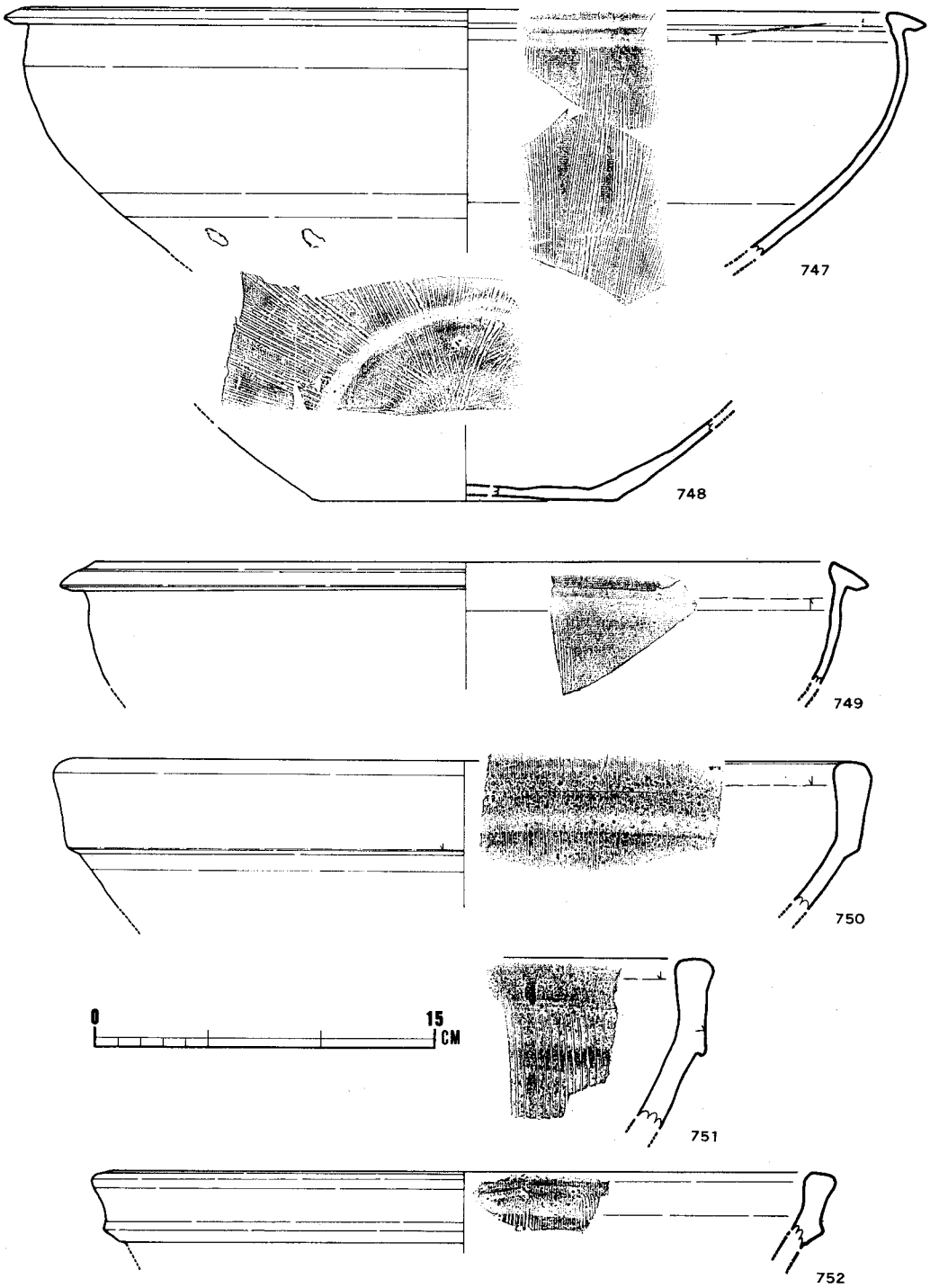


Fig. 87　　陶　器（擂鉢）

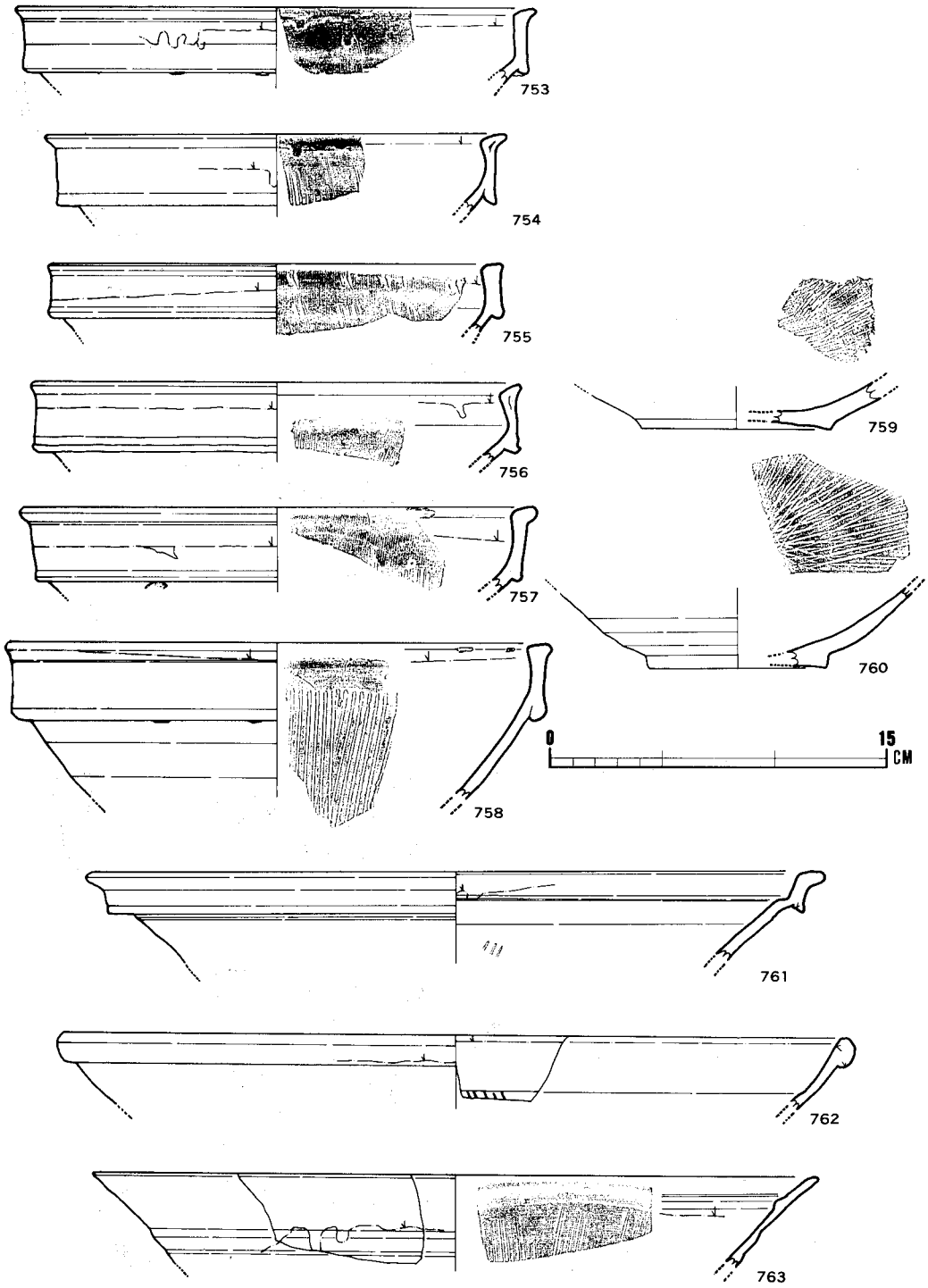


Fig. 88　　陶　器（擂鉢）

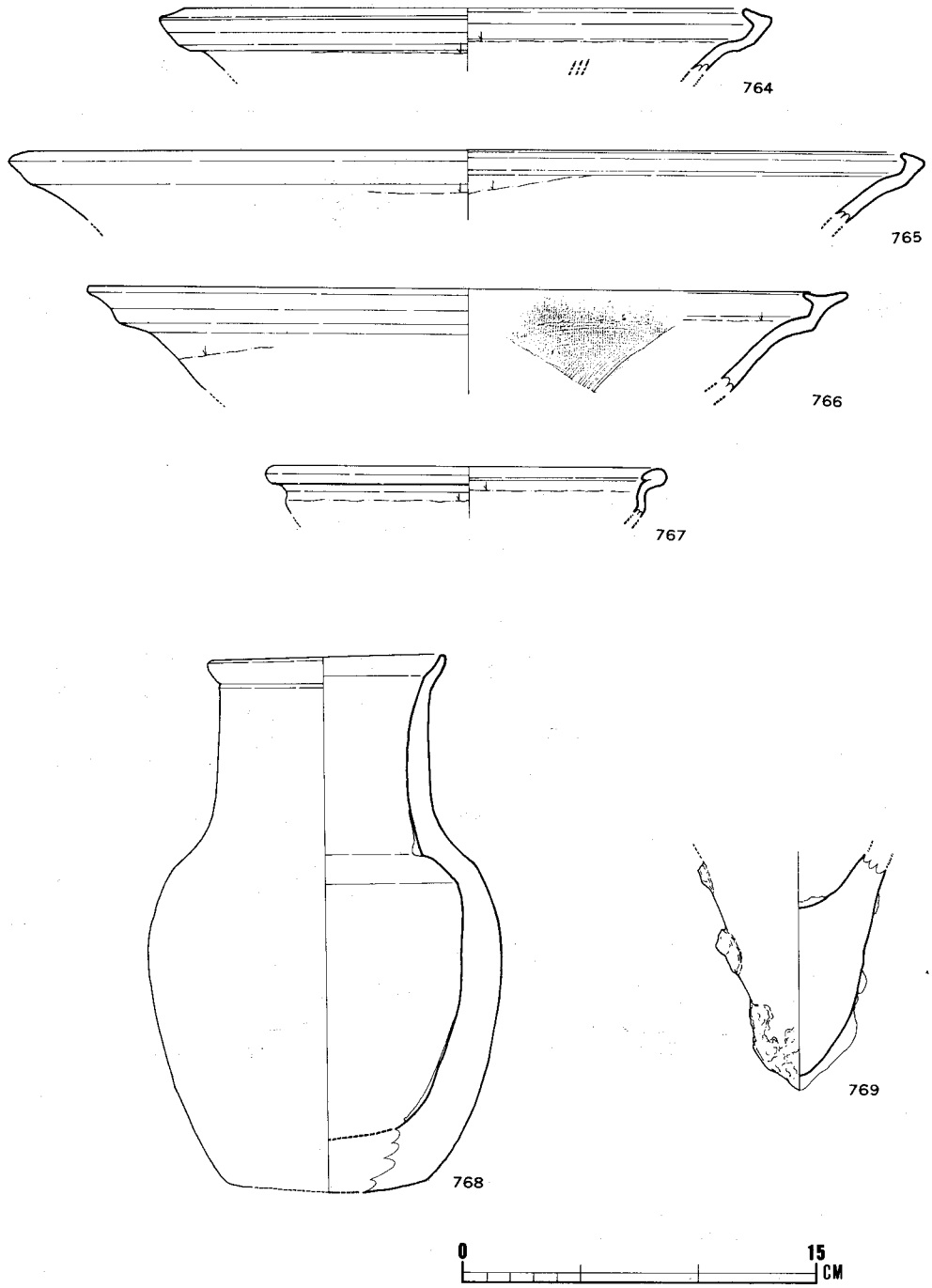


Fig. **89**　　陶　器（擂鉢，坩堝）

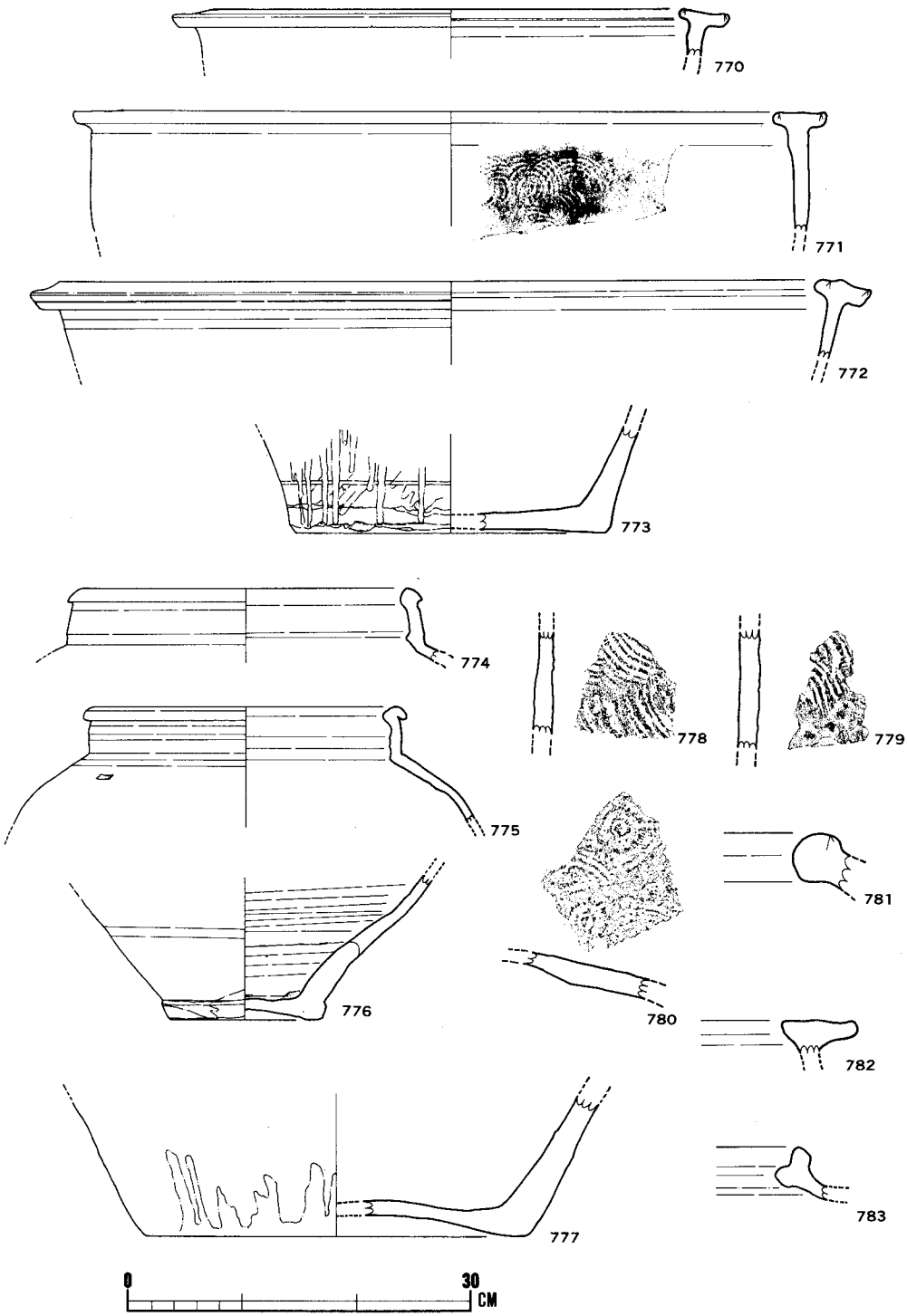


Fig. 90　　陶　器

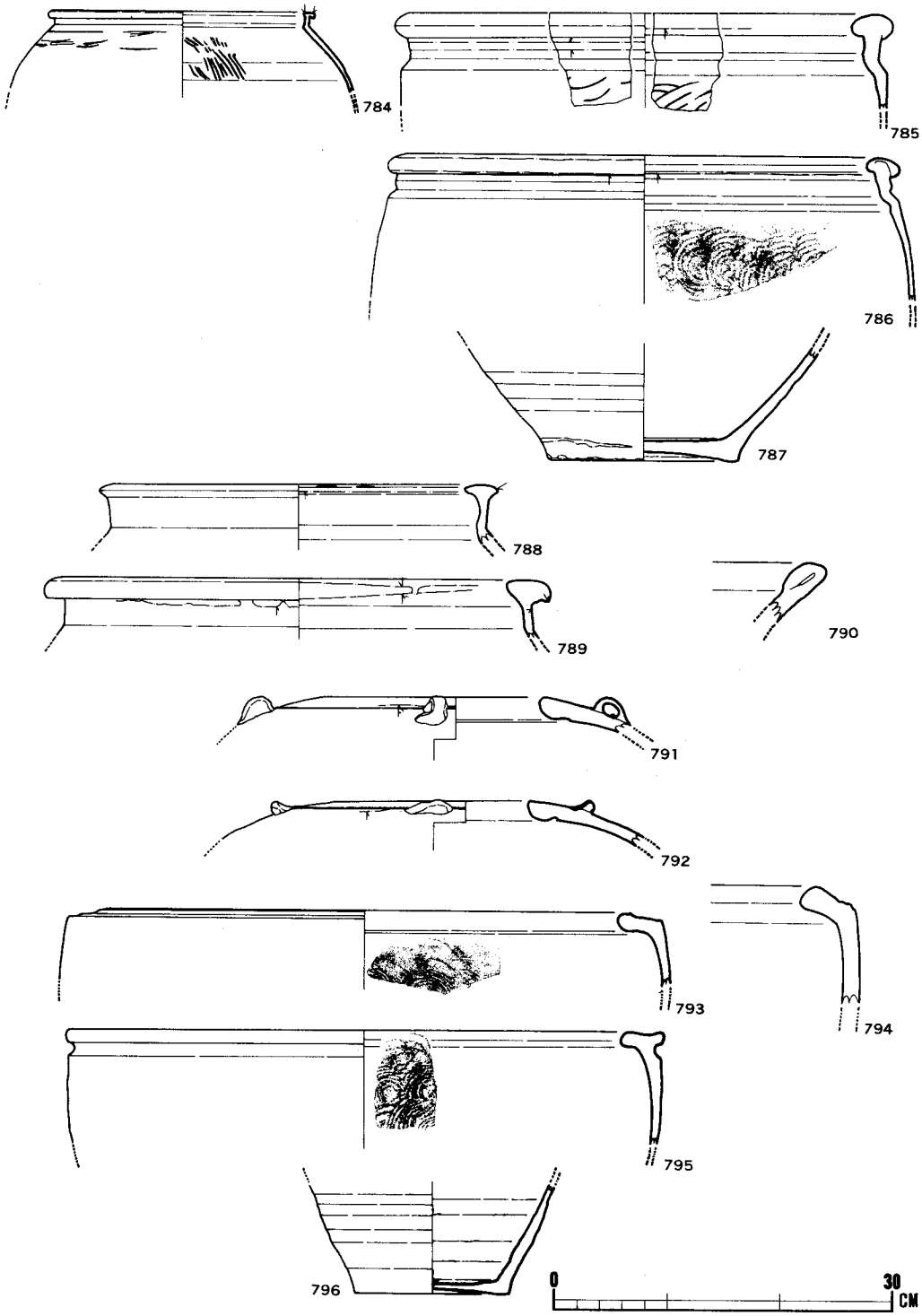


Fig. 91　　陶　器

〔朝鮮の陶磁器〕

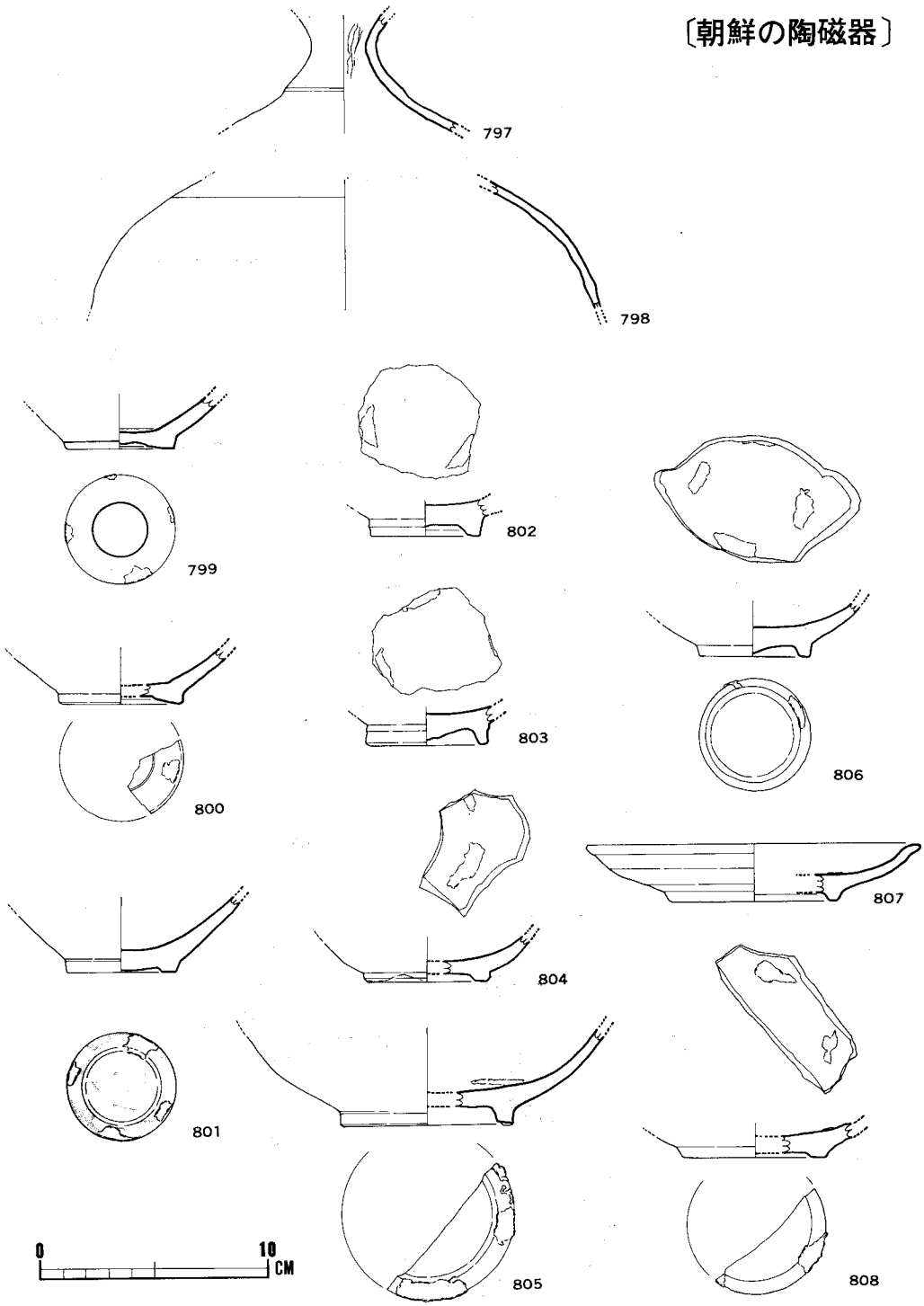


Fig. 92　　朝鮮の陶磁器

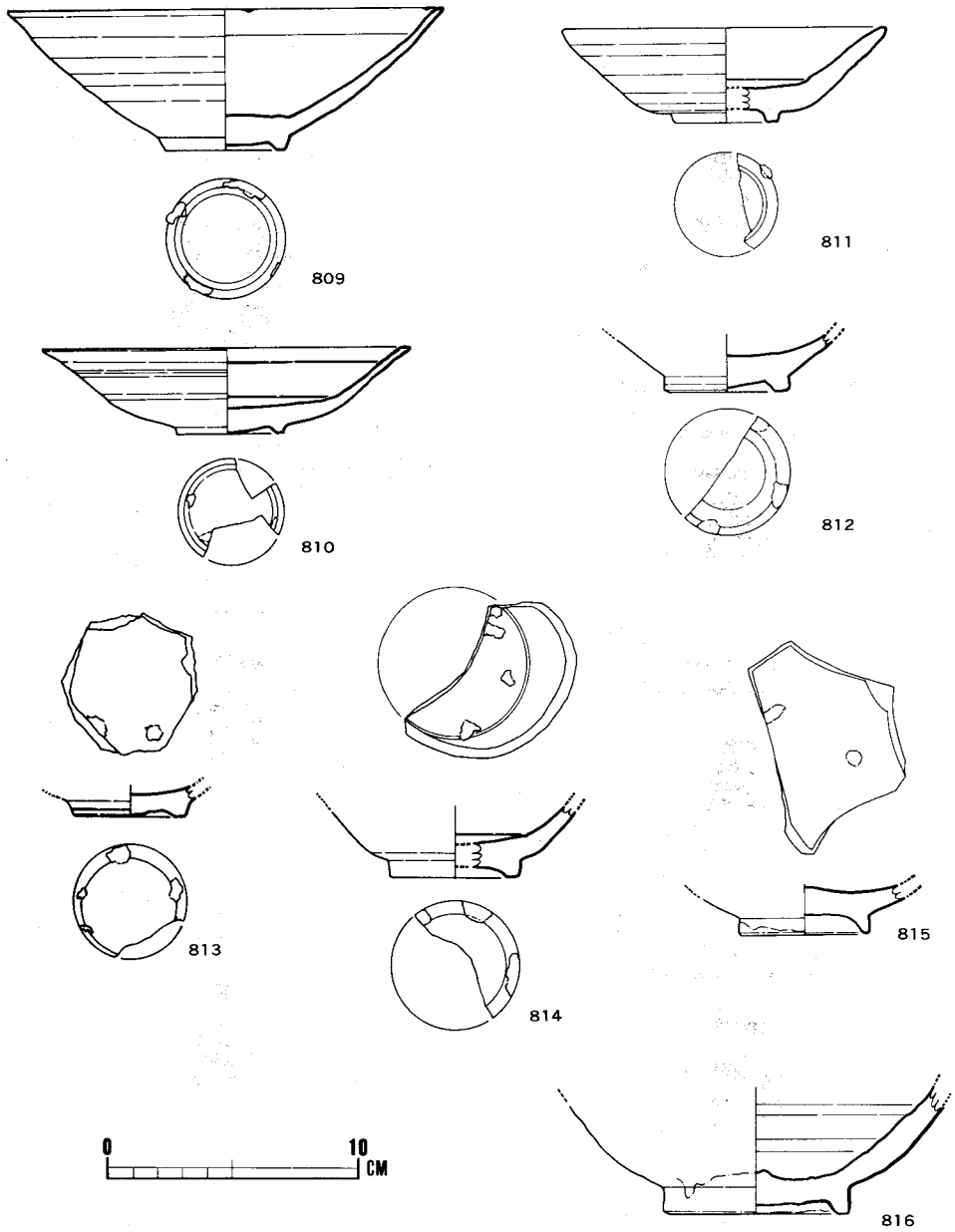


Fig. 93　　朝鮮の陶磁器

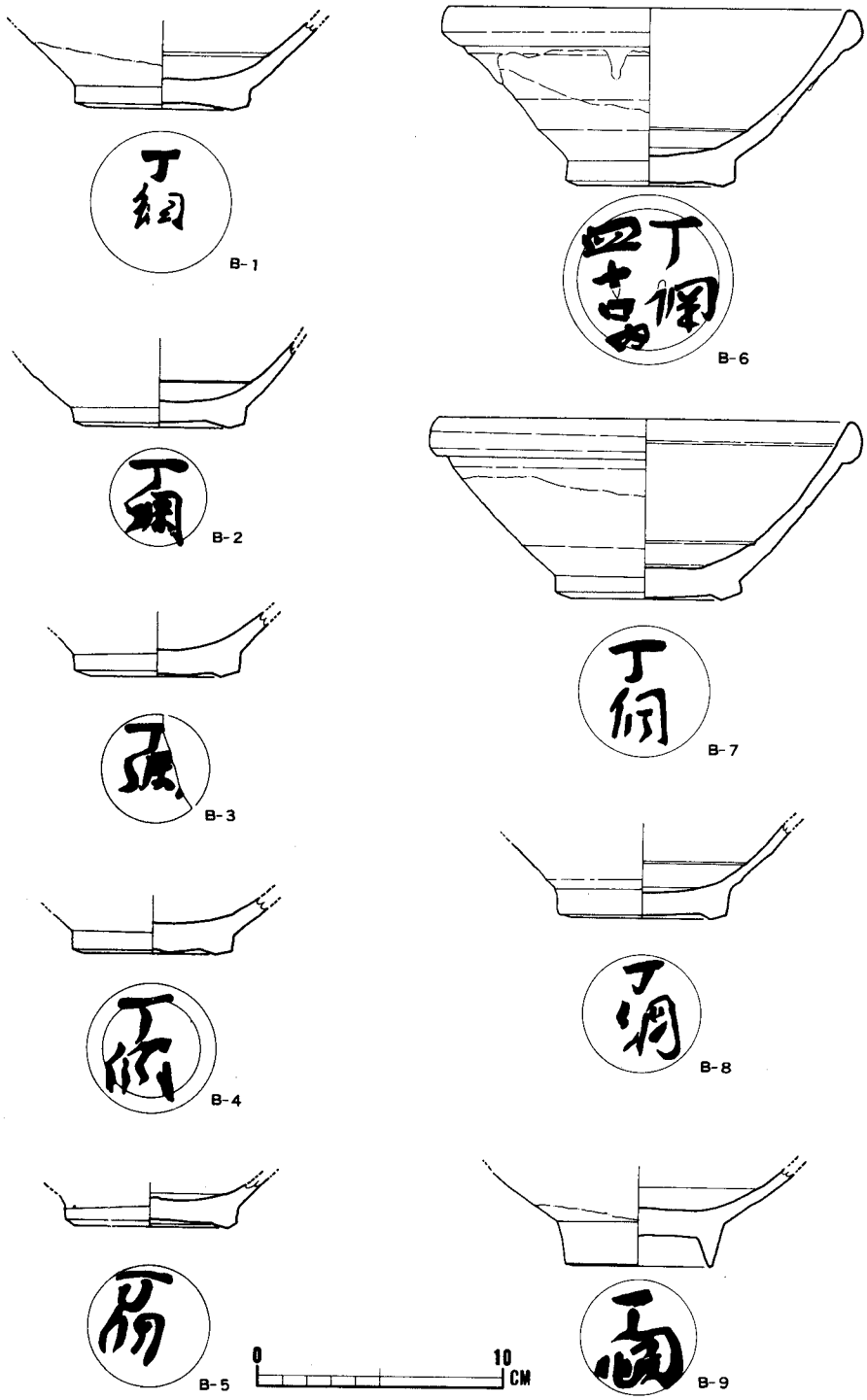


Fig. 94　　墨書のある陶磁器

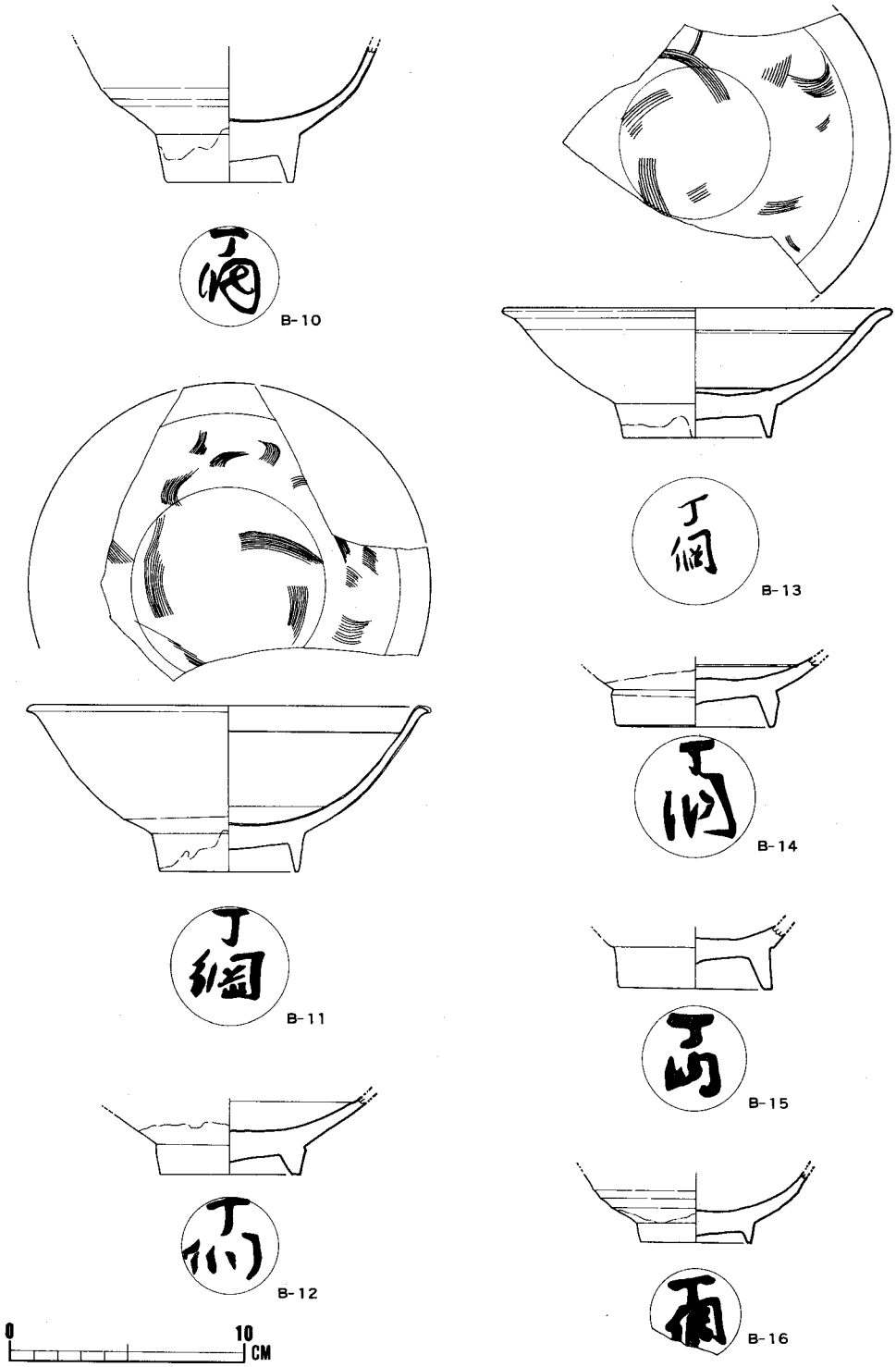


Fig. 95　　墨書のある陶磁器

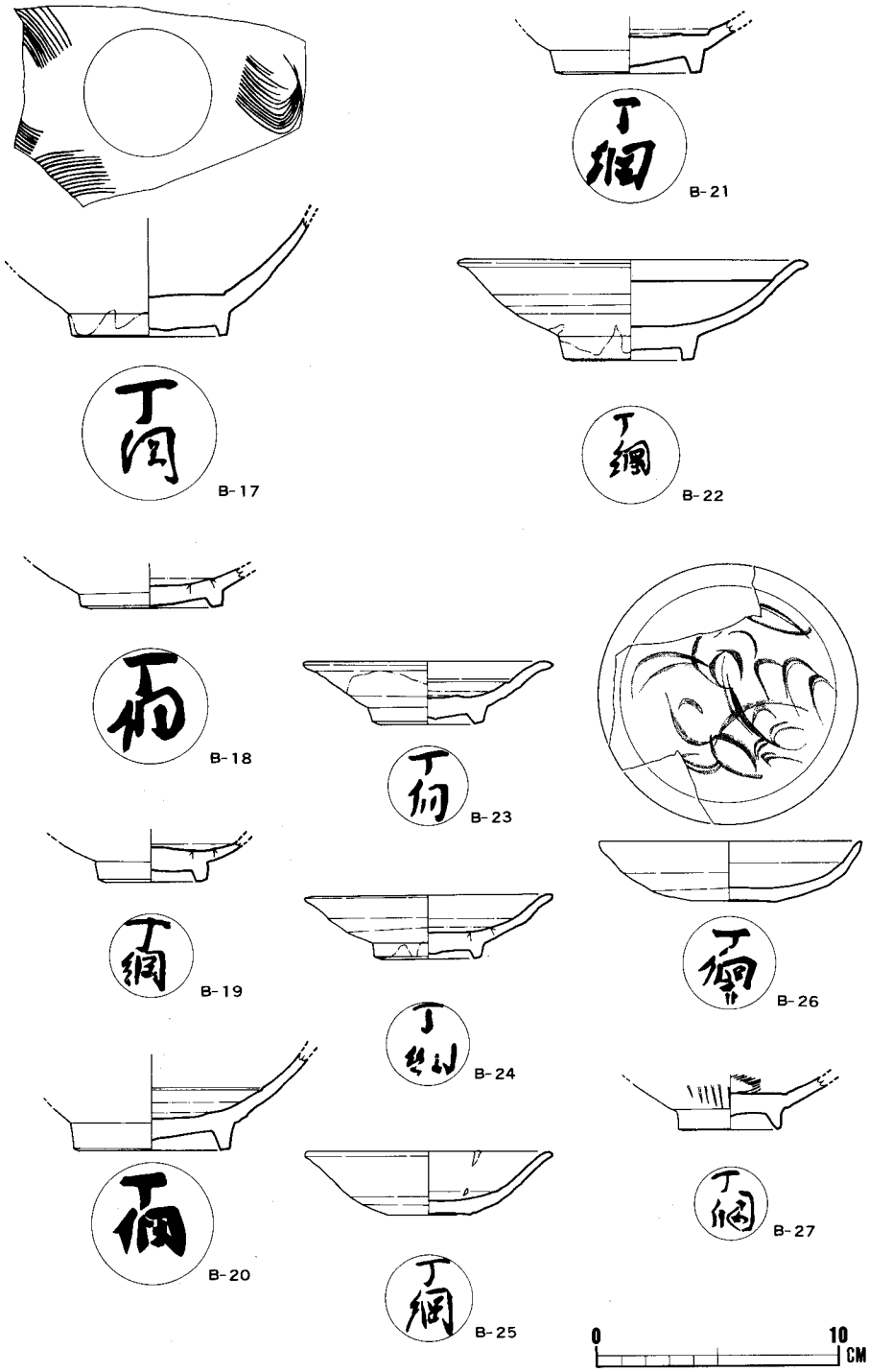


Fig. 96　　墨書のある陶磁器

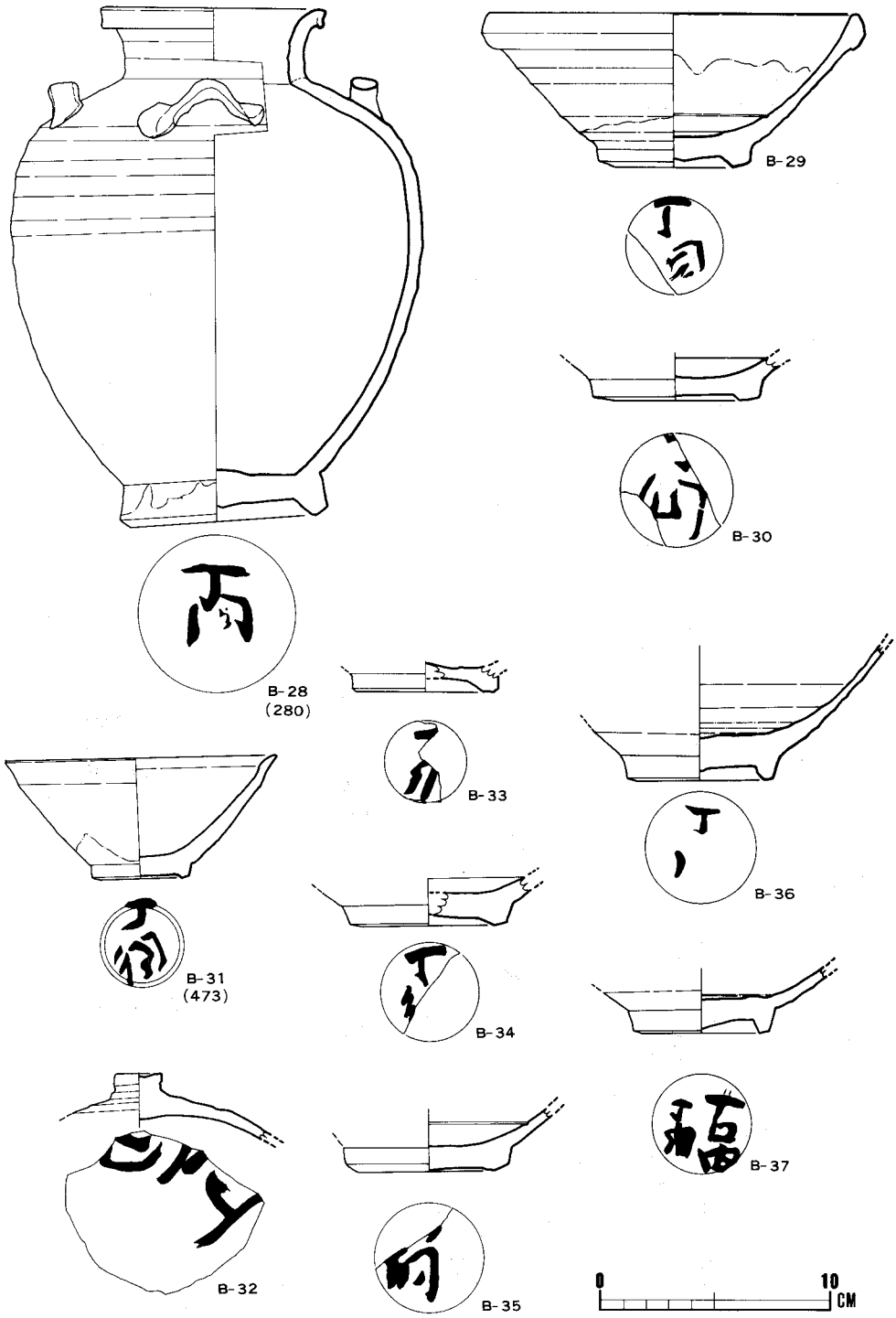


Fig. 97　　墨書のある陶磁器

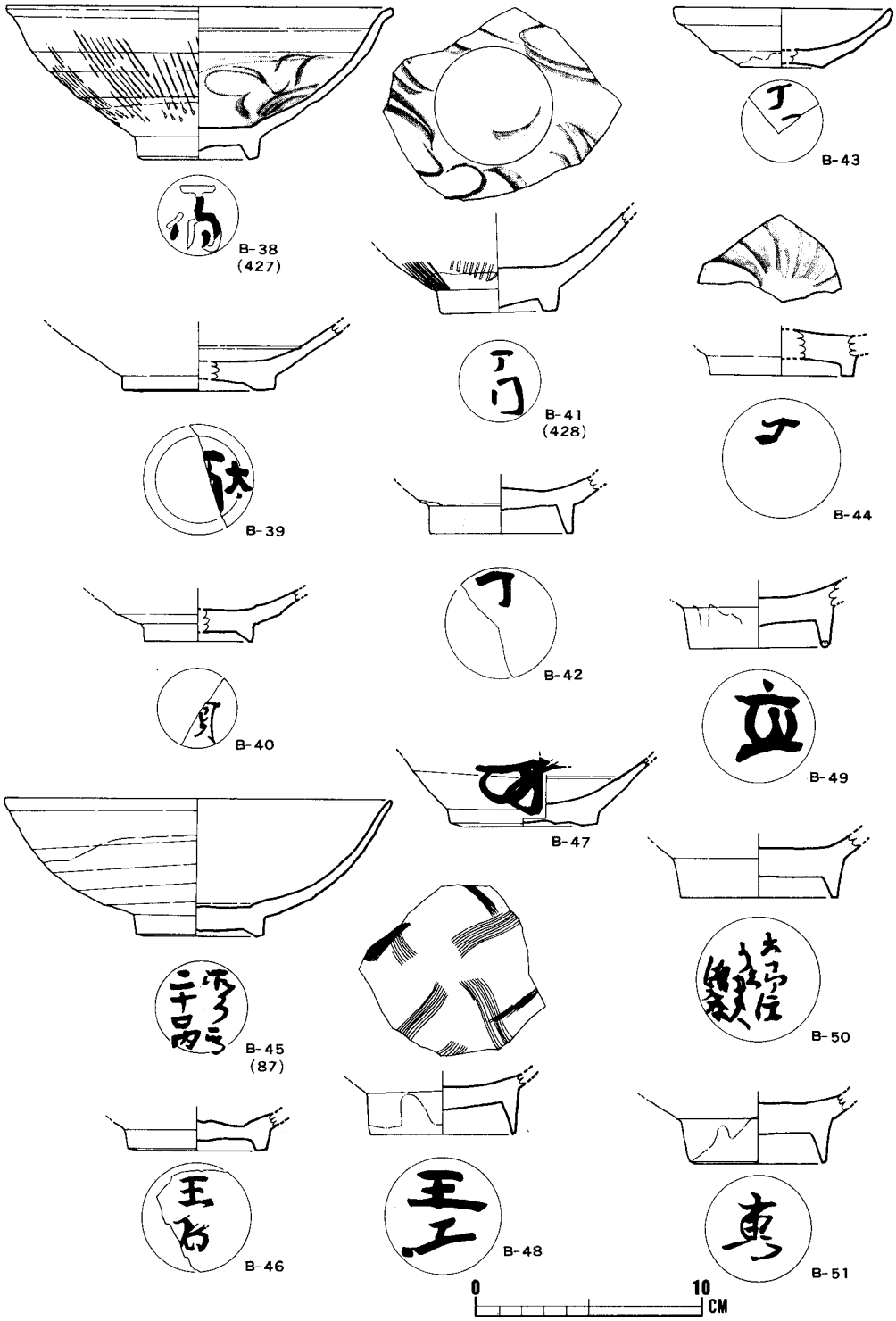


Fig. 98　　墨書のある陶磁器

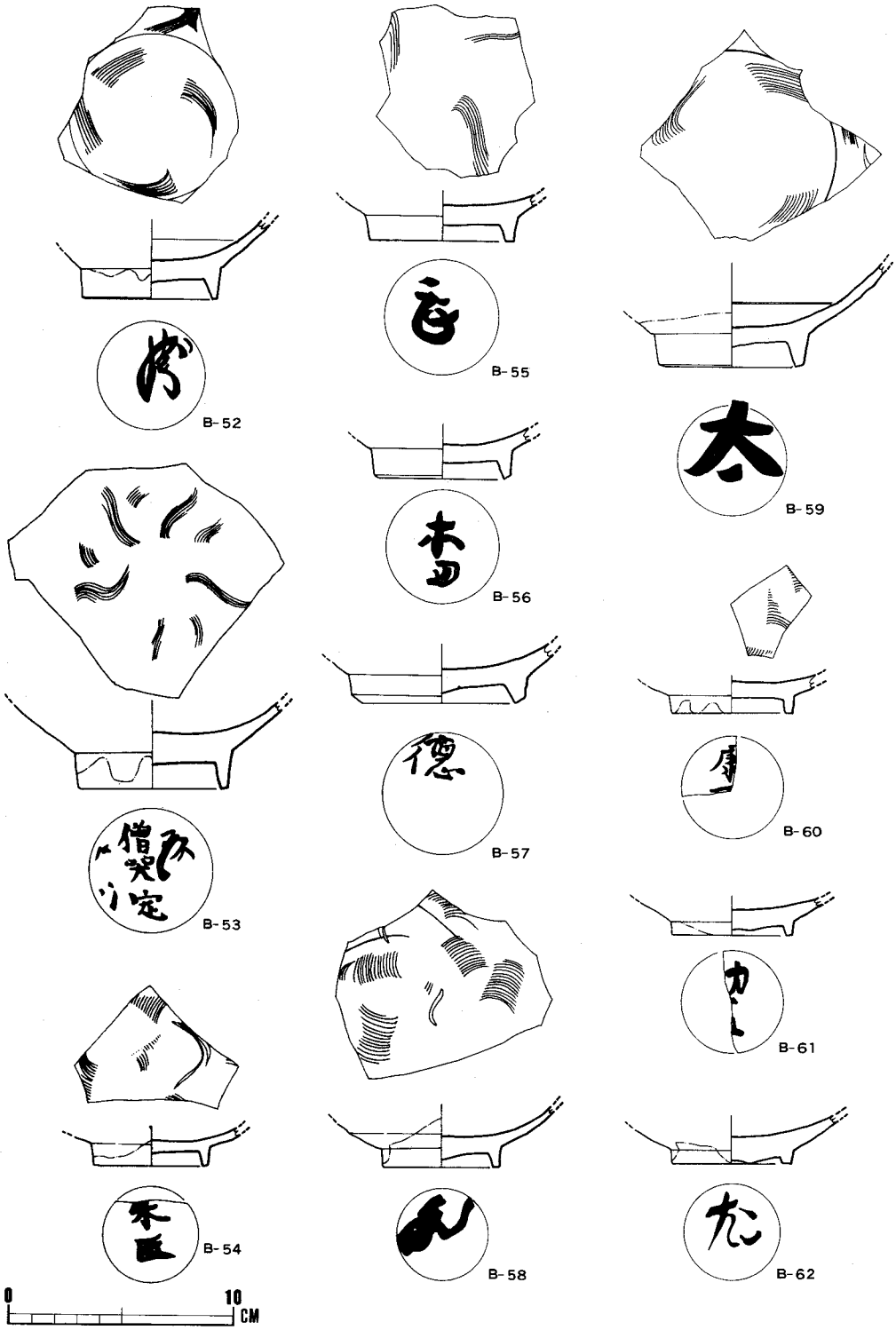


Fig. 99　　墨書のある陶磁器

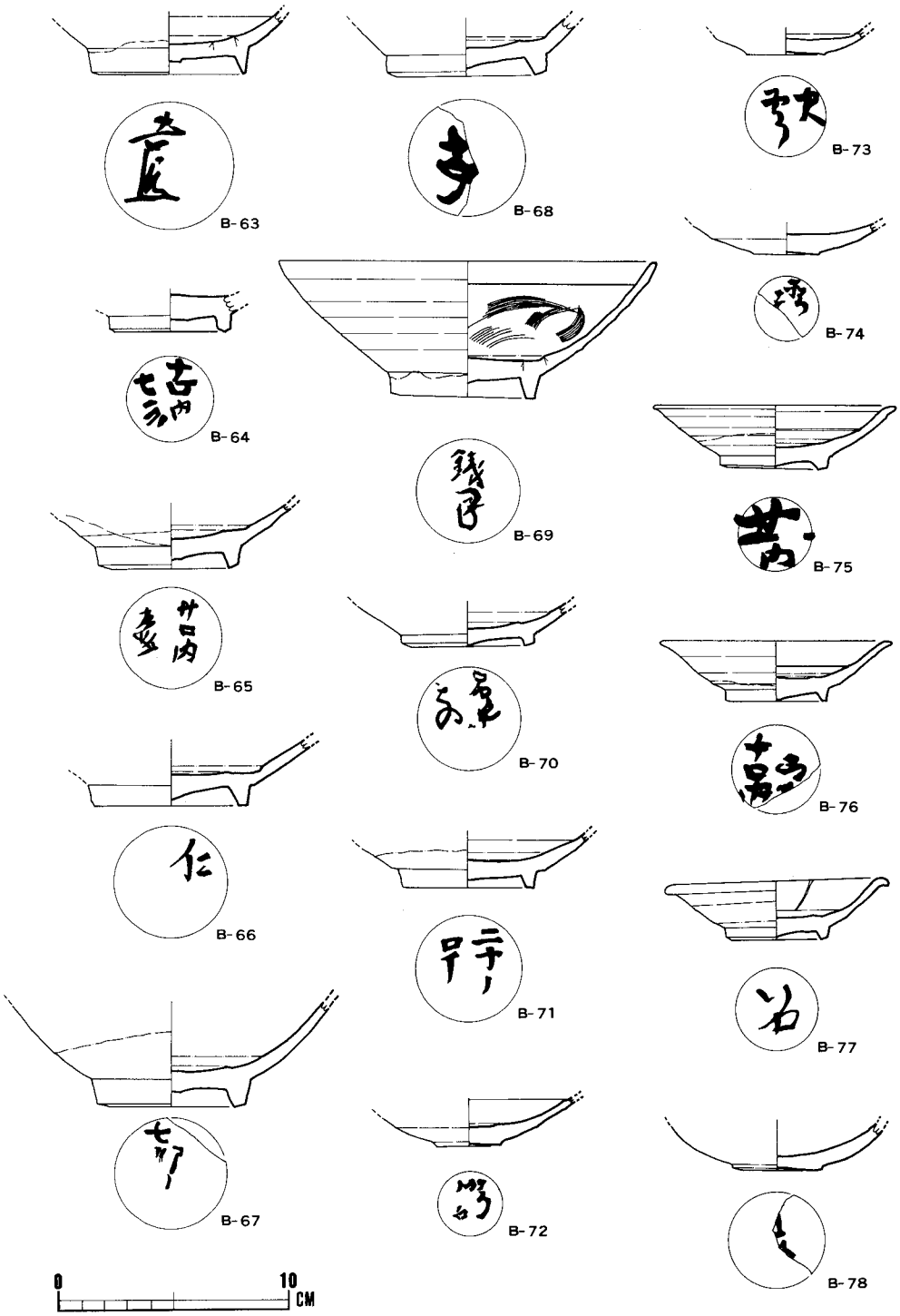


Fig. 100　　墨書のある陶磁器

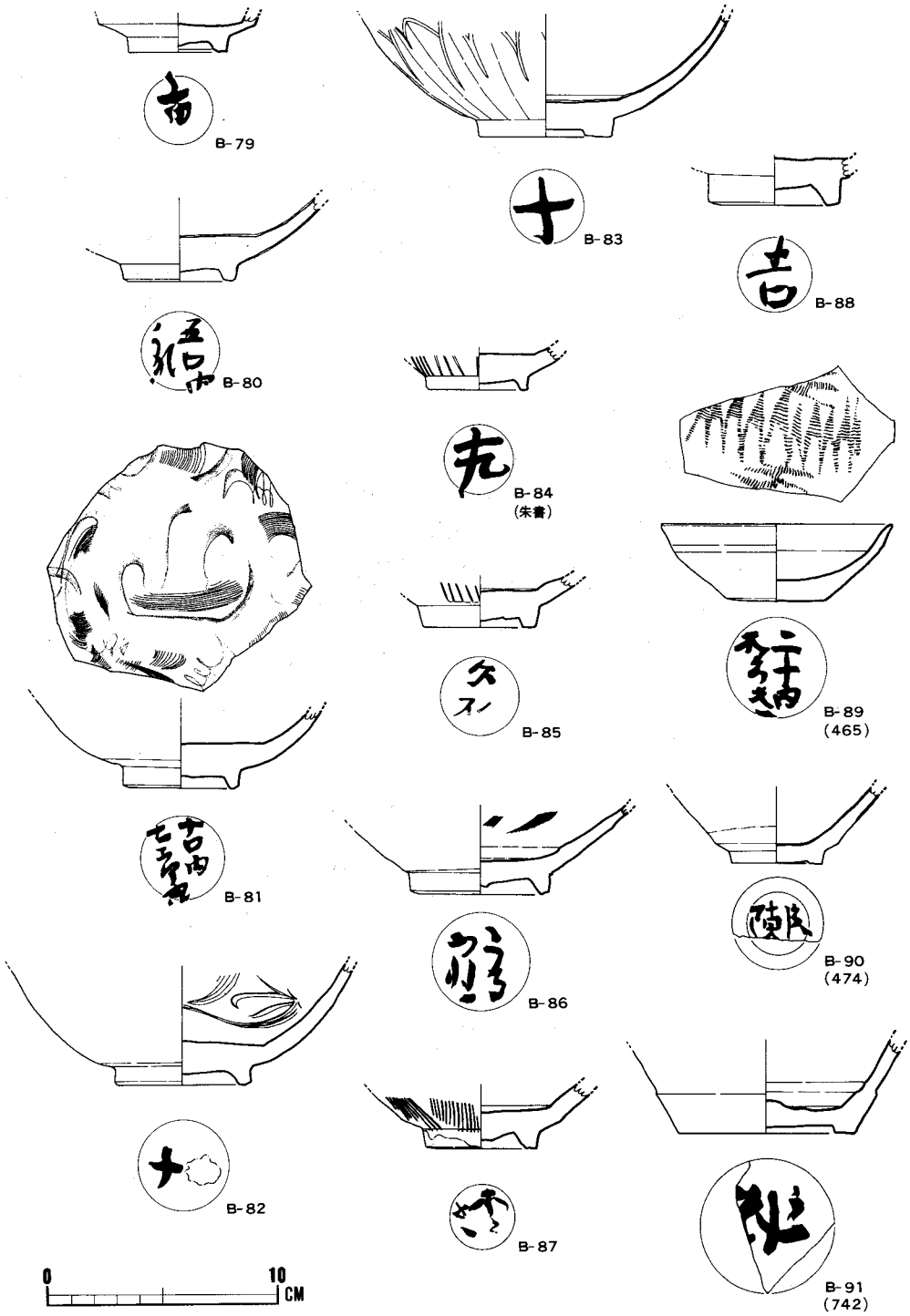


Fig. 101　　墨書のある陶磁器

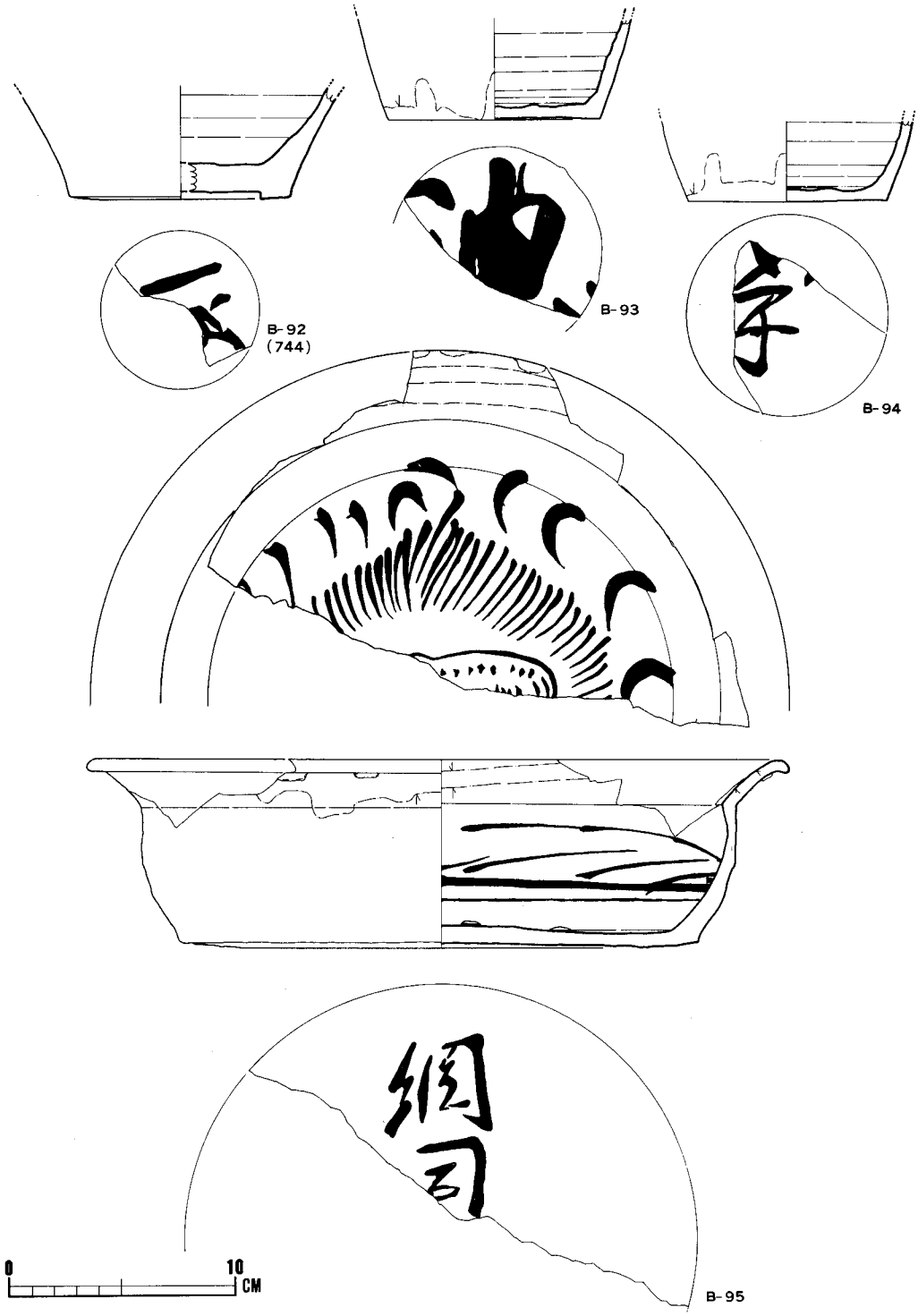
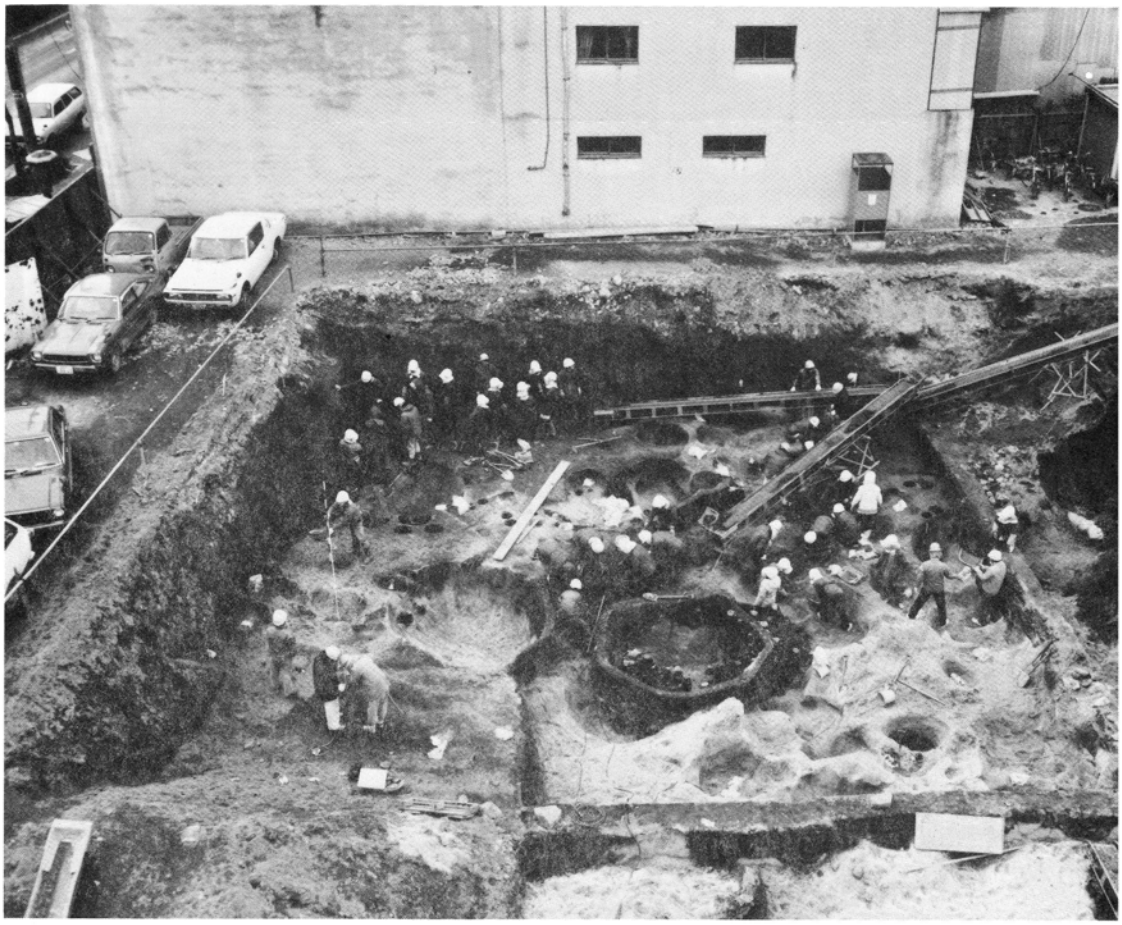


Fig. 102　　墨書のある陶磁器

図　　版

PLATES

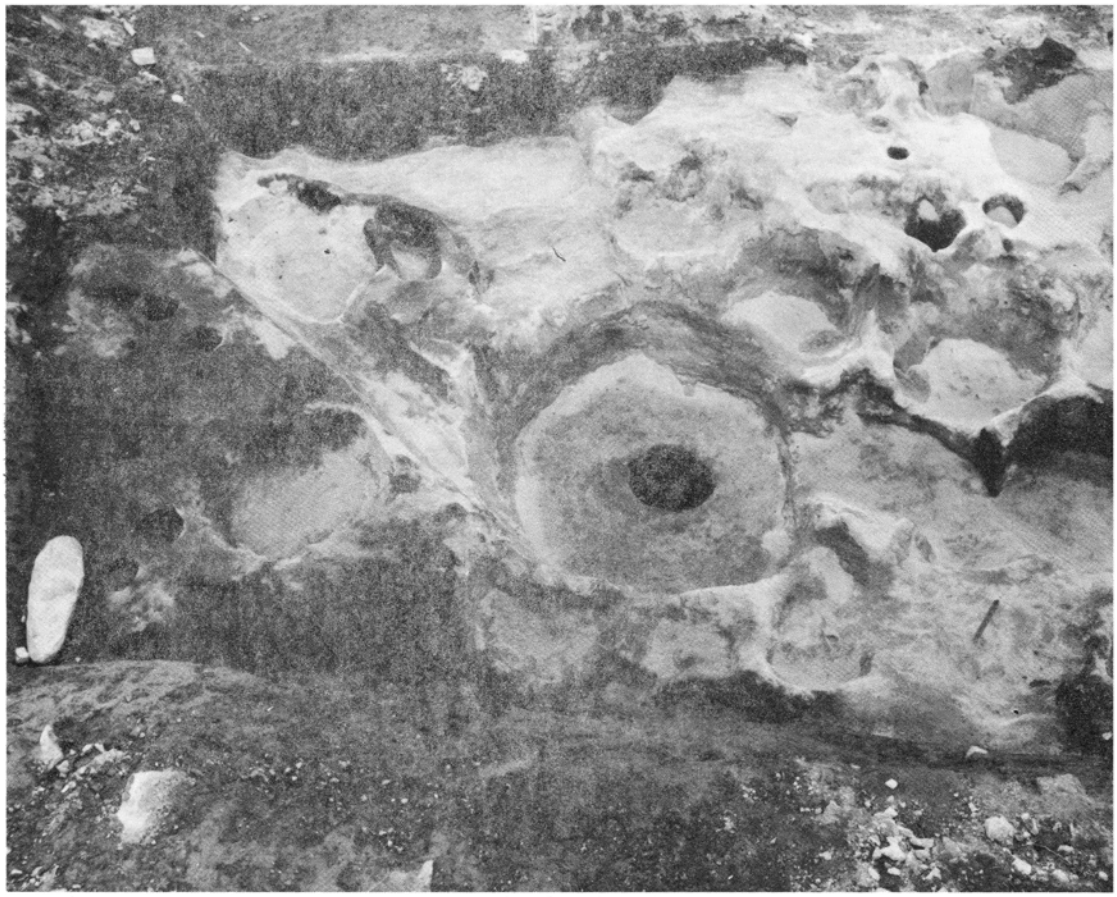
（1）博多第４次調査地点遠景（航空写真）↑　　（2）作業風景↓



PL. I

（1）博多第４次調査地点 遠景(東南より)↑　（2）Ａ－Ⅱ・Ｂ－Ⅱ区遠景(南より)↓

PL. 2

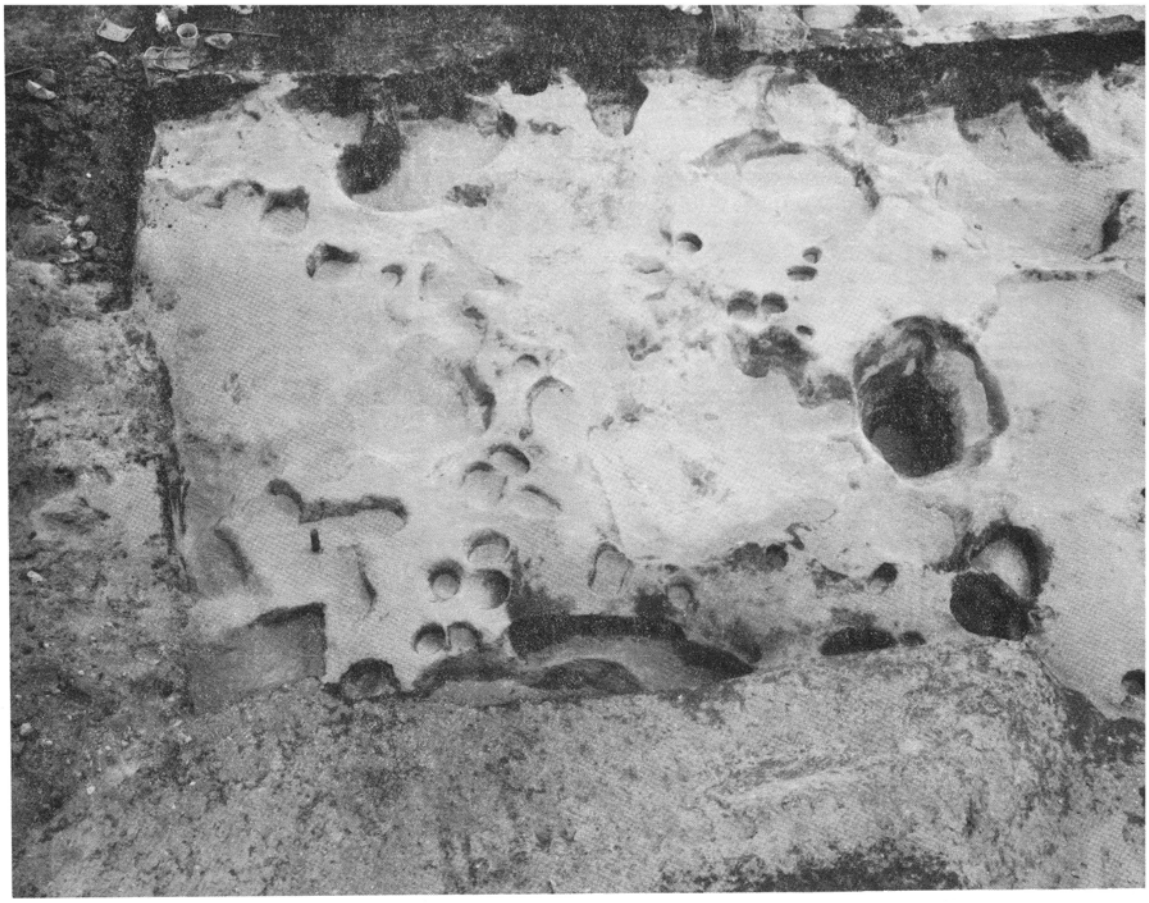


（1）B－Ⅲ・C－Ⅲ区遠景（南より）↑　　（2）B－Ⅲ・C－Ⅲ区遠景（東より）↓

PL. 3

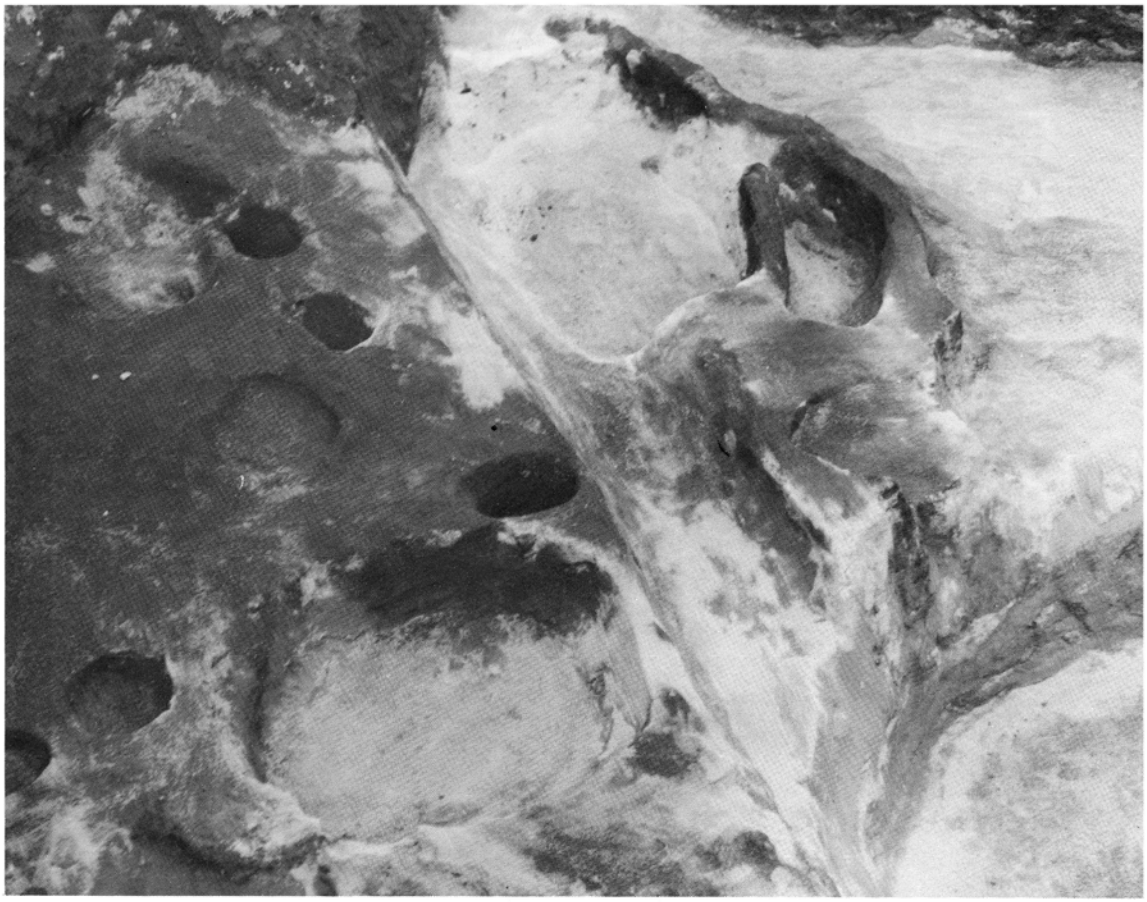
（1）A－Ⅰ・B－Ⅰ区遠景（東より）↑　　（2）D－Ⅰ・D－Ⅳ区遠景（南より）↓

PL. 4



（1）C－Ⅱ区遠景（東より）↑　　（2）E－Ⅱ区（地下鉄・換気塔）遠景（西より）↓

PL. 5



(1) 1号溝(M－1・方位東西)出土状態(南より)↑　(2) 1号溝(M－1・方位東西)出土状態(南より)↓

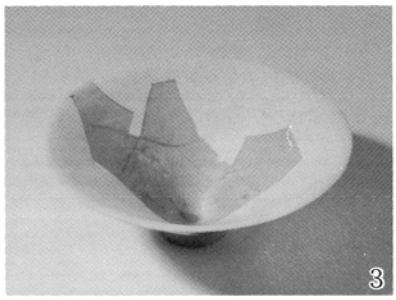
（1）井戸（D－1）出土状態（東より）↑　　（2）井戸（D－1）枠出土状態（南より）↓

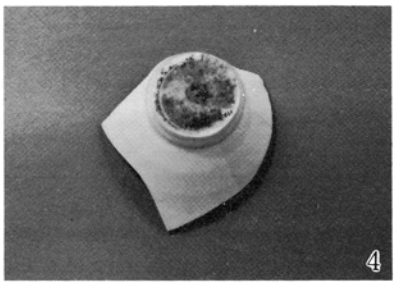
PL. 7

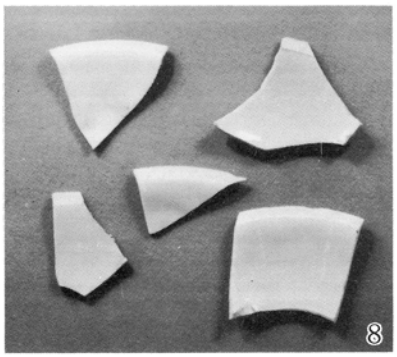
4号溝出土状態（方位，現在の街並平行）

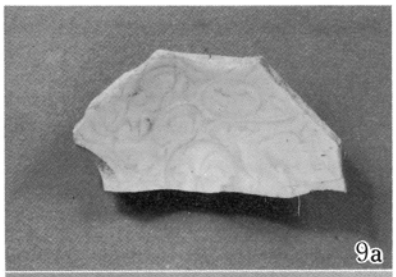
唐草文梅瓶

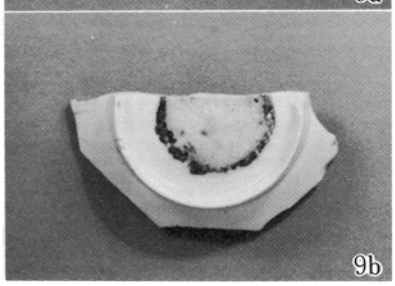
青　白　磁

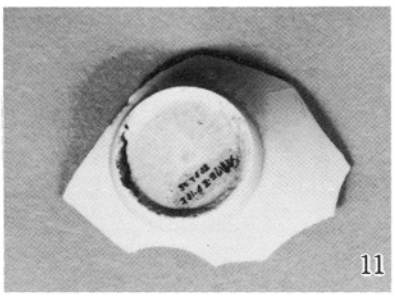

3

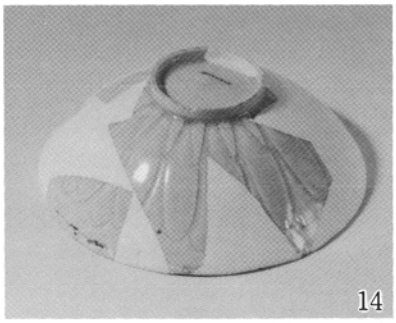

4

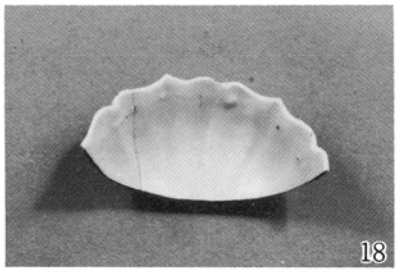

8

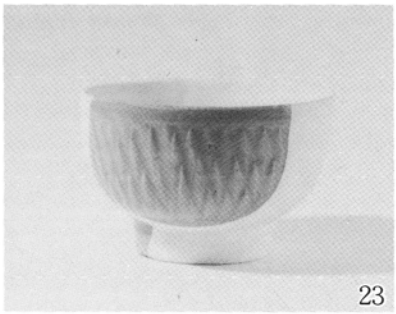

9a

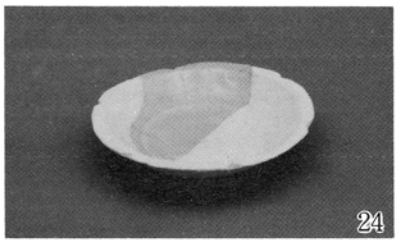

9b

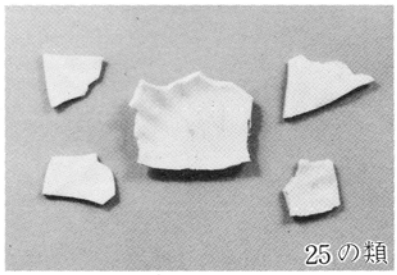

11

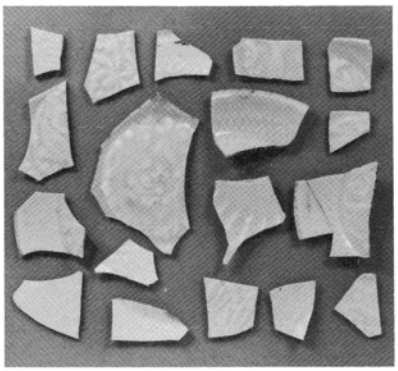

14

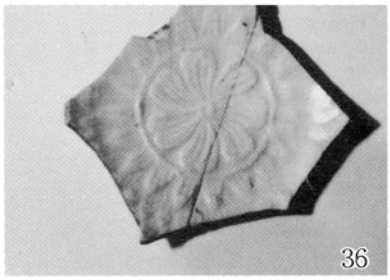

18

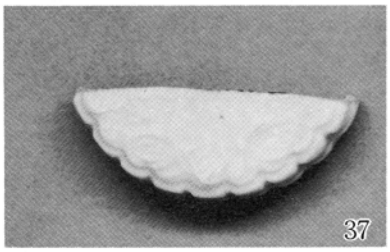

23

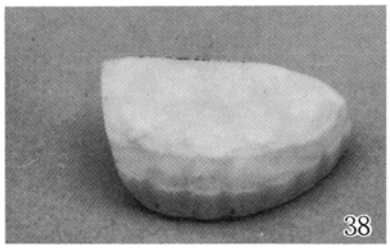

24

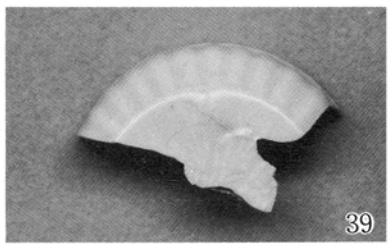

25の類

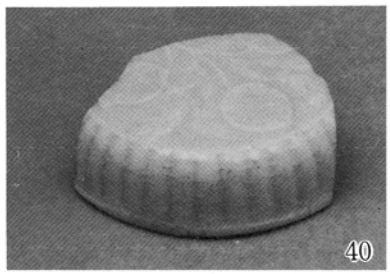

印花のある皿

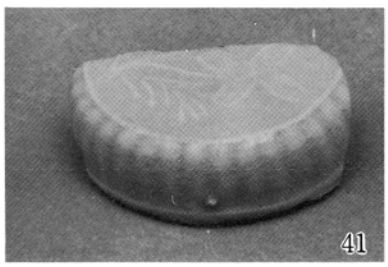

36

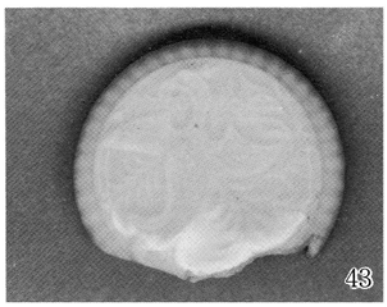

37


38

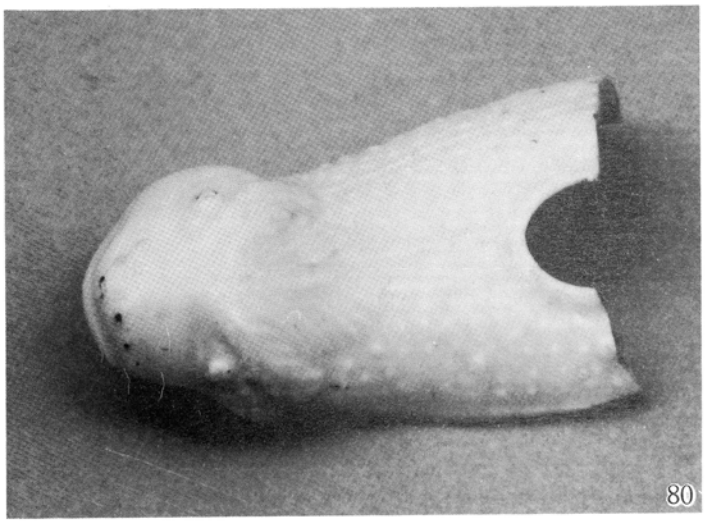

39

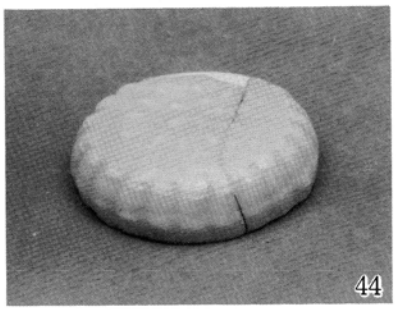

40

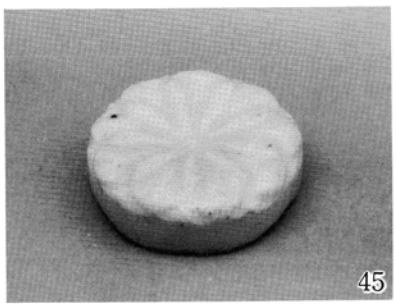

41

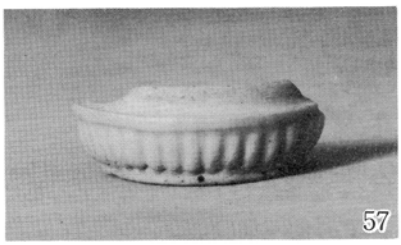

43

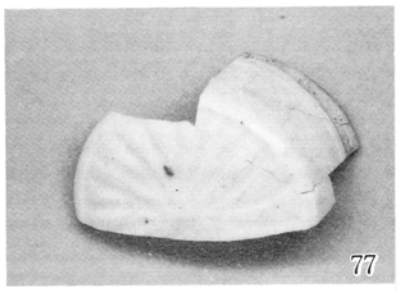
PL. 10

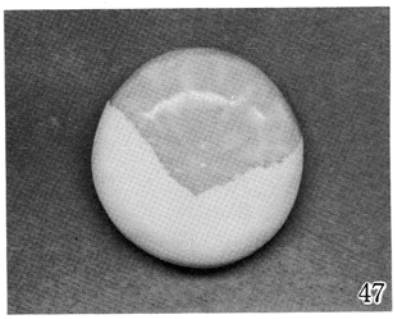


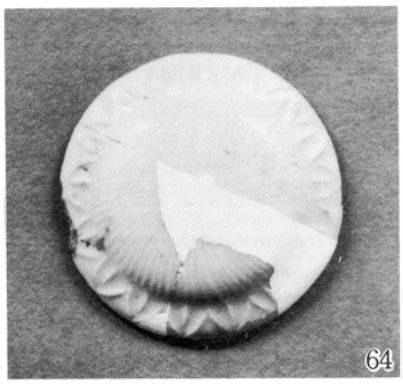


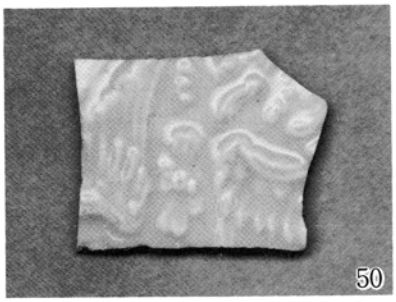


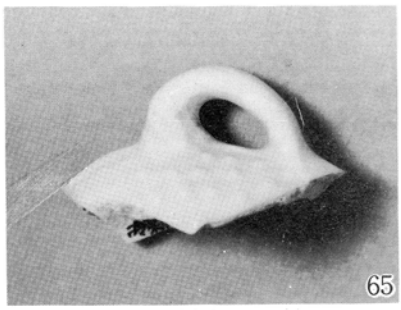


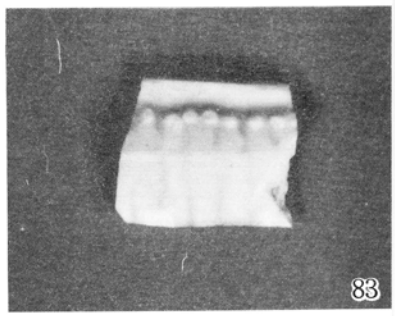


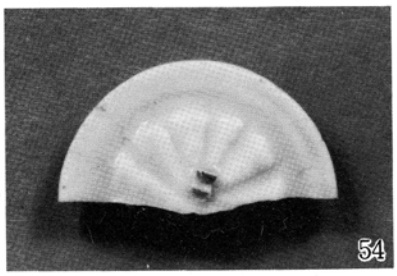


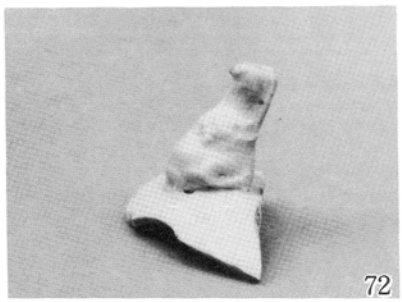


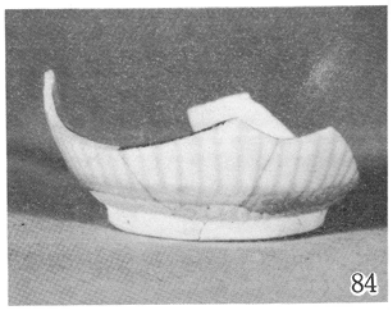






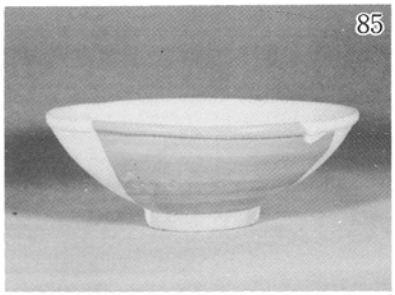


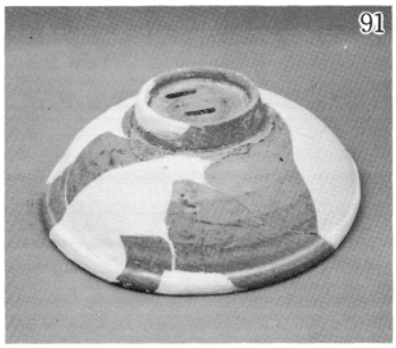


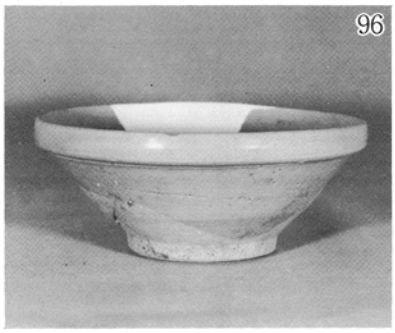


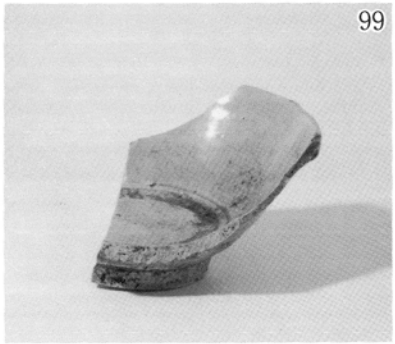
PL. 11

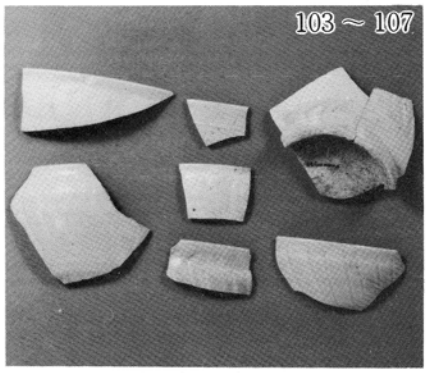
白 磁 碗

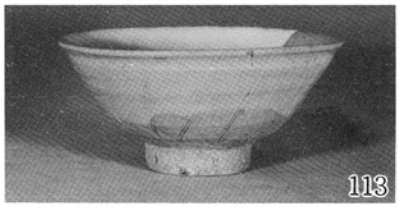

85


91

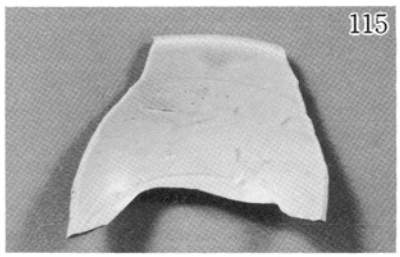

96


99

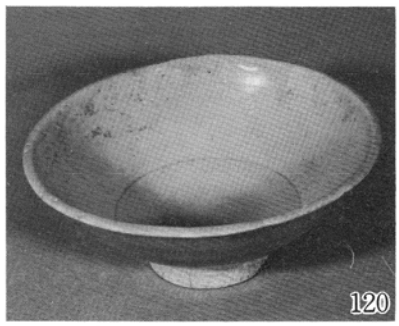

103 ~ 107

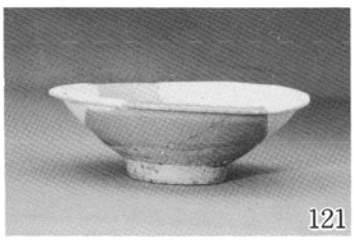

113

114

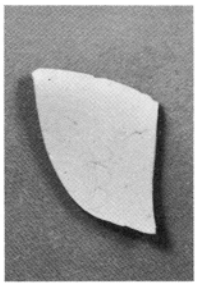

115

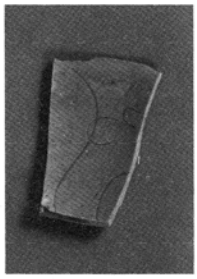
116

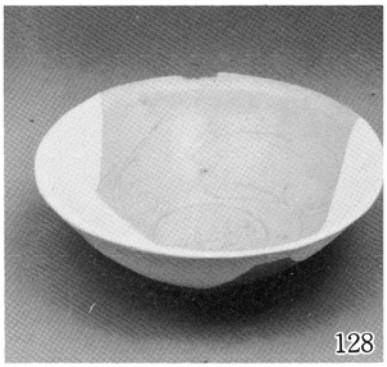

120

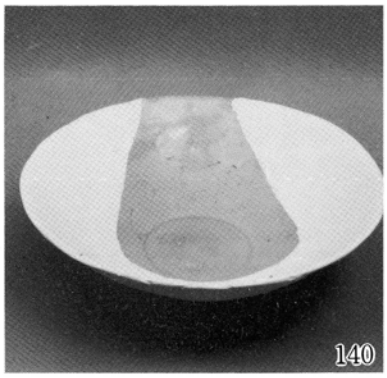

121

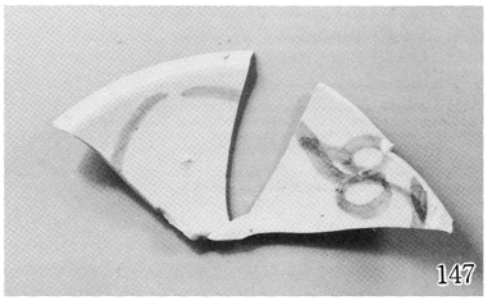
123


125


126

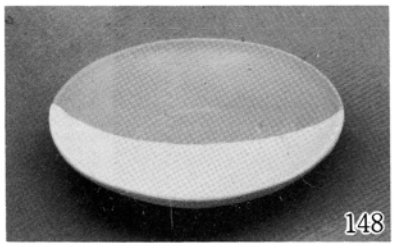

128

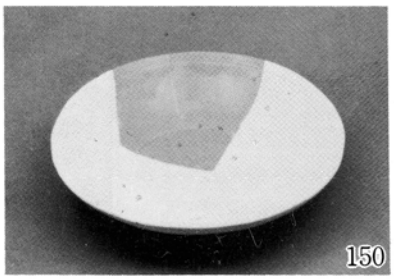

140

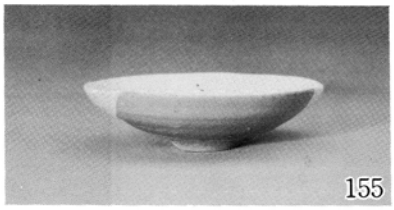

147

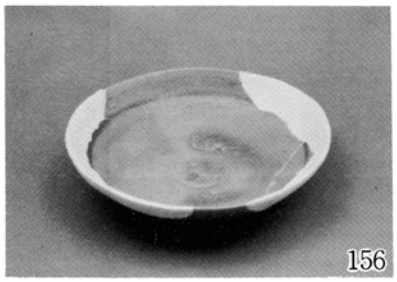
PL. 12

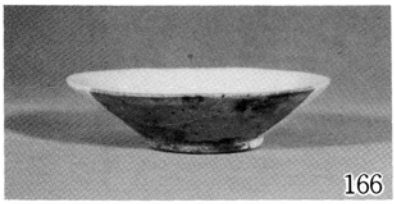
白 磁 皿

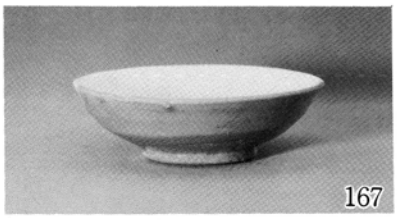

148

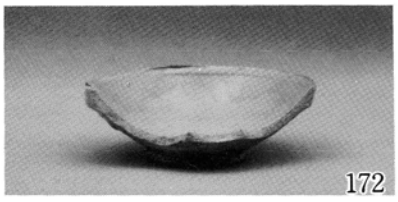

150

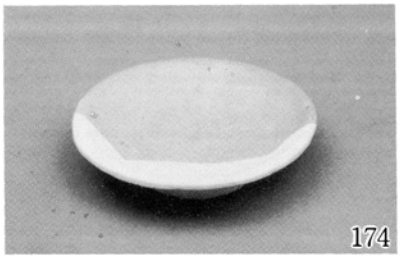

155

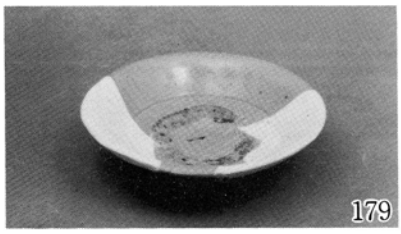

156

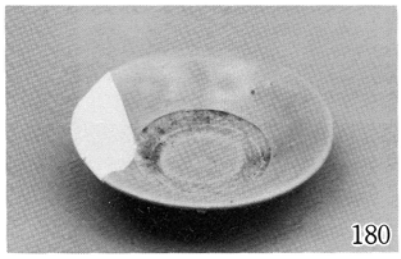

166

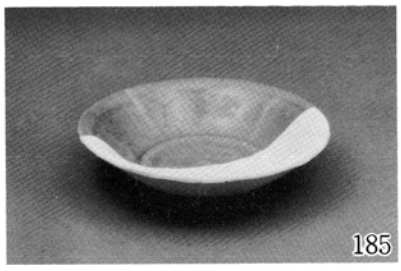

167

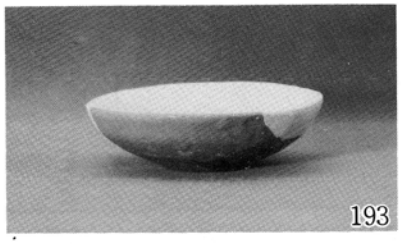

172

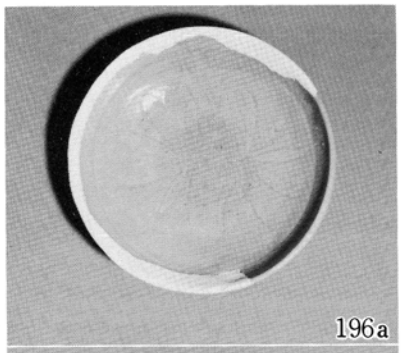

174

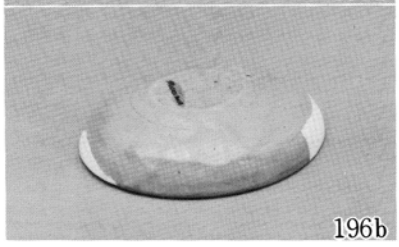

179


180

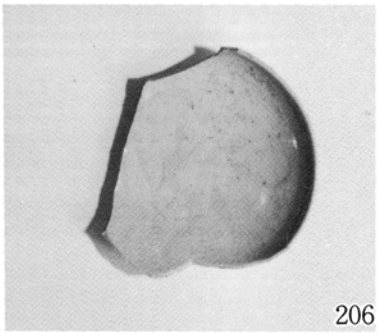

185

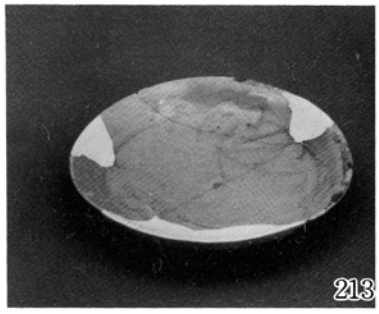

193

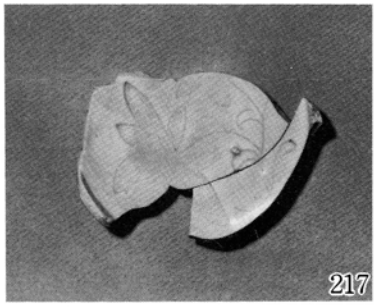

196a

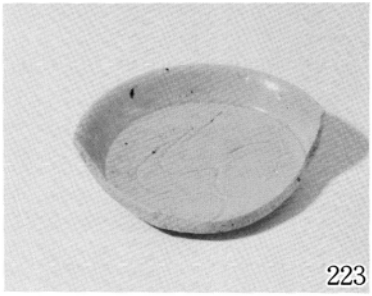

196b

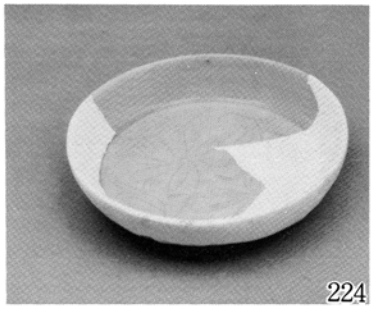
204


206

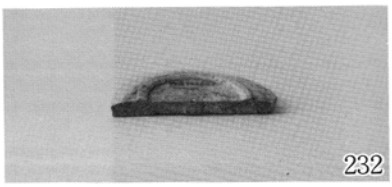

213

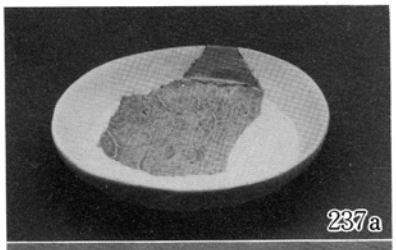

217

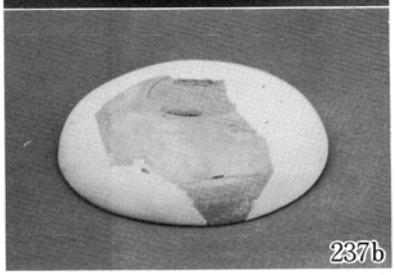

223

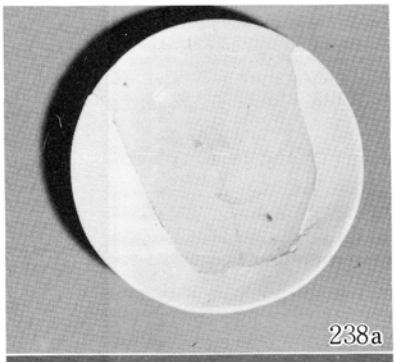

224

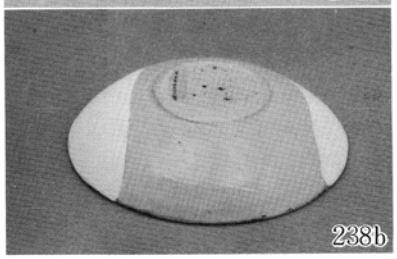
PL. 13

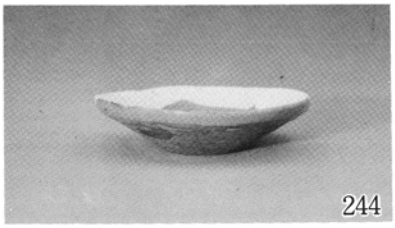

232

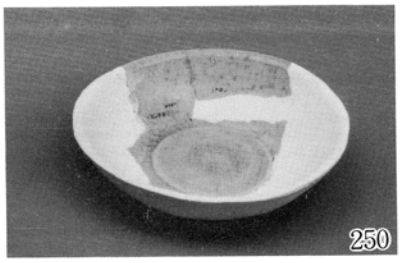

237a

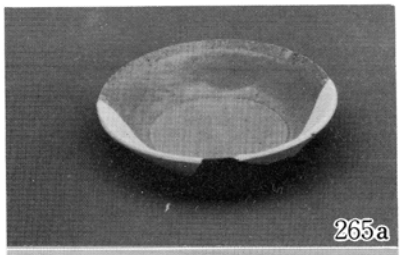

237b


238a

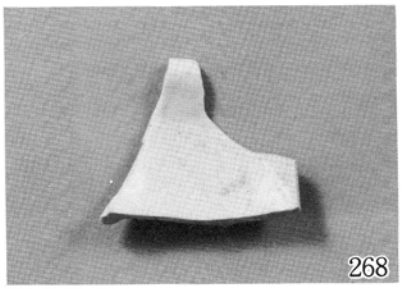

238b

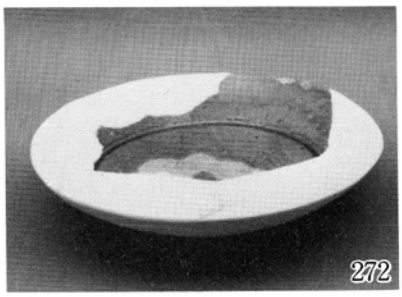

244

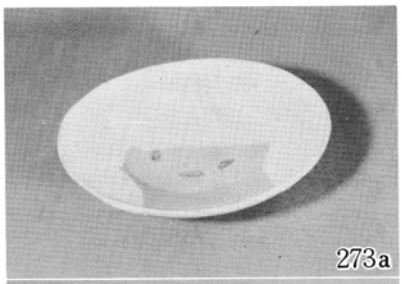

250

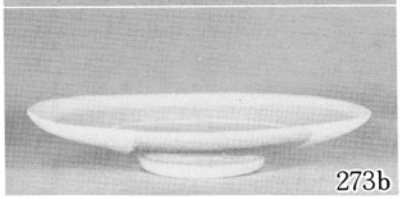

265a

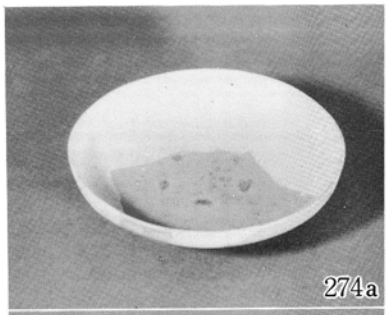
265b

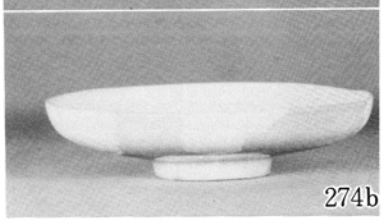

268

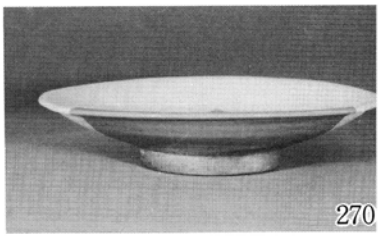

272


273a

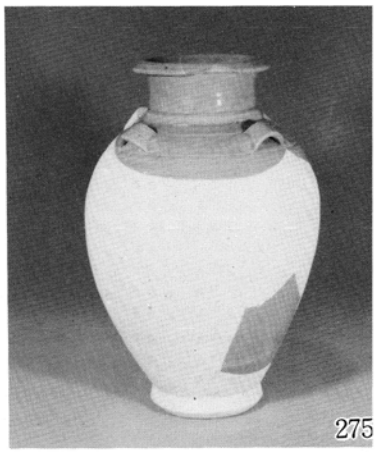

273b

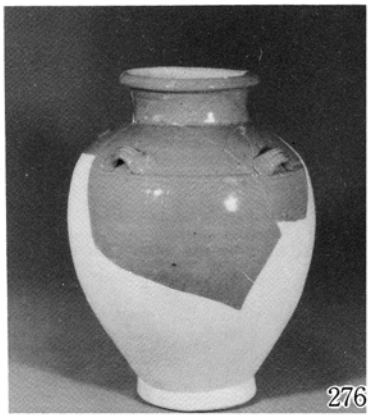

274a


274b

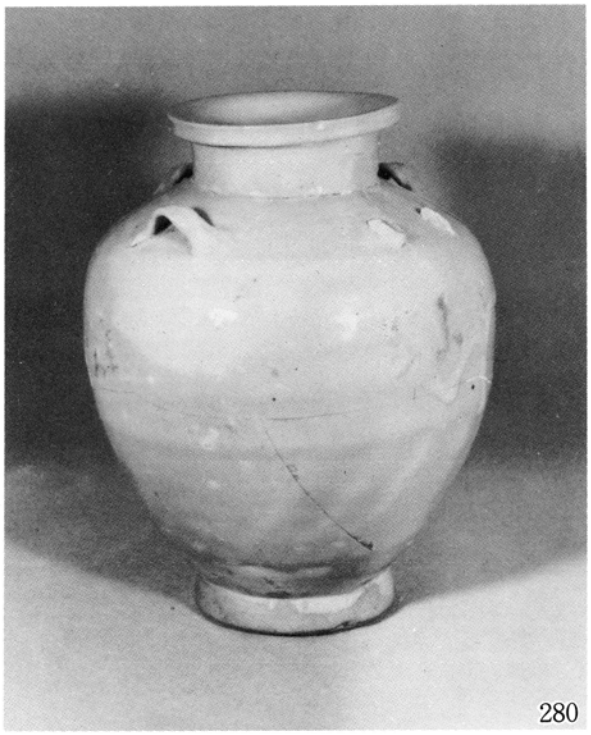

270

白　磁　壺


275


276

PL. 14


280

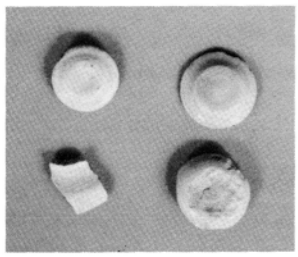
白磁鉄絵壺

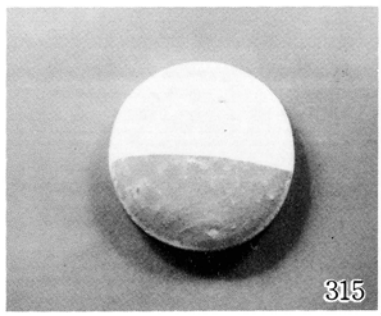
285

289　290　296　297

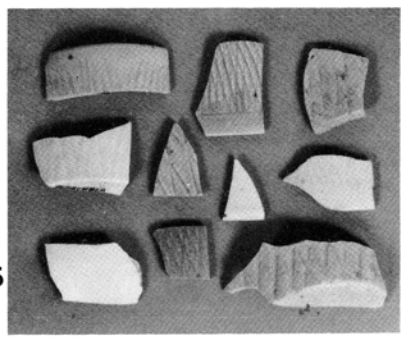
白　磁

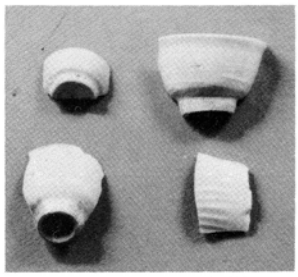
その他の器形

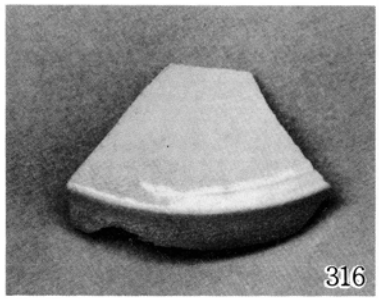

306 ～ 309


315

PL. 15


301 ～ 305の類

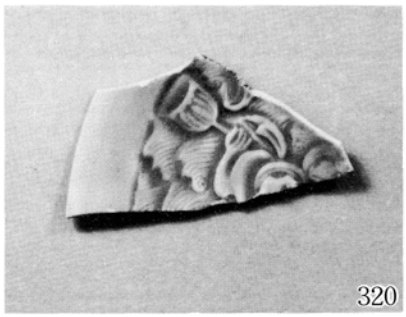

311　313
312　314

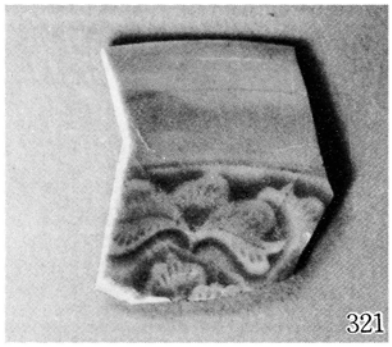

316

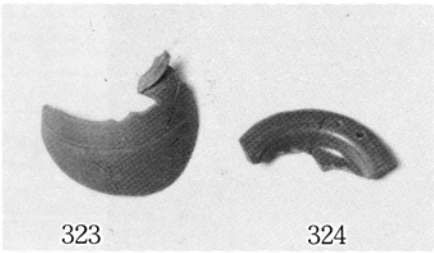
青　磁

耀　州　窯　系

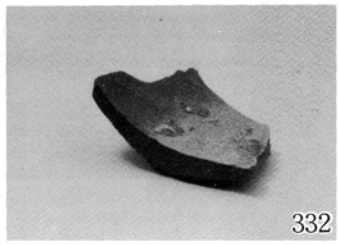
越　州　窯　系


320

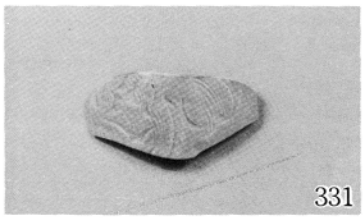

321

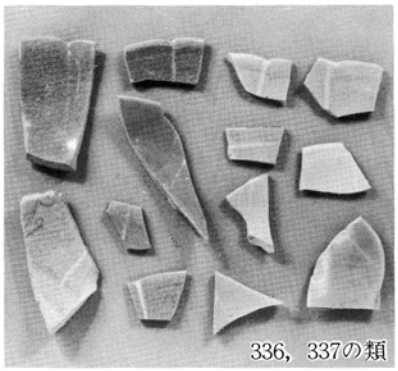

323　324

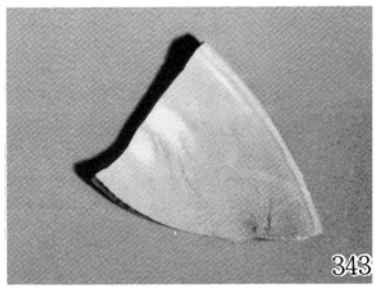
330

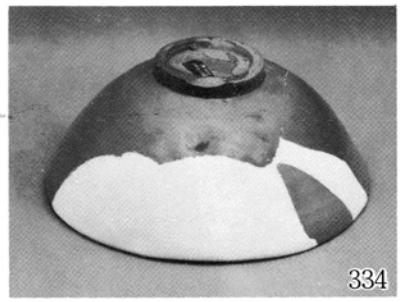

332

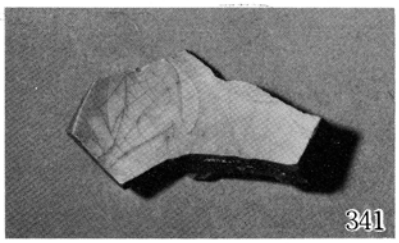
328


331

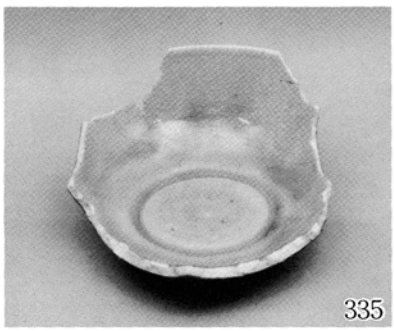

336，337の類

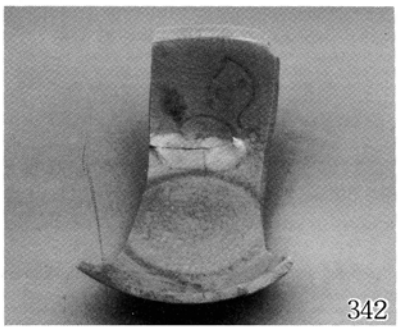

343

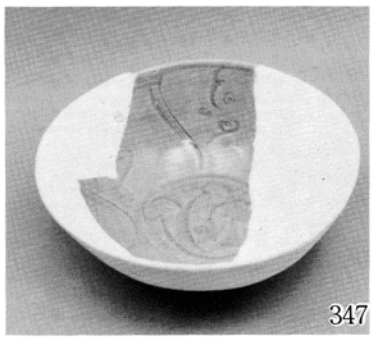

334


341

344

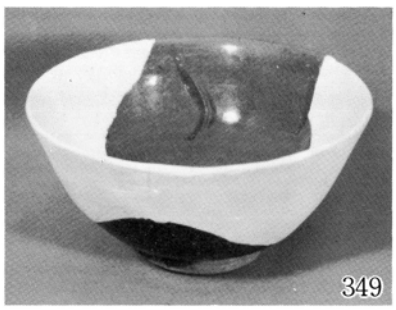

335


342

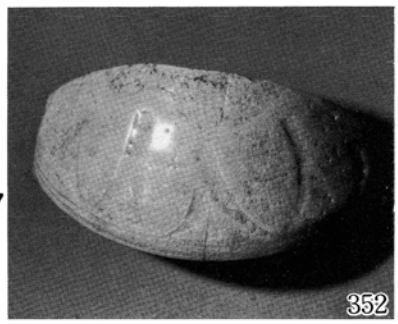

347

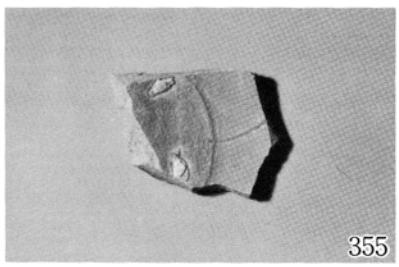
PL. 16

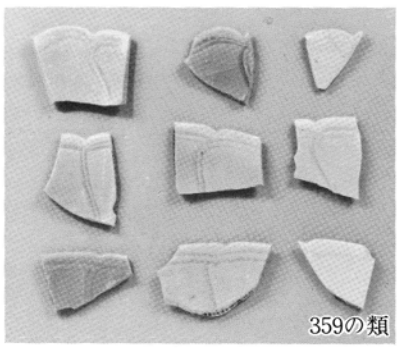
龍泉窯系青磁碗の見込文様


349

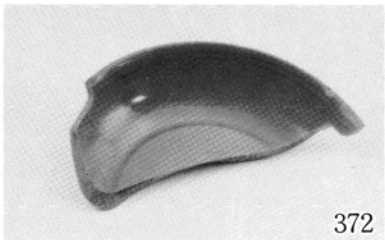
350

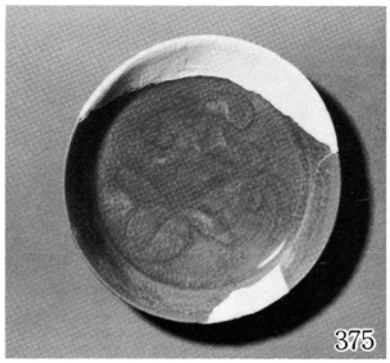

352

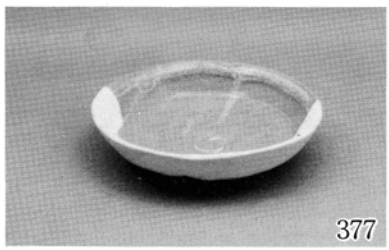

355


359の類

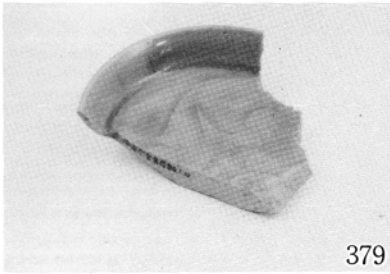
361

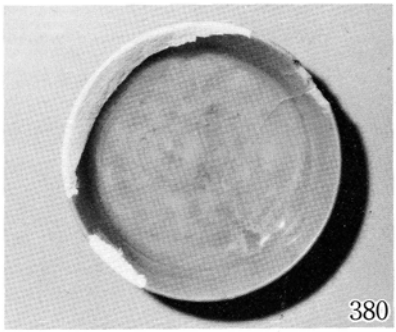

372

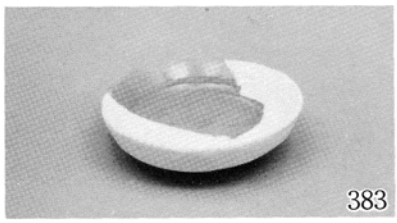

375

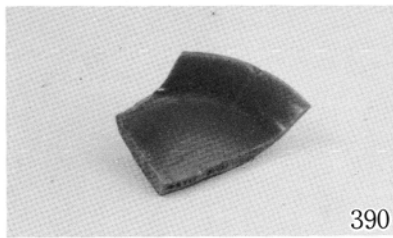

377

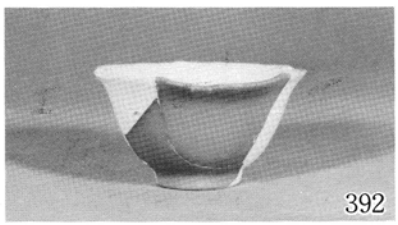
PL. 17

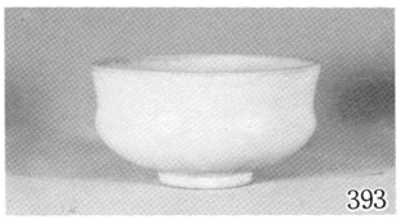

379

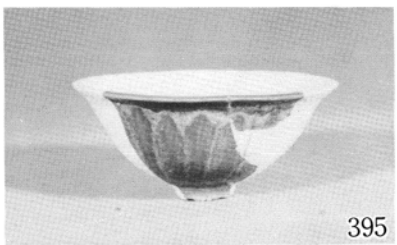

380

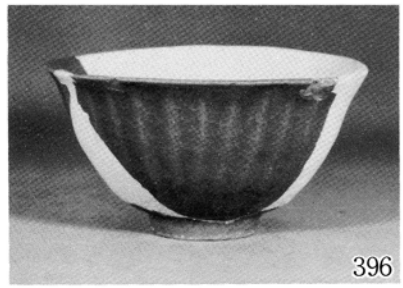

383

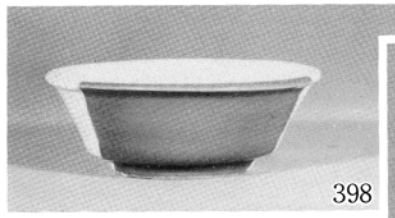

390

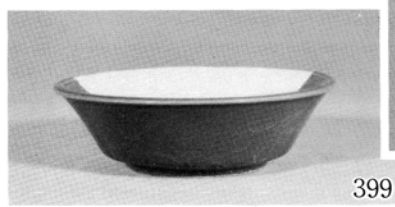

392

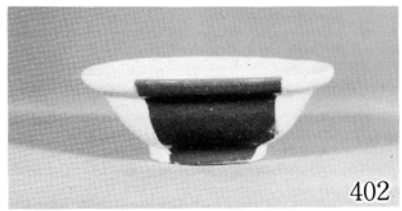

393

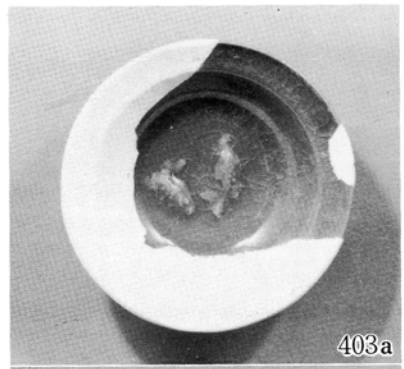

395


396

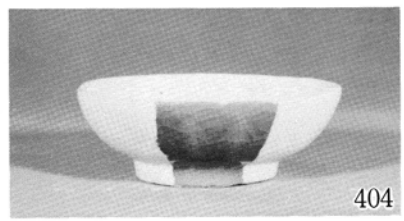

398

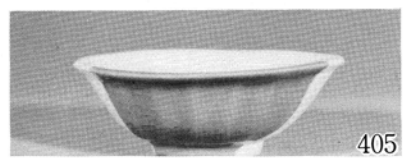

399

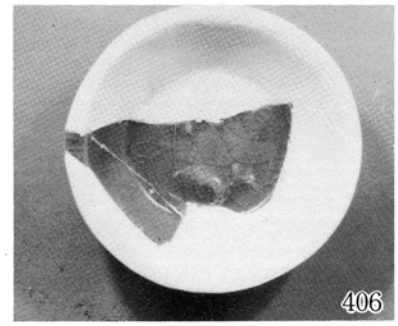

402

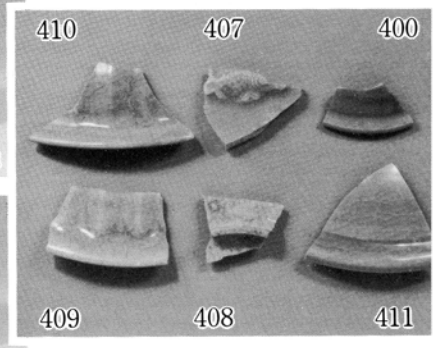

403a

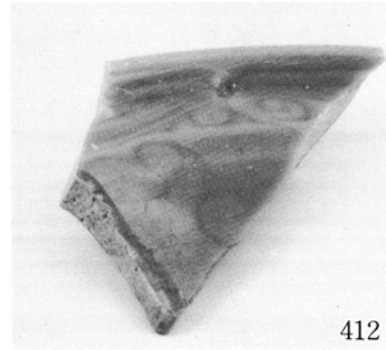
403b

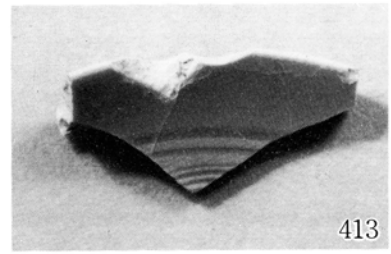

404

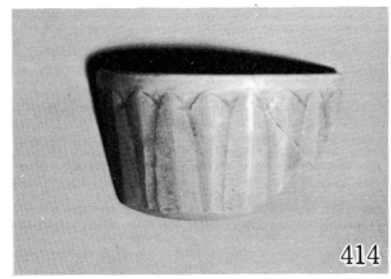

405


406




412

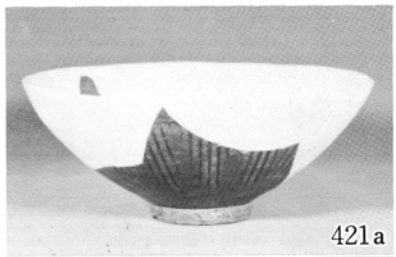

413


414

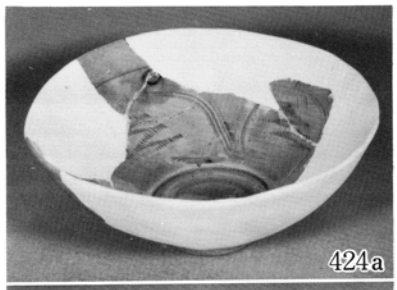
415

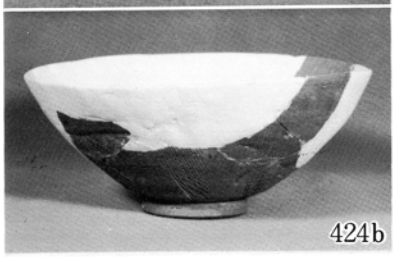
PL. 18

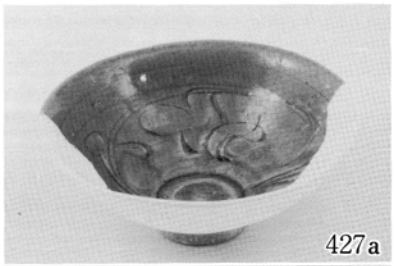
同 安 窯 系

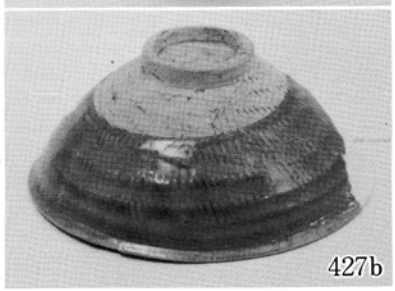

421a

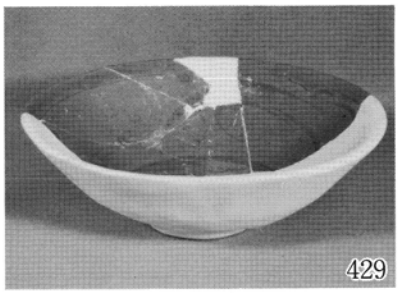
421b


424a


424b


427a

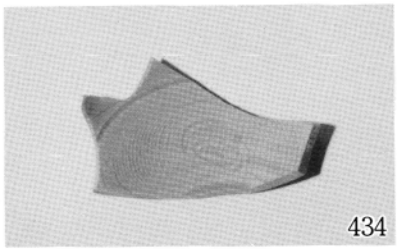

427b

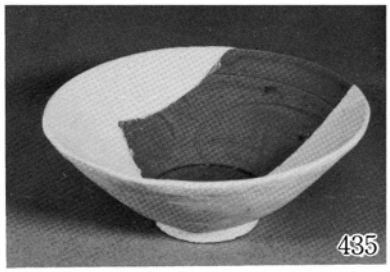

429

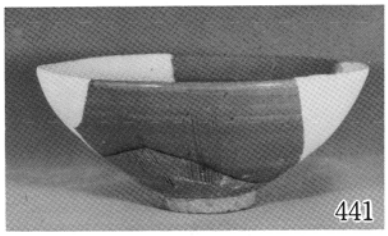
430

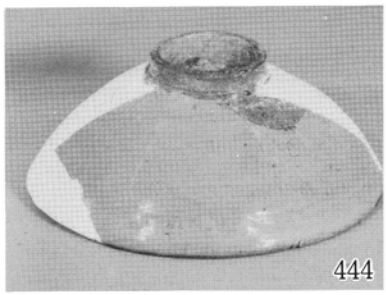
433a

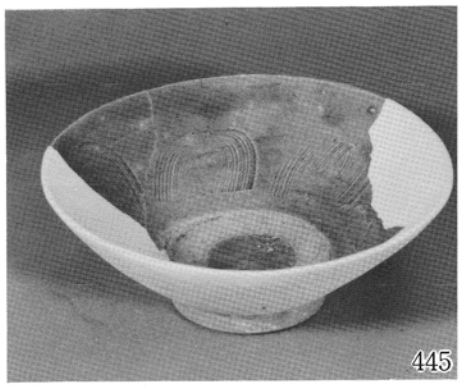
433b


434


435


441

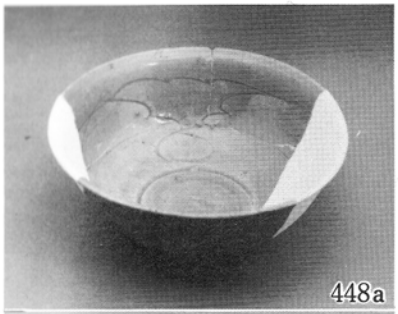

444

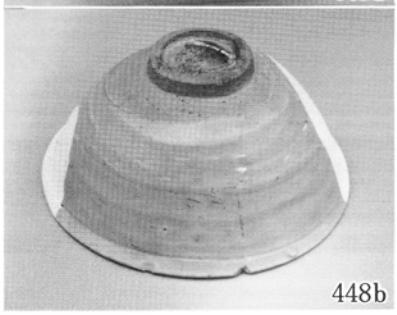

445

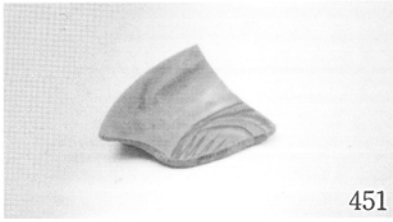
446

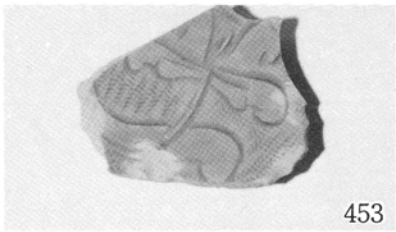
447

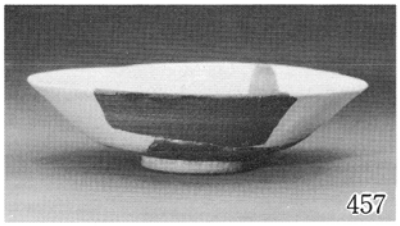
PL. 19

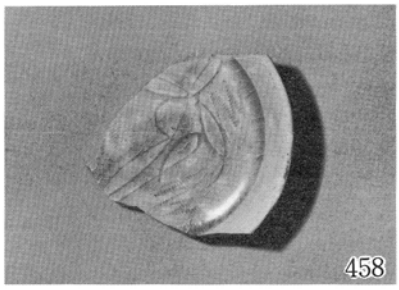

448a

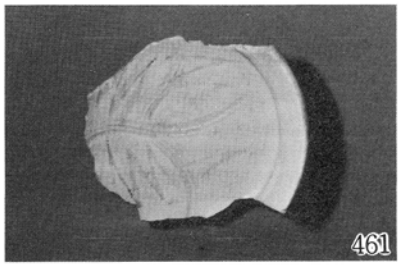

448b

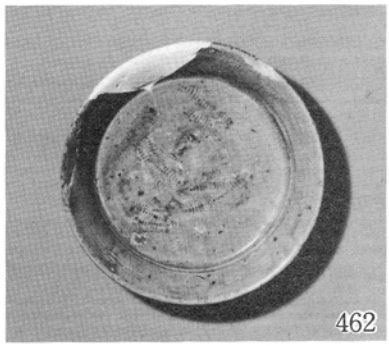

451

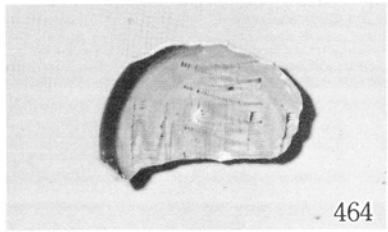

453

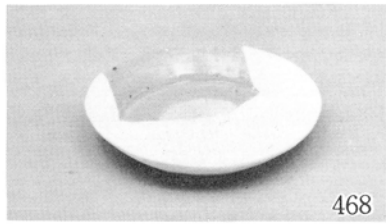

457


458


461

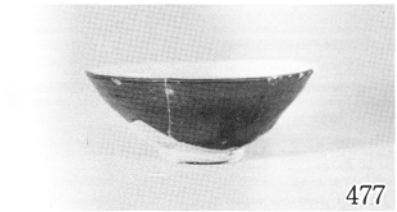

462

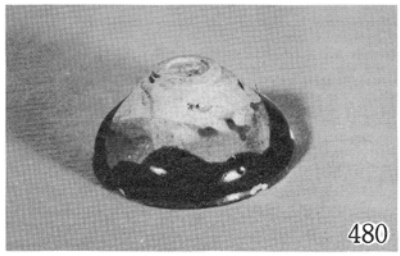

464

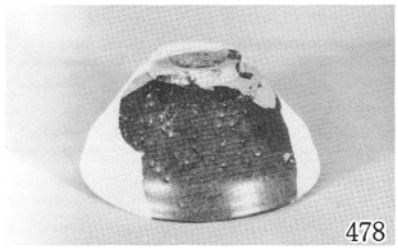

468

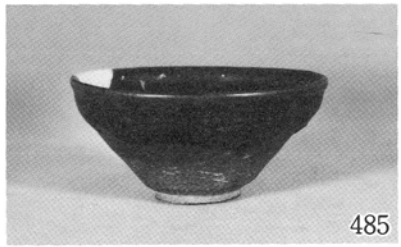
黑 釉 磁

469

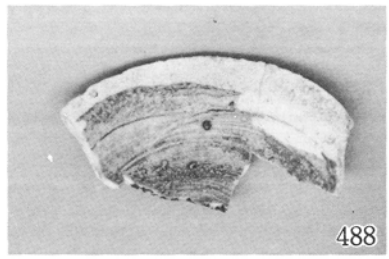

477

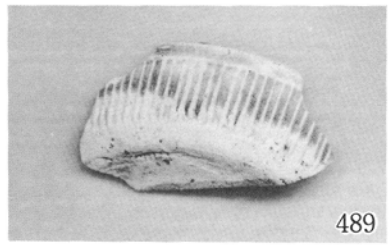

480

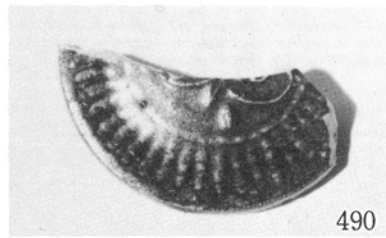

478


485

褐 釉 磁

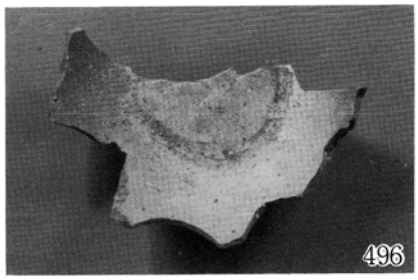

488

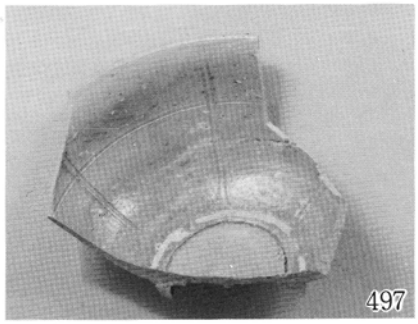

489

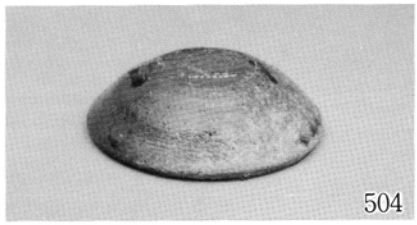

490

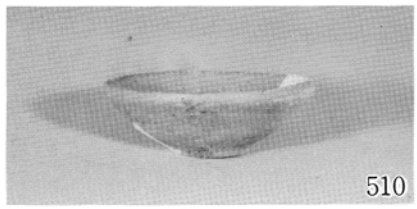
PL. 20

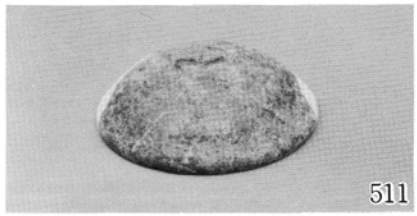
陶器碗・皿



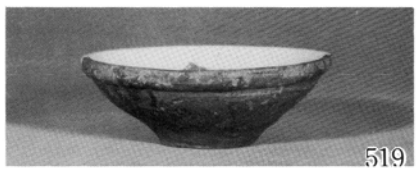




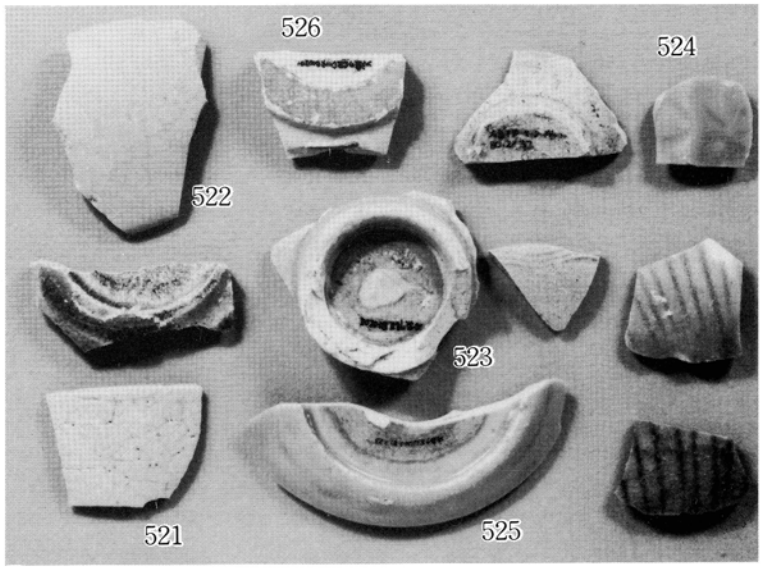


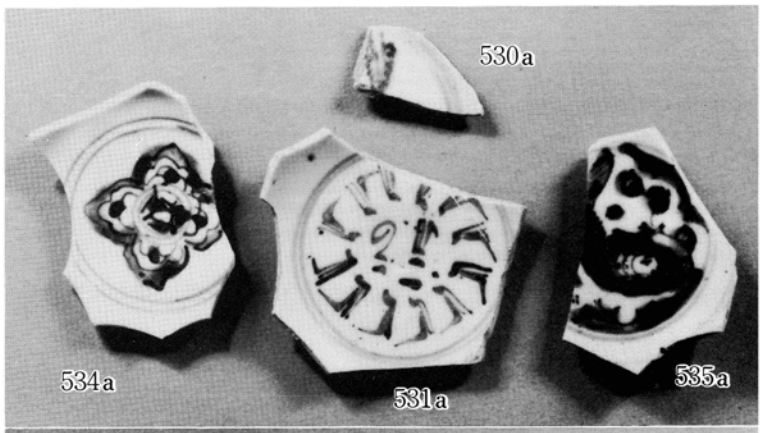


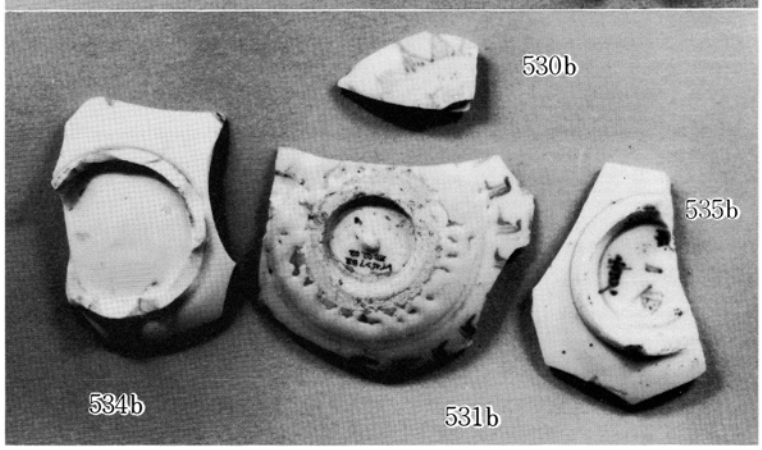
PL. 21

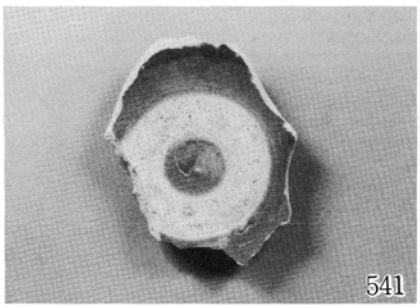


十四世紀半ば以降に属する陶磁器





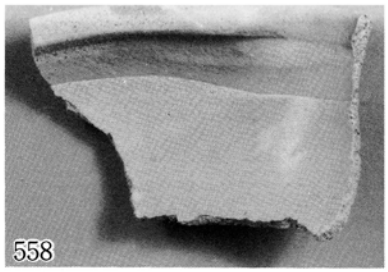


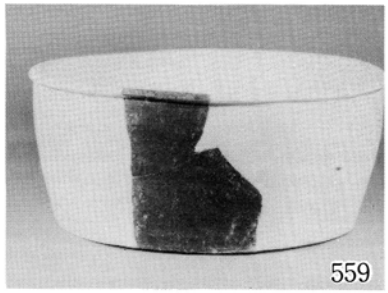


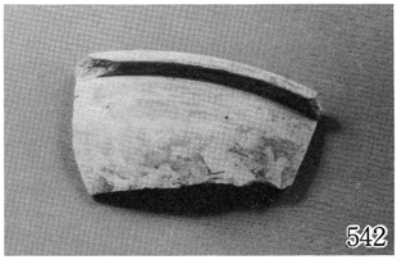
陶　器

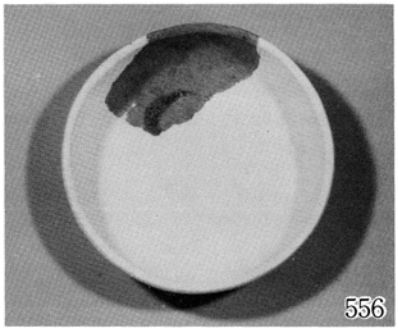
磁
灶
窯
系

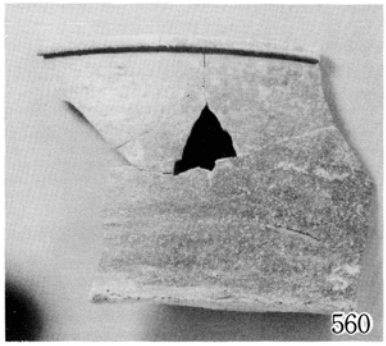
555

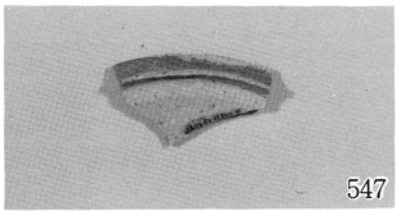

558

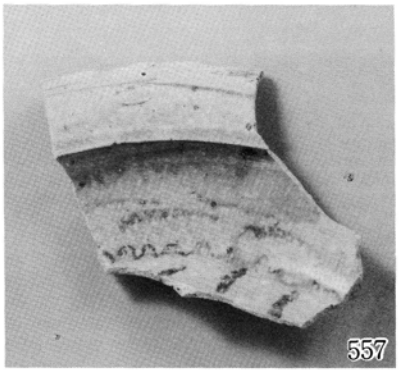

559

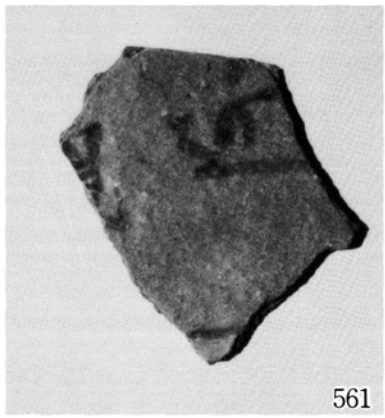

542

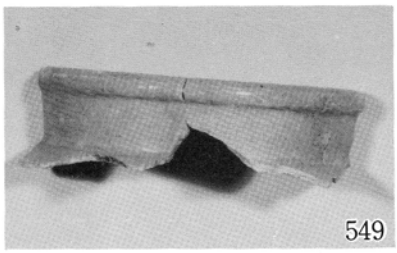

556

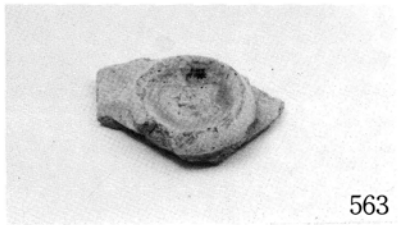

560

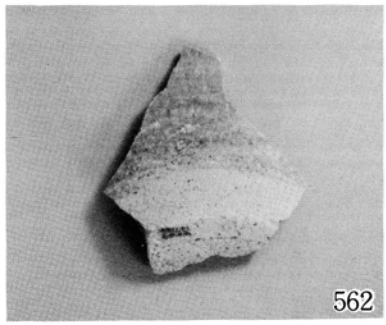

547

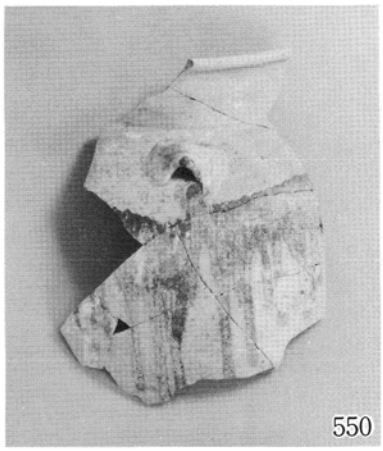

557

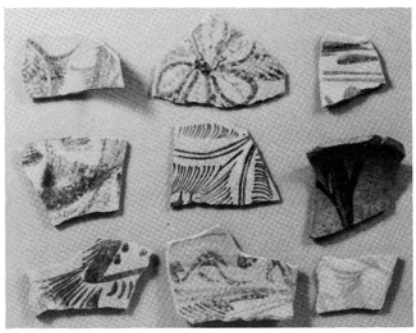

561

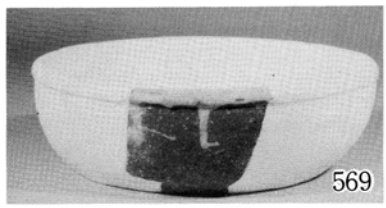

549


563


562


550

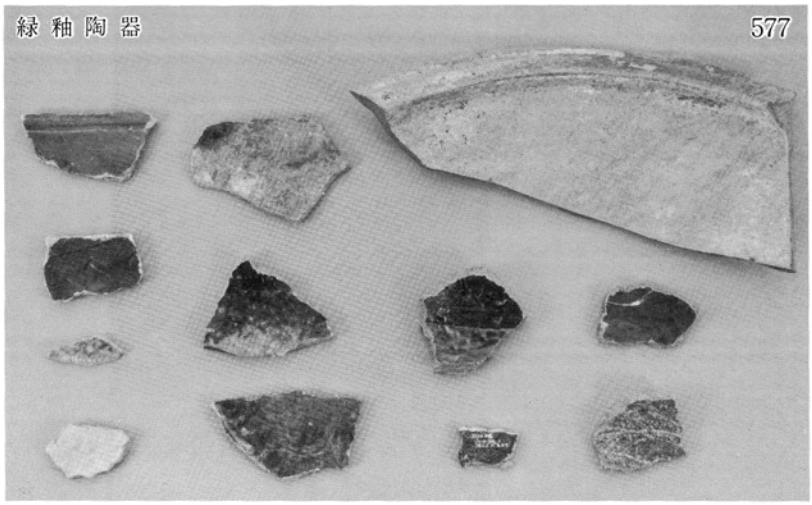



569

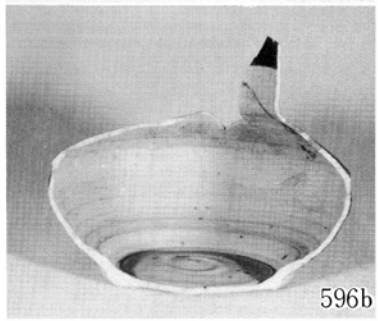
PL. 22

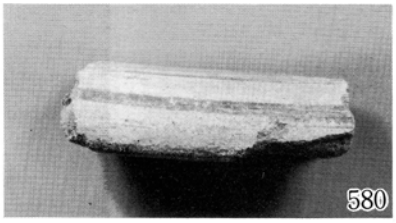
文様のある盤片 →

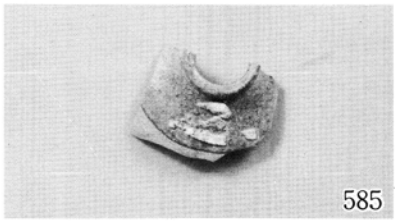
緑釉陶器

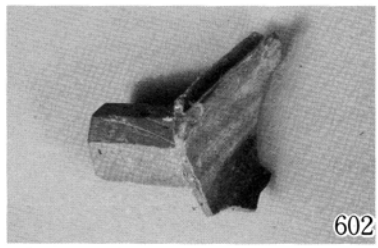

577

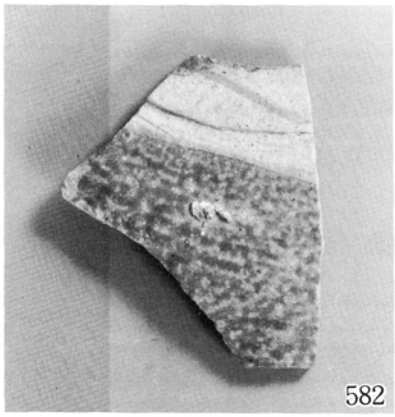
596a

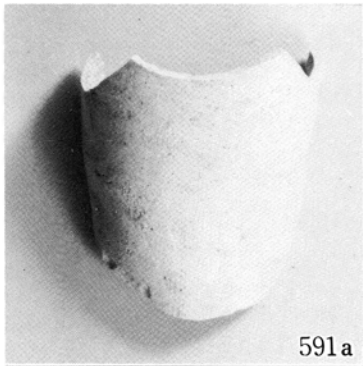

596b


580


585

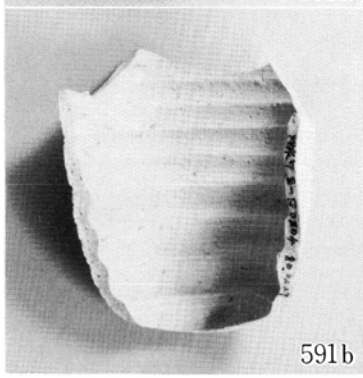

602

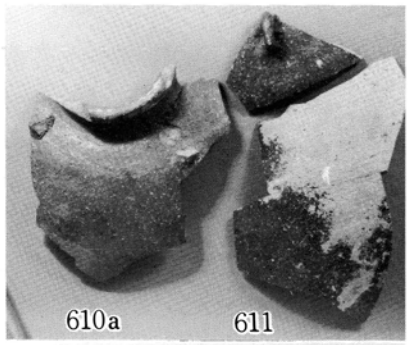

582


591a

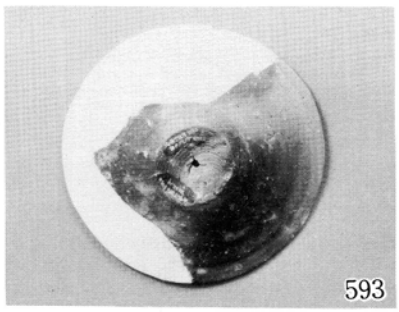
一部施釉あるいは
無釉の陶器

583


591b


610a 611

波文のある四耳壺


593

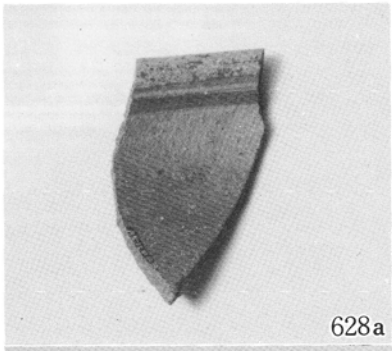
610b

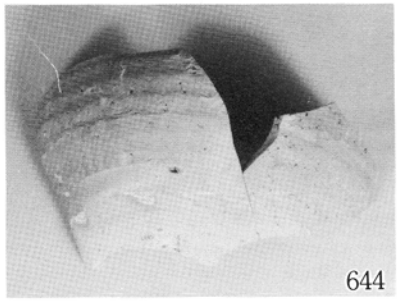
PL. 23

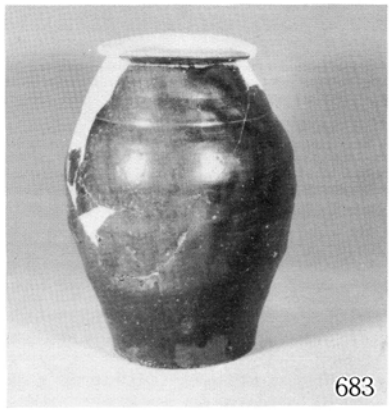
625

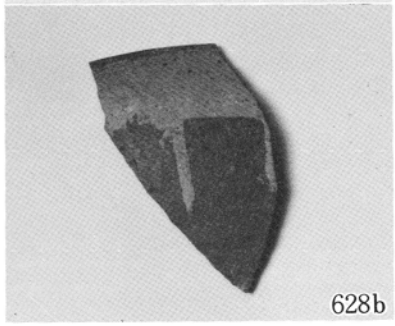
640 ～ 643

678

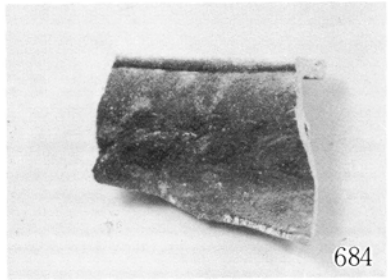

628a

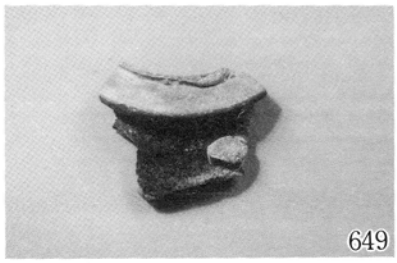

644

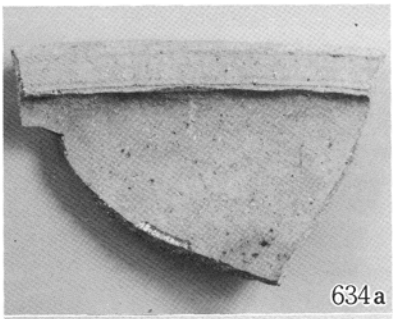

683

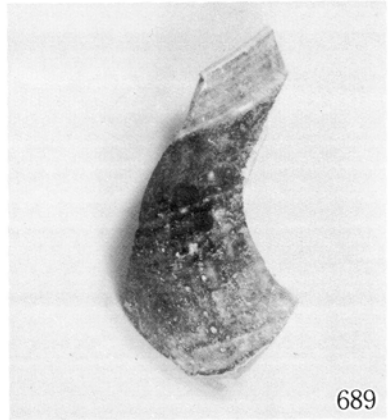

628b

暗 褐 釉 陶 器

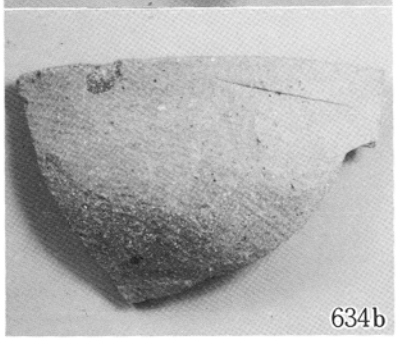

684

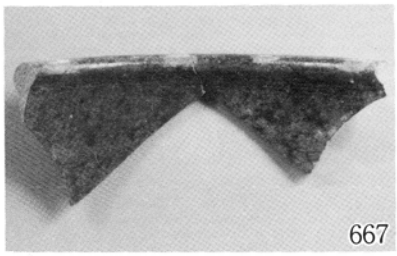

649

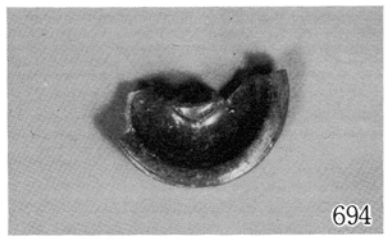

634a

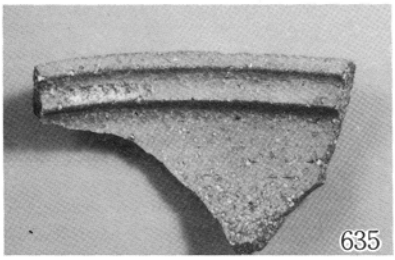

689

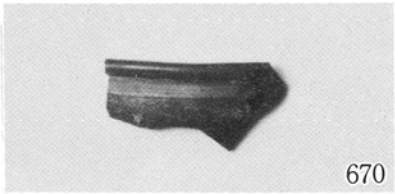
661

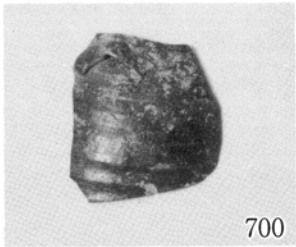

634b


667


694

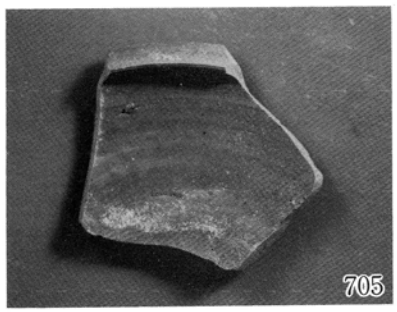

635

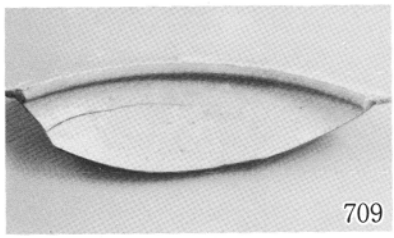

670

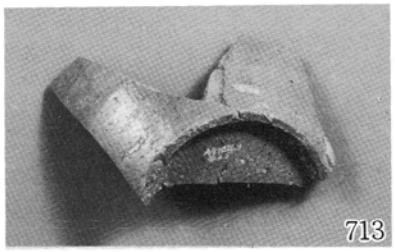

700

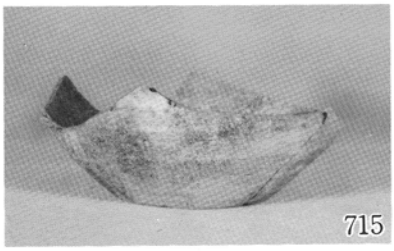
PL. 24

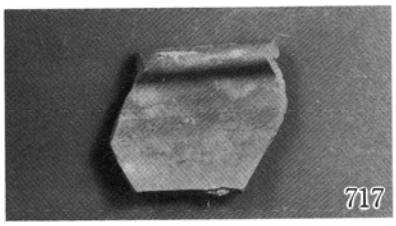
灰青釉陶器

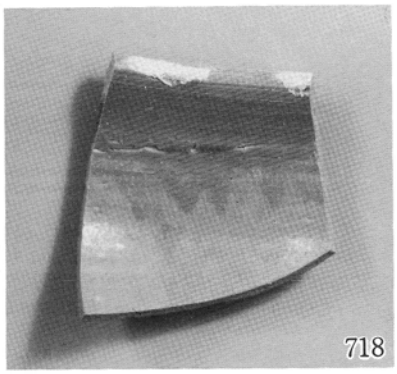

705


709

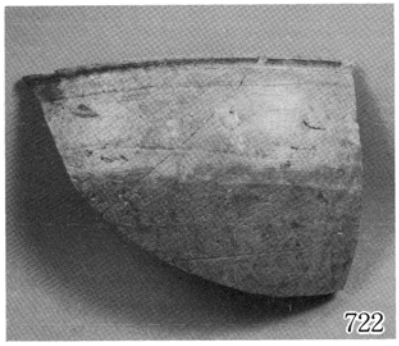

713


715


717

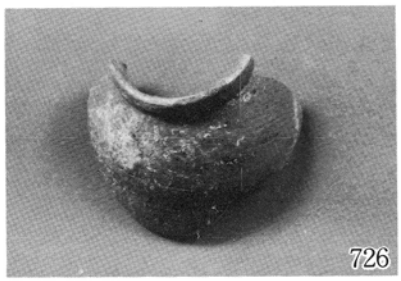

718

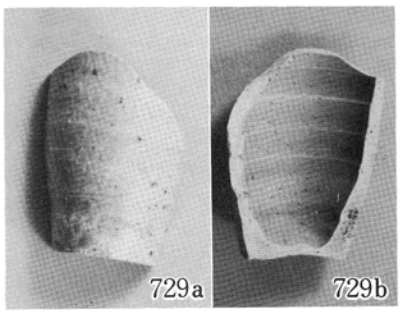
721

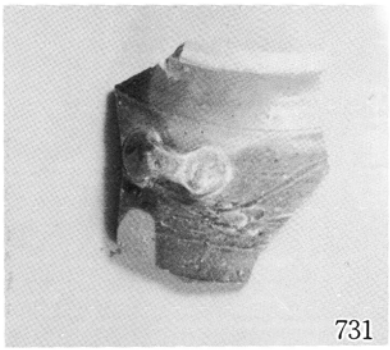

722

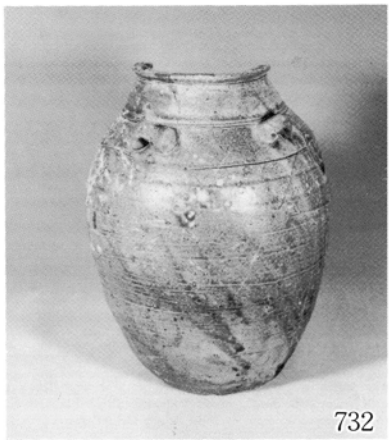
723

褐釉陶器


726

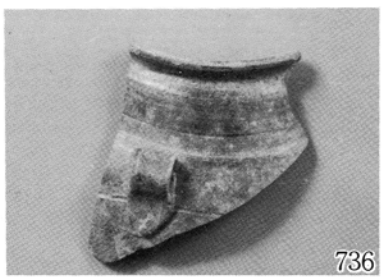

729a 729b


731


732

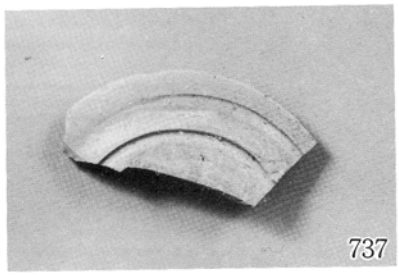
734

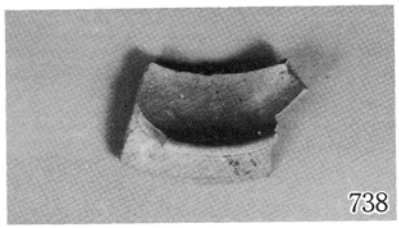
735


736

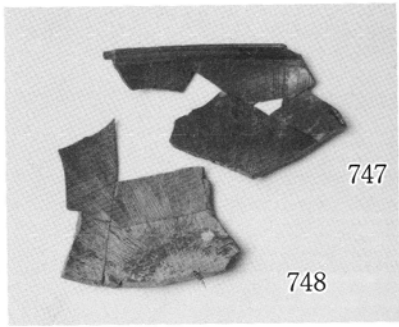
PL. 25

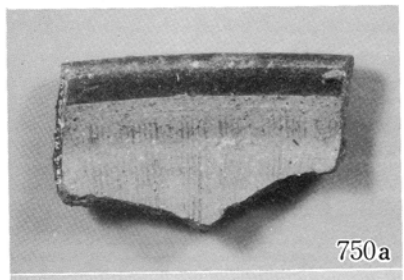
擂　鉢


737

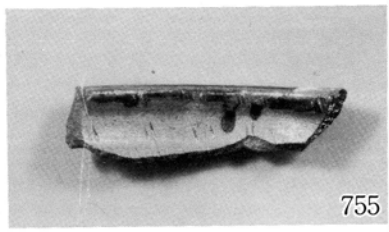

738

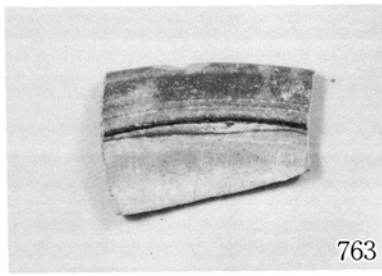
743


747
748


750a

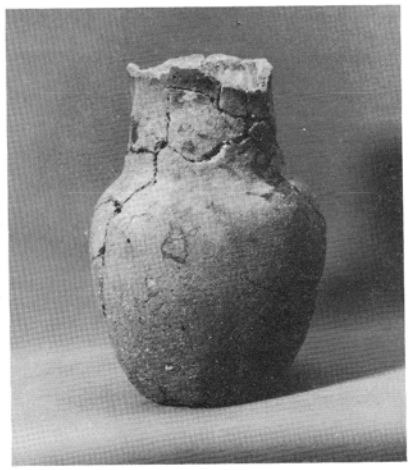
750b


755


763

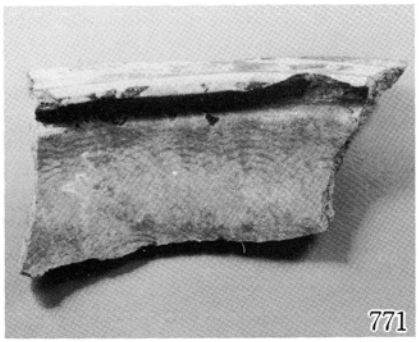
766

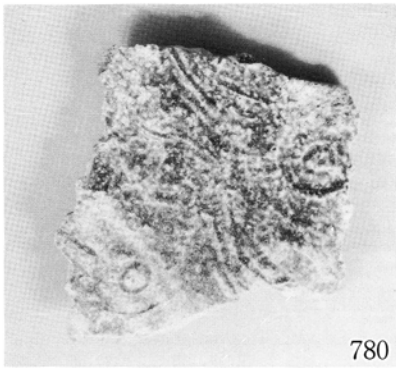
坩　堝

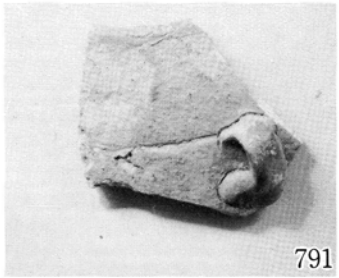

768

769

大型の陶製容器


771

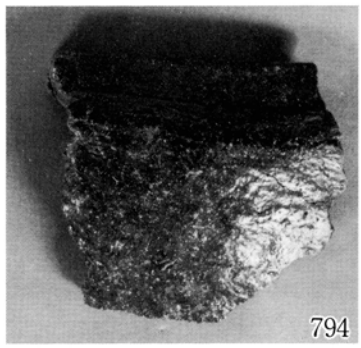

780

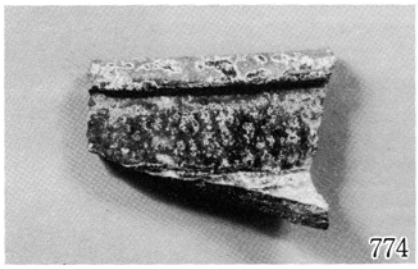

791

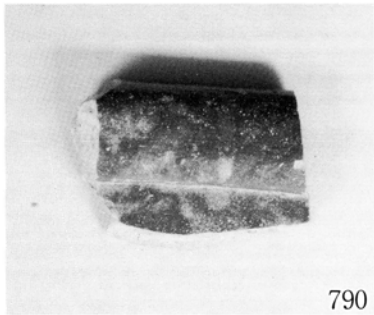
792

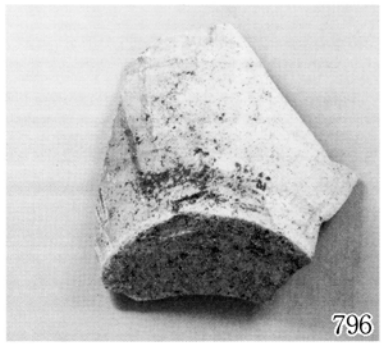
773

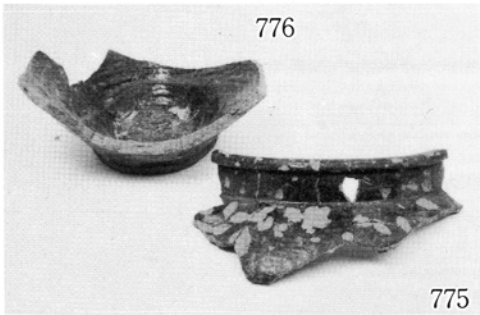
784


794


774


790


796

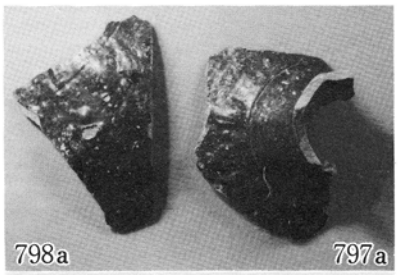

776
775

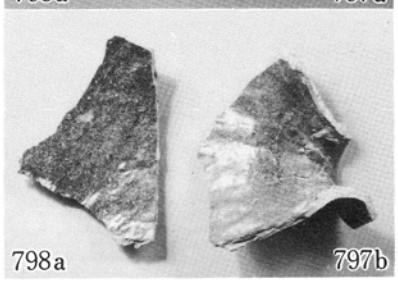
須恵器様の陶器

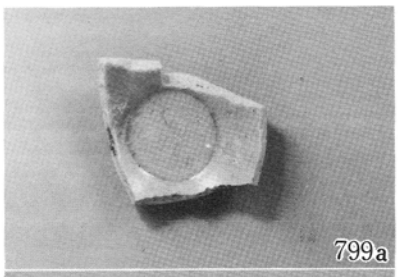
777

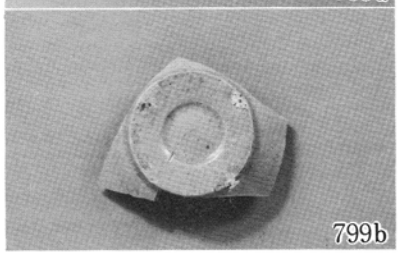
PL. 27

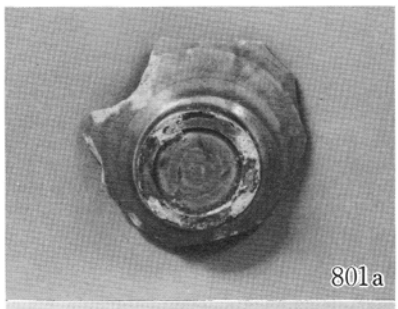
朝鮮の陶磁器

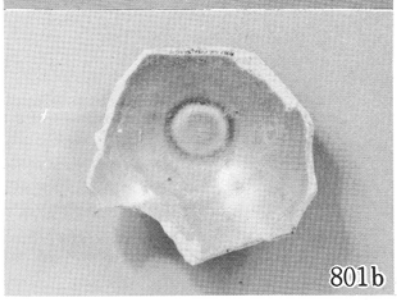

798a 797a

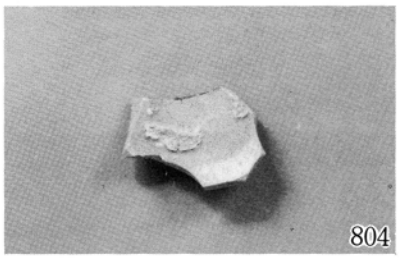

798a 797b

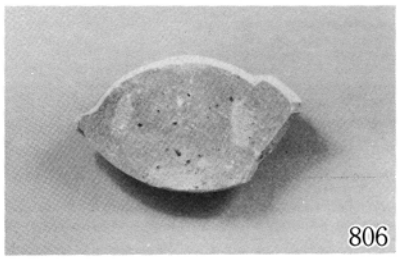

799a


799b

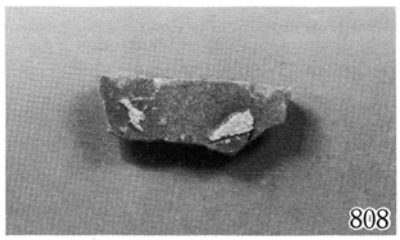

801a

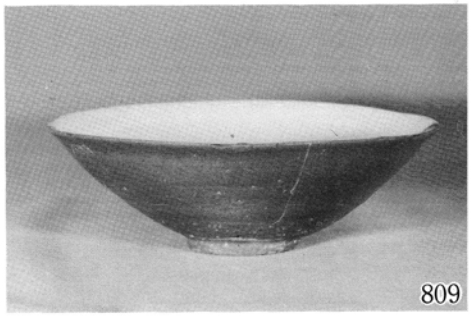

801b

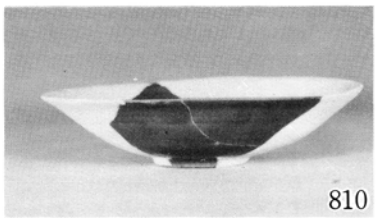

804

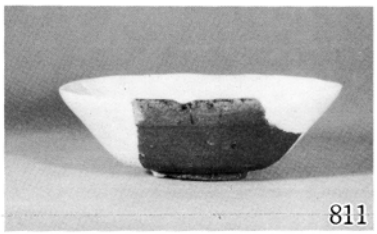

806

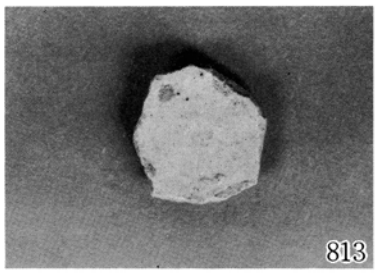
807

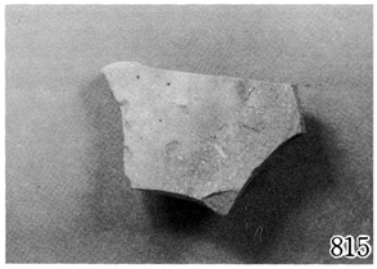

808


809


810


811


813


815

博多Ⅱ　附図

博多第４次調査　（博多区冷泉町7-1）

遺構全体図　1／200

福岡市博多区

博多 II

福岡市埋蔵文化財調査報告書第86集

1982年3月31日

発行　福岡市教育委員会

印刷　栄光印刷株式会社